岩手県立学校個別施設計画

令和2年3月

（令和2年12月改定）

（令和7年12月改定）

岩手県教育委員会

岩手県立学校個別施設計画

目 次

1 はじめに
（1）個別施設計画の必要性･目的 1
（2）対象施設 1
（3）計画期間 2

2 基本的な取組方針
（1）基本的な取組事項 2
（2）重点的な取組事項 2

3 施設の長寿命化対策の優先順位の考え方
（1）施設評価（一次評価（定量評価）） 4
（2）施設評価（二次評価（定性評価）） 7
（3）今後の方向性 8

4 対象施設の現状把握 10

5 施設保有の最適化に向けた取組
（1）社会経済情勢等の変化への対応 11
（2）対象施設の方向性 11

6 施設の長寿命化と経費負担の平準化に向けた取組
（1）長寿命化対策の概要 17
（2）施設の目標使用年数 18

7 施設利用者等の安全･安心の確保に向けた取組 18

8 長寿命化等対策の方向性と概算経費等
（1）計画期間中における施設の方向性と対策の内容 18
（2）実施期間中の概算経費 18

1 はじめに

（1）個別施設計画の必要性・目的

岩手県では、これまで社会情勢や県民ニーズに対応するため、多くの公共施設等を建設してきたところですが、現在、これら公共施設等の老朽化が進んでおり、今後一斉に大規模修繕・更新の時期を迎え、多額の経費が必要となること、また、人口減少や少子高齢化など社会情勢や県民ニーズの変化、これに伴う社会保障関係費の増加や公債費の高水準での推移等により、厳しい財政状況が見込まれています。

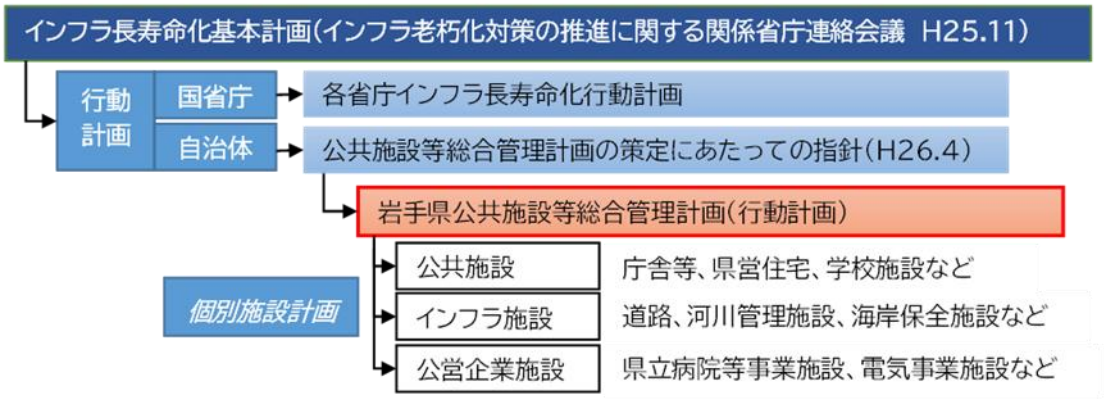
こうした状況を踏まえ、公共施設等の全体状況を把握し、計画的な更新や長寿命化、施設配置の最適化により、財政負担の軽減・平準化を図るなど長期的な視点に立った公共施設マネジメントを推進するため、県では平成28年3月に「岩手県公共施設等総合管理計画」を、令和7年12月には「第2期岩手県公共施設等総合管理計画」（以下「総合管理計画」という。）を策定しました。

岩手県立学校個別施設計画は、総合管理計画に基づく、長期的な視点に立った公共施設等マネジメントの取組を推進するための具体的な計画として県立学校等の施設について策定するものです。

この計画では、施設の利用状況や建物性能、維持管理コストなどの定量的な情報による一次評価、また、施策上の必要性や代替可能性といった定性的な情報による二次評価を行い、その結果に基づき施設の必要性や大規模施設等整備事業の優先度などを定め、戦略的な維持管理・更新等を推進し、実効的な対策の取組を推進するものです。

なお、これらの評価結果をもって直ちに当該施設の取扱いを定めるものではなく、施設をめぐる社会情勢及び本県の財政状況を考慮し、総合管理計画の趣旨を踏まえて実行していくものです。

■本県における個別施設計画の位置付け■



（2）対象施設

令和7年4月1日現在における県立学校施設は 128 施設 997,106.87 ㎡あり、そのうち延床面積 200 ㎡以上の公共施設を本計画の対象とします。

【施設類型・面積等】

学校施設（学校）：82 施設 751 棟

建築面積 502,507.08 ㎡　延床面積 888,209.60 ㎡

（主な施設：中学校、高等学校、特別支援学校）

学校施設（公舎）：46 施設 57 棟

建築面積 14,023.64 ㎡　延床面積 33,390.60 ㎡

（主な施設：職員住宅）

（3）計画期間

計画期間は令和2年度から令和16年度までとし、施設ごとの具体的な対策は、今後5年間（令和7年度～令和11年度）で取り組むものとします。

また、社会情勢の変化や計画の進捗状況を勘案し、概ね5年を目安に計画を更新することとします。これにかかわらず見直しが必要な場合は適宜更新を行うこととします。

2 基本的な取組方針

（1）基本的な取組事項

建築基準法など法令に基づく定期点検の実施等により、施設利用者等の安全・安心の確保に努めます。

今後は、老朽化に伴う維持管理や修繕、更新等に要する経費の増大が懸念されることから、引き続き総合管理計画の方針に基づく定期的な点検に取り組むとともに、計画的な維持管理・長寿命化を推進します。

このほか、施設利用状況や需要の変化等を見据えた施設総量の適正化を図ります。

（2）重点的な取組事項

① 施設保有の最適化に向けた取組

社会情勢の変化に対応し、施設の機能の統合や廃止について検討するなど、情勢の変化に合わせた施設保有の最適化に向けて取り組みます。

また、施設保有の最適化の検討に当たっては、「県立高等学校再編計画」及び「岩手県立特別支援学校整備計画」との整合性を図りながら、施設規模や配置、機能等の適正化に取り組みます。

② 施設の長寿命化と経費負担の平準化に向けた取組

建物性能・劣化度など老朽化の状況や利用状況などを総合的に勘案しつつ、施設を選別して計画的に長寿命化を実施し、財政負担の軽減を図ります。

計画的な維持管理と長寿命化の推進により、公共施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組みます。

③ 環境負荷低減とユニバーサルデザイン化への取組

施設の改修や更新に当たっては、再生可能エネルギー導入の検討や環境に配

慮した材料選定、施設の長寿命化による建設廃棄物の発生抑制、照明器具のLED化など環境負荷の低減に取り組むとともに、すべての人が安全で快適に利用できるよう、ユニバーサルデザインに対応した施設の改修・更新に取り組みます。

④ 施設利用者等の安全・安心の確保に向けた取組

計画的な耐震化の推進や定期・日常的な点検・診断結果を受けた適時適切な修繕により、公共施設に求められる機能を維持・強化し、県民、施設利用者等の安全・安心の確保に取り組みます。

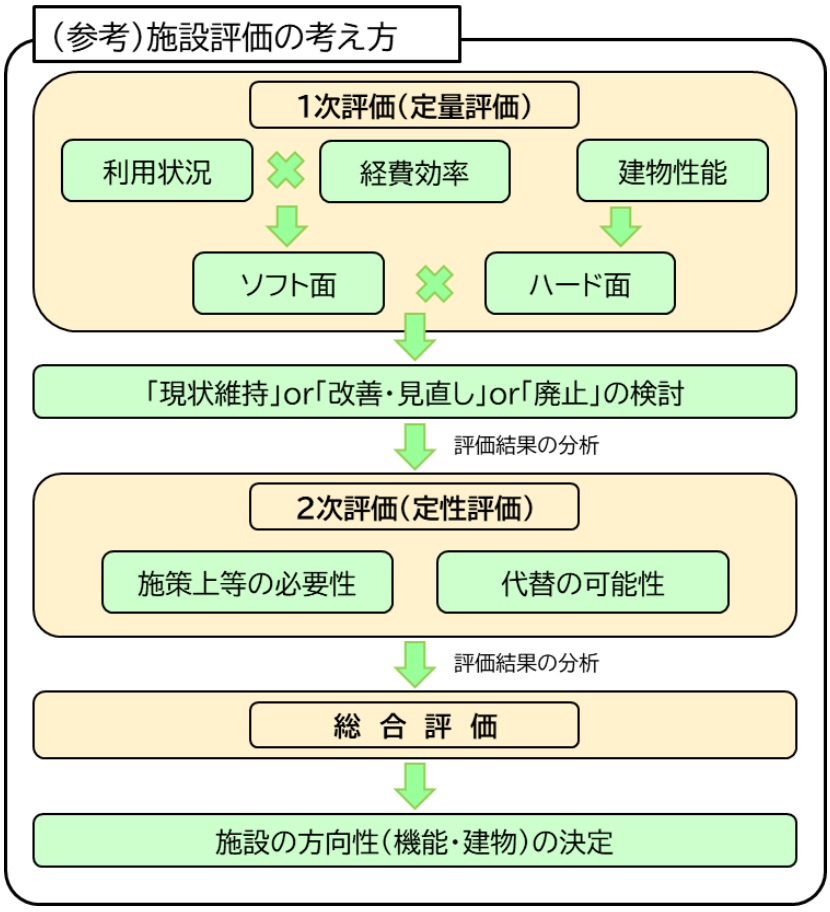
3 施設の長寿命化対策の優先順位の考え方

将来の人口減少や今後の財政見通しを踏まえた、公共施設の維持管理及び行政サービスの提供を持続可能なものとしていくため、公共施設の施設規模・総量の適正化に向けた取組・検討を進めていきます。

当該検討に当たって、施設の基本情報や利用状況、維持管理コストなどを把握・整理する必要があることから、施設ごとに「公共施設カルテ」を作成の上、利用状況や建物性能等に関する評価（定量評価）と、施策上の必要性や代替可能性に関する評価（定性評価）をした上で、建物の更新や複合化、長寿命化改修などの対策の優先付けを総合的に評価します。

ただし、小規模な施設（概ね 200 ㎡未満の施設）については、公共施設カルテ作成の対象外とします。

■施設評価のイメージ



（1）施設評価（一次評価（定量評価））

一次評価（定量評価）は、利用状況及び経費効率のソフト面と、建物性能のハード面との2軸を用いて評価します。

ア 「利用状況」及び「経費効率」（ソフト面）の評価

① 次の評価基準等に従い評価し、評価点数を集計します。

■利用状況に関する評価（令和5年度実績値による評価）

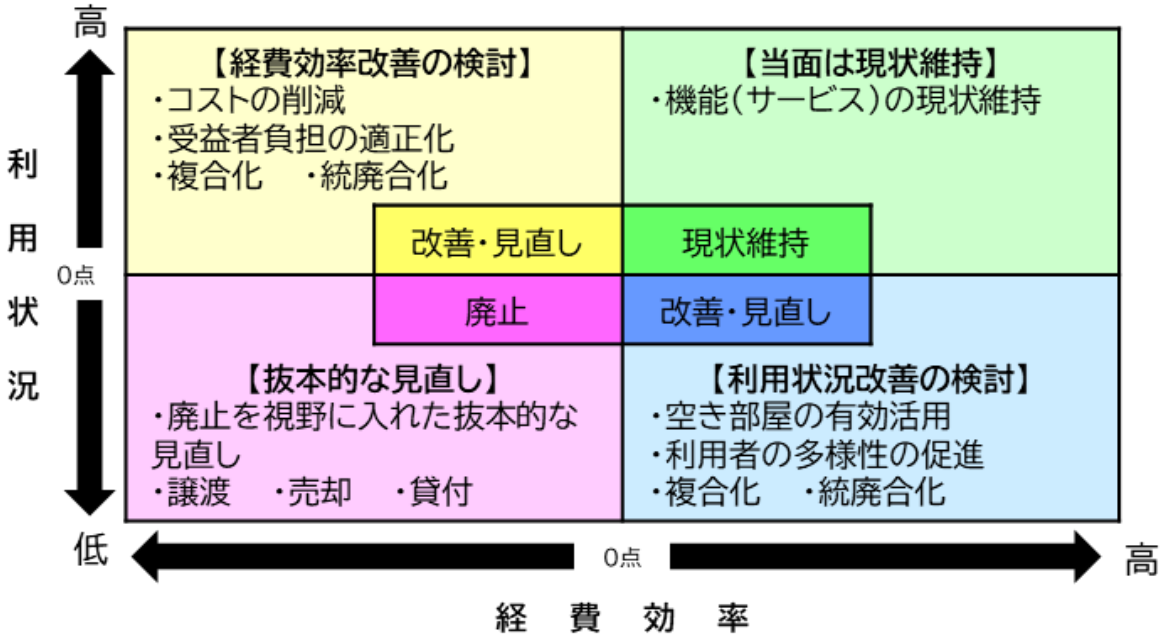
No.	評価項目	評価点数	評価基準
1	年間利用者数	2	過去３か年平均と比較して、増えた
		1	過去３か年平均と比較して、同等・やや増えた
		-1	過去３か年平均と比較して、やや減った
		-2	過去３か年平均と比較して、減った
2	利用状況	1	有効的・効果的に活用され、遊休設備や空き部屋はない
		-1	遊休設備や空き部屋がある 稼働率が２割に満たない部屋が２つ以上ある
3	防災関連施設	1	災害時の「緊急避難場所」「避難所」に指定されている施設 災害時に防災拠点として使用する施設

■経費効率に関する評価（令和5年度実績値による評価）

No.	評価項目	評価点数	評価基準
1	年間コスト	1	過去２か年平均と比較して、改善した
		-1	過去２か年平均と比較して、悪化した
2	１㎡当たりの維持管理費	2	他施設と比較してかなり少ない
		1	他施設と比較して少ない
		-1	他施設と比較して多い
		-2	他施設と比較してかなり多い
3	利用者１人当たりの県負担額	2	他施設と比較してかなり少ない
		1	他施設と比較して少ない
		-1	他施設と比較して多い
		-2	他施設と比較してかなり多い
4	支出に対する直接的収入の割合	2	かなり多い
		1	多い
		-1	少ない
		-2	かなり少ない

② 点数化した利用状況及び経費効率の2軸で類型化し、課題と対応策について整理します。

■施設評価（1次評価・ソフト面）概念図



③　利用状況及び経費効率の集計点を合計し、ソフト面の評価点数とします。

イ　建物性能（ハード面）の評価

次の評価基準等に従い評価し、評価点数を集計します。

■建物性能に関する評価（令和5年度実績値による評価）

No.	評価項目	評価点数	評価基準
1	耐震性	2	新耐震基準施設（昭和 57 年以降に建設された施設）
		2	耐震改修不要 （昭和 56 年以前に建設された施設で、耐震診断の結果耐震改修不要）
		2	耐震改修済 （昭和 56 年以前に建設された施設で、耐震改修済）
		-2	耐震診断未実施、耐震改修未実施 （昭和 56 年以前に建設された施設で、耐震診断未実施・耐震改修未実施）
2	老朽化 （日常点検）	2	点検結果　修繕の必要性低い（危険度：低い）
		1	点検結果　経過観察（危険度：やや低い）
		-1	点検結果　経過観察（危険度：やや高い）
		-2	点検結果　修繕の必要性あり（危険度：高い）
3	老朽化 （改修コスト）	2	修繕・改修の必要がない
		1	軽微な修繕・改修が必要
		-1	中規模な修繕・改修が必要
		-2	大規模な修繕・改修が必要
4	有形固定資産 減価償却率	2	他施設と比較して低い
		-2	他施設と比較して高い

老朽化の判定方法

日常点検による老朽化の判定については、岩手県公共施設点検マニュアルの「日常点検チェックシート」に従い、毎年職員が実施する点検結果により判定された危険度を用いて評価します。

ア　危険度の判定

危険度は、下記9項目ごとに「劣化度」と「重要度」により判定します。

■劣化度の判定項目・部位

項目	主な部位
No.1 外構等	①　舗装、側溝
	②　塀、擁壁、門、フェンス
No.2 屋上・屋根	③　屋根葺き材、防水層
	④　屋上金物類（手すり、タラップ、雨樋、看板等）
No.3 外壁	⑤　外壁
	⑥　屋外階段、給排気口
No.4 外部建具 他	⑦　外部建具、外部金物類
	⑧　外部階段、バルコニー
No.5 内部	⑨　天井、内壁
	⑩　階段、手すり
No.6 電気設備	⑪　受変電設備、自家用発電設備
	⑫　分電盤設備、照明設備
No.7 給排水設備	⑬　給水設備、排水設備
	⑭　ガス設備
No.8 空調設備	⑮　暖房・空調・換気設備
No.9 防災設備	⑯　防火戸、自動火災報知設備
	⑰　消火設備、排煙設備

9つの項目ごとに異常の有無等（A～C）による点数で、その項目の危険度を判定します。

項目の危険度 ＝ 劣 化 度 ＋ 重 要 度

※劣化度・・・施設の劣化状況を点検し、判断します。

※重要度・・・建物全体の安全性・機能性の確保に及ぼす影響

イ　危険度の算定

危険度 100 点 ＝ 劣化度（60 点） ＋ 重要度（40 点）

劣化度　重み付け（12 点） × 劣化度（5.3.1 点） ＝ 60～12 点

重要度　重み付け（10 点）） × 重要度（4.3.2.1 点） ＝ 40～10 点

※ 重み付けとは、評価する項目ごとに、それぞれの重要度に応じて 5.3.1 などの重みを付け、集計して評価する方法です。

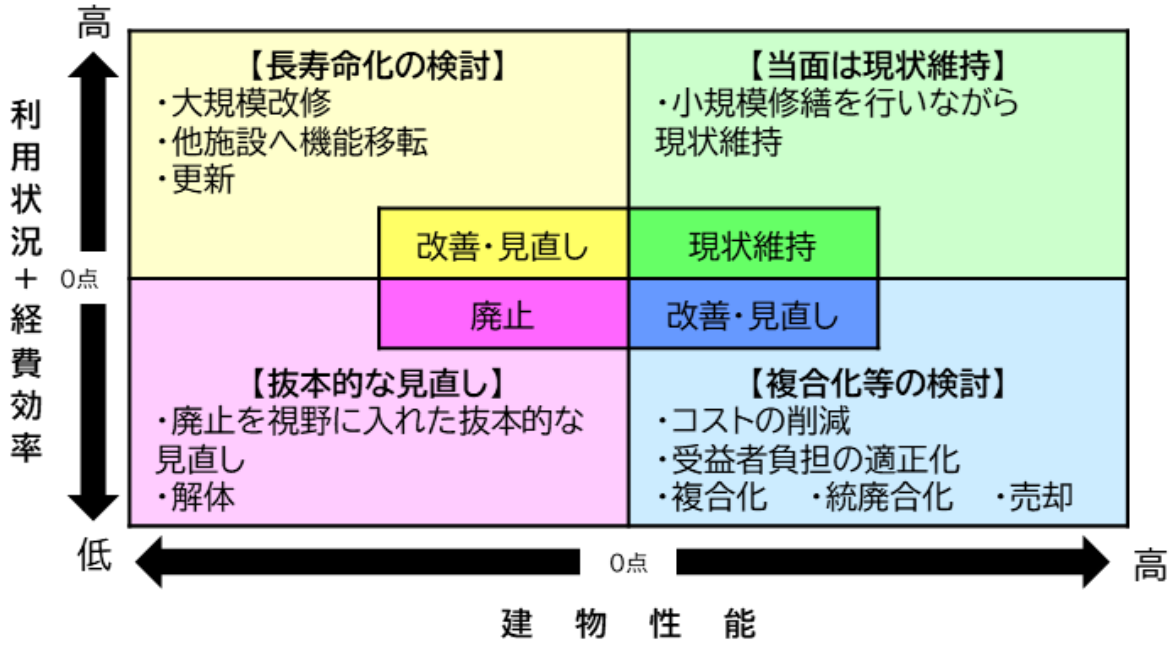
■劣化度・重要度の判定基準等

項目	配点	判断基準
劣化度	5 点	著しく劣化が進んだ状態
	3 点	少し劣化が進んだ状態
	1 点	健全な状態
重要度	4 点	特に安全性に関わる
	3 点	計画保全にすべき
	2 点	計画保全が望ましい
	1 点	適正維持管理

9つの項目ごとに危険度を算定し、それらの平均値を「老朽化（日常点検）」の評価点数とします。

ウ 「ソフト面」と「ハード面」の2軸評価

利用状況及び経費効率によるソフト面の評価と、建物性能によるハード面の評価を2軸で類型化し、一次評価（定量評価）の結果とします。



（2） 施設評価（二次評価（定性評価））

二次評価（定性評価）は、一次評価の結果を踏まえて「施策上等の必要性」及び「代替の可能性」の観点について、次の評価基準等により評価を行い、それぞれの評価を分析し、二次評価の結果とします。

■施策上等の必要性に関する評価

No.	評価項目	評価	評価基準
1	設置目的の有効性	高	施設の設置目的と現在の利用状況が合致している
		低	施設の設置目的と現在の利用状況が合致していない
2	法令等の設置義務	高	施設の設置が法律により義務付けられている
		低	施設の設置が法律により義務付けられていない
3	施策上の必要性	高	施策の目的を達成するための必要性が高い
		低	施策の目的を達成するための必要性が低い
4	建物の必要性	高	施設の機能（目的）を提供するために建物が必要不可欠
		低	施設の機能（目的）を提供するために建物が必要とは言い難い

■代替の可能性に関する評価

No.	評価項目	評価	評価基準
1	市町村・民間移管の可能性	高	市町村・民間事業者に当該施設を移管することができない
		低	市町村・民間事業者に当該施設を移管することができる
2	他の県有施設との集約化等の可能性	高	他の県有施設との集約化等ができない
		低	他の県有施設との集約化等ができる
3	近隣類似施設による代替の可能性	高	近隣の類似施設へ当該施設の機能を移転することができない
		低	近隣の類似施設へ当該施設の機能を移転することができる

（3） 今後の方向性

一次評価（定量評価）及び二次評価（定性評価）の結果を勘案し、総合的に個別施設の「今後の方向性」を判定します。

「今後の方向性」は、機能と建物の観点から、それぞれ次のとおり整理します。

■機能の方向性

区分	判断基準
現状維持	現在の機能を現在の場所で維持する
機能移転	現在の機能を他の公共施設又は別の場所に移転する
複合化	現在の機能を異なる機能を有する建物とまとめる
集約化	現在の機能を同じ機能を有する建物とまとめる
廃　止	現在の機能を廃止する

■建物の方向性

区分	判断基準
現状維持	現在の建物を適正な日常補修を実施し、維持する
更　新	現在の建物を更新する（建て替え）
長寿命化改修	現在の建物を築後概ね 45 年経過時に劣化状況等を総合的に判断し、長寿命化改修（大規模改修）を実施する
耐震診断	現在の建物が耐震診断未実施であるため、耐震診断を実施する
耐震改修	現在の建物が耐震改修未実施であるため、耐震診断を実施する
貸　付	現在の建物を民間事業者等へ貸し付ける
解　体	現在の建物を解体し、解体後の土地を活用する
売却・移管	現在の建物を土地と併せ市町村や民間事業者等に売却する

■長寿命化対策の優先度評価



機能の方向性と建物の方向性による評価を組み合わせて、更新・長寿命化対策に係る対象経費の平準化を図るための優先順位づけの指標として活用します。

4　対象施設の現状把握

＜所管施設の概況及び老朽化等の状況＞

1(2)記載の対象施設について、岩手県公共施設個別施設計画策定指針（令和6年12月。以下「指針」という。）に基づき、対象施設の利用状況や維持管理コスト等及び建物、電気・機械設備等の概要や定期点検の実施状況等について確認し、今後の方向性等の検討を行います。

また、所管施設における老朽化等の状況は、劣化度調査等の実施状況や定期点検、修繕工事の実施履歴等により確認し検討を行います。

【施設類型】

学校施設（学校）：82 施設 751 棟

建築面積 502,507.08 ㎡　延床面積 888,209.60 ㎡

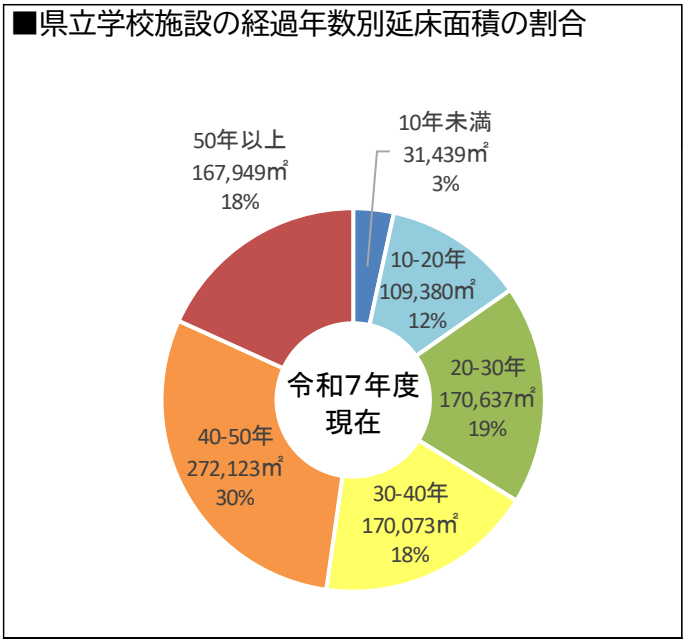
（主な施設：中学校、高等学校、特別支援学校）

学校施設（公舎）：46 施設 57 棟

建築面積 14,023.64 ㎡　延床面積 33,390.60 ㎡

（主な施設：職員住宅）

■県立学校施設の経過年数別延床面積の割合

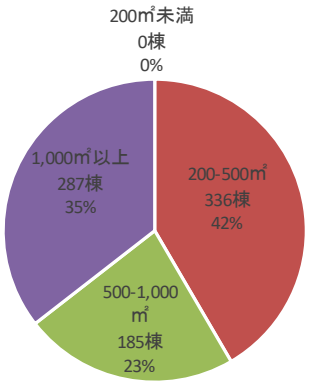


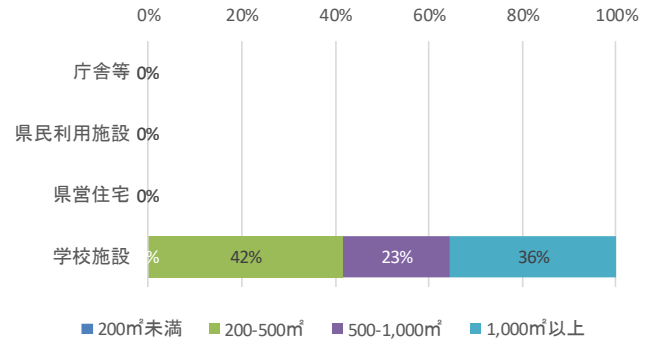
■　県立学校施設[令和7年4月1日時点]

施設類型（用途）		施設数（棟数）	延床面積	
				1棟あたり
庁舎等	県庁舎、警察署、試験研究機関等	0棟	㎡	
県民利用施設	体育館、博物館、ホール等	0棟	㎡	
県営住宅	住宅、集会所等	0棟	㎡	
学校施設	校舎、実習棟等	808棟	921,600㎡	1,141
合計		808棟	921,600㎡	1,141

※公共施設カルテ対象外の小規模（延床面積 200 ㎡未満）の施設を除く。

■県立学校施設　延床面積別の施設数割合





			庁舎等	県民利用施設	県営住宅	学校施設	計		現在述べ面積(m2)
0	200	200㎡未満	0棟	0棟	0棟	0棟	0棟		0
200	500	200-500㎡	0棟	0棟	0棟	336棟	336棟		107,693
500	1,000	500-1,000㎡	0棟	0棟	0棟	185棟	185棟		131,537
1,000	99,999	1,000㎡以上	0棟	0棟	0棟	287棟	287棟		682,370
		計	0棟	0棟	0棟	808棟	808棟		921,600

5　施設保有の最適化に向けた取組

（1）社会経済情勢等の変化への対応

県立学校については、教育基本法及び学校教育法に基づき、教育を推進していく上で重要な施設であり、当面、現有施設のうち必要な施設は、機能が発揮できるよう施設を維持していきます。

一方で、職員公舎については、人口減少が進み職員数も減少する中にあって、職員公舎の需要の変化等も踏まえ、他部局が管理する職員公舎の相互利用を図るなど、施設規模や配置等の見直しについて検討を進めていきます。

（2）対象施設の方向性

ア　学校施設（附属建物含む。）

学校施設については、教育を推進する上で重要な施設であるとともに、災害時における防災拠点として重要な役割を持つ施設であることから、耐震性能を確保し、長寿命化を図りながら、その機能を維持していきます。

イ　職員公舎（附属建物含む。）

職員公舎については、業務上の必要性や民間住宅の確保が困難といった地域に設置している箇所もあることから、必要な公舎を維持するとともに適時適切な維持修繕に努めていきます。

一方で老朽などにより利用が見込まれない（低い）公舎については、「県有未利用資産等活用・処分方針」に基づく売却その他の有効活用を進めていきます。

＜公共施設カルテ対象施設［令和7年4月1日現在］＞ ※原則、延床面積 200 ㎡以上

① 学校施設(学校)

82 施設 751 棟 延床面積 888,209.60 ㎡

No	施設名	所在地	建築年度	築年数	延床面積（㎡）	今後の方向性(たたき台) 機能／建物【優先度】
1	一関第一附属中学校	一関	S54	45 年	3,233.81	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
2	盛岡第一高等学校	盛岡	H11	25 年	15,307.66	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
3	盛岡第二高等学校	盛岡	H17	19 年	10,863.56	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
4	盛岡第三高等学校	盛岡	H13	23 年	12,531.71	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
5	盛岡第四高等学校	盛岡	H4	32 年	11,281.26	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
6	盛岡北高等学校	滝沢	S50	49 年	10,203.92	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
7	南昌みらい高等学校 (旧盛岡南高等学校)	盛岡	S57	42 年	14,235.56	集約化／長寿命化改修 【優先度 5 】
8	南昌みらい高等学校 (旧不来方高等学校)	矢巾	S62	37 年	16,720.90	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
9	杜陵高等学校	盛岡	H6	30 年	9,922.16	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
10	盛岡農業高等学校	滝沢	H8	28 年	24,939.64	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
11	盛岡工業高等学校	盛岡	S44	55 年	25,513.09	現状維持／売却･移管 【優先度 － 】
12	盛岡商業高等学校	盛岡	H24	12 年	12,823.97	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
13	沼宮内高等学校	岩手	S51	48 年	9,040.25	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
14	葛巻高等学校	葛巻	S60	39 年	5,958.40	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
15	平舘高等学校	八幡平	S51	48 年	10,126.87	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
16	雫石高等学校	雫石	S47	52 年	9,864.45	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
17	紫波総合高等学校	紫波	H16	20 年	16,731.00	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
18	花巻北高等学校	花巻	S50	49 年	12,428.27	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
19	花巻南高等学校	花巻	H2	34 年	12,173.47	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
20	花巻農業高等学校	花巻	S42	57 年	17,681.13	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
21	花北青雲高等学校	石鳥谷	H14	22 年	15,751.19	現状維持／現状維持 【優先度 － 】

No	施設名	所在地	建築年度	築年数	延床面積（㎡）	今後の方向性(たたき台) 機能／建物【優先度】
22	大迫高等学校	花巻	S49	50 年	5,288.92	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
23	黒沢尻北高等学校	北上	S54	45 年	12,211.16	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
24	北上翔南高等学校	北上	H15	21 年	17,635.96	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
25	黒沢尻工業高等学校	北上	S53	46 年	17,826.98	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
26	西和賀高等学校	西和賀	S56	43 年	5,657.99	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
27	水沢高等学校	奥州	S49	50 年	14,112.22	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
28	水沢農業高等学校	奥州	S41	58 年	17,021.90	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
29	水沢工業高等学校	奥州	S43	56 年	12,711.17	集約化／売却･移管 【優先度 － 】
30	水沢商業高等学校	奥州	S38	61 年	9,287.86	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
31	前沢高等学校	奥州	S52	47 年	7,051.32	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
32	金ケ崎高等学校	金ケ崎	S54	45 年	6,888.38	集約化／現状維持 【優先度 － 】
33	岩谷堂高等学校	奥州	H20	16 年	20,987.73	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
34	杜陵高等学校奥州校	奥州	S47	52 年	1,590.56	現状維持／売却･移管 【優先度 － 】
35	一関第一高等学校	一関	H18	18 年	12,728.02	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
36	一関第二高等学校	一関	H15	21 年	20,582.93	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
37	一関工業高等学校	一関	S59	40 年	10,919.26	集約化／売却･移管 【優先度 － 】
38	花泉高等学校	一関	S46	53 年	8,847.79	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
39	大東高等学校	一関	H7	29 年	8,985.95	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
40	千厩高等学校	一関	S54	45 年	14,660.69	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
41	高田高等学校	陸前高田	H26	10 年	11,439.94	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
42	大船渡高等学校	大船渡	H18	18 年	13,115.36	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
43	大船渡東高等学校	大船渡	H20	16 年	20,356.09	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
44	住田高等学校	住田	S55	44 年	5,188.49	現状維持／現状維持 【優先度 － 】

No	施設名	所在地	建築年度	築年数	延床面積（㎡）	今後の方向性(たたき台) 機能／建物【優先度】
45	釜石高等学校	釜石	H19	17 年	12,072.76	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
46	釜石商工高等学校	釜石	H20	16 年	16,099.03	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
47	遠野高等学校	遠野	H9	27 年	9,938.24	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
48	遠野緑峰高等学校	遠野	S53	46 年	10,277.84	集約化／現状維持 【優先度 － 】
49	大槌高等学校	大槌	S55	44 年	7,638.90	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
50	山田高等学校	山田	S56	43 年	9,166.06	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
51	宮古高等学校	宮古	S49	50 年	11,892.51	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
52	宮古北高等学校	宮古	S53	46 年	9,153.21	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
53	宮古商工高等学校 （商業校舎）	宮古	S37	62 年	10,668.27	現状維持／更新 【優先度 1 】
54	宮古商工高等学校 （工業校舎）	宮古	S47	52 年	11,981.76	現状維持／売却･移管 【優先度 － 】
55	宮古水産高等学校	宮古	S43	56 年	13,433.04	現状維持／解体 【優先度 － 】
56	岩泉高等学校	岩泉	S60	39 年	8,221.27	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
57	久慈高等学校	久慈	H30	6 年	9,531.43	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
58	久慈高等学校 （長内分校）	久慈	S45	54 年	2,241.43	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
59	久慈翔北高等学校 （門前校舎）	久慈	S55	44 年	17,188.47	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
60	久慈翔北高等学校 （野田校舎）	野田	S54	45 年	10,604.52	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
61	種市高等学校	洋野	S62	37 年	8,150.69	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
62	大野高等学校	洋野	S63	36 年	4,715.26	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
63	軽米高等学校	軽米	S45	54 年	7,740.88	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
64	伊保内高等学校	伊保内	R3	3 年	4,593.21	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
65	福岡高等学校	二戸	S44	55 年	12,509.29	現状維持／更新 【優先度 1 】
66	北桜高等学校 （工業校舎）	二戸	R2	4 年	11,186.34	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
67	北桜高等学校 （総合校舎）	一戸	H19	17 年	12,618.52	現状維持／現状維持 【優先度 － 】

No	施設名	所在地	建築年度	築年数	延床面積（㎡）	今後の方向性(たたき台) 機能／建物【優先度】
68	盛岡視覚支援学校	盛岡	S53	46 年	8,138.80	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
69	盛岡聴覚支援学校	盛岡	S50	49 年	8,629.32	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
70	盛岡となん支援学校	矢巾	H29	7 年	9,276.62	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
71	盛岡青松支援学校	盛岡	S52	47 年	7,465.20	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
72	盛岡峰南高等支援学校	盛岡	H9	27 年	8,458.60	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
73	盛岡みたけ支援学校	盛岡	S55	44 年	5,991.50	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
74	盛岡みたけ支援学校 奥中山校	一戸	S56	43 年	1,250.20	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
75	盛岡ひがし支援学校	盛岡	H4	32 年	7,461.52	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
76	花巻清風支援学校	花巻	S47	52 年	9,353.06	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
77	前沢明峰支援学校	奥州	H6	30 年	7,281.53	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
78	一関清明支援学校	一関	H23	13 年	8,509.60	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
79	気仙光陵支援学校	大船渡	S62	37 年	6,802.20	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
80	釜石祥雲支援学校	釜石	R4	2 年	5,467.45	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
81	宮古恵風支援学校	宮古	S54	45 年	4,201.77	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
82	久慈拓陽支援学校	久慈	S54	45 年	5,870.36	現状維持／現状維持 【優先度 － 】

② 学校施設(職員公舎)

46 施設 57 棟 延床面積 33,390.60 ㎡

No	施設名	所在地	建築年度	築年数	延床面積（㎡）	今後の方向性(たたき台) 機能／建物【優先度】
83	盛岡第三高等学校 職員住宅1	盛岡	S47	52 年	899.40	廃止／売却･移管 【優先度 － 】
84	盛岡第三高等学校 職員住宅2	盛岡	S51	48 年	2158.56	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
85	南昌みらい高等学校 (旧不来方高等学校) 教職員公舎	矢巾	H1	35 年	461.52	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
86	盛岡農業高等学校 職員住宅	盛岡	S50	49 年	221.92	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
87	盛岡農業高等学校 砂込公舎	滝沢	H11	25 年	317.13	現状維持／現状維持 【優先度 － 】

No	施設名	所在地	建築年度	築年数	延床面積（㎡）	今後の方向性(たたき台) 機能／建物【優先度】
88	盛岡工業高等学校 職員住宅	盛岡	S45	54 年	619.64	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
89	盛岡商業高等学校 職員住宅	盛岡	S59	40 年	2,545.20	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
90	黒沢尻北高等学校 職員住宅	北上	S51	48 年	723.12	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
91	北上翔南高等学校 大堤公舎	北上	S54	45 年	719.52	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
92	西和賀高等学校 教職員公舎	西和賀	H6	30 年	851.27	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
93	水沢高等学校 教職員公舎	奥州	H12	24 年	865.12	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
94	一関第一高等学校 職員住宅1	一関	S48	51 年	325.68	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
95	一関第一高等学校 職員住宅2	一関	S54	45 年	719.52	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
96	一関第一高等学校 職員住宅3	一関	S49	50 年	1,105.46	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
97	一関第二高等学校 清水職員住宅	一関	S44	55 年	216.00	廃止／売却･移管 【優先度 － 】
98	一関工業高等学校 職員住宅	一関	S50	49 年	221.92	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
99	千厩高等学校 千厩地区職員住宅	一関	H8	28 年	419.36	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
100	高田高等学校 職員住宅	陸前 高田	H30	6 年	1,108.40	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
101	大船渡高等学校 職員住宅	大船渡	S56	43 年	1,078.47	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
102	大船渡東高等学校 教職員公舎	大船渡	H7	29 年	779.28	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
103	釜石高等学校 職員住宅	釜石	S39	60 年	259.17	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
104	釜石高等学校 教職員公舎	釜石	H2	34 年	612.40	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
105	釜石商工高等学校 職員住宅	釜石	S55	44 年	1,079.28	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
106	遠野高等学校 遠野地区教職員公舎	遠野	H10	26 年	487.49	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
107	大槌高等学校 教職員住宅	大槌	R1	5 年	794.60	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
108	山田高等学校 職員住宅	山田	S62	38 年	495.51	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
109	宮古高等学校 職員住宅1	宮古	S51	48 年	1,092.63	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
110	宮古高等学校 職員住宅２	宮古	S57	42 年	1,272.60	現状維持／現状維持 【優先度 － 】

No	施設名	所在地	建築年度	築年数	延床面積（㎡）	今後の方向性(たたき台) 機能／建物【優先度】
111	宮古商工高等学校 職員住宅1	宮古	S48	51 年	325.68	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
112	宮古商工高等学校 職員住宅2	宮古	S50	49 年	221.92	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
113	宮古水産高等学校 職員公舎	宮古	H6	30 年	679.50	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
114	岩泉高等学校 職員公舎	岩泉	H14	22 年	340.44	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
115	久慈高等学校 久慈地区教職員住宅1	久慈	H9	27 年	423.76	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
116	久慈高等学校 久慈地区教職員住宅2	久慈	S61	38 年	1,173.44	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
117	久慈高等学校 職員公舎	久慈	H5	31 年	418.70	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
118	久慈翔北高等学校 (門前校舎)職員住宅	久慈	S55	44 年	1,079.28	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
119	久慈翔北高等学校 (野田校舎)職員公舎	野田	S54	45 年	1,143.72	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
120	軽米高等学校 職員住宅	軽米	S56	43 年	718.98	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
121	福岡高等学校 福岡地区教職員公舎	二戸	S63	36 年	876.96	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
122	盛岡聴覚支援学校 職員住宅	盛岡	S51	48 年	741.25	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
123	盛岡みたけ支援学校 奥中山校公舎	一戸	H3	33 年	263.14	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
124	花巻清風支援学校 職員住宅	花巻	S48	51 年	217.12	廃止／売却･移管 【優先度 － 】
125	前沢明峰支援学校 前沢地区教職員公舎	奥州	H7	29 年	418.96	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
126	気仙光陵支援学校 職員住宅	大船渡	S62	37 年	1,201.68	現状維持／現状維持 【優先度 － 】
127	釜石祥雲支援学校	釜石	S48	51 年	434.24	廃止／売却･移管 【優先度 － 】
128	久慈拓陽支援学校	久慈	H1	35 年	261.66	現状維持／現状維持 【優先度 － 】

6 施設の長寿命化と経費負担の平準化に向けた取組

（1）長寿命化対策の概要

対象施設の老朽化の状況や利用状況、長寿命化対策によるコスト縮減効果などを総合的に勘案し、施設特性や老朽化の状況に応じた適切な時期での対策を講じるよう努めます。

具体には、日常点検による維持修繕を必要最小限の対応としながら、支障が生じない範囲で改修(大規模含む)や更新時期を後年に延伸します。

これにより、改修(大規模含む)や更新の時期の周期サイクルを延長するとともに、経費の平準化を図ります。

① 修繕(更新)

部位・部材の耐用年数を考慮して定期的に実施するとともに、発注にあたっては、仮設コストの縮減や工期の短縮等のため、工事の一括発注についても考慮します。

【目標修繕(更新)周期】

竣工後20年	竣工後40年	竣工後60年
屋上防水・外壁塗装	躯体以外の建築全般	屋上防水
空調熱源	電気設備(機材のみ)	電気設備(機材のみ)
ポンプ類	機械設備全般	機械設備全般

② 大規模修繕(リノベーション)

社会経済情勢の変化等により高度化する要求性能に対応させる必要がある場合は、適切な時期を設定し効率的な実施に努めます。

(2) 施設の目標使用年数

学校施設の主たる建物は目標使用年数を100年とし、学校施設の従たる建物、職員公舎及びその他施設は、施設構造ごとの法定耐用年数を最低限の目標使用年数として、利用状況に応じた計画的な長寿命化対策を実施することで、できるだけ使用年数を延ばしながら施設を取り巻く状況に応じて柔軟に対応します。

7 施設利用者等の安全・安心の確保に向けた取組

県民・利用者の安全確保を最重要事項とし、「岩手県公共施設点検マニュアル」に基づく点検を実施し、危険性の有無を適切に把握するとともに、その他法定点検等により高度の危険性が認められた場合は、速やかに安全確保のための措置を行います。

老朽化等により用途廃止され、かつ今後も利用見込みのない施設は、危険性が生じることがないよう適切に処分・除却を進めていきます。

8 長寿命化等対策の方向性と概算経費等

(1) 計画期間中における施設の方向性と対策の内容

各施設の公共施設カルテ(個票)のとおり。

(2) 実施期間中の概算経費

ア 令和7年度から令和 11 年度(具体の対策が計画されている期間)までの必要対策費の概算は、約 255 億円です。

イ 令和7年度から令和36年度までの30年間の必要対策費の概算は、約2,330億円です。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 1

1 施設概要

施設名称	一関第一高等学校附属中学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	一関市磐井町9-1	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第一種住居地域
敷地面積	（54373.77㎡）	建築面積	1,293.36 ㎡	延床面積	3,233.81 ㎡
竣工年度（建築年月）	1979年8月	経過年数（R7.4.1現在）	45 年	施設内棟数	2 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	平成19年2月併設型中高一貫校の決定がなされ、平成21年岩手県立一関第一高等学校の附属中学校として開校した。				
未利用設備	無	大規模改修	有		
使用許可等の有無	無				

主要棟					
名称	校舎				
構造	RC造	種目	事務所建		
階数	地上 4階	地下	0階		
建築面積	631.92 ㎡	延床面積	2,233.01 ㎡		
建築年月日	1979年8月	法定耐用年数	50 年		
耐震診断	済	耐震改修	済		
その他特記事項					

現況写真



2 利用状況

R5利用状況						
運営日	平日（年末年始を除く）		運営時間	8:05～16:35		
職員数	25 人		（職員数のうち団体等職員数）	1 人		
学生数（在籍者数）	210 人		定員数	210 人		

職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
	265人	265人	254人	244人	236人	▲ 7.0%

施設利用対象者マクロデータ ※小学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	12,373人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,023人	増減率（マクロデータ）	▲ 27.1%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**51,502**	**100.0%**	**48,679**	**100.0%**	**55,497**	**100.0%**
人件費	42,147	81.8%	39,366	80.9%	44,523	80.2%
物件費等	4,717	9.2%	4,674	9.6%	6,335	11.4%
維持修繕費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
減価償却費	4,639	9.0%	4,639	9.5%	4,639	8.4%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**51,502**	**100.0%**	**48,679**	**100.0%**	**55,497**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**0**	-	**0**	-	**0**	-
使用料・手数料	0	-	0	-	0	-
その他	0	-	0	-	0	-
臨時利益(直接的収入)	**0**	-	**0**	-	**0**	-
資産売却益	0	-	0	-	0	-
その他	0	-	0	-	0	-
補助金等(間接的収入)	**0**	-	**0**	-	**0**	-
国庫補助金	0	-	0	-	0	-
その他	0	-	0	-	0	-
収入合計	**0**	-	**0**	-	**0**	-
年間コスト	**▲ 51,502**		**▲ 48,679**		**▲ 55,497**	

年間利用者数	244	人	236	人	235	人
延床面積当たりコスト	15,926	円/㎡	15,053	円/㎡	17,162	円/㎡
学生等1人当たりコスト	211,075	円/人	206,266	円/人	236,159	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	43	円/人	41	円/人	48	円/人
有形固定資産減価償却率	27.0	%	30.0	%	33.0	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		校舎				体育館							
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		S造		事務所建					
階 数		地上	4 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上		地下	
建築面積		631.92 ㎡				661.44 ㎡							
延床面積		2,233.01 ㎡				1,000.80 ㎡							
建築年月		1979年8月		耐用年数	50年	2012年2月		耐用年数	38年			耐用年数	
耐震診断 / 耐震改修		済		済		不要		不要					
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				亜鉛メッキ鋼板葺							
		コンクリート外壁塗膜仕上											
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備							
		放送設備				放送設備							
		自動火災報知設備				自動火災報知設備							
		電話交換設備											
	機械設備	エアコン				衛生器具							
		衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して											
		いるが、構造躯体は概ね健全。											
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行											
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行											
		しており、総合的な改修が必要											
定期点検	建 築	昇降口天井のEXP.J一部外れ 外壁塗膜剥離 基礎立上り部のモルタル劣化				指摘事項なし							
	電気設備	非常放送設備の修理保証期間経過				指摘事項なし							
	機械設備	指摘事項なし											
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備	R1:附属中学校冷房設備設置工事【20】											

直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源						0百万円
	その他						0百万円
計		0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	廃止
ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
施設全体の方針	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後45年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容						
概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円
国庫						0 百万円
県債						0 百万円
一般財源						0 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 2

1 施設概要

施設名称	盛岡第一高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	盛岡市上田3-2-1	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	準防火地域	用途地域	第二種中高層住居専用地域
敷地面積	114,920.63 ㎡	建築面積	5,915.18 ㎡	延床面積	15,564.82 ㎡
竣工年度（建築年月）	1999年11月	経過年数（R7.4.1現在）	25 年	施設内棟数	10 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	昭和13年「公立岩手中学校」として開校、昭和23年の学制改革により盛岡第一高等学校となり、令和5年で創立143周年を迎える男女共学の伝統校であり、「忠實自彊」（真心をもって全身全霊で努め励むこと）、「質実剛健」（飾り気がなく真面目で、肉体的にも精神的にも清らかで強くたくましいこと）を校訓する。				
未利用設備	無	大規模改修	有		
使用許可等の有無	有				

主要棟					
名称	校舎棟				
構造	RC造	種目	事務所建		
階数	地上 5階	地下	0階		
建築面積	2,187.68 ㎡	延床面積	7,979.26 ㎡		
建築年月日	1999年11月	法定耐用年数	50 年		
耐震診断	不要	耐震改修	不要		
その他特記事項					

現況写真



2 利用状況

R5利用状況						
運営日	平日（年末年始を除く）		運営時間	8:15～16:45		
職員数	75 人		（職員数のうち団体等職員数）	7 人		
学生数（在籍者数）	846 人		定員数	840 人		
職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
	921人	921人	917人	917人	918人	0.2%
施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3　維持・管理費の状況（改修、大規模修繕などに含まれるものは除く）

（単位：千円）

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**121,913**	**100.0%**	**131,292**	**100.0%**	**130,165**	**100.0%**
人件費	34,669	28.4%	35,275	26.9%	36,198	27.8%
物件費等	26,833	22.0%	31,087	23.7%	29,952	23.0%
維持修繕費	127	0.1%	749	0.6%	18	0.0%
減価償却費	60,284	49.4%	64,182	48.9%	63,997	49.2%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**121,913**	**100.0%**	**131,292**	**100.0%**	**130,165**	**100.0%**
経常収益（直接的収入）	**438**	**100.0%**	**416**	**100.0%**	**522**	**100.0%**
使用料・手数料	438	100.0%	416	100.0%	522	100.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時利益（直接的収入）	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等（間接的収入）	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**438**	**100.0%**	**416**	**100.0%**	**522**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 121,475**		**▲ 130,876**		**▲ 129,643**	

年間利用者数	**917**	人	**918**	人	**921**	人
延床面積当たりコスト	**7,804**	円/㎡	**8,408**	円/㎡	**8,329**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**132,470**	円/人	**142,567**	円/人	**140,763**	円/人
（参考）県民1人当たりコスト	**102**	円/人	**111**	円/人	**111**	円/人
有形固定資産減価償却率	**57.7**	%	**58.6**	%	**60.7**	%

（参考）岩手県の人口

（単位：人）

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎棟				02:校舎(家庭科実習棟)				03:体育館棟			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		RC造		事務所建	
階 数		地上	5 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階	地上	4 階	地下	0 階
建築面積		2,187.68 ㎡				270.67 ㎡				853.43 ㎡			
延床面積		7,979.26 ㎡				718.50 ㎡				2,460.96 ㎡			
建築年月		1999年11月		耐用年数	50年	1995年3月		耐用年数	50年	1999年11月		耐用年数	50年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋上防水保護ブロック				屋根折板葺き				屋上シート防水			
		外壁コンクリート塗膜仕上				外壁コンクリート塗膜仕上				外壁コンクリート塗膜仕上			
	電気設備	受変電設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		電灯動力設備				放送設備				放送設備			
		放送設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		自動火災報知設備								太陽光発電設備			
	機械設備	温水ヒーター、各種ポンプ類				FF暖房機				プールろ過装置			
		各種タンク類、放熱器類				衛生器具				衛生器具			
		エアコン、衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備												
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	外壁コンクリートの割れ 屋上防水保護ブロックの割れ バルコニー天井のひび、雨漏り				指摘事項なし				外壁塗膜、縦樋部塗装の劣化 プール内壁の塗装劣化 部室廊下天井材カビ			
	電気設備	受電設備　更新推奨時期経過				指摘事項なし				階段通路誘導灯バッテリー不良			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築	R2:吊天井改修工事(大講義室)【25】											
	電気設備	R2～3:エアコン設置(電気設備)工事【35】											
	機械設備	R2～3:エアコン設置(機械設備)工事【38】											

番号:建物名称		04:体育館				05:屋内投球練習場				06:白亜記念館(合宿所)			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		S造		雑屋建		RC造		住宅建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階
建築面積		1,637.60 ㎡				350.00 ㎡				371.32 ㎡			
延床面積		3,072.00 ㎡				350.00 ㎡				726.94 ㎡			
建築年月		1986年3月		耐用年数	50年	2001年5月		耐用年数	31年	1980年11月		耐用年数	47年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		済		済	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				テント				屋根鋼板葺き			
		外壁パネル張仕上								外壁パネル張仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	衛生器具				なし				衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備												
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行								経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要								しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	雨漏り 床の沈下(柔道場)				指摘事項なし				外壁基礎部分モルタル浮き			
	電気設備	太陽光パネル破損、系統連動系用インバーター不良				指摘事項なし				階段通路誘導灯バッテリー不良			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

直近5年の維持修繕・改修費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
国庫		73百万円				73百万円
県債	22百万円					22百万円
一般財源	3百万円					3百万円
その他						0百万円
計	25百万円	73百万円	0百万円	0百万円	0百万円	98百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)
ソフト×ハード(建物性能)	現状維持

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後24年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容					自火報設備更新	
概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	2 百万円	2 百万円
国庫						0 百万円
県債					1 百万円	1 百万円
一般財源					1 百万円	1 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 3

1 施設概要

施設名称	盛岡第二高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	盛岡市上ノ橋町7-57	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	準防火地域	用途地域	第一種住居地域
敷地面積	19,614.68 ㎡	建築面積	4,236.52 ㎡	延床面積	10,932.21 ㎡
竣工年度（建築年月）	2006年1月	経過年数（R7.4.1現在）	19 年	施設内棟数	5 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	明治30年「市立盛岡高等女学校」として創立、明治44年「岩手県立盛岡高等女学校」と改称し、昭和23年の学制改革により「岩手県立盛岡第二高等学校」となり、令和5年で創立126周年を迎える男女共学の伝統校であり、「白梅精神－[進取][清楚][強健]」を校訓とする。				
未利用設備	無	大規模改修	無		
使用許可等の有無	有				

主要棟					
名称	校舎				
構造	RC造	種目	事務所建		
階数	地上 5階	地下	0階		
建築面積	1,821.95 ㎡	延床面積	7,964.80 ㎡		
建築年月日	2006年1月	法定耐用年数	50 年		
耐震診断	不要	耐震改修	不要		
その他特記事項					

現況写真



2 利用状況

R5利用状況						
運営日	平日（学校閉庁日を除く）		運営時間	8:15～16:45		
職員数	46 人		（職員数のうち団体等職員数）	0 人		
学生数（在籍者数）	556 人		定員数	600 人		
職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
	641人	645人	654人	632人	604人	▲ 5.2%
施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,784人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.8%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**56,633**	**100.0%**	**63,009**	**100.0%**	**61,378**	**100.0%**
人件費	5,242	9.3%	5,767	9.2%	6,752	11.0%
物件費等	18,408	32.5%	22,155	35.2%	21,031	34.3%
維持修繕費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
減価償却費	32,982	58.2%	35,087	55.7%	33,596	54.7%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**56,633**	**100.0%**	**63,009**	**100.0%**	**61,378**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**205**	**100.0%**	**151**	**100.0%**	**121**	**100.0%**
使用料・手数料	40	19.6%	49	32.5%	48	40.2%
その他	165	80.4%	102	67.5%	72	59.8%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**205**	**100.0%**	**151**	**100.0%**	**121**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 56,428**		**▲ 62,859**		**▲ 61,258**	

年間利用者数	**632**	人	**604**	人	**602**	人
延床面積当たりコスト	**5,162**	円/㎡	**5,750**	円/㎡	**5,603**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**89,285**	円/人	**104,071**	円/人	**101,757**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**47**	円/人	**53**	円/人	**53**	円/人
有形固定資産減価償却率	**41.4**	%	**43.6**	%	**45.8**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎				02:第一体育館				03:第二体育館			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		SRC造		事務所建		RC造		事務所建	
階 数		地上	5 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		1,821.95 ㎡				1,533.34 ㎡				812.58 ㎡			
延床面積		7,964.80 ㎡				1,483.93 ㎡				1,414.83 ㎡			
建築年月		2006年1月		耐用年数	50年	2006年1月		耐用年数	50年	1987年3月		耐用年数	50年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根シート防水				屋根折板葺き				屋根折板葺き			
		外壁コンクリート塗膜仕上				外壁鋼板仕上				外壁コンクリート塗膜仕上			
						外壁コンクリート打放				外壁パネル張仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		電話交換設備											
	機械設備	温水ヒーター、各種ポンプ類				衛生器具				衛生器具			
		各種タンク類、放熱器類											
		エアコン、衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、25年経過を目安に総				しており、25年経過を目安に総				しており、総合的な改修が必要			
		合的な改修が必要				合的な改修が必要							
定期点検	建 築	屋上シート防水の剥がれ 内部柱下及びサッシ上部からの漏水 ベランダ腰壁にひび				雨漏り 外階段ひび				ドライエリア・モルタル笠木の剥離及び浮き 手摺の発錆			
	電気設備	引込柱の気中開閉器、避雷器のA種接地抵抗値過大				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築	R4:多目的ホール吊天井改修工事【18】								R1:柔剣道場吊天井改修工事【15】			
	電気設備	R2～3:エアコン設置(電気設備)工事【16】											
		R3:自動火災報知設備更新工事【6】											
	機械設備	R2～3:エアコン設置(機械設備)工事【24】											

直近5年の維持修繕・改修費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
国庫		40百万円				40百万円
県債		5百万円	16百万円			21百万円
一般財源		1百万円	2百万円			3百万円
その他						0百万円
計	0百万円	46百万円	18百万円	0百万円	0百万円	64百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(利用状況)
ソフト×ハード(建物性能)	現状維持

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後19年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容			自動制御設備更新	自動制御設備更新		
概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	2 百万円	52 百万円	0 百万円	54 百万円
国庫						0 百万円
県債			1 百万円	46 百万円		47 百万円
一般財源			1 百万円	6 百万円		7 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 4

1 施設概要

施設名称	盛岡第三高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	盛岡市高松4-17-16	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第一種中高層住居専用地域
敷地面積	43,954.38 ㎡	建築面積	4,963.95 ㎡	延床面積	12,882.19 ㎡
竣工年度（建築年月）	2001年11月	経過年数（R7.4.1現在）	23 年	施設内棟数	7 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	昭和38年4月開校、令和6年度で創立62周年を迎える。 「随処為主（ずいしょいしゅ）」「鴻鵠之志（こうこくのこころざし」を校訓とし、平成29年度から独自のSRH（サイエンス・リサーチ・ハイスクール）事業を開始、令和7年度からは進学型単位制に移行し、生徒個々の目標を実現できる「夢を叶える学校」であることを目指す。				
未利用設備	無	大規模改修	無		
使用許可等の有無	有				

主要棟					
名称	校舎				
構造	RC造	種目	事務所建		
階数	地上 5階	地下	0階		
建築面積	2,060.80 ㎡	延床面積	8,434.51 ㎡		
建築年月日	2001年11月	法定耐用年数	50 年		
耐震診断	不要	耐震改修	不要		
その他特記事項					

現況写真



2 利用状況

R5利用状況						
運営日	平日（年末年始を除く）			運営時間	8:15～16:45	
職員数	75 人			（職員数のうち団体等職員数）	0 人	
学生数（在籍者数）	852 人			定員数	840 人	
職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
	927人	935人	942人	928人	931人	▲ 0.6%
施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,683人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.6%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**104,944**	**100.0%**	**112,444**	**100.0%**	**107,086**	**100.0%**
人件費	19,626	18.7%	20,229	18.0%	19,837	18.5%
物件費等	25,439	24.2%	29,082	25.9%	26,348	24.6%
維持修繕費	285	0.3%	226	0.2%	0	0.0%
減価償却費	59,594	56.8%	62,908	55.9%	60,900	56.9%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**104,944**	**100.0%**	**112,444**	**100.0%**	**107,086**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**1,213**	**100.0%**	**1,316**	**100.0%**	**1,037**	**100.0%**
使用料・手数料	1,213	100.0%	1,316	100.0%	1,037	100.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**1,213**	**100.0%**	**1,316**	**100.0%**	**1,037**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 103,731**		**▲ 111,128**		**▲ 106,049**	

年間利用者数	**928**	人	**931**	人	**927**	人
延床面積当たりコスト	**8,052**	円/㎡	**8,626**	円/㎡	**8,232**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**111,779**	円/人	**119,364**	円/人	**114,400**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**87**	円/人	**94**	円/人	**91**	円/人
有形固定資産減価償却率	**56.6**	%	**58.6**	%	**60.5**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎				02:体育館棟				03:第二体育館			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	5 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		2,060.80 ㎡				1,677.77 ㎡				742.90 ㎡			
延床面積		8,434.51 ㎡				3,090.30 ㎡				742.90 ㎡			
建築年月		2001年11月		耐用年数	50年	2001年11月		耐用年数	50年	1983年3月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		済		済	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根シート防水				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁コンクリート塗膜仕上				外壁パネル張仕上				外壁鋼板仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		電話交換設備											
	機械設備	温水ヒーター、各種ポンプ類				衛生器具				衛生器具			
		各種タンク類、放熱器類											
		エアコン、衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、25年経過を目安に総合				しており、25年経過を目安に総合				しており、総合的な改修が必要			
		的な改修が必要				的な改修が必要							
定期点検	建 築	屋上シート防水浮き、シーリング劣化 軒天塗膜剥離				指摘事項なし				指摘事項なし			
	電気設備	自動火災報知設備受信機無応答2箇所				階段灯1台バッテリー不足				誘導灯入口機器不良			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				消火栓バルブ止水不良 試験バルブ漏水			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築	R3:多目的教室吊天井改修工事【15】											
	電気設備	R2～3:エアコン設置(電気設備)工事【35】											
	機械設備	R2～3:エアコン設置(機械設備)工事【34】											

番号:建物名称		04:部室									
構 造 / 種 目		S造		雑屋建							
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上		地下		地上		地下	
建築面積		132.00 ㎡									
延床面積		264.00 ㎡									
建築年月		1981年3月		耐用年数	31年			耐用年数				耐用年数	
耐震診断 / 耐震改修		済		不要							
その他特記事項											
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き									
		外壁鋼板仕上									
	電気設備	電灯動力設備									
		自動火災報知設備									
	機械設備	衛生器具									
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して									
		いるが、構造躯体は概ね健全。									
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行									
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行									
		しており、総合的な改修が必要									
定期点検	建 築	屋根の発錆									
	電気設備	指摘事項なし									
	機械設備	指摘事項なし									
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築										
	電気設備										
	機械設備										

直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫		79百万円				79百万円
	県債		13百万円				13百万円
	一般財源		2百万円				2百万円
	その他						0百万円
計		0百万円	94百万円	0百万円	0百万円	0百万円	94百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持
ソフト×ハード(建物性能)	現状維持

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後23年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容			自火報設備更新	自火報設備更新		
概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	2 百万円	21 百万円	0 百万円	23 百万円
国庫						0 百万円
県債			1 百万円	18 百万円		19 百万円
一般財源			1 百万円	3 百万円		4 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 5

1 施設概要

施設名称	盛岡第四高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	盛岡市津志田26-17-1	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第一種住居地域
敷地面積	49,766.84 ㎡	建築面積	6,659.73 ㎡	延床面積	11,609.47 ㎡
竣工年度（建築年月）	1992年12月	経過年数（R7.4.1現在）	32 年	施設内棟数	14 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	昭和39年4月開校、令和6年4月に60周年を迎えた。建学の精神を四大綱領＜誠実・敬愛・大志・真理＞として継承し、地域や社会に貢献できる知・徳・体の調和のとれた人間を育成することを、教育目標としている。 生徒の定員は、開校時750名（1学年250名）のところ、昭和62年度には1学年360名まで増員した。その後幾度か増減したが、平成20年度以降1学年280名となり、平成31（令和元）年度以降1学年240名となった。				
未利用設備	無	大規模改修	無		
使用許可等の有無	有				

主要棟

名称	管理・普通教室棟				
構造	RC造	種目	事務所建		
階数	地上 3階	地下	0階		
建築面積	1,324.89 ㎡	延床面積	3,277.13 ㎡		
建築年月日	1992年12月	法定耐用年数	50 年		
耐震診断	不要	耐震改修	不要		
その他特記事項					

現況写真



2 利用状況

R5利用状況

運営日	平日（年末年始を除く）	運営時間	8:15～16:45		
職員数	59 人	（職員数のうち団体等職員数）	0 人		
学生数（在籍者数）	724 人	定員数	720 人		

職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
	918人	881人	833人	792人	785人	▲ 7.0%

施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**108,009**	**100.0%**	**112,521**	**100.0%**	**113,744**	**100.0%**
人件費	40,150	37.2%	38,535	34.2%	38,522	33.9%
物件費等	21,388	19.8%	24,658	21.9%	25,893	22.8%
維持修繕費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
減価償却費	46,471	43.0%	49,328	43.8%	49,328	43.4%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**108,009**	**100.0%**	**112,521**	**100.0%**	**113,744**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**606**	**100.0%**	**749**	**100.0%**	**732**	**100.0%**
使用料・手数料	606	100.0%	749	100.0%	732	100.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**606**	**100.0%**	**749**	**100.0%**	**732**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 107,403**		**▲ 111,772**		**▲ 113,011**	

年間利用者数	**792**	人	**785**	人	**783**	人
延床面積当たりコスト	**9,251**	円/㎡	**9,628**	円/㎡	**9,734**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**135,609**	円/人	**142,385**	円/人	**144,331**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**90**	円/人	**95**	円/人	**97**	円/人
有形固定資産減価償却率	**66.9**	%	**69.3**	%	**71.7**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:管理・普通教室棟				02:特別教室棟				03:校舎			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		RC造		事務所建	
階 数		地上	3 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階
建築面積		1,324.89 ㎡				846.54 ㎡				440.86 ㎡			
延床面積		3,277.13 ㎡				2,245.89 ㎡				1,137.47 ㎡			
建築年月		1992年12月		耐用年数	50年	1993年3月		耐用年数	50年	1987年3月		耐用年数	50年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根シート防水				屋根シート防水				屋根鋼板葺き			
		外壁コンクリート塗膜仕上				外壁コンクリート塗膜仕上				外壁コンクリート塗膜仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		電話交換設備											
	機械設備	温水ヒーター、各種ポンプ類				放熱器類				放熱器類			
		各種タンク類、放熱器類				衛生器具				衛生器具			
		エアコン、衛生器具				FF暖房機				FF暖房機			
		FF暖房機											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	指摘事項なし				外部基礎廻り床下換気口の破損 天井雨漏り				鉄筋爆裂 鋼製笠木の腐食			
	電気設備	蛍光灯安定器劣化に伴うちらつき 雨漏りによる漏電				蛍光灯安定器劣化に伴うちらつき 雨漏りによる漏電				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備	R2:受変電設備更新工事【26】											
		R2～3:エアコン設置(電気設備)工事【21】											
	機械設備	R2～3:エアコン設置(機械設備)工事【35】											
		R6:暖房設備更新【34】											

番号:建物名称		04:第一体育館				05:第二体育館				06:部室			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		RC造		事務所建		S造		雑屋建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		1,427.77 ㎡				787.17 ㎡				250.81 ㎡			
延床面積		1,265.25 ㎡				1,440.70 ㎡				347.20 ㎡			
建築年月		1982年2月		耐用年数	38年	1988年2月		耐用年数	50年	1994年3月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁パネル張				外壁コンクリート塗膜仕上				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				自動火災報知設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備							
	機械設備	衛生器具				衛生器具				なし			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要							
定期点検	建 築	床材破損 鉄骨ブレース発錆				天井材剥がれ 階段防水塗膜劣化				鉄部の発錆			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		07:セミナーハウス				08:屋内練習場				09:渡り廊下(特別教室棟)			
構 造 / 種 目		W造		事務所建		S造		雑屋建		RC造		雑屋建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階
建築面積		388.44 ㎡				790.94 ㎡				85.64 ㎡			
延床面積		556.49 ㎡				790.94 ㎡				220.19 ㎡			
建築年月		2002年3月		耐用年数	24年	1997年3月		耐用年数	31年	1993年3月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根シート防水			
		外壁パネル張				外壁鋼板				外壁コンクリート塗膜仕上			
		外壁鋼板											
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備							
		テレビ共聴設備											
	機械設備	衛生設備				なし				なし			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備					経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行											
		しており、25年経過を目安に総											
		合的な改修が必要											
定期点検	建 築	非常用照明不点灯				指摘事項なし				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				安定器劣化による点灯不良				指摘事項なし			
	機械設備	ボイラー設備の不調				指摘事項なし				指摘事項なし			
修繕等 工事履歴	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

直近5年の維持修繕・改修費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
国庫		56百万円				56百万円
県債	23百万円				30百万円	53百万円
一般財源	3百万円				4百万円	7百万円
その他						0百万円
計	26百万円	56百万円	0百万円	0百万円	34百万円	116百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)
ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(長寿命化)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後31年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容	自火報設備更新【14】	受水槽更新	受水槽更新		施設改修	
概算費用(見込)	15 百万円	2 百万円	52 百万円	0 百万円	5 百万円	74 百万円
国庫						0 百万円
県債	13 百万円	1 百万円	46 百万円		4 百万円	64 百万円
一般財源	2 百万円	1 百万円	6 百万円		1 百万円	10 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 6

1 施設概要

施設名称	盛岡北高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	滝沢市牧野林298-1	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第一種中高層住居専用地域
敷地面積	51,609.39 ㎡	建築面積	5,634.83 ㎡	延床面積	10,843.52 ㎡
竣工年度（建築年月）	1975年4月	経過年数（R7.4.1現在）	49 年	施設内棟数	15 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	昭和49年に盛岡地区5番目の普通科高校として開校。令和6年度に創立50周年を迎えた。各学年5クラス、全校生徒600人を有する。生徒の進路先は、岩手大学、岩手県立大学等、主に県内国公立大学への進学者が多い進学校である。夏目漱石が、旧姓第5高等学校（現在の熊本大学）の創立記念式典で述べた祝辞の一節から「師弟和熟」（生徒と教師がともに学び、ともに切磋琢磨すること。）を校訓としている。				
未利用設備	無	大規模改修	有		
使用許可等の有無	有				

主要棟						現況写真
	名称	校舎				
	構造	RC造	種目	事務所建		
	階数	地上 4階	地下	0階		
	建築面積	2,341.04 ㎡	延床面積	7,058.28 ㎡		
	建築年月日	1975年4月	法定耐用年数	50 年		
	耐震診断	済	耐震改修	済		
	その他特記事項					

2 利用状況

R5利用状況						
	運営日	平日（夏季学校閉庁日、年末年始を除く）	運営時間	8:15～16:45		
	職員数	91 人	（職員数のうち団体等職員数）	38 人		
	学生数（在籍者数）	594 人	定員数	600 人		
	職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
		817人	812人	768人	726人	692人	▲ 10.2%
	施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**52,485**	**100.0%**	**46,595**	**100.0%**	**43,755**	**100.0%**
人件費	15,032	28.6%	14,387	30.9%	13,343	30.5%
物件費等	19,838	37.8%	23,078	49.5%	21,678	49.5%
維持修繕費	86	0.2%	442	0.9%	98	0.2%
減価償却費	17,529	33.4%	8,687	18.6%	8,635	19.7%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**52,485**	**100.0%**	**46,595**	**100.0%**	**43,755**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**517**	**100.0%**	**598**	**100.0%**	**543**	**100.0%**
使用料・手数料	517	100.0%	598	100.0%	543	100.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**517**	**100.0%**	**598**	**100.0%**	**543**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 51,967**		**▲ 45,997**		**▲ 43,211**	

年間利用者数	**726**	人	**692**	人	**685**	人
延床面積当たりコスト	**4,792**	円/㎡	**4,242**	円/㎡	**3,985**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**71,580**	円/人	**66,470**	円/人	**63,082**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**43**	円/人	**39**	円/人	**37**	円/人
有形固定資産減価償却率	**92.3**	%	**92.6**	%	**93.1**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎				02:体育館				03:第二体育館			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		S造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	4 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		2,341.04 ㎡				1,061.48 ㎡				742.90 ㎡			
延床面積		7,058.28 ㎡				1,249.70 ㎡				742.90 ㎡			
建築年月		1975年4月		耐用年数	50年	1976年1月		耐用年数	38年	1984年2月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		済		済		済		済	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根シート防水				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁コンクリート塗膜仕上				外壁鋼板張				外壁鋼板張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		電話交換設備											
	機械設備	温水ヒーター、各種ポンプ類				なし				衛生器具			
		各種タンク類、放熱器類											
		エアコン、衛生器具											
		FF暖房機											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行								経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要								しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	外壁塗膜の劣化 軒天の剥離 ベランダ防水塗膜剥離				外壁下端の発錆による腐食				床の劣化			
	電気設備	蛍光灯安定器の交換修理件数増加 高圧ケーブル交換推奨期間経過				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	トイレ排水管劣化による詰まりや臭い				トイレ排水管劣化による詰まりや臭い				トイレ排水管劣化による詰まりや臭い 屋内消火栓放水圧低下のため埋設管漏水の可能性あり			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築	R2:FF暖房改修工事【18】											
		R5:煙突改修工事【25】											
	電気設備	R2～3:エアコン設置(電気設備)工事【36】											
		R5:自動火災報知設備更新工事【5】											
	機械設備	R2～3:エアコン設置(機械設備)工事【36】											

番号:建物名称		04:柔剣道場				05:生徒部室				06:セミナーハウス			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		雑屋建		W造		事務所建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		356.94 ㎡				120.00 ㎡				372.87 ㎡			
延床面積		356.94 ㎡				240.00 ㎡				556.10 ㎡			
建築年月		1975年3月		耐用年数	38年	1982年3月		耐用年数	31年	1998年3月		耐用年数	24年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		済		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁鋼板張				外壁鋼板張				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		自動火災報知設備								テレビ共聴設備			
	機械設備	なし				衛生器具				衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備					経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
						しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	柱脚基礎の破損				屋外鉄骨の塗膜剥離、発錆 屋根の発錆				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

直近5年の維持修繕・改修費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
国庫		72百万円				72百万円
県債	16百万円			27百万円		43百万円
一般財源	2百万円			3百万円		5百万円
その他						0百万円
計	18百万円	72百万円	0百万円	30百万円	0百万円	120百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持
ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(長寿命化)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後48年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容			施設改修	施設改修	暖房設備(ボ)更新	
概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	5 百万円	188 百万円	3 百万円	196 百万円
国庫						0 百万円
県債			4 百万円	169 百万円	2 百万円	175 百万円
一般財源			1 百万円	19 百万円	1 百万円	21 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 7

1 施設概要

施設名称	南昌みらい高等学校（旧盛岡南高等学校）	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	盛岡市西見前20-113-1	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
敷地面積	69,873.61 ㎡	建築面積	7,787.32 ㎡	延床面積	14,648.91 ㎡
竣工年度（建築年月）	1983年3月	経過年数（R7.4.1現在）	42 年	施設内棟数	15 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	昭和58年4月1日開校、令和5年で創立41周年を迎える男女共学校であり、「友愛」「克己」「躍進」を校訓する。				
未利用設備	無	大規模改修	有	H30　機械設備（暖房設備）	
使用許可等の有無	有				

主要棟					
名称	管理棟				
構造	RC造	種目	事務所建		
階数	地上	2階	地下	0階	
建築面積	883.24 ㎡	延床面積	1,773.46 ㎡		
建築年月日	1983年3月	法定耐用年数	50 年		
耐震診断	済	耐震改修	済		
その他特記事項					

現況写真



2 利用状況

R5利用状況						
運営日	平日（年末年始を除く）		運営時間	平日（年末年始を除く）		
職員数	56 人		（職員数のうち団体等職員数）	56 人		
学生数（在籍者数）	635 人		定員数	635 人		
職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
	792人	775人	759人	747人	748人	▲ 9.6%
施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**90,502**	**100.0%**	**98,400**	**100.0%**	**97,752**	**100.0%**
人件費	10,423	11.5%	10,182	10.3%	10,889	11.1%
物件費等	20,931	23.1%	25,783	26.2%	26,304	26.9%
維持修繕費	56	0.1%	321	0.3%	0	0.0%
減価償却費	59,092	65.3%	62,113	63.1%	60,559	62.0%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**90,502**	**100.0%**	**98,400**	**100.0%**	**97,752**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**199**	**100.0%**	**279**	**100.0%**	**255**	**100.0%**
使用料・手数料	199	100.0%	279	100.0%	255	100.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**199**	**100.0%**	**279**	**100.0%**	**255**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 90,303**		**▲ 98,121**		**▲ 97,497**	

年間利用者数	**747**	人	**748**	人	**691**	人
延床面積当たりコスト	**6,165**	円/㎡	**6,698**	円/㎡	**6,656**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**120,888**	円/人	**131,178**	円/人	**141,096**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**75**	円/人	**83**	円/人	**84**	円/人
有形固定資産減価償却率	**78.1**	%	**80.5**	%	**82.9**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:管理棟				02:普通教室棟				03:特別教室棟			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		RC造		事務所建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階
建築面積		883.24 ㎡				887.59 ㎡				1,188.49 ㎡			
延床面積		1,773.46 ㎡				2,661.30 ㎡				3,562.91 ㎡			
建築年月		1983年3月		耐用年数	50年	1983年3月		耐用年数	50年	1984年3月		耐用年数	50年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		済		済		済		済	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁コンクリート塗膜仕上				外壁コンクリート塗膜仕上				外壁コンクリート塗膜仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		電話交換設備											
	機械設備	温水ヒーター、各種ポンプ類				エアコン				FF暖房機			
		各種タンク類、放熱器類				衛生器具				衛生器具			
		エアコン、衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	外部縦樋の発錆 床タイル剥がれ 外階段タイル劣化				バルコニーのローキング劣化 外壁ひび割れ 外壁Pコン落下				外壁ひび割れ			
	電気設備	引込柱の区分開閉器更新推奨時期経過				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築	R1:煙突改修工事【24】											
	電気設備	R2～3:エアコン設置(電気設備)工事【21】											
	機械設備	R2～3:エアコン設置(機械設備)工事【33】											
		R5:校舎下水道切替工事【29】											

番号:建物名称		04:体育館				05:第二体育館				06:プール棟			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		RC造		事務所建		S造		雑屋建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		1,332.84 ㎡				1,370.20 ㎡				1,078.28 ㎡			
延床面積		1,399.89 ㎡				2,670.00 ㎡				1,053.00 ㎡			
建築年月		1983年3月		耐用年数	38年	1984年3月		耐用年数	50年	1994年3月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		済		済		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁鋼板張				外壁コンクリート塗膜仕上、鋼板張				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	衛生器具				衛生器具				ろ過装置			
										衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	床の傷 外部階段の破損 床タイル割れ				床の傷、ささくれ 内壁ボードの破損 外部階段の発錆				内部鉄骨梁発錆			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		07:多目的部室				08:生徒部室				09:セミナーハウス			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		雑屋建		S造		事務所建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		221.00 ㎡				132.00 ㎡				280.33 ㎡			
延床面積		221.00 ㎡				338.00 ㎡				556.00 ㎡			
建築年月		1990年3月		耐用年数	38年	1985年3月		耐用年数	31年	1996年2月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁パネル張				外壁鋼板張				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
										テレビ共聴設備			
	機械設備	衛生器具				衛生器具				衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	外壁の浮き 軒天割れ 外壁破損				基礎立ち上がりモルタルひび、鉄筋爆裂				内部壁ボードひび割れ 外壁補修プレートの外れ 外壁の破損			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				浄化槽ブロワー機器劣化、作動不良			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源						0百万円
	その他						0百万円
計		0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持
ソフト×ハード(建物性能)	現状維持

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

	機能の方向性	集約化	建物の方向性	長寿命化改修
施設全体の方針	盛岡工業高等学校の移転候補施設のため、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	盛岡工業高等学校の移転候補施設のため、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容						
概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円
国庫						0 百万円
県債						0 百万円
一般財源						0 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 8

1 施設概要

施設名称	南昌みらい高等学校（旧不来方高等学校）	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	紫波郡矢巾町大字南矢幅9-1-1	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第一種中高層住居専用地域
敷地面積	75,075.35 ㎡	建築面積	11,424.35 ㎡	延床面積	17,758.10 ㎡
竣工年度（建築年月）	1988年3月	経過年数（R7.4.1現在）	37 年	施設内棟数	22 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	昭和63年4月開校。本校は、社会の変化に対応し、生徒の個性を伸ばす教育を推進するため、普通科に学系制を導入した特色ある高等学校である。人文理数学系3学級、芸術学系・外国学系・体育学系各1学級の6学級編成。校訓は「自由・創造・飛翔」を掲げる。				
未利用設備	無	大規模改修	有	R5～7校舎大規模改修実施（R4設計）	
使用許可等の有無	有				

主要棟					
名称	管理棟				
構造	RC造	種目	事務所建		
階数	地上 2階	地下	0階		
建築面積	985.50 ㎡	延床面積	1,565.45 ㎡		
建築年月日	1988年3月	法定耐用年数	50 年		
耐震診断	不要	耐震改修	不要		
その他特記事項					

現況写真



2 利用状況

R5利用状況							
運営日	平日（年末年始を除く）			運営時間	8:15～16:45		
職員数	88 人			（職員数のうち団体等職員数）	0 人		
学生数（在籍者数）	782 人			定員数	800 人		
職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）	
	931人	930人	920人	920人	916人	▲ 5.8%	
施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%	

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**105,489**	**100.0%**	**112,641**	**100.0%**	**116,749**	**100.0%**
人件費	6,646	6.3%	6,713	6.0%	7,125	6.1%
物件費等	29,399	27.9%	32,723	29.1%	36,558	31.3%
維持修繕費	20	0.0%	61	0.1%	0	0.0%
減価償却費	69,423	65.8%	73,145	64.9%	73,066	62.6%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**105,489**	**100.0%**	**112,641**	**100.0%**	**116,749**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**450**	**100.0%**	**450**	**100.0%**	**1,285**	**100.0%**
使用料・手数料	450	100.0%	450	100.0%	1,285	100.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**450**	**100.0%**	**450**	**100.0%**	**1,285**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 105,039**		**▲ 112,191**		**▲ 115,464**	

年間利用者数	**920**	人	**916**	人	**870**	人
延床面積当たりコスト	**5,915**	円/㎡	**6,318**	円/㎡	**6,502**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**114,172**	円/人	**122,480**	円/人	**132,717**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**88**	円/人	**95**	円/人	**99**	円/人
有形固定資産減価償却率	**72.3**	%	**74.6**	%	**76.6**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:管理棟				02:芸術教室棟				03:特別教室棟			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		RC造		事務所建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階
建築面積		985.50 ㎡				1,120.11 ㎡				1,327.95 ㎡			
延床面積		1,565.45 ㎡				1,837.89 ㎡				3,488.40 ㎡			
建築年月		1988年3月		耐用年数	50年	1988年6月		耐用年数	50年	1988年7月		耐用年数	50年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁コンクリート塗膜仕上				外壁コンクリート塗膜仕上				外壁コンクリート塗膜仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		電話交換設備											
	機械設備	エアコン				エアコン				エアコン			
		各種ポンプ類				衛生器具				衛生器具			
		各種タンク類											
		衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	劣化なし				劣化なし				劣化なし			
	機械設備	劣化なし				劣化なし				劣化なし			
定期点検	建 築	柱、外壁の劣化 渡り廊下外壁ひび				床劣化 雨漏り跡 外壁汚損(煙突の錆)				壁タイルの浮き 外壁塗膜劣化、爆裂 エキスパンションの浮き			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				暖房用ボイラー劣化による故障頻発				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築	R5～7(R5支出分):校舎大規模改造(建築)工事【448】											
		R5～7(R6支出分):校舎大規模改造(建築)工事【934】											
	電気設備	R2～3:エアコン設置(電気設備)工事【28】											
		R5～7(R5支出分):校舎大規模改造(電気)工事【20】											
		R5～7(R6支出分):校舎大規模改造(電気)工事【244】											
	機械設備	R2～3:エアコン設置(機械設備)工事【41】											
		R5～7(R5支出分):校舎大規模改造(機械)工事【49】											
		R5～7(R6支出分):校舎大規模改造(機械)工事【262】											

番号:建物名称		04:普通教室棟				05:プール棟				06:第一体育館			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		S造		雑屋建		SRC造		事務所建	
階 数		地上	3 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		1,642.33 ㎡				1,078.28 ㎡				1,535.33 ㎡			
延床面積		4,016.66 ㎡				1,039.77 ㎡				1,405.43 ㎡			
建築年月		1988年3月		耐用年数	50年	1994年3月		耐用年数	31年	1988年3月		耐用年数	50年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁コンクリート塗膜仕上				外壁パネル張				外壁コンクリート塗膜仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	エアコン				ろ過装置				衛生器具			
		衛生器具				衛生器具							
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	劣化なし				経年劣化による機能低下が進行				劣化なし			
	機械設備	劣化なし				経年劣化による機能低下が進行				劣化なし			
						しており、総合的な改修が必要							
定期点検	建 築	外壁コンクリート劣化 防火シャッターの腐食 床タイル盛り上がり				外壁材割れ、基礎等のひび				屋根からの雨漏り、天井材ずれ 壁の破損 コンクリート爆裂、剥落			
	電気設備	指摘事項なし				電灯不点灯				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		07:第二体育館				08:部室				09:セミナーハウス			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		雑屋建		S造		事務所建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		1,137.52 ㎡				222.65 ㎡				296.16 ㎡			
延床面積		1,592.04 ㎡				264.13 ㎡				555.63 ㎡			
建築年月		1989年2月		耐用年数	50年	1989年2月		耐用年数	50年	1996年3月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁コンクリート塗膜仕上				外壁コンクリート塗膜仕上				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	なし				衛生器具				衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備					経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
						しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	防水シートめくれ 屋根からの雨漏り				指摘事項なし				非常用照明装置不点灯 外壁劣化			
	電気設備	指摘事項なし				照明器具破損				非常用照明装置不点灯			
	機械設備	指摘事項なし				屋内排水水漏れ				空調機架台損傷			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		10:柔剣道場									
構 造 / 種 目		S造		事務所建							
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上		地下		地上		地下	
建築面積		969.50 ㎡									
延床面積		955.50 ㎡									
建築年月		2025年3月		耐用年数	38年			耐用年数			耐用年数	
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要							
その他特記事項											
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き									
		外壁コンクリート塗膜仕上									
	電気設備	電灯動力設備									
		放送設備									
		自動火災報知設備									
	機械設備	衛生器具									
劣化度調査	建 築										
	電気設備										
	機械設備										
定期点検	建 築										
	電気設備										
	機械設備										
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築	新築【364】									
	電気設備	新築【26】									
	機械設備	新築【28】									

直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫		69百万円				69百万円
	県債				465百万円	2049百万円	2514百万円
	一般財源				52百万円	228百万円	280百万円
	その他						0百万円
計		0百万円	69百万円	0百万円	517百万円	2277百万円	2863百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(利用状況)
ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(長寿命化)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	R5～R7まで大規模改造を実施しており、今後は、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容	校舎大規模【1682】	体育館新築	体育館新築	体育館新築		
概算費用(見込)	1,682 百万円	8 百万円	316 百万円	1,575 百万円	0 百万円	3,581 百万円
国庫	2 百万円					2 百万円
県債	1,512 百万円	6 百万円	237 百万円	1,143 百万円		2,898 百万円
一般財源	168 百万円	2 百万円	79 百万円	432 百万円		681 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 9

1 施設概要

施設名称	杜陵高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	盛岡市上田2-3-1	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	準住居地域
敷地面積	31,084.02 ㎡	建築面積	5,985.22 ㎡	延床面積	9,942.16 ㎡
竣工年度（建築年月）	1994年11月	経過年数（R7.4.1現在）	30 年	施設内棟数	7 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	大正13年岩手県立図書館の一部を借用して授業開始。同年、私立夜間中学として創立認可。昭和23年の学制改革により杜陵高等学校となる。令和6年創立100周年記念式典挙行、関連事業を行う。全国に先駆け、単位制を導入した学校である。定時制と通信制があり、熱意・誠意・創意を校訓として掲げ、一人ひとりの生徒に対応した教育と支援を充実させ、生徒が明るく生き生きと学べ、成長と夢を叶えられる学校を目指している。				
未利用設備	無	大規模改修	無		
使用許可等の有無	有				

主要棟					
名称	校舎				
構造	RC造	種目	事務所建		
階数	地上 4階	地下	0階		
建築面積	3,024.78 ㎡	延床面積	7,032.25 ㎡		
建築年月日	1994年11月	法定耐用年数	50 年		
耐震診断	不要	耐震改修	不要		
その他特記事項					

現況写真



2 利用状況

R5利用状況							
運営日	平日及び日曜日（通信制スクーリング）			運営時間	8:30～17:00・11:20～19:50・12:50～21:20		
職員数	69 人			（職員数のうち団体等職員数）	0 人		
学生数（在籍者数）	477 人			定員数	定時制160人・通信制220名（1年次のみ）		
職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）	
	713人	663人	665人	642人	599人	▲ 16.8%	
施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%	

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**115,877**	**100.0%**	**113,662**	**100.0%**	**114,435**	**100.0%**
人件費	50,219	43.3%	45,739	40.2%	46,606	40.7%
物件費等	20,359	17.6%	24,153	21.3%	23,778	20.8%
維持修繕費	171	0.1%	112	0.1%	393	0.3%
減価償却費	45,127	38.9%	43,658	38.4%	43,658	38.2%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**115,877**	**100.0%**	**113,662**	**100.0%**	**114,435**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**281**	**100.0%**	**287**	**100.0%**	**298**	**100.0%**
使用料・手数料	281	100.0%	287	100.0%	298	100.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**281**	**100.0%**	**287**	**100.0%**	**298**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 115,595**		**▲ 113,375**		**▲ 114,138**	

年間利用者数	**642**	人	**599**	人	**546**	人
延床面積当たりコスト	**11,627**	円/㎡	**11,403**	円/㎡	**11,480**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**180,055**	円/人	**189,273**	円/人	**209,044**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**97**	円/人	**96**	円/人	**98**	円/人
有形固定資産減価償却率	**67.0**	%	**69.7**	%	**71.7**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎				02:体育館				03:格技場			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		S造		事務所建		SC造		雑屋建	
階 数		地上	4 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		3,024.78 ㎡				1,381.88 ㎡				368.35 ㎡			
延床面積		7,032.25 ㎡				1,263.13 ㎡				358.27 ㎡			
建築年月		1994年11月		耐用年数	50年	1995年3月		耐用年数	38年	2019年3月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根シート防水				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁コンクリート塗膜仕上				外壁パネル張				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		非常用発電設備											
	機械設備	温水ヒーター、各種ポンプ類				衛生器具				なし			
		各種タンク類、放熱器類											
		エアコン、衛生器具											
		FF暖房機											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				劣化なし			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。							
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				劣化なし			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要							
定期点検	建 築	外柱コンクリートの劣化 外壁のひび割れ 屋上防水シート劣化				屋根の発錆				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築	R2:吊天井改修工事(多目的ホール)【17】											
	電気設備	R2:受変電設備改修ほか工事【15】											
	機械設備	R3:エアコン設置工事【17】											

番号:建物名称		04:給食棟				05:寄宿舎食堂				06:部室棟			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		RC造		住宅建		S造		雑屋建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		817.01 ㎡				224.10 ㎡				149.10 ㎡			
延床面積		817.01 ㎡				224.10 ㎡				227.40 ㎡			
建築年月		1974年5月		耐用年数	38年	1968年7月		耐用年数	47年	1995年3月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁コンクリート塗膜仕上				外壁コンクリート塗膜仕上				外壁鋼板			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		自動火災報知設備				テレビ共聴設備							
	機械設備	エアコン				衛生器具				衛生器具			
		衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行				屋上防水や外壁の老朽化が進行				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
										いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	破風鉄板外れ 屋根の発錆				外壁のひび割れ 外柱コンクリートの劣化、鉄筋爆裂				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

直近5年の維持修繕・改修費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
国庫		17百万円				17百万円
県債	28百万円					28百万円
一般財源	4百万円					4百万円
その他						0百万円
計	32百万円	17百万円	0百万円	0百万円	0百万円	49百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	廃止(抜本的見直し)
ソフト×ハード(建物性能)	廃止(抜本的見直し)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後29年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容	屋根防水補修	自火報設備更新 暖房設備更新	自火報設備更新 暖房設備更新			
概算費用(見込)	26 百万円	5 百万円	73 百万円	0 百万円	0 百万円	104 百万円
国庫						0 百万円
県債	23 百万円	4 百万円	65 百万円			92 百万円
一般財源	3 百万円	1 百万円	8 百万円			12 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 10

1 施設概要

施設名称	盛岡農業高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	滝沢市砂込1463	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
敷地面積	600,371.00 ㎡	建築面積	19,512.13 ㎡	延床面積	26,782.64 ㎡
竣工年度（建築年月）	1996年9月	経過年数（R7.4.1現在）	28 年	施設内棟数	60 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	明治12年獣医学舎として創設、明治15年私立巌手獣医学校と改称、明治17年岩手県立獣医学校と称し、明治32年岩手県立農学校と改称、大正12年岩手県立盛岡農学校と改称、昭和23年岩手県立盛岡農業高等学校と改称、令和元年に140種念を迎える。校是は「勧農晨起」、校訓は「質実剛健」「自治協同」である。				
未利用設備	有	大規模改修	無		
使用許可等の有無	有				

主要棟

名称	第一校舎				
構造	RC造	種目	事務所建		
階数	地上	3階	地下	0階	
建築面積	1,585.38 ㎡	延床面積	3,459.19 ㎡		
建築年月日	1996年9月	法定耐用年数	50 年		
耐震診断	不要	耐震改修	不要		
その他特記事項					

現況写真



2 利用状況

運営日	平日（年末年始を除く）		運営時間	8:35～17:00		
職員数	74 人		（職員数のうち団体等職員数）	0 人		
学生数（在籍者数）	448 人		定員数	630 人		

R5利用状況

職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
	697人	677人	618人	550人	523人	▲ 14.8%
施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**216,619**	**100.0%**	**229,376**	**100.0%**	**220,181**	**100.0%**
人件費	66,241	30.6%	67,353	29.4%	66,982	30.4%
物件費等	45,440	21.0%	55,341	24.1%	52,556	23.9%
維持修繕費	1,302	0.6%	2,460	1.1%	2,266	1.0%
減価償却費	103,635	47.8%	104,222	45.4%	98,377	44.7%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**216,619**	**100.0%**	**229,376**	**100.0%**	**220,181**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**260**	**100.0%**	**353**	**100.0%**	**336**	**100.0%**
使用料・手数料	260	100.0%	353	100.0%	336	100.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**260**	**100.0%**	**353**	**100.0%**	**336**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 216,359**		**▲ 229,023**		**▲ 219,844**	

年間利用者数	**550**	人	**523**	人	**522**	人
延床面積当たりコスト	**8,078**	円/㎡	**8,551**	円/㎡	**8,208**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**393,380**	円/人	**437,903**	円/人	**421,158**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**181**	円/人	**194**	円/人	**189**	円/人
有形固定資産減価償却率	**64.7**	%	**65.8**	%	**68.7**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:第一校舎				02:第三校舎				03:堆肥舎			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		W造		事務所建		S造		雑屋建	
階 数		地上	3 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		1,585.38 ㎡				534.24 ㎡				200.00 ㎡			
延床面積		3,459.19 ㎡				918.00 ㎡				200.00 ㎡			
建築年月		1996年9月		耐用年数	50年	2016年8月		耐用年数	24年	1987年3月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根シート防水				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁コンクリート塗膜仕上				外壁鋼板				外壁モルタル仕上げ			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備							
		自動火災報知設備				自動火災報知設備							
		電話交換設備											
	機械設備	温水ヒーター、各種ポンプ類				衛生器具				なし			
		各種タンク類、放熱器類				FF暖房機							
		エアコン、衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				構造躯体は概ね健全。				屋上防水や外壁の老朽化が進行			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				長寿命化対策でさらに長期間使用可。							
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
		しており、総合的な改修が必要				しており、25年経過を目安に総合							
						的な改修が必要							
定期点検	建 築	昇降口タイルの劣化 外部柱コンクリートの欠け跡 排煙窓の開閉不良				屋根の剥がれ 雪止めの外れ				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築	R2:第二校舎屋上防水改修工事【20】											
	電気設備	R3:エアコン設置(電気設備)工事【33】											
	機械設備	R3:エアコン設置(機械設備)工事【39】											

番号:建物名称		04:野菜温室				05:草花温室				06:草花2号温室			
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		S造		雑屋建		S造		雑屋建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		207.00 ㎡				207.00 ㎡				207.00 ㎡			
延床面積		207.00 ㎡				207.00 ㎡				232.90 ㎡			
建築年月		1985年2月		耐用年数	31年	1985年2月		耐用年数	31年	1986年2月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	ガラス温室				ガラス温室				ガラス温室			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
	機械設備	なし				なし				なし			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備												
定期点検	建 築	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		07:草花3号温室				08:宿泊実習棟				09:温室			
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		S造		住宅建		S造		雑屋建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		207.02 ㎡				231.12 ㎡				236.67 ㎡			
延床面積		207.02 ㎡				231.12 ㎡				236.67 ㎡			
建築年月		1986年2月		耐用年数	31年	1987年3月		耐用年数	34年	1984年3月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	ガラス温室				屋根鋼板葺き				ガラス温室			
						外壁パネル張							
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
						自動火災報知設備							
						テレビ共聴設備							
	機械設備	なし				衛生器具				なし			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備					経年劣化による機能低下が進行							
						しており、総合的な改修が必要							
定期点検	建 築	指摘事項なし				指摘事項なし				煙突発錆			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		10:農機具実習棟				11:産振棟				12:農業実習室(産振棟)			
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		S造		事務所建		S造		雑屋建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		295.80 ㎡				233.25 ㎡				318.24 ㎡			
延床面積		295.80 ㎡				298.10 ㎡				318.24 ㎡			
建築年月		2000年3月		耐用年数	31年	1996年9月		耐用年数	38年	1973年3月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁パネル張				外壁パネル張				外壁鋼板			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
						放送設備							
						自動火災報知設備							
	機械設備	なし				衛生器具				衛生器具			
						FF暖房機				FF暖房機			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備					経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備					経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
						しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				火災報知器中継器の誤発報				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		13:鶏舎棟				14:園芸実習棟				15:園芸実習室			
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		S造		雑屋建		S造		雑屋建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		324.00 ㎡				368.00 ㎡				375.55 ㎡			
延床面積		324.00 ㎡				368.00 ㎡				375.55 ㎡			
建築年月		1992年3月		耐用年数	31年	1975年11月		耐用年数	31年	1977年2月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁パネル張				外壁パネル張				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
	機械設備	衛生器具				衛生器具				衛生器具			
		FF暖房機											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	指摘事項なし				基礎、柱の劣化				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		16:農業実習棟				17:豚舎棟				18:産振棟			
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		S造		雑屋建		S造		事務所建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		446.62 ㎡				392.50 ㎡				396.00 ㎡			
延床面積		383.09 ㎡				392.50 ㎡				396.00 ㎡			
建築年月		2000年3月		耐用年数	31年	1992年3月		耐用年数	31年	1991年3月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁パネル張				外壁パネル張				外壁鋼板			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
										放送設備			
										自動火災報知設備			
	機械設備	衛生器具				なし				衛生器具			
		FF暖房機								FF暖房機			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行								経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行								経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要								しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				火災報知器中継器の誤発報			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		19:牛舎				20:産振棟				21:専攻科校舎			
構 造 / 種 目		W造		雑屋建		RC造		事務所建		RC造		事務所建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		447.58 ㎡				251.45 ㎡				584.00 ㎡			
延床面積		447.58 ㎡				478.71 ㎡				584.00 ㎡			
建築年月		2017年12月		耐用年数	15年	1998年3月		耐用年数	50年	1971年3月		耐用年数	50年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁パネル張				外壁コンクリート塗膜仕上				外壁コンクリート塗膜仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
						放送設備				放送設備			
						自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	なし				衛生器具				衛生器具			
										FF暖房機			
劣化度調査	建 築					屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
						いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備					経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備					経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
						しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				火災報知器中継器の誤発報				火災報知器中継器の誤発報			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		22:農産加工実習棟				23:作物実習棟				24:畜産実習棟			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		雑屋建		RC造		事務所建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		669.76 ㎡				638.26 ㎡				425.56 ㎡			
延床面積		613.06 ㎡				696.22 ㎡				789.92 ㎡			
建築年月		1989年3月		耐用年数	38年	2002年3月		耐用年数	31年	1987年3月		耐用年数	50年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根シート防水			
		外壁パネル張				外壁パネル張				外壁コンクリート塗膜仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備								放送設備			
		自動火災報知設備								自動火災報知設備			
	機械設備	衛生器具				衛生器具				衛生器具			
		FF暖房機				FF暖房機				FF暖房機			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、25年経過を目安に総				しており、総合的な改修が必要			
						合的な改修が必要							
定期点検	建 築	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備	R1:食品製造実習棟蒸気ボイラー設置工事【23】											

番号:建物名称		25:農業機械実習棟				26:産振施設				27:産振施設(森林・林産・応微等)			
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		S造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		866.96 ㎡				556.25 ㎡				886.15 ㎡			
延床面積		902.96 ㎡				1,112.50 ㎡				1,401.40 ㎡			
建築年月		2000年3月		耐用年数	31年	1974年5月		耐用年数	38年	1999年3月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		済		済		済		済	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁パネル張				外壁パネル張				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
						放送設備				放送設備			
						自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	衛生器具				衛生器具				衛生器具			
		FF暖房機				FF暖房機				FF暖房機			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	指摘事項なし				指摘事項なし				外部老化発錆			
	電気設備	指摘事項なし				火災報知器中継器の誤発報				火災報知器中継器の誤発報			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		28:産振棟				29:体育館				30:第二体育館			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	3 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		571.92 ㎡				1,522.94 ㎡				736.00 ㎡			
延床面積		1,570.05 ㎡				1,626.92 ㎡				736.00 ㎡			
建築年月		1987年3月		耐用年数	50年	1967年3月		耐用年数	50年	1983年3月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		済		済		済		済	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根シート防水				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁コンクリート塗膜仕上				外壁鋼板				外壁鋼板			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	衛生器具				衛生器具				衛生器具			
		FF暖房機											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	屋根発錆 外壁塗膜劣化 EXP.Jからの漏水				外部階段鉄骨部の発錆 基礎コンクリート劣化				指摘事項なし			
	電気設備	火災報知器中継器の誤発報				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築									R6:大規模改修【38】			
	電気設備									R4:第二体育館ほか受変電設備更新工事【76】			
	機械設備									R6:大規模改修【12】			

番号:建物名称		31:柔剣道場				32:寄宿舎				33:生徒部室			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		RC造		住宅建		S造		雑屋建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		250.07 ㎡				1,853.70 ㎡				132.00 ㎡			
延床面積		250.07 ㎡				3,975.43 ㎡				264.00 ㎡			
建築年月		1973年3月		耐用年数	38年	2004年6月		耐用年数	47年	1985年12月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁鋼板				外壁コンクリート塗膜仕上				外壁鋼板			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				自動火災報知設備				放送設備			
		自動火災報知設備				テレビ共聴設備				自動火災報知設備			
	機械設備	衛生器具				衛生器具				衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、25年経過を目安に総				しており、総合的な改修が必要			
						合的な改修が必要							
定期点検	建 築	基礎コンクリートの劣化				非常階段ドア電子錠不良 屋根の発錆 天井雨漏り跡				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		34:合宿所									
構 造 / 種 目		S造		住宅建							
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上		地下		地上		地下	
建築面積		440.64 ㎡									
延床面積		440.64 ㎡									
建築年月		1979年3月		耐用年数	34年			耐用年数			耐用年数	
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要							
その他特記事項											
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き									
		外壁パネル張									
	電気設備	電灯動力設備									
		自動火災報知設備									
		テレビ共聴設備									
	機械設備	衛生器具									
		FF暖房機									
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して									
		いるが、構造躯体は概ね健全。									
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行									
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行									
		しており、総合的な改修が必要									
定期点検	建 築	指摘事項なし									
	電気設備	指摘事項なし									
	機械設備	指摘事項なし									
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築										
	電気設備										
	機械設備										

直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫		72百万円				72百万円
	県債	18百万円		68百万円		45百万円	131百万円
	一般財源	2百万円		8百万円		5百万円	15百万円
	その他						0百万円
計		20百万円	72百万円	76百万円	0百万円	50百万円	218百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	廃止(抜本的見直し)
ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後28年経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容		寄宿舎エアコン設置 自火報設備更新(寄) 受水槽設備更新 暖房設備更新(FF)	寄宿舎エアコン設置 自火報設備更新(寄) 受水槽設備更新 暖房設備更新(ボ) 受水槽設備更新 下水道切替	自動制御設備更新(寄) 暖房設備更新(ボ) 受変電設備更新 自動制御設備更新(寄) 下水道切替	暖房設備更新(ボ) 受変電設備更新 自動制御設備更新(寄) 下水道切替	
概算費用(見込)	0 百万円	6 百万円	179 百万円	59 百万円	157 百万円	401 百万円
国庫						0 百万円
県債		5 百万円	161 百万円	53 百万円	141 百万円	360 百万円
一般財源		1 百万円	18 百万円	6 百万円	16 百万円	41 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 11

1 施設概要

施設名称	盛岡工業高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	盛岡市羽場18-11-1	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
敷地面積	99,166.49 ㎡	建築面積	13,486.76 ㎡	延床面積	26,790.95 ㎡
竣工年度（建築年月）	1969年5月	経過年数（R7.4.1現在）	55 年	施設内棟数	47 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	明治30年（1897年）岩手県実業学校として設立、その後昭和23年（1948年）の学制改革により岩手県立盛岡工業高等学校となり、令和6年度に創立126年を迎える伝統校である。 県内の工業教育の中心校であり、全日制においては県内最多の7学科、定時制においては県内唯一の専門学科である工業科を設置している。				
未利用設備	無	大規模改修	無		
使用許可等の有無	有				

主要棟						
	名称	校舎（管理・化学棟）				
	構造	RC造	種目	事務所建		
	階数	地上	4階	地下	0階	
	建築面積	2,094.13 ㎡	延床面積	7,036.74 ㎡		
	建築年月日	1969年5月	法定耐用年数	50 年		
	耐震診断	済	耐震改修	済		
	その他特記事項	H7校舎大規模改造　H10管理棟他耐震補強等				

現況写真



2 利用状況

R5利用状況						
	運営日	平日（年末年始を除く）	運営時間	8:30～17:00		
	職員数	115 人	（職員数のうち団体等職員数）	3 人		
	学生数（在籍者数）	695 人	定員数	960 人		

職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
	961人	936人	893人	842人	818人	▲ 9.0%
施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**78,912**	**100.0%**	**84,913**	**100.0%**	**83,350**	**100.0%**
人件費	10,999	13.9%	10,891	12.8%	11,342	13.6%
物件費等	29,798	37.8%	34,772	40.9%	35,846	43.0%
維持修繕費	758	1.0%	280	0.3%	159	0.2%
減価償却費	37,356	47.3%	38,970	45.9%	36,003	43.2%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**78,912**	**100.0%**	**84,913**	**100.0%**	**83,350**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**2,050**	**100.0%**	**2,212**	**100.0%**	**2,322**	**100.0%**
使用料・手数料	282	13.8%	341	15.4%	289	12.5%
その他	1,767	86.2%	1,871	84.6%	2,032	87.5%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**2,050**	**100.0%**	**2,212**	**100.0%**	**2,322**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 76,862**		**▲ 82,702**		**▲ 81,028**	

年間利用者数	**842**	人	**818**	人	**810**	人
延床面積当たりコスト	**2,869**	円/㎡	**3,087**	円/㎡	**3,024**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**91,285**	円/人	**101,103**	円/人	**100,035**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**64**	円/人	**70**	円/人	**70**	円/人
有形固定資産減価償却率	**85.0**	%	**85.9**	%	**86.7**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎(管理・化学棟)				02:校舎(産振棟)				03:校舎(工業化学科情報技術科実習			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		RC造		事務所建	
階 数		地上	4 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		2,094.13 ㎡				240.00 ㎡				251.00 ㎡			
延床面積		7,036.74 ㎡				478.80 ㎡				502.00 ㎡			
建築年月		1969年5月		耐用年数	50年	1994年3月		耐用年数	50年	1984年3月		耐用年数	50年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		不要		不要		済		済	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁コンクリート塗膜仕上				外壁コンクリート塗膜仕上				外壁コンクリート塗膜仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		電話交換設備											
	機械設備	FF暖房機				FF暖房機				FF暖房機			
		各種ポンプ類、各種タンク類				衛生器具				衛生器具			
		エアコン											
		衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	内壁ひび割れ シート防水の剥がれ 外壁コンクリートの劣化				指摘事項なし				屋根の発錆			
	電気設備	更新推奨時期経過機器多数				更新推奨時期経過機器多数				指摘事項なし			
	機械設備	ガス埋設管経年劣化				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築	R1:多目的トイレ整備工事【8】				R1:産振棟耐震補強工事【22】							
	電気設備	R3:エアコン設置(電気設備)工事【43】											
	機械設備	R3:エアコン設置(機械設備)工事【46】											

番号:建物名称		04:産振棟(機械・電気・電子科棟)				05:校舎(情報技術棟)				06:校舎(土木・建築・デザイン棟)			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		RC造		事務所建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	4 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階
建築面積		545.40 ㎡				351.72 ㎡				504.00 ㎡			
延床面積		997.98 ㎡				1,314.38 ㎡				1,339.28 ㎡			
建築年月		1991年3月		耐用年数	50年	1974年6月		耐用年数	50年	1971年3月		耐用年数	50年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		済		済		済		済	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根シート防水				屋根鋼板葺き			
		外壁コンクリート塗膜仕上				外壁コンクリート塗膜仕上				外壁コンクリート塗膜仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	FF暖房機				FF暖房機				FF暖房機			
		衛生器具				エアコン				衛生器具			
						衛生器具							
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	指摘事項なし				塗膜材の膨れ				指摘事項なし			
	電気設備	更新推奨時期経過機器多数				更新推奨時期経過機器多数				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				屋外灯油タンクの支柱及び防油堤の腐食				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		07:施工製図実習棟				08:校舎(電気・電子棟)				09:校舎(土木・建築・デザイン棟)			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		RC造		事務所建	
階 数		地上	3 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階
建築面積		512.00 ㎡				1,015.20 ㎡				670.65 ㎡			
延床面積		1,536.00 ㎡				1,976.40 ㎡				2,011.95 ㎡			
建築年月		1975年3月		耐用年数	50年	1969年5月		耐用年数	50年	1970年2月		耐用年数	50年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		済		済		済		済	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根シート防水				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁コンクリート塗膜仕上				外壁コンクリート塗膜仕上				外壁コンクリート塗膜仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	FF暖房機				FF暖房機				FF暖房機			
		衛生器具				衛生器具				衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	コンクリート劣化によるひび割れ				指摘事項なし				指摘事項なし			
	電気設備	更新推奨時期経過機器多数				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築									R1:防火戸改修工事【3】			
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		10:産振棟(機械科実習棟)				11:第一体育館				12:第二体育館			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		SRC造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		1,455.69 ㎡				1,263.35 ㎡				736.00 ㎡			
延床面積		2,411.51 ㎡				1,468.24 ㎡				736.00 ㎡			
建築年月		1997年8月		耐用年数	50年	2005年5月		耐用年数	50年	1982年3月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		済		済	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁コンクリート塗膜仕上				外壁パネル張				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	FF暖房機				衛生器具				衛生器具			
		衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、25年経過を目安に総				しており、総合的な改修が必要			
						合的な改修が必要							
定期点検	建 築	屋根トップライトのガラスにひび割れ				指摘事項なし				指摘事項なし			
	電気設備	更新推奨時期経過機器多数				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		13:記念体育館				14:寄宿舎				15:給食棟			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		RC造		住宅建		S造		事務所建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		486.00 ㎡				614.40 ㎡				288.12 ㎡			
延床面積		486.00 ㎡				994.00 ㎡				288.12 ㎡			
建築年月		1970年8月		耐用年数	38年	1973年3月		耐用年数	47年	1973年3月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		済		済		済		済	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根シート防水				屋根鋼板葺き			
		外壁パネル張				外壁コンクリート塗膜仕上				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		自動火災報知設備				テレビ共聴設備							
	機械設備	衛生器具				FF暖房機				FF暖房機			
						衛生器具				衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	天井鉄骨の発錆				屋外階段基礎劣化				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備					R1:寄宿舎給水配管改修工事【5】							

番号:建物名称		16:ウエイトリフティング場				17:生徒部室				18:屋内練習場			
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		S造		雑屋建		S造		雑屋建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		211.50 ㎡				132.00 ㎡				360.00 ㎡			
延床面積		207.00 ㎡				338.00 ㎡				360.00 ㎡			
建築年月		1999年2月		耐用年数	31年	1985年3月		耐用年数	31年	1982年3月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		済		済	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁パネル張				外壁パネル張				外壁ポリカーボネート張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	なし				なし				なし			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備												
定期点検	建 築	指摘事項なし				発錆による階段劣化				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		19:合宿所(桐工会館)				20:100周年記念館							
構 造 / 種 目		S造		住宅建		RC造		事務所建					
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上		地下	
建築面積		278.17 ㎡				317.50 ㎡							
延床面積		473.19 ㎡				557.50 ㎡							
建築年月		1989年3月		耐用年数	34年	2000年3月		耐用年数	50年			耐用年数	
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要					
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根シート防水							
		外壁パネル張				外壁パネル張							
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備							
		自動火災報知設備				自動火災報知設備							
		テレビ共聴設備				テレビ共聴設備							
	機械設備	衛生器具				衛生器具							
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して							
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。							
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要							
定期点検	建 築	指摘事項なし				指摘事項なし							
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし							
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし							
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備	R1:ボイラー修繕工事【3】											

直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源						0百万円
	その他						0百万円
計		0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持
ソフト×ハード(建物性能)	現状維持

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	売却・移管
	高校再編計画に基づき、旧盛岡南高等学校の校舎に移転のうえ、校舎は大規模改造を実施。なお、産業教育施設は新設。 盛岡工業高等学校校舎等は、売却・移管を検討。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	校舎移転後の校舎等は、売却・移管を検討することとし、最低限の維持管理を行う。					
主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円
国庫						0 百万円
県債						0 百万円
一般財源						0 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 12

1 施設概要

施設名称	盛岡商業高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	盛岡市本宮2-35-1	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第二種中高層住居専用地域
敷地面積	53,949.25 ㎡	建築面積	6,252.44 ㎡	延床面積	13,423.90 ㎡
竣工年度（建築年月）	2013年2月	経過年数（R7.4.1現在）	12 年	施設内棟数	15 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	明治30年一戸隆次郎氏私立盛岡商業学校（夜学）を鍛治町学校の一室を借りて創立、大正2年盛岡市立商業学校創立、大正15年岩手県立盛岡商業学校、昭和23年学制改革、岩手県立盛岡商業高等学校と改称、昭和24年三校統合により、盛岡高等学校商業部と改称、昭和26年独立認可、統合を解き盛岡第三高等学校として独立（普通科併設）、昭和26年新校訓「至誠　協同自立」を制定・公示、昭和27年岩手県立盛岡商業高等学校と改称（普通科廃止）、令和5年で創立110周年を迎える。				
未利用設備	無	大規模改修	無		
使用許可等の有無	有				

主要棟					
名称	校舎				
構造	RC造	種目	事務所建		
階数	地上 5階	地下	0階		
建築面積	1,894.15 ㎡	延床面積	7,603.08 ㎡		
建築年月日	2013年2月	法定耐用年数	50 年		
耐震診断	不要	耐震改修	不要		
その他特記事項					

現況写真



2 利用状況

R5利用状況						
運営日	平日（年末年始を除く）			運営時間	8:30～17:00	
職員数	67 人			（職員数のうち団体等職員数）	1 人	
学生数（在籍者数）	674 人			定員数	720 人	
職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
	798人	801人	794人	757人	761人	▲ 5.3%
施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**93,073**	**100.0%**	**100,301**	**100.0%**	**97,609**	**100.0%**
人件費	21,300	22.9%	21,300	21.2%	21,588	22.1%
物件費等	20,068	21.6%	24,758	24.7%	22,775	23.3%
維持修繕費	221	0.2%	157	0.2%	936	1.0%
減価償却費	51,484	55.3%	54,087	53.9%	52,310	53.6%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**93,073**	**100.0%**	**100,301**	**100.0%**	**97,609**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**146**	**100.0%**	**157**	**100.0%**	**192**	**100.0%**
使用料・手数料	146	100.0%	157	100.0%	192	100.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**146**	**100.0%**	**157**	**100.0%**	**192**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 92,927**		**▲ 100,144**		**▲ 97,417**	

年間利用者数	**757**	人	**761**	人	**741**	人
延床面積当たりコスト	**6,922**	円/㎡	**7,460**	円/㎡	**7,257**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**122,757**	円/人	**131,596**	円/人	**131,467**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**78**	円/人	**85**	円/人	**84**	円/人
有形固定資産減価償却率	**46.9**	%	**48.8**	%	**51.1**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎				02:産振棟				03:屋内体育館			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	5 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		1,894.15 ㎡				626.00 ㎡				1,333.80 ㎡			
延床面積		7,603.08 ㎡				1,777.05 ㎡				1,517.20 ㎡			
建築年月		2013年2月		耐用年数	50年	2013年2月		耐用年数	50年	1975年3月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		済		済	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根シート防水				屋根シート防水				屋根鋼板葺き			
		外壁コンクリート塗膜仕上				外壁コンクリート塗膜仕上				外壁鋼板張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		電話交換設備											
	機械設備	温水ヒーター、各種ポンプ類				放熱器類				なし			
		各種タンク類、放熱器類				衛生器具							
		エアコン、衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	劣化なし				劣化なし							
定期点検	建 築	屋上塗膜剥離 階段防水塗膜剥離 煙突外壁クラック				屋上塗膜剥離				ギャラリー床クラック 階段蹴上モルタル剥離			
	電気設備	区分開閉器の更新推奨年経過				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築	R1:多目的研修館吊天井改修工事【16】											
	電気設備	R2～3:エアコン設置(電気設備)工事【28】											
	機械設備	R2～3:エアコン設置(機械設備)工事【43】											

番号:建物名称		04:第二体育館				05:柔剣道場				06:合宿練成所			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		事務所建		S造		住宅建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		736.00 ㎡				408.48 ㎡				149.80 ㎡			
延床面積		736.00 ㎡				356.92 ㎡				237.12 ㎡			
建築年月		1982年3月		耐用年数	38年	1988年3月		耐用年数	38年	1978年7月		耐用年数	34年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		不要		不要		済		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁鋼板張				外壁パネル張				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	衛生器具				なし				衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行								経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要								しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	破風のずれ 外部柱、ブレス鉄骨の塗膜剥離及び発錆				外壁目地コーキングの劣化 階段モルタル浮き				外壁劣化、ひび割れ トイレ壁タイルの剥離			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		07:多目的研修館				08:部室							
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		雑屋建					
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上		地下	
建築面積		291.60 ㎡				212.68 ㎡							
延床面積		291.60 ㎡				305.00 ㎡							
建築年月		1993年11月		耐用年数	38年	2013年2月		耐用年数	31年			耐用年数	
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要					
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き							
		外壁パネル張				外壁鋼板張							
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備							
		自動火災報知設備				自動火災報知設備							
		テレビ共聴設備											
	機械設備	衛生器具				衛生器具							
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して							
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。							
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				劣化なし							
		しており、総合的な改修が必要											
定期点検	建 築	外壁の割れ 階段モルタル剥がれ				デッキプレートの発錆							
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし							
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし							
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫		71百万円				71百万円
	県債						0百万円
	一般財源						0百万円
	その他						0百万円
計		0百万円	71百万円	0百万円	0百万円	0百万円	71百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)
ソフト×ハード(建物性能)	現状維持

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。					
	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容						
概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円
国庫						0 百万円
県債						0 百万円
一般財源						0 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 13

1 施設概要

施設名称	沼宮内高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	岩手郡岩手町五日市10-4	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第一種住居地域
敷地面積	53,373.88 ㎡	建築面積	5,058.08 ㎡	延床面積	9,572.74 ㎡
竣工年度（建築年月）	1976年6月	経過年数（R7.4.1現在）	48 年	施設内棟数	15 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	昭和23年「岩手県立沼宮内高等学校」として開校し、令和5年で創立75周年を迎える男女共学の県立高校であり、校章の由来となった雪持ち笹の笹を覆う雪の白さ（清潔）、雪の重みに耐える柔軟さ（強靭）、凍り付く冬の寒さを耐え抜く粘り強さ（寛容）の精神を校訓とする。				
未利用設備	無	大規模改修	無		
使用許可等の有無	有				

主要棟					
	名称	校舎			
	構造	RC造	種目	事務所建	
	階数	地上 3階	地下	0階	
	建築面積	1,129.99 ㎡	延床面積	3,521.19 ㎡	
	建築年月日	1976年6月	法定耐用年数	50 年	
	耐震診断	済	耐震改修	済	
	その他特記事項				

現況写真



2 利用状況

R5利用状況						
	運営日	平日（年末年始を除く）	運営時間	8:20～16:50		
	職員数	25 人	（職員数のうち団体等職員数）	0 人		
	学生数（在籍者数）	89 人	定員数	200 人		

職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
	131人	147人	146人	140人	123人	▲ 17.0%

施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**56,003**	**100.0%**	**53,251**	**100.0%**	**42,781**	**100.0%**
人件費	21,615	38.6%	22,352	42.0%	22,500	52.6%
物件費等	10,034	17.9%	10,703	20.1%	9,274	21.7%
維持修繕費	45	0.1%	375	0.7%	0	0.0%
減価償却費	24,309	43.4%	19,820	37.2%	11,007	25.7%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**56,003**	**100.0%**	**53,251**	**100.0%**	**42,781**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**390**	**100.0%**	**857**	**100.0%**	**1,143**	**100.0%**
使用料・手数料	358	91.7%	813	94.9%	1,035	90.5%
その他	33	8.3%	44	5.1%	108	9.5%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**390**	**100.0%**	**857**	**100.0%**	**1,143**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 55,613**		**▲ 52,394**		**▲ 41,638**	

年間利用者数	140	人	123	人	114	人
延床面積当たりコスト	5,810	円/㎡	5,473	円/㎡	4,350	円/㎡
学生等1人当たりコスト	397,235	円/人	425,965	円/人	365,248	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	46	円/人	44	円/人	36	円/人
有形固定資産減価償却率	91.2	%	92.5	%	90.0	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎				02:普通教室棟				03:体育館			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	3 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		1,129.99 ㎡				659.60 ㎡				1,133.21 ㎡			
延床面積		3,521.19 ㎡				1,804.20 ㎡				1,204.86 ㎡			
建築年月		1976年6月		耐用年数	50年	1977年3月		耐用年数	50年	1978年3月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		済		済		済		済	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		外壁コンクリート塗膜仕上				屋根シート防水				外壁鋼板張			
						外壁コンクリート塗膜仕上							
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		電話交換設備											
	機械設備	FF暖房機、各種ポンプ類				FF暖房機				衛生器具			
		各種タンク類				エアコン							
		エアコン				衛生器具							
		衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備												
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	壁のひび割れ 渡り廊下雨どいの破損 コンクリート落下				手摺の発錆 庇コンクリートの劣化 梁コンクリートの欠け				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備	R3:エアコン設置(電気設備)工事【30】											
	機械設備	R1:トイレ改修工事【3】											
		R3:エアコン設置(機械設備)工事【17】											
		R5:FF暖房設置工事【64】、受水槽更新工事【23】											

番号:建物名称		04:第二体育館				05:柔剣道場				06:部室			
構 造 / 種 目		SRC造		事務所建		S造		事務所建		S造		雑屋建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		755.38 ㎡				357.21 ㎡				209.36 ㎡			
延床面積		1,316.56 ㎡				357.21 ㎡				280.00 ㎡			
建築年月		1990年3月		耐用年数	50年	1980年3月		耐用年数	38年	1990年12月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		外壁鋼板張				外壁鋼板張				外壁鋼板張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		自動火災報知設備											
	機械設備	なし				なし				衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備									経年劣化による機能低下が進行			
										しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		07:セミナーハウス									
構 造 / 種 目		W造		事務所建							
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上		地下		地上		地下	
建築面積		356.66 ㎡									
延床面積		556.23 ㎡									
建築年月		1998年3月		耐用年数	24年			耐用年数			耐用年数	
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要							
その他特記事項											
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺									
		外壁パネル張									
	電気設備	電灯動力設備									
		自動火災報知設備									
		テレビ共聴設備									
	機械設備	衛生器具									
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して									
		いるが、構造躯体は概ね健全。									
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行									
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行									
		しており、総合的な改修が必要									
定期点検	建 築	指摘事項なし									
	電気設備	指摘事項なし									
	機械設備	指摘事項なし									
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築										
	電気設備										
	機械設備										

直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫		47百万円				47百万円
	県債				78百万円		78百万円
	一般財源				9百万円		9百万円
	その他						0百万円
計		0百万円	47百万円	0百万円	87百万円	0百万円	134百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(利用状況)
ソフト×ハード(建物性能)	現状維持

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後47年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容					施設改修	
概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	3 百万円	3 百万円
国庫						0 百万円
県債					2 百万円	2 百万円
一般財源					1 百万円	1 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 14

1 施設概要

施設名称	葛巻高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	岩手郡葛巻町葛巻5-178-1	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	防火地域	用途地域	指定なし
敷地面積	44,968.14 ㎡	建築面積	3,265.92 ㎡	延床面積	6,140.31 ㎡
竣工年度（建築年月）	1985年10月	経過年数（R7.4.1現在）	39 年	施設内棟数	8 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	昭和23年（1948）「岩手県立沼宮内高等学校定時制葛巻分校」として設置、昭和45年（1970）岩手県立葛巻高等学校となり、令和6年で創立76周年を迎える男女共学校であり、「五自高揚」（五の心を実践目標として自らを高める）、「五声志達」（五の声に耳を傾け、自らを励ますなら志を達することができる）を校是とする。				
未利用設備	無	大規模改修	無		
使用許可等の有無	有				

主要棟					
名称	校舎				
構造	RC造	種目	事務所建		
階数	地上	4階	地下	0階	
建築面積	834.75 ㎡	延床面積	3,440.25 ㎡		
建築年月日	1985年10月	法定耐用年数	50 年		
耐震診断	済	耐震改修	済		
その他特記事項					

現況写真



2 利用状況

R5利用状況						
運営日	平日（年末年始を除く）			運営時間	8:30～17:00	
職員数	33 人			（職員数のうち団体等職員数）	0 人	
学生数（在籍者数）	138 人			定員数	240 人	
職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
	162人	160人	160人	174人	180人	2.3%
施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**31,900**	**100.0%**	**35,576**	**100.0%**	**35,051**	**100.0%**
人件費	4,194	13.1%	4,221	11.9%	4,177	11.9%
物件費等	9,192	28.8%	11,495	32.3%	11,004	31.4%
維持修繕費	0	0.0%	0	0.0%	10	0.0%
減価償却費	18,514	58.0%	19,860	55.8%	19,860	56.7%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**31,900**	**100.0%**	**35,576**	**100.0%**	**35,051**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**23**	**100.0%**	**28**	**100.0%**	**20**	**100.0%**
使用料・手数料	23	100.0%	28	100.0%	20	100.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**23**	**100.0%**	**28**	**100.0%**	**20**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 31,877**		**▲ 35,548**		**▲ 35,030**	

年間利用者数	**174**	人	**180**	人	**171**	人
延床面積当たりコスト	**5,191**	円/㎡	**5,789**	円/㎡	**5,705**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**183,200**	円/人	**197,490**	円/人	**204,855**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**27**	円/人	**30**	円/人	**30**	円/人
有形固定資産減価償却率	**80.0**	%	**79.8**	%	**83.5**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎				02:体育館				03:柔剣道場			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		S造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	4 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		834.75 ㎡				1,408.68 ㎡				300.59 ㎡			
延床面積		3,440.25 ㎡				1,405.52 ㎡				300.59 ㎡			
建築年月		1985年10月		耐用年数	50年	2002年1月		耐用年数	38年	1974年3月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁コンクリート塗膜仕上				外壁パネル張り				外壁パネル張り			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		電話交換設備											
	機械設備	FF暖房機、各種ポンプ類				衛生器具				なし			
		各種タンク類											
		エアコン											
		衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
		しており、総合的な改修が必要				しており、25年経過を目安に総							
						合的な改修が必要							
定期点検	建 築	外壁のひび、浮き				外壁穴・破損				破風板の劣化、一部穴あき 床板ささくれ 天井の亀裂、鉄骨部錆			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築	R3:多目的トイレ整備工事【9】											
	電気設備	R3:エアコン設置(電気設備)工事【8】											
		R5:自動火災報知設備更新工事【6】											
	機械設備	R3:エアコン設置(機械設備)工事【16】											
		R4:FF暖房設置工事【51】											

番号:建物名称		04:部室				05:セミナーハウス							
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		W造		事務所建					
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上		地下	
建築面積		191.36 ㎡				348.63 ㎡							
延床面積		256.00 ㎡				556.04 ㎡							
建築年月		1990年1月		耐用年数	31年	2000年3月		耐用年数	24年			耐用年数	
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要					
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き							
		外壁鋼板張り				外壁パネル張り							
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備							
		放送設備				自動火災報知設備							
		自動火災報知設備				テレビ共聴設備							
	機械設備	なし				衛生器具							
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して							
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。							
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
	機械設備					経年劣化による機能低下が進行							
						しており、総合的な改修が必要							
定期点検	建 築	指摘事項なし				外壁シーリング劣化 煙突の発錆 バルコニー塗膜防水ひび							
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし							
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし							
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫		24百万円				24百万円
	県債		8百万円	45百万円	5百万円		58百万円
	一般財源		1百万円	6百万円	1百万円		8百万円
	その他						0百万円
計		0百万円	33百万円	51百万円	6百万円	0百万円	90百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持
ソフト×ハード(建物性能)	現状維持

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後38年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容		柔剣道場改修				
概算費用(見込)	0 百万円	17 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	17 百万円
国庫						0 百万円
県債		14 百万円				14 百万円
一般財源		3 百万円				3 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 15

1 施設概要

施設名称	平舘高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	八幡平市平舘25-6	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
敷地面積	46,384.69 ㎡	建築面積	6,064.08 ㎡	延床面積	10,313.27 ㎡
竣工年度（建築年月）	1977年3月	経過年数（R7.4.1現在）	48 年	施設内棟数	12 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	昭和23年「沼宮内高等学校平舘分校（定時制）」として開校、昭和24年全日制定時制を併設し、平舘高等学校として独立した。人、夢、未来を育む八幡平市にある唯一の高校として、生徒一人ひとりが輝き、生徒自らが成長を実感し、生徒の夢の実現、挑戦を応援する、魅力あふれる学校を目指しており、「自勝・自彊・自立・自尊」を校訓とする。				
未利用設備	無	大規模改修	無		
使用許可等の有無	有				

主要棟					
名称	管理教室棟				
構造	RC造	種目	事務所建		
階数	地上	3階	地下	0階	
建築面積	1,202.40 ㎡	延床面積	3,344.46 ㎡		
建築年月日	1977年3月	法定耐用年数	50 年		
耐震診断	済	耐震改修	済		
その他特記事項					

現況写真



2 利用状況

運営日	平日（年末年始を除く）	運営時間	8:20～16:50		
職員数	34 人	（職員数のうち団体等職員数）	1 人		
学生数（在籍者数）	132 人	定員数	240 人		

R5利用状況

職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
	258人	219人	199人	176人	185人	▲ 20.0%

施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**66,567**	**100.0%**	**71,292**	**100.0%**	**61,905**	**100.0%**
人件費	20,349	30.6%	22,688	31.8%	19,011	30.7%
物件費等	12,145	18.2%	13,319	18.7%	14,325	23.1%
維持修繕費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
減価償却費	34,074	51.2%	35,285	49.5%	28,569	46.2%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**66,567**	**100.0%**	**71,292**	**100.0%**	**61,905**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**129**	**100.0%**	**207**	**100.0%**	**186**	**100.0%**
使用料・手数料	129	100.0%	207	100.0%	186	100.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**129**	**100.0%**	**207**	**100.0%**	**186**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 66,438**		**▲ 71,085**		**▲ 61,719**	

年間利用者数	**176**	人	**185**	人	**166**	人
延床面積当たりコスト	**6,442**	円/㎡	**6,893**	円/㎡	**5,984**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**377,488**	円/人	**384,241**	円/人	**371,802**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**56**	円/人	**60**	円/人	**53**	円/人
有形固定資産減価償却率	**83.9**	%	**85.9**	%	**87.6**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:管理教室棟				02:第二校舎				03:第一体育館			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	3 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		1,202.40 ㎡				967.56 ㎡				1,477.80 ㎡			
延床面積		3,344.46 ㎡				2,902.68 ㎡				1,326.97 ㎡			
建築年月		1977年3月		耐用年数	50年	1984年7月		耐用年数	50年	2001年2月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		済		済		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁コンクリート塗膜仕上				外壁コンクリート塗膜仕上				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備								電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		電話交換設備											
	機械設備	蒸気ボイラー、各種ポンプ類				放熱器類				衛生器具			
		各種タンク類、放熱器類				エアコン							
		エアコン、衛生器具				衛生器具							
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	手摺錆 軒裏塗膜劣化 ベランダ塗膜劣化				塗膜防水劣化 笠木塗膜剥離 ベランダ手摺継ぎ目の劣化				壁材の浮き 鉄骨ブレースの発錆 壁材の浮き			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	ボイラー用真空ポンプがある半地下に流入する湧き水のくみ上げポンプの停電対策				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備	R3:エアコン設置(電気設備)工事【26】											
		R5:自動火災報知設備更新工事【6】											
	機械設備	R3:エアコン設置(機械設備)工事【17】											

番号:建物名称		04:第二体育館				05:柔剣道場				06:生徒部室			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		事務所建		S造		雑屋建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		736.00 ㎡				356.92 ㎡				127.20 ㎡			
延床面積		736.00 ㎡				356.92 ㎡				254.40 ㎡			
建築年月		1981年3月		耐用年数	38年	1984年12月		耐用年数	38年	1985年10月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁鋼板張				外壁パネル張				外壁鋼板張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		自動火災報知設備											
	機械設備	衛生器具				なし				衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行								経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要								しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	出入口庇の軒裏材劣化 鉄骨錆 外部軒裏に隙間				結露による床の腐食				屋外鉄骨の発錆、一部腐食			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		07:相撲場棟				08:雨天練習場				09:セミナーハウス			
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		S造		雑屋建		W造		事務所建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		261.90 ㎡				387.96 ㎡				359.94 ㎡			
延床面積		261.90 ㎡				387.96 ㎡				555.58 ㎡			
建築年月		1993年3月		耐用年数	31年	1989年10月		耐用年数	31年	1999年7月		耐用年数	24年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁鋼板張				外壁鋼板張				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
										テレビ共聴設備			
	機械設備	衛生器具				なし				衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行								経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要								しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	雨漏り跡				指摘事項なし				外壁及び土台劣化、一部穴あり 天窓からの雨漏り			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫		43百万円				43百万円
	県債				5百万円		5百万円
	一般財源				1百万円		1百万円
	その他						0百万円
計		0百万円	43百万円	0百万円	6百万円	0百万円	49百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(利用状況)
ソフト×ハード(建物性能)	現状維持

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後47年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。					
主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円
国庫						0 百万円
県債						0 百万円
一般財源						0 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 16

1 施設概要

施設名称	雫石高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	岩手郡雫石町柿木36-1	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第一種住居地域
敷地面積	53,314.05 ㎡	建築面積	5,949.66 ㎡	延床面積	10,432.73 ㎡
竣工年度（建築年月）	1973年3月	経過年数（R7.4.1現在）	52 年	施設内棟数	20 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	昭和23年5月2日「岩手県立盛岡第一高等学校夜間定時制雫石分校」として開校、その後昭和38年4月1日からの「岩手県立盛岡第一高等学校全日制」を経て、昭和43年4月1日に「岩手県立雫石高等学校」として独立した。校訓である「点滴穿石（点滴、石を穿つ）」は、小さな水滴でも長い年月の間には硬い石に穴をあけることができる。これは、努力の継続が夢や目標の実現を可能にする教えを示すものであり、継続して努力することを惜しまない、未来を担う人材の育成を目標とするものである。				
未利用設備	有　プール、弓道場、テニスコート、格技場、ウエイトトレーニング場	大規模改修	無		
使用許可等の有無	有				

主要棟					
名称	校舎				
構造	RC造	種目	事務所建		
階数	地上	3階	地下	0階	
建築面積	1,194.22 ㎡	延床面積	3,105.00 ㎡		
建築年月日	1973年3月	法定耐用年数	50 年		
耐震診断	済	耐震改修	済		
その他特記事項					

現況写真



2 利用状況

R5利用状況						
運営日	平日（お盆、年末年始を除く）		運営時間	8:30 ～ 17:00		
職員数	18 人		（職員数のうち団体等職員数）	0 人		
学生数（在籍者数）	71 人		定員数	120 人		
職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
	114人	104人	95人	90人	88人	▲ 9.4%
施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**22,810**	**100.0%**	**26,553**	**100.0%**	**26,825**	**100.0%**
人件費	7,364	32.3%	8,374	31.5%	9,140	34.1%
物件費等	9,816	43.0%	11,228	42.3%	11,010	41.0%
維持修繕費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
減価償却費	5,629	24.7%	6,951	26.2%	6,675	24.9%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%		0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**22,810**	**100.0%**	**26,553**	**100.0%**	**26,825**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**77**	**100.0%**	**99**	**100.0%**	**161**	**100.0%**
使用料・手数料	77	100.0%	99	100.0%	122	75.7%
その他	0	0.0%	0	0.0%	39	24.3%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**77**	**100.0%**	**99**	**100.0%**	**161**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 22,732**		**▲ 26,455**		**▲ 26,664**	

年間利用者数	**90**	人	**88**	人	**89**	人
延床面積当たりコスト	**2,179**	円/㎡	**2,536**	円/㎡	**2,556**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**252,579**	円/人	**300,621**	円/人	**299,596**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**19**	円/人	**22**	円/人	**23**	円/人
有形固定資産減価償却率	**94.4**	%	**94.8**	%	**95.2**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎				02:校舎				03:産振棟			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		RC造		事務所建	
階 数		地上	3 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		1,194.22 ㎡				1,018.31 ㎡				250.13 ㎡			
延床面積		3,105.00 ㎡				2,980.93 ㎡				437.31 ㎡			
建築年月		1973年3月		耐用年数	50年	1974年4月		耐用年数	50年	1990年1月		耐用年数	50年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		済		未		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁コンクリート塗膜仕上				外壁コンクリート塗膜仕上				外壁コンクリート塗膜仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		電話交換設備											
	機械設備	温水ヒーター、各種ポンプ類				放熱器類				放熱器類			
		各種タンク類、放熱器類				エアコン				衛生器具			
		エアコン、衛生器具				衛生器具				FF暖房機			
		FF暖房機				FF暖房機							
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	R4.07:バルコニー外壁の塗膜劣化 雨漏り 昇降口扉開閉困難				R4.07:避難用屋外階段劣化 基礎モルタル剥離 外壁周りからの漏水				R4.07:指摘事項なし			
	電気設備	R4.07:経年劣化 蛍光灯安定器の故障				R4.07:経年劣化 蛍光灯安定器の故障				R4.07:経年劣化 蛍光灯安定器の故障			
	機械設備	R4.07屋内給水管劣化 高架水槽排水管腐食 内線電話の雑音				R4.07:屋内給水管劣化				R4.07:指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築	R2:トイレ整備工事【15】											
	電気設備	R3:エアコン設置(電気設備)工事【26】											
	機械設備	R3:エアコン設置(機械設備)工事【16】											

番号:建物名称		04:体育館				05:第二体育館				06:柔剣道場			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		1,061.48 ㎡				742.90 ㎡				357.30 ㎡			
延床面積		1,139.10 ㎡				742.90 ㎡				357.30 ㎡			
建築年月		1974年6月		耐用年数	38年	1985年12月		耐用年数	38年	1976年2月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁鋼板張				外壁鋼板張				外壁鋼板張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				自動火災報知設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備							
	機械設備	衛生器具				衛生器具				なし			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
		雨漏り											
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		アリーナLED化実施											
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要							
定期点検	建 築	R4.07:外階段劣化 天井材落下の恐れ				R4.07：指摘事項なし				R4.07:天井材のずれ			
	電気設備	R4.07:蛍光灯安定器の故障				R4.07:LED化未実施				R4.07:指摘事項なし			
	機械設備	R4.07：指摘事項なし				R4.07:指摘事項なし				R4.07:指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		07:ウエイトリフティング練習場				08:部室				09:セミナーハウス			
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		S造		雑屋建		W造		事務所建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		265.89 ㎡				209.36 ㎡				292.50 ㎡			
延床面積		265.89 ㎡				280.00 ㎡				556.02 ㎡			
建築年月		1980年8月		耐用年数	31年	1988年2月		耐用年数	31年	1997年3月		耐用年数	24年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁鋼板張				外壁鋼板張				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
										テレビ共聴設備			
	機械設備	なし				衛生器具				衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
						いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備					経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
						しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	R4.07:屋根軒先の劣化 R6.12:屋根材のはく離				R4.07:指摘事項なし				R4.07:非常用照明の点灯不良 外部階段鉄部ササラ発錆			
	電気設備	R4.07:指摘事項なし				R4.07:指摘事項なし				R4.07:指摘事項なし			
	機械設備	R4.07:指摘事項なし				R4.07:指摘事項なし				R4.07:指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

直近5年の維持修繕・改修費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
国庫		42百万円				42百万円
県債	13百万円					13百万円
一般財源	2百万円					2百万円
その他						0百万円
計	15百万円	42百万円	0百万円	0百万円	0百万円	57百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(利用状況)
ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(長寿命化)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後51年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容			施設改修	施設改修		
概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	3 百万円	103 百万円	0 百万円	106 百万円
国庫						0 百万円
県債			2 百万円	92 百万円		94 百万円
一般財源			1 百万円	11 百万円		12 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）

No. 17

1 施設概要

施設名称	紫波総合高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	紫波郡紫波町日詰字朝日田1	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第一種住居地域
敷地面積	80,826.31 ㎡	建築面積	10,790.76 ㎡	延床面積	18,206.85 ㎡
竣工年度（建築年月）	2004年11月	経過年数（R7.4.1現在）	20 年	施設内棟数	30 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	昭和5年「日詰町立実業専修学校」として開校、昭和30年の学制改革により紫波高等学校となり、平成16年に紫波総合高等学校と改称し、令和5年で創立93周年を迎える男女共学の伝統校であり、「知を求め　こころ豊かに　たくましく」を校訓する。				
未利用設備	無	大規模改修	無		
使用許可等の有無	有				

主要棟					
	名称	校舎			
	構造	RC造	種目	事務所建	
	階数	地上 4階	地下	0階	
	建築面積	3,461.98 ㎡	延床面積	10,185.08 ㎡	
	建築年月日	2004年11月	法定耐用年数	50 年	
	耐震診断	不要	耐震改修	不要	
	その他特記事項				

現況写真



2 利用状況

R5利用状況							
	運営日	平日（年末年始を除く）		運営時間	8:20～16:50		
	職員数	53 人		（職員数のうち団体等職員数）	0 人		
	学生数（在籍者数）	227 人		定員数	440 人		
	職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
		533人	513人	426人	343人	281人	▲ 33.2%
	施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**107,809**	**100.0%**	**111,083**	**100.0%**	**107,212**	**100.0%**
人件費	33,557	31.1%	34,252	30.8%	31,712	29.6%
物件費等	18,309	17.0%	19,880	17.9%	20,129	18.8%
維持修繕費	1,518	1.4%	898	0.8%	1,988	1.9%
減価償却費	54,425	50.5%	56,052	50.5%	53,384	49.8%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**107,809**	**100.0%**	**111,083**	**100.0%**	**107,212**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**243**	**100.0%**	**260**	**100.0%**	**318**	**100.0%**
使用料・手数料	243	100.0%	260	100.0%	318	100.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**243**	**100.0%**	**260**	**100.0%**	**318**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 107,565**		**▲ 110,823**		**▲ 106,895**	

年間利用者数	**343**	人	**281**	人	**280**	人
延床面積当たりコスト	**5,908**	円/㎡	**6,087**	円/㎡	**5,871**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**313,601**	円/人	**394,386**	円/人	**381,767**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**90**	円/人	**94**	円/人	**92**	円/人
有形固定資産減価償却率	**53.8**	%	**55.9**	%	**57.3**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎				02:資料室、作物実習室				03:果樹収納調整室、加工室			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		S造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	4 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		2,333.16 ㎡				237.60 ㎡				270.00 ㎡			
延床面積		6,630.00 ㎡				237.60 ㎡				270.00 ㎡			
建築年月		2004年11月		耐用年数	50年	1985年3月		耐用年数	38年	1985年3月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根シート防水				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁コンクリート塗膜仕上				外壁モルタル仕上				外壁モルタル仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		電話交換設備											
	機械設備	温水ヒーター、各種ポンプ類				なし				なし			
		各種タンク類、放熱器類											
		エアコン、衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行											
		しており、25年経過を目安に総											
		合的な改修が必要											
定期点検	建 築	コンクリートひび割れ 階段手摺の緩み せん断ひび割れ、コンクリート白華				指摘事項なし				ドア沓摺の腐食			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築	R3:大講義室吊天井改修工事【18】											
	電気設備	R3:エアコン設置(電気設備)工事【30】											
	機械設備	R2:避難所トイレ整備工事【3】											
		R3:エアコン設置(機械設備)工事【40】											

番号:建物名称		04:情報処理・デザイン実習棟				05:農業機械室、実験室				06:野菜温室			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		事務所建		S造		雑屋建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		376.38 ㎡				432.00 ㎡				434.95 ㎡			
延床面積		376.38 ㎡				432.00 ㎡				434.95 ㎡			
建築年月		1988年2月		耐用年数	38年	1985年3月		耐用年数	38年	1985年3月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				ガラス温室			
		外壁パネル張				外壁パネル張							
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備							
		自動火災報知設備				自動火災報知設備							
	機械設備	エアコン				なし				なし			
		衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行											
		しており、総合的な改修が必要											
定期点検	建 築	指摘事項なし				換気口の劣化				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		07:農業管理実習室				08:畜産実習室				09:産振棟			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		事務所建		RC造		事務所建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	4 階	地下	0 階
建築面積		261.00 ㎡				480.00 ㎡				953.55 ㎡			
延床面積		522.00 ㎡				895.44 ㎡				3,240.00 ㎡			
建築年月		1985年3月		耐用年数	38年	1985年3月		耐用年数	38年	2004年11月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根シート防水			
		外壁モルタル仕上				外壁モルタル仕上				外壁コンクリート塗膜仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	FF暖房機				なし				放熱器類			
		衛生器具								衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行								経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要								しており、25年経過を目安に総			
										合的な改修が必要			
定期点検	建 築	屋根の発錆 床塩ビ長尺シートのよれ				指摘事項なし				せん断ひび割れ、コンクリート白華 階段サビ			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		10:第一体育館				11:第二体育館				12:自転車競技練習場			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		事務所建		S造		雑屋建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		1,417.41 ㎡				1,093.02 ㎡				210.25 ㎡			
延床面積		1,417.41 ㎡				1,093.02 ㎡				207.00 ㎡			
建築年月		1998年3月		耐用年数	38年	1985年3月		耐用年数	38年	1994年2月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁パネル張				外壁パネル張				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備							
		自動火災報知設備				自動火災報知設備							
	機械設備	衛生器具				なし				なし			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行											
		しており、総合的な改修が必要											
定期点検	建 築	屋根からの雨漏り跡 床の劣化(ささくれ、傷)				床の劣化(ささくれ、傷)				指摘事項なし			
	電気設備	誘導灯電球切れ				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		13:部室				14:合宿所				15:屋内練習場			
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		S造		住宅建		S造		雑屋建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		197.20 ㎡				289.83 ㎡				468.37 ㎡			
延床面積		217.00 ㎡				289.83 ㎡				468.37 ㎡			
建築年月		2004年11月		耐用年数	31年	1979年2月		耐用年数	34年	1984年7月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁鋼板張				外壁モルタル仕上				外壁ポリカーボネート			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
						テレビ共聴設備							
	機械設備	衛生器具				衛生器具				なし			
						給湯機							
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
		しており、25年経過を目安に総				しており、総合的な改修が必要							
		合的な改修が必要											
定期点検	建 築	樋の劣化				非常用照明バッテリー切れ				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

直近5年の維持修繕・改修費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
国庫		70百万円				70百万円
県債	1百万円	16百万円				17百万円
一般財源	2百万円	2百万円				4百万円
その他						0百万円
計	3百万円	88百万円	0百万円	0百万円	0百万円	91百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(利用状況)
ソフト×ハード(建物性能)	現状維持

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後19年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容					自動制御設備更新	
概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	2 百万円	2 百万円
国庫						0 百万円
県債					1 百万円	1 百万円
一般財源					1 百万円	1 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 18

1 施設概要

施設名称	花巻北高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	花巻市本館54	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	準防火地域	用途地域	第一種中高層住居専用地域
敷地面積	98,220.75 ㎡	建築面積	8,169.50 ㎡	延床面積	13,225.37 ㎡
竣工年度（建築年月）	1975年5月	経過年数（R7.4.1現在）	49 年	施設内棟数	22 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	昭和6年3月「花巻町外17町村学校組合立花巻中学校」として設置認可。 昭和28年4月「岩手県立花巻北高等学校」へ校名改称。 令和3年創立90周年を迎えた男女共学の伝統校であり、「りっぱな公民をつくる」民主的、平和的な国家・社会の有為な形成者として、時代の変化に対応した未来を創るリーダーの育成を校訓・教育目標としている。				
未利用設備	無	大規模改修	有		
使用許可等の有無	有				

主要棟						
	名称	校舎				
	構造	RC造	種目	事務所建		
	階数	地上	3階	地下	0階	
	建築面積	2,274.76 ㎡	延床面積	6,545.11 ㎡		
	建築年月日	1975年5月	法定耐用年数	50 年		
	耐震診断	済	耐震改修	済		
	その他特記事項					

現況写真



2 利用状況

R5利用状況	運営日	平日（夏季学校閉庁日、年末年始を除く）		運営時間	8:05～16:35	
	職員数	58 人		（職員数のうち団体等職員数）	0 人	
	学生数（在籍者数）	689 人		定員数	720 人	
	職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
		758人	764人	740人	769人	747人	▲ 1.1%
	施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**75,581**	**100.0%**	**73,598**	**100.0%**	**72,829**	**100.0%**
人件費	36,488	48.3%	37,683	51.2%	38,251	52.5%
物件費等	20,115	26.6%	24,420	33.2%	24,125	33.1%
維持修繕費	537	0.7%	360	0.5%	358	0.5%
減価償却費	18,441	24.4%	11,136	15.1%	10,096	13.9%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**75,581**	**100.0%**	**73,598**	**100.0%**	**72,829**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**685**	**100.0%**	**990**	**100.0%**	**1,200**	**100.0%**
使用料・手数料	515	75.1%	759	76.7%	946	78.8%
その他	170	24.9%	231	23.3%	254	21.2%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**685**	**100.0%**	**990**	**100.0%**	**1,200**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 74,896**		**▲ 72,608**		**▲ 71,629**	

年間利用者数	**769**	人	**747**	人	**747**	人
延床面積当たりコスト	**5,663**	円/㎡	**5,490**	円/㎡	**5,416**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**97,394**	円/人	**97,200**	円/人	**95,889**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**63**	円/人	**62**	円/人	**62**	円/人
有形固定資産減価償却率	**91.0**	%	**91.5**	%	**92.1**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎				02:体育館				03:第二体育館			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		S造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	3 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		2,274.76 ㎡				1,292.33 ㎡				736.00 ㎡			
延床面積		6,545.11 ㎡				1,367.42 ㎡				736.00 ㎡			
建築年月		1975年5月		耐用年数	50年	1977年1月		耐用年数	38年	1982年12月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		済		済		済		済	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根シート防水				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁コンクリート塗膜仕上				外壁鋼板張				外壁鋼板張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		電話交換設備											
	機械設備	エアコン				なし				衛生器具			
		各種ポンプ類、各種タンク類											
		FF暖房機											
		衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行								経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要								しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	屋上防水シートの剥がれ ベランダ手摺の発錆 窓の開閉不良				内壁の劣化、外壁の腐食 換気扇ウェザーカバーの外れ 天井材のズレ				指摘事項なし			
	電気設備	自動火災報知設備の受信機基盤不良				自動火災報知設備の受信機基盤不良 水銀灯安定器経年劣化				自動火災報知設備の受信機基盤不良			
	機械設備	貯水槽の発錆 排水管詰まり				消火栓バルブ、ホース経年劣化による水漏れ				消火栓バルブ、ホース経年劣化による水漏れ			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備	R2～3:エアコン設置(電気設備)工事【35】											
	機械設備	R2～3:エアコン設置(機械設備)工事【26】											

番号:建物名称		04:柔剣道場				05:生徒部室				06:多目的室内運動場			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		雑屋建		S造		事務所建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		350.01 ㎡				120.00 ㎡				497.15 ㎡			
延床面積		350.01 ㎡				308.00 ㎡				493.95 ㎡			
建築年月		1978年1月		耐用年数	38年	1985年2月		耐用年数	31年	2012年2月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		済		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁パネル張				外壁鋼板張				外壁鋼板張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				自動火災報知設備				放送設備			
		自動火災報知設備								自動火災報知設備			
	機械設備	なし				衛生器具				なし			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備					経年劣化による機能低下が進行							
						しており、総合的な改修が必要							
定期点検	建 築	指摘事項なし				鉄骨の腐食 屋根の発錆				指摘事項なし			
	電気設備	自動火災報知設備の受信機基盤不良				自動火災報知設備の受信機基盤不良				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		07:合宿所				08:体育館(旧東和高)				09:柔剣道場(旧東和高)			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		S造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		456.85 ㎡				1,279.28 ㎡				356.82 ㎡			
延床面積		809.73 ㎡				1,461.13 ㎡				356.82 ㎡			
建築年月		1992年7月		耐用年数	50年	1969年3月		耐用年数	38年	1983年12月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		済		不要		済		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁コンクリート塗膜仕上				外壁鋼板張				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		自動火災報知設備				放送設備				放送設備			
		テレビ共聴設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	衛生器具				衛生器具				なし			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		自動火災報知設備の受信機基盤不良											
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要							
定期点検	建 築	屋上シート防水の膨れ 外部階段の発錆											
	電気設備	熱感知器ヘッド無し											
	機械設備												
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫		61百万円				61百万円
	県債						0百万円
	一般財源						0百万円
	その他						0百万円
計		0百万円	61百万円	0百万円	0百万円	0百万円	61百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持
ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(長寿命化)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後45年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容		ベランダ補修	自火報設備更新	自火報設備更新 体育館大規模	体育館大規模	
概算費用(見込)	0 百万円	29 百万円	2 百万円	25 百万円	202 百万円	258 百万円
国庫						0 百万円
県債		25 百万円	1 百万円	22 百万円	181 百万円	229 百万円
一般財源		4 百万円	1 百万円	3 百万円	21 百万円	29 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 19

1 施設概要

施設名称	花巻南高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	花巻市中北万丁目288-1	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
敷地面積	79,474.61 ㎡	建築面積	8,182.58 ㎡	延床面積	12,641.73 ㎡
竣工年度（建築年月）	1990年10月	経過年数（R7.4.1現在）	34 年	施設内棟数	12 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	明治44年に岩手県立花巻高等女学校として開校し、昭和28年4月1日に花巻南高等学校と改称した。平成3年4月に現在の場所に新校舎移転をした。創立113年を迎える伝統校である。校訓は「明知・中庸・無限」である。				
未利用設備	無	大規模改修	無		
使用許可等の有無	有				

主要棟					
	名称	校舎管理棟、特別教室棟			
	構造	RC造	種目	事務所建	
	階数	地上 3階	地下	0階	
	建築面積	2,525.27 ㎡	延床面積	5,411.26 ㎡	
	建築年月日	1990年10月	法定耐用年数	50 年	
	耐震診断	不要	耐震改修	不要	
	その他特記事項				

現況写真



2 利用状況

R5利用状況							
	運営日	平日（年末年始を除く）		運営時間	8:20～16:50		
	職員数	59 人		（職員数のうち団体等職員数）	1 人		
	学生数（在籍者数）	585 人		定員数	600 人		
	職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
		657人	658人	655人	653人	640人	▲ 1.3%
	施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**88,709**	**100.0%**	**93,033**	**100.0%**	**95,770**	**100.0%**
人件費	17,571	19.8%	17,102	18.4%	17,747	18.5%
物件費等	17,161	19.3%	19,749	21.2%	22,125	23.1%
維持修繕費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
減価償却費	53,977	60.8%	56,182	60.4%	55,899	58.4%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**88,709**	**100.0%**	**93,033**	**100.0%**	**95,770**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**570**	**100.0%**	**940**	**100.0%**	**636**	**100.0%**
使用料・手数料	570	100.0%	940	100.0%	636	100.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**570**	**100.0%**	**940**	**100.0%**	**636**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 88,139**		**▲ 92,093**		**▲ 95,135**	

年間利用者数	**653**	人	**640**	人	**644**	人
延床面積当たりコスト	**6,972**	円/㎡	**7,285**	円/㎡	**7,525**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**134,975**	円/人	**143,895**	円/人	**147,725**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**74**	円/人	**78**	円/人	**82**	円/人
有形固定資産減価償却率	**76.5**	%	**79.0**	%	**81.5**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎管理棟、特別教室棟				02:校舎(教室棟)				03:第一体育館			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	3 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		2,525.27 ㎡				639.60 ㎡				1,287.54 ㎡			
延床面積		5,411.26 ㎡				1,918.81 ㎡				1,385.40 ㎡			
建築年月		1990年10月		耐用年数	50年	1990年6月		耐用年数	50年	1991年3月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き、シート防水				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁コンクリート塗膜仕上				外壁コンクリート塗膜仕上				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		電話交換設備											
	機械設備	温水ヒーター、各種ポンプ類				エアコン				衛生器具			
		各種タンク類、放熱器類				衛生器具							
		エアコン、衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備												
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	屋根の発錆 シート防水劣化 ドレン管の破損				屋根の発錆 外壁の鉄筋爆裂、浮き バルコニー塗膜防水劣化				外壁、内壁の破損 外部鉄骨柱、ブレースの発錆 床の劣化			
	電気設備	照明制御盤モニターが暗くて見えない				指摘事項なし							
	機械設備	温水パネルヒーター不凍液漏れ				指摘事項なし							
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築	R1:多目的トイレ整備工事【4】											
	電気設備	R2～3:エアコン設置(電気設備)工事【18】											
	機械設備	R2:冷房設備設置工事【6】											
		R2～3:エアコン設置(機械設備)工事【22】											

番号:建物名称		04:第二体育館(含柔剣道場)				05:部室				06:研修会館			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		雑屋建		S造		事務所建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		1,275.57 ㎡				284.34 ㎡				570.73 ㎡			
延床面積		1,368.81 ㎡				220.00 ㎡				829.42 ㎡			
建築年月		1991年3月		耐用年数	38年	1991年3月		耐用年数	38年	1992年7月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁パネル張				外壁パネル張				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				自動火災報知設備				放送設備			
		自動火災報知設備								自動火災報知設備			
	機械設備	なし				なし				衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備									経年劣化による機能低下が進行			
										しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	外部鉄骨柱、ブレース発錆				指摘事項なし				外部鉄骨の発錆 非常用照明不点灯			
	電気設備	メタルハイドランプは製造終了となるため、LED照明への交換が必要				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		07:プール棟									
構 造 / 種 目		S造		雑屋建							
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上		地下		地上		地下	
建築面積		1,078.28 ㎡									
延床面積		1,039.77 ㎡									
建築年月		1993年6月		耐用年数	31年			耐用年数			耐用年数	
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要							
その他特記事項											
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き									
		外壁パネル張									
	電気設備	電灯動力設備									
		自動火災報知設備									
	機械設備	衛生器具									
		ろ過装置									
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して									
		いるが、構造躯体は概ね健全。									
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行									
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行									
		しており、総合的な改修が必要									
定期点検	建 築	指摘事項なし									
	電気設備	指摘事項なし									
	機械設備	指摘事項なし									
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築										
	電気設備										
	機械設備	R3:プールろ過機更新工事【8】									

直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫		40百万円				40百万円
	県債	5百万円	7百万円				12百万円
	一般財源	1百万円	1百万円				2百万円
	その他						0百万円
計		6百万円	48百万円	0百万円	0百万円	0百万円	54百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)
ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(長寿命化)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後33年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容	自火報設備更新	暖房設備更新	暖房設備更新	煙突内断熱材改修 施設改修	施設改修	
概算費用(見込)	20 百万円	3 百万円	53 百万円	49 百万円	207 百万円	332 百万円
国庫						0 百万円
県債	18 百万円	2 百万円	46 百万円	44 百万円	186 百万円	296 百万円
一般財源	2 百万円	1 百万円	7 百万円	5 百万円	21 百万円	36 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 20

1 施設概要

施設名称	花巻農業高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	花巻市葛1-68	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
敷地面積	431,127.54 ㎡	建築面積	16,398.30 ㎡	延床面積	20,596.23 ㎡
竣工年度（建築年月）	1968年3月	経過年数（R7.4.1現在）	57 年	施設内棟数	58 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	明治40年「稗貫郡養蚕講習所」として開校、大正12年県立に移管、岩手県立花巻農学校と改称。昭和22年学制改革により「岩手県立花巻農業高等学校」と改称。平成15年4月、北上農業高等学校と統合し、名称を「岩手県立花巻農業高等学校」とした。校是は「農で学び、農で育ち、農で生きる」、大正10年12月～大正15年3月に在職した宮沢賢治が生徒のために作った「花巻農学校精神歌」を歌い継ぎ、賢治先生の「愛農・愛農民精神」が教育の根幹になっている。				
未利用設備	無	大規模改修	有		
使用許可等の有無	有				

主要棟					
名称	校舎				
構造	RC造	種目	事務所建		
階数	地上 3階	地下	0階		
建築面積	1,032.87 ㎡	延床面積	2,946.85 ㎡		
建築年月日	1968年3月	法定耐用年数	50 年		
耐震診断	済	耐震改修	済		
その他特記事項					

現況写真



2 利用状況

R5利用状況	運営日	平日（年末年始を除く）		運営時間	8:25～16:55	
	職員数	54 人		（職員数のうち団体等職員数）	0 人	
	学生数（在籍者数）	264 人		定員数	360 人	
	職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
		392人	401人	363人	359人	322人	▲ 13.4%
	施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**66,276**	**100.0%**	**67,672**	**100.0%**	**66,399**	**100.0%**
人件費	13,970	21.1%	14,346	21.2%	14,336	21.6%
物件費等	18,502	27.9%	22,076	32.6%	20,481	30.8%
維持修繕費	1,866	2.8%	2,032	3.0%	2,474	3.7%
減価償却費	31,938	48.2%	29,218	43.2%	29,107	43.8%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**66,276**	**100.0%**	**67,672**	**100.0%**	**66,399**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**230**	**100.0%**	**277**	**100.0%**	**304**	**100.0%**
使用料・手数料	230	100.0%	277	100.0%	304	100.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**230**	**100.0%**	**277**	**100.0%**	**304**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 66,046**		**▲ 67,395**		**▲ 66,095**	

年間利用者数	**359**	人	**322**	人	**318**	人
延床面積当たりコスト	**3,207**	円/㎡	**3,272**	円/㎡	**3,209**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**183,973**	円/人	**209,301**	円/人	**207,846**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**55**	円/人	**57**	円/人	**57**	円/人
有形固定資産減価償却率	**86.1**	%	**87.2**	%	**88.3**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎				02:普通教室棟				03:乾草収納室			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		W造		事務所建		S造		雑屋建	
階 数		地上	3 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		1,032.87 ㎡				491.96 ㎡				200.00 ㎡			
延床面積		2,946.85 ㎡				818.46 ㎡				200.00 ㎡			
建築年月		1968年3月		耐用年数	50年	2014年3月		耐用年数	24年	1978年3月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁コンクリート塗膜仕上				外壁鋼板張				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備							
		自動火災報知設備				自動火災報知設備							
		電話交換設備											
	機械設備	FF暖房機				FF暖房機				なし			
		各種ポンプ類、各種タンク類				エアコン							
		エアコン				衛生器具							
		衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				劣化なし							
		しており、総合的な改修が必要											
定期点検	建 築	外部配管、プルボックスの発錆 耐震補強部分の塗膜剥離 外壁破損				柱の防腐塗料劣化				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	地中給水管、屋内給水管の漏水 上水道の赤錆				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		04:肉牛舎				05:温室				06:ミスト温室			
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		S造		雑屋建		S造		雑屋建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		240.00 ㎡				262.87 ㎡				262.87 ㎡			
延床面積		240.00 ㎡				262.87 ㎡				262.87 ㎡			
建築年月		1978年12月		耐用年数	31年	1978年12月		耐用年数	31年	1978年12月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				ガラス温室				ガラス温室			
		外壁パネル張											
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
	機械設備	なし				なし				なし			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備												
定期点検	建 築	屋根の発錆、雨漏り				指摘事項なし				指摘事項なし			
	電気設備	灯具老朽化				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	給水管漏水				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		07:堆肥舎				08:産振施設				09:礫耕温室			
構 造 / 種 目		CB造		雑屋建		RC造		事務所建		S造		雑屋建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		264.00 ㎡				301.35 ㎡				330.62 ㎡			
延床面積		264.00 ㎡				269.50 ㎡				330.62 ㎡			
建築年月		1969年2月		耐用年数	34年	1989年2月		耐用年数	50年	1978年12月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				ガラス温室			
		外壁パネル張				外壁コンクリート塗膜仕上							
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
						放送設備							
						自動火災報知設備							
	機械設備	なし				FF暖房機				なし			
						衛生器具							
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備					経年劣化による機能低下が進行							
						しており、総合的な改修が必要							
定期点検	建 築	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		10:野菜温室				11:乳牛舎				12:産振棟			
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		S造		雑屋建		RC造		事務所建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		330.62 ㎡				367.40 ㎡				398.13 ㎡			
延床面積		330.62 ㎡				367.40 ㎡				378.00 ㎡			
建築年月		1978年12月		耐用年数	31年	1978年3月		耐用年数	31年	1990年2月		耐用年数	50年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		済		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	ガラス温室				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
						外壁パネル張				外壁コンクリート塗膜仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
										放送設備			
										自動火災報知設備			
	機械設備	なし				なし				FF暖房機			
										衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備									経年劣化による機能低下が進行			
										しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	指摘事項なし				屋根の発錆 外部階段の劣化				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				灯具老朽化				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		13:農業機械室				14:農業土木実習室				15:管理棟			
構 造 / 種 目		S造		倉庫建		S造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		802.70 ㎡				1,359.20 ㎡				738.00 ㎡			
延床面積		802.70 ㎡				1,359.20 ㎡				1,477.35 ㎡			
建築年月		1978年3月		耐用年数	31年	1975年3月		耐用年数	38年	1978年3月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		済		済	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁鋼板張				外壁パネル張				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
						放送設備				放送設備			
						自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	なし				なし				温水ヒーター、各種ポンプ類			
										各種タンク類、放熱器類			
										エアコン、衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備									経年劣化による機能低下が進行			
										しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	屋根の発錆				指摘事項なし				軒天破損 外壁破損			
	電気設備	指摘事項なし				電灯、コンセントの劣化				電気設備劣化			
	機械設備	指摘事項なし				地中給水管、屋内給水管の漏水 飲料水の赤錆 トイレの水洗化				地中配管漏水			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		16:食農科学科棟				17:第一体育館				18:体育館			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		1,106.40 ㎡				1,469.08 ㎡				863.22 ㎡			
延床面積		1,721.20 ㎡				1,469.08 ㎡				863.22 ㎡			
建築年月		1978年3月		耐用年数	38年	1969年11月		耐用年数	38年	1984年3月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		済		済		済		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁パネル張				外壁鋼板張				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	蒸気ボイラー、各種ポンプ類				衛生器具				なし			
		各種タンク類、放熱器類											
		衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要							
定期点検	建 築	鉄骨柱の発錆				内外壁の劣化、破損、雨漏り トイレ天井雨漏り、破損 鉄扉の開閉不良				外壁目地の劣化 床に傷			
	電気設備	電灯、コンセントの劣化				放送設備アンプ経年劣化				放送設備アンプ経年劣化			
	機械設備	地中給水管、屋内給水管の漏水 飲料水の赤錆 トイレの水洗化				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		19:柔剣道場				20:寄宿舎				21:部室			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		RC造		住宅建		S造		雑屋建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		408.48 ㎡				1,601.30 ㎡				209.26 ㎡			
延床面積		356.92 ㎡				2,280.26 ㎡				280.00 ㎡			
建築年月		1986年2月		耐用年数	38年	1982年2月		耐用年数	47年	1988年2月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		済		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁パネル張				外壁コンクリート塗膜仕上				外壁鋼板張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		自動火災報知設備				テレビ共聴設備							
	機械設備	なし				FF暖房機				衛生器具			
						衛生器具							
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備					経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
						しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	指摘事項なし				指摘事項なし				鉄骨の発錆			
	電気設備	指摘事項なし				使用していないため対象外				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				使用していないため対象外				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築	R5:柔剣道場屋根等改修工事【19】											
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		22:合宿所(地人会館)									
構 造 / 種 目		S造		住宅建							
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上		地下		地上		地下	
建築面積		400.01 ㎡									
延床面積		400.01 ㎡									
建築年月		1984年10月		耐用年数	34年			耐用年数			耐用年数	
耐震診断 / 耐震改修		済		不要							
その他特記事項											
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き									
		外壁パネル張									
	電気設備	電灯動力設備									
		自動火災報知設備									
		テレビ共聴設備									
	機械設備	衛生器具									
劣化度調査	建 築	屋根鋼板葺き									
		外壁パネル張									
	電気設備										
		電灯動力設備									
		自動火災報知設備									
	機械設備	テレビ共聴設備									
		衛生器具									
定期点検	建 築	外部木化粧材の劣化									
	電気設備	指摘事項なし									
	機械設備	指摘事項なし									
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築										
	電気設備										
	機械設備										

直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫						0百万円
	県債				17百万円		17百万円
	一般財源				2百万円		2百万円
	その他						0百万円
計		0百万円	0百万円	0百万円	19百万円	0百万円	19百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持
ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(長寿命化)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後55年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容	斜面補修				自火報設備更新	
概算費用(見込)	25 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	2 百万円	27 百万円
国庫						0 百万円
県債	21 百万円				1 百万円	22 百万円
一般財源	4 百万円				1 百万円	5 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 21

1 施設概要

施設名称	花北青雲高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	花巻市石鳥谷町北寺林11-1825-1	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
敷地面積	79,779.02㎡	建築面積	7,225.64 ㎡	延床面積	16,214.01 ㎡
竣工年度（建築年月）	2003年1月	経過年数（R7.4.1現在）	22 年	施設内棟数	17 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	(1)課程及び設置学科　全日制課程　情報工学科 3学級　ビジネス情報科 6学級　総合生活科 3学級　計12学級 (2)育成を目指す資質・能力に関する方針 ・正義を重んじる心、他を思いやる心、高い規範意識と倫理観　・働いて自立し、地域や社会の発展に貢献しようとする意欲 ・専門性を生かし、地域の課題を発見・解決を目指す知識と技術　・コミュニケーション力、集団や組織の中で協働できる力 (3)入学者の受け入れに関する方針 ・専門科目の基礎知識を身につけ、その専門性を高めるため進学を希望している人 ・身につけた専門性を生かし、地元企業等への就職を希望している人　・企業や地域社会と連携した取組により、実践力を高めたい人 ・学習や部活動等により自身の人間力を高めたい人　・専門教科（工業、商業、家庭）の教員を目指している人				
未利用設備	無	大規模改修	無		
使用許可等の有無	有				

主要棟					
名称	校舎（管理・普通教室）、渡廊下				
構造	RC造	種目	事務所建		
階数	地上 4階	地下	0階		
建築面積	922.93 ㎡	延床面積	2,984.62 ㎡		
建築年月日	2003年1月	法定耐用年数	50 年		
耐震診断	不要	耐震改修	不要		
その他特記事項					

現況写真



2 利用状況

運営日	365日（学校閉庁日を除く）	運営時間	7:00～19:15		
職員数	62 人	（職員数のうち団体等職員数）	0 人		
学生数（在籍者数）	428 人	定員数	480 人		

R5利用状況						
職員数+学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
	529人	528人	514人	498人	487人	▲ 4.1%
施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当 時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現 在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**87,385**	**100.0%**	**77,608**	**100.0%**	**71,343**	**100.0%**
人件費	12,040	13.8%	12,415	16.0%	12,615	17.7%
物件費等	20,701	23.7%	21,203	27.3%	22,979	32.2%
維持修繕費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
減価償却費	54,644	62.5%	43,990	56.7%	35,748	50.1%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%		0.0%
支出合計	**87,385**	**100.0%**	**77,608**	**100.0%**	**71,343**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**269**	**100.0%**	**318**	**100.0%**	**258**	**100.0%**
使用料・手数料	17	6.4%	10	3.0%	8	2.9%
その他	251	93.6%	309	97.0%	251	97.1%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**269**	**100.0%**	**318**	**100.0%**	**258**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 87,116**		**▲ 77,290**		**▲ 71,085**	

年間利用者数	**498**	人	**487**	人	**490**	人
延床面積当たりコスト	**5,373**	円/㎡	**4,767**	円/㎡	**4,384**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**174,932**	円/人	**158,706**	円/人	**145,071**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**73**	円/人	**65**	円/人	**61**	円/人
有形固定資産減価償却率	**67.7**	%	**69.3**	%	**70.7**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎(管理・普通教室)、渡廊下				02:校舎(普通・特別教室棟)				03:産振棟(工業・家庭科)、渡廊下			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		RC造		事務所建	
階 数		地上	4 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階	地上	4 階	地下	0 階
建築面積		922.93 ㎡				993.28 ㎡				1,292.74 ㎡			
延床面積		2,984.62 ㎡				2,547.40 ㎡				4,788.04 ㎡			
建築年月		2003年1月		耐用年数	50年	1976年7月		耐用年数	50年	2003年1月		耐用年数	50年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		済		済		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁コンクリート塗膜仕上				外壁コンクリート塗膜仕上				外壁コンクリート塗膜仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		電話交換設備											
	機械設備	温水ヒーター、各種ポンプ類				放熱器類				放熱器類			
		各種タンク類、放熱器類				エアコン				衛生器具			
		エアコン、衛生器具				衛生器具				FF暖房機			
		FF暖房機				FF暖房機							
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、25年経過を目安に総				しており、総合的な改修が必要				しており、25年経過を目安に総			
		合的な改修が必要								合的な改修が必要			
定期点検	建 築	排煙窓の作動不良				煙突のひび割れ 玄関ポーチタイルの剥離 広場天井の傾き				外壁塗膜の剥離 排煙窓の作動不良			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備	R2～3:エアコン設置(電気設備)工事【30】											
	機械設備	R2～3:エアコン設置(機械設備)工事【30】											

番号:建物名称		04:産振棟				05:体育館				06:第二体育館			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		S造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	3 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		836.09 ㎡				1,184.55 ㎡				701.79 ㎡			
延床面積		2,441.45 ㎡				1,184.55 ㎡				613.90 ㎡			
建築年月		1976年3月		耐用年数	50年	1975年3月		耐用年数	38年	1991年3月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		済		済		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁コンクリート塗膜仕上				外壁鋼板張				外壁鋼板張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	放熱器類				なし				なし			
		衛生器具											
		FF暖房機											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行											
		しており、総合的な改修が必要											
定期点検	建 築	サッシ廻り漏水 外壁の劣化 内壁クラック、浮き				軒天の欠け、反り 玄関ポーチタイルの剥離				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				スピーカー故障				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		07:柔剣道場				08:生徒部室				09:セミナーハウス			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		雑屋建		W造		事務所建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		357.21 ㎡				108.00 ㎡				360.84 ㎡			
延床面積		357.21 ㎡				278.00 ㎡				556.02 ㎡			
建築年月		1980年3月		耐用年数	38年	1985年2月		耐用年数	31年	2006年3月		耐用年数	24年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		済		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁パネル張				外壁鋼板張				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		自動火災報知設備								テレビ共聴設備			
	機械設備	なし				衛生器具				衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備					経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
						しており、総合的な改修が必要				しており、25年経過を目安に総			
										合的な改修が必要			
定期点検	建 築	指摘事項なし				鉄骨部の錆 屋根の発錆				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源						0百万円
	その他						0百万円
計		0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(利用状況)
ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(長寿命化)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後21年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容		受変電設備更新	暖房設備更新			
概算費用(見込)	0 百万円	65 百万円	99 百万円	0 百万円	0 百万円	164 百万円
国庫						0 百万円
県債		58 百万円	89 百万円			147 百万円
一般財源		7 百万円	10 百万円			17 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）

No. 22

1 施設概要

施設名称	大迫高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	花巻市大迫町大迫9-19-1	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
敷地面積	54,238.08 ㎡	建築面積	3,369.72 ㎡	延床面積	5,557.45 ㎡
竣工年度（建築年月）	1975年3月	経過年数（R7.4.1現在）	50 年	施設内棟数	10 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	昭和23年岩手県立花巻第一高等学校定時制課程大迫分校として開校、昭和24年の学制改革により大迫高等学校となり、令和5年で創立75周年を迎える男女共学校である。「相尚以同」（相尊ぶに道をもってす）お互いが道義をもって尊敬しあい、切磋琢磨によって豊かな人間性を高めるを校訓する。				
未利用設備	無	大規模改修	無		
使用許可等の有無	有				

主要棟					
	名称	校舎			
	構造	RC造	種目	事務所建	
	階数	地上 3階	地下	0階	
	建築面積	806.83 ㎡	延床面積	2,208.04 ㎡	
	建築年月日	1975年3月	法定耐用年数	50 年	
	耐震診断	済	耐震改修	済	
	その他特記事項				

現況写真



2 利用状況

R5利用状況							
	運営日	平日（年末年始を除く）		運営時間	8:30～17:00		
	職員数	28 人		（職員数のうち団体等職員数）	0 人		
	学生数（在籍者数）	57 人		定員数	57 人		
	職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
		99人	109人	107人	106人	87人	▲ 16.3%
	施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**31,762**	**100.0%**	**34,617**	**100.0%**	**34,001**	**100.0%**
人件費	18,261	57.5%	22,066	63.7%	22,167	65.2%
物件費等	7,179	22.6%	8,468	24.5%	8,013	23.6%
維持修繕費	34	0.1%	3	0.0%	6	0.0%
減価償却費	6,287	19.8%	4,080	11.8%	3,816	11.2%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**31,762**	**100.0%**	**34,617**	**100.0%**	**34,001**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**71**	**100.0%**	**92**	**100.0%**	**91**	**100.0%**
使用料・手数料	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	71	100.0%	92	100.0%	91	100.0%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**71**	**100.0%**	**92**	**100.0%**	**91**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 31,691**		**▲ 34,525**		**▲ 33,910**	

年間利用者数	**106**	人	**87**	人	**85**	人
延床面積当たりコスト	**5,702**	円/㎡	**6,212**	円/㎡	**6,102**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**298,969**	円/人	**396,841**	円/人	**398,943**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**26**	円/人	**29**	円/人	**29**	円/人
有形固定資産減価償却率	**94.2**	%	**94.7**	%	**95.1**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎				02:校舎				03:体育館			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	3 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		806.83 ㎡				401.99 ㎡				1,351.00 ㎡			
延床面積		2,208.04 ㎡				1,123.87 ㎡				1,351.00 ㎡			
建築年月		1975年3月		耐用年数	50年	1974年6月		耐用年数	50年	1971年1月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		済		済		済		済	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根シート防水				屋根鋼板葺き			
		外壁コンクリート塗膜仕上				外壁コンクリート塗膜仕上				外壁鋼板張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				自動火災報知設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備							
		電話交換設備											
	機械設備	蒸気ボイラー、各種ポンプ類				エアコン				衛生器具			
		各種タンク類、放熱器類				放熱器類							
		エアコン、衛生器具				衛生器具							
		FF暖房				FF暖房							
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	高架水槽架台の劣化 ベランダ塗膜防水の劣化 外壁コンクリートの劣化、爆裂				軒天の鉄筋爆裂、塗膜剥離 屋外階段の塗装劣化、手摺の発錆 EXP.Jの劣化				外壁塗膜剥離、発錆 天井枠のずれ 床支柱金具の劣化			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	消火栓ホース耐圧性能不良				消火栓ホース耐圧性能不良				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備	R3:エアコン設置(電気設備)工事【13】											
		R6:自火報更新【6】											
	機械設備	R2:冷房設備設置工事【6】											
		R3:エアコン設置(機械設備)工事【15】											

番号:建物名称		04;柔剣道場				05:部室							
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		雑屋建					
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上		地下	
建築面積		350.01 ㎡				191.36 ㎡							
延床面積		350.01 ㎡				256.00 ㎡							
建築年月		1980年3月		耐用年数	38年	1988年11月		耐用年数	31年			耐用年数	
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要					
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き							
		外壁パネル張				外壁鋼板張							
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備							
		自動火災報知設備				自動火災報知設備							
	機械設備	なし				衛生器具							
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して							
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。							
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
	機械設備					経年劣化による機能低下が進行							
						しており、総合的な改修が必要							
定期点検	建 築	鉄部の発錆				鉄部の発錆 階段踊場床鉄板に穴							
	電気設備	水銀使用製品の規制措置に伴う照明器具の改修が必要				指摘事項なし							
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし							
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫		28百万円				28百万円
	県債	5百万円				5百万円	10百万円
	一般財源	1百万円				1百万円	2百万円
	その他						0百万円
計		6百万円	28百万円	0百万円	0百万円	6百万円	40百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	廃止(抜本的見直し)
ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後49年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。					
	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容						
概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円
国庫						0 百万円
県債						0 百万円
一般財源						0 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 23

1 施設概要

施設名称	黒沢尻北高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	北上市常盤台1-1-69	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第一種低層住居専用地域
敷地面積	59,551.00 ㎡	建築面積	6,557.93 ㎡	延床面積	12,862.01 ㎡
竣工年度（建築年月）	1979年8月	経過年数（R7.4.1現在）	45 年	施設内棟数	20 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	大正11年「岩手県立黒沢尻中学校」として開校、昭和23年の学制改革により岩手県立黒沢尻第一高等学校となり、昭和24年に岩手県立黒沢尻第一、第二高等学校を統合し、岩手県立黒沢尻高等学校と改称、昭和29年に学校分離により岩手県立黒沢尻北高等学校と改称、令和6年で創立100周年を迎える男女共学の伝統校であり、「遠大な志と優しさ・たくましさを持ったリーダーになろう」を校訓する。				
未利用設備	無	大規模改修	無		
使用許可等の有無	有				

主要棟					
名称	校舎				
構造	RC造	種目	事務所建		
階数	地上 4階	地下	0階		
建築面積	830.05 ㎡	延床面積	3,065.05 ㎡		
建築年月日	1979年8月	法定耐用年数	50 年		
耐震診断	済	耐震改修	済		
その他特記事項					

現況写真



2 利用状況

R5利用状況	運営日	平日（年末年始を除く）		運営時間	8:15～16:45	
	職員数	60 人		（職員数のうち団体等職員数）	0人	
	学生数（在籍者数）	650 人		定員数	720人	
	職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
		753人	730人	730人	738人	737人	▲ 3.7%
	施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**73,308**	**100.0%**	**75,470**	**100.0%**	**78,363**	**100.0%**
人件費	22,095	30.1%	20,105	26.6%	22,699	29.0%
物件費等	21,139	28.8%	23,421	31.0%	25,375	32.4%
維持修繕費	236	0.3%	116	0.2%	112	0.1%
減価償却費	29,838	40.7%	31,829	42.2%	30,177	38.5%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**73,308**	**100.0%**	**75,470**	**100.0%**	**78,363**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**392**	**100.0%**	**477**	**100.0%**	**381**	**100.0%**
使用料・手数料	392	100.0%	477	100.0%	381	100.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**392**	**100.0%**	**477**	**100.0%**	**381**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 72,916**		**▲ 74,993**		**▲ 77,982**	

年間利用者数	**738**	人	**737**	人	**710**	人
延床面積当たりコスト	**5,669**	円/㎡	**5,831**	円/㎡	**6,063**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**98,802**	円/人	**101,755**	円/人	**109,835**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**61**	円/人	**64**	円/人	**67**	円/人
有形固定資産減価償却率	**88.4**	%	**90.0**	%	**91.5**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎				02:校舎(特別教室)				03:校舎(特別教室棟)			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		RC造		事務所建	
階 数		地上	4 階	地下	0 階	地上	4 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階
建築面積		830.05 ㎡				459.80 ㎡				296.83 ㎡			
延床面積		3,065.05 ㎡				1,839.20 ㎡				840.00 ㎡			
建築年月		1979年8月		耐用年数	50年	1972年3月		耐用年数	50年	1996年7月		耐用年数	50年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		済		済		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根シート防水				屋根シート防水			
		外壁コンクリート塗膜仕上				外壁コンクリート塗膜仕上				外壁コンクリート塗膜仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		電話交換設備											
	機械設備	エアコン				FF暖房機				FF暖房機			
		各種ポンプ類				衛生器具				衛生器具			
		各種タンク類											
		衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	外壁ひび割れ 芸壁コンクリート欠け				雨どい塗膜劣化 雨漏り跡 ベランダ下塗膜劣化				外壁ひび割れ			
	電気設備	電気設備更新推奨時期経過				電気設備更新推奨時期経過				電気設備更新推奨時期経過			
	機械設備	トイレ老朽化による臭気				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築	R2:多目的トイレ整備工事【5】											
		R4:管理教室棟改修工事【20】											
	電気設備	R2～3:エアコン設置(電気設備)工事【20】											
	機械設備	R2～3:エアコン設置(機械設備)工事【25】											
		R6:灯油配管更新【3】											

番号:建物名称		04:体育館				05:第二体育館				06:柔剣道場			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		1,527.83 ㎡				736.00 ㎡				356.92 ㎡			
延床面積		3,144.79 ㎡				736.00 ㎡				356.92 ㎡			
建築年月		1968年2月		耐用年数	38年	1981年3月		耐用年数	38年	1983年12月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		済		済		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁コンクリート塗膜仕上、鋼板張				外壁鋼板張				外壁鋼板張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	衛生器具				衛生器具				なし			
		FF暖房機											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要							
定期点検	建 築	スチールサッシの劣化 階段裏コンクリート凍害劣化 外部階段踊場コンクリート劣化				指摘事項なし				指摘事項なし			
	電気設備	電気設備更新推奨時期経過				電気設備更新推奨時期経過				電気設備更新推奨時期経過			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		07:プール				08:クラブハウス				09:部室			
構 造 / 種 目		W造		雑屋建		S造		雑屋建		S造		雑屋建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		900.90 ㎡				200.04 ㎡				227.36 ㎡			
延床面積		900.90 ㎡				200.04 ㎡				304.00 ㎡			
建築年月		2002年3月		耐用年数	15年	1972年2月		耐用年数	31年	1988年11月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁パネル張				外壁パネル張				外壁鋼板張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備								自動火災報知設備			
		自動火災報知設備											
	機械設備	衛生器具				衛生器具				衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、25年経過を目安に総				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
		合的な改修が必要											
定期点検	建 築	指摘事項なし				指摘事項なし				外部鉄骨の錆			
	電気設備	電気設備更新推奨時期経過				電気設備更新推奨時期経過				電気設備更新推奨時期経過			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		10:黒陵会館									
構 造 / 種 目		RC造		事務所建							
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上		地下		地上		地下	
建築面積		496.41 ㎡									
延床面積		824.26 ㎡									
建築年月		1994年10月		耐用年数	50年			耐用年数				耐用年数	
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要							
その他特記事項											
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き									
		外壁コンクリート塗膜仕上、タイル張り									
	電気設備	電灯動力設備									
		自動火災報知設備									
		テレビ共聴設備									
	機械設備	衛生器具									
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して									
		いるが、構造躯体は概ね健全。									
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行									
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行									
		しており、総合的な改修が必要									
定期点検	建 築	非常用照明不点灯 厨房喚起設備の作動時異音									
	電気設備	電気設備更新推奨時期経過									
	機械設備	指摘事項なし									
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築										
	電気設備										
	機械設備										

直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫		45百万円				45百万円
	県債	4百万円		18百万円		2百万円	24百万円
	一般財源	1百万円		2百万円		1百万円	4百万円
	その他						0百万円
計		5百万円	45百万円	20百万円	0百万円	3百万円	73百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持
ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(長寿命化)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後44年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容	自火報設備更新	自火報設備更新	体育館大規模	体育館大規模		
概算費用(見込)	2 百万円	21 百万円	4 百万円	202 百万円	0 百万円	229 百万円
国庫						0 百万円
県債	1 百万円	18 百万円	3 百万円	181 百万円		203 百万円
一般財源	1 百万円	3 百万円	1 百万円	21 百万円		26 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 24

1 施設概要

施設名称	北上翔南高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	北上市相去町高前檀13	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
敷地面積	253,213.52 ㎡	建築面積	13,106.17 ㎡	延床面積	20,650.60 ㎡
竣工年度（建築年月）	2003年12月	経過年数（R7.4.1現在）	21 年	施設内棟数	46 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	大正　8年　黒沢尻町立黒沢尻実科高等女学校として開校し、改称、統合、分離を経て 昭和29年　岩手県立黒沢尻南高等学校と改称 平成16年　校舎を北上市鍛冶町から　旧）岩手県立北上農業高校跡地の北上市相去町へ移転し、 「岩手県立北上翔南高等学校」と改称 新しい総合学科で、自分で考え、自分の道を探し、意欲的にそれぞれの生き方を確立し、いろいろなことに挑戦する「進取創造」を校訓とする。				
未利用設備	有	大規模改修	無		
使用許可等の有無	有				

主要棟					
	名称	校舎			
	構造	RC造	種目	事務所建	
	階数	地上　4階	地下	0階	
	建築面積	2,870.04 ㎡	延床面積	7,658.82 ㎡	
	建築年月日	2003年12月	法定耐用年数	50 年	
	耐震診断	不要	耐震改修	不要	
	その他特記事項				

現況写真



2 利用状況

R5利用状況						
	運営日	平日（年末年始を除く）	運営時間	8:30～17:00		
	職員数	58 人	（職員数のうち団体等職員数）	0 人		
	学生数（在籍者数）	479 人	定員数	600 人		
	職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
		747人	731人	685人	621人	565人	▲ 19.8%
	施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**109,398**	**100.0%**	**118,444**	**100.0%**	**124,873**	**100.0%**
人件費	31,202	28.5%	32,003	27.0%	38,302	30.7%
物件費等	23,239	21.2%	27,649	23.3%	27,802	22.3%
維持修繕費	151	0.1%	486	0.4%	494	0.4%
減価償却費	54,805	50.1%	58,306	49.2%	58,274	46.7%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**109,398**	**100.0%**	**118,444**	**100.0%**	**124,873**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**224**	**100.0%**	**248**	**100.0%**	**288**	**100.0%**
使用料・手数料	224	100.0%	248	100.0%	220	76.7%
その他	0	0.0%	0	0.0%	67	23.3%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**224**	**100.0%**	**248**	**100.0%**	**288**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 109,175**		**▲ 118,196**		**▲ 124,586**	

年間利用者数	**621**	人	**565**	人	**537**	人
延床面積当たりコスト	**5,287**	円/㎡	**5,724**	円/㎡	**6,033**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**175,804**	円/人	**209,196**	円/人	**232,003**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**91**	円/人	**100**	円/人	**107**	円/人
有形固定資産減価償却率	**69.0**	%	**70.9**	%	**72.8**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎				02:校舎				03:校舎(特別教室)			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		RC造		事務所建	
階 数		地上	4 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階
建築面積		2,870.04 ㎡				792.77 ㎡				408.85 ㎡			
延床面積		7,658.82 ㎡				2,035.96 ㎡				1,181.05 ㎡			
建築年月		2003年12月		耐用年数	50年	1981年3月		耐用年数	50年	1980年3月		耐用年数	50年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		済		済		済		済	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根シート防水				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁コンクリート塗膜仕上				外壁コンクリート塗膜仕上				外壁コンクリート塗膜仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		電話交換設備											
	機械設備	温水ヒーター、各種ポンプ類				エアコン				衛生器具			
		各種タンク類、放熱器類				衛生器具				FF暖房機			
		エアコン、衛生器具				FF暖房機							
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、25年経過を目安に総				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
		合的な改修が必要											
定期点検	建 築	壁面せん断ひび割れ 屋上シート防水膨れ				屋根の発錆 渡り廊下柱の塗膜剥離				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築	R3:多目的ホール吊天井改修工事【18】											
	電気設備	R3:エアコン設置(電気設備)工事【32】											
	機械設備	R1:消火設備改修工事【8】											
		R3:エアコン設置(機械設備)工事【34】											
		R5:電話交換機設備更新工事【2】											

番号:建物名称		04:生徒更衣室				05:温室A				06:農業機械実習室			
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		S造		雑屋建		S造		雑屋建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		274.40 ㎡				206.44 ㎡				225.18 ㎡			
延床面積		274.40 ㎡				206.44 ㎡				225.18 ㎡			
建築年月		1980年3月		耐用年数	31年	1980年3月		耐用年数	31年	1980年3月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				ガラス温室				屋根鋼板葺き			
		外壁パネル張								外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
	機械設備	なし				なし				なし			
劣化度調査	建 築	外壁落下等老朽化が進行している。				ガラス屋根破損、隙間発生により雨漏				屋根や外壁の老朽化が進行しているが			
		事故防止のため、改修までは使用禁止				あり。実習、販売に必要な生産物管理に				構造躯体は概ね健全。			
		としている。				支障あり。							
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備					温度管理に必要な自動開閉装置が故障							
						により機能していない。							
定期点検	建 築	外壁破損 床コンクリートひび割れ 軒天材破損				指摘事項なし				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		07:園芸実験実習室				08:収納調整室				09:宿泊実習室			
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		S造		雑屋建		S造		雑屋建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		227.36 ㎡				233.28 ㎡				236.52 ㎡			
延床面積		227.36 ㎡				233.28 ㎡				236.52 ㎡			
建築年月		1980年3月		耐用年数	31年	1979年3月		耐用年数	17年	1980年3月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項										畜産授業がないため使用していない			
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁パネル張				外壁パネル張				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
	機械設備	なし				なし				衛生器具			
										給湯機			
劣化度調査	建 築	建物全体の老朽化が進行している。				屋根や外壁の老朽化が進行しているが				屋根や外壁の老朽化が進行しているが			
						構造躯体は概ね健全。				構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行し、電				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		が落ちるため、培養作業に支障あり。											
	機械設備									経年劣化による機能低下が進行			
										しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		10:豚舎				11:農業機械実習室				12:牛舎			
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		S造		雑屋建		S造		雑屋建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		243.00 ㎡				486.00 ㎡				771.07 ㎡			
延床面積		243.00 ㎡				486.00 ㎡				771.07 ㎡			
建築年月		1979年3月		耐用年数	31年	1979年3月		耐用年数	31年	1993年8月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項		畜産授業がないため使用していない								畜産授業がないため使用していない			
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁パネル張				外壁パネル張				外壁鋼板張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
	機械設備	なし				なし				なし			
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備												
定期点検	建 築	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		13:産振棟				14:体育館				15:第二体育館、渡廊下			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		S造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		526.80 ㎡				1,024.46 ㎡				780.78 ㎡			
延床面積		1,014.00 ㎡				1,097.55 ㎡				780.78 ㎡			
建築年月		1981年3月		耐用年数	50年	1981年3月		耐用年数	38年	2003年7月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		済		済		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁コンクリート塗膜仕上				外壁鋼板張				外壁鋼板張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	衛生器具				衛生器具				衛生器具			
		FF暖房機											
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、25年経過を目安に総			
										合的な改修が必要			
定期点検	建 築	基礎コンクリートの破損 屋根のめくれ				天井材の剥がれ				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		16:柔剣道場				17:生徒部室				18:生徒宿泊合宿所			
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		S造		雑屋建		RC造		住宅建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		356.92 ㎡				108.00 ㎡				391.63 ㎡			
延床面積		356.92 ㎡				216.00 ㎡				391.63 ㎡			
建築年月		1982年2月		耐用年数	31年	1982年2月		耐用年数	31年	1981年12月		耐用年数	47年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		済		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁パネル張				外壁鋼板張				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	なし				衛生器具				衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行しているが				建物全体の老朽化が進行。基礎部分の				屋根の発錆や外壁の老朽化が進行して			
		構造躯体は概ね健全。				の根元に腐食が発生していることから使				る。床が沈む箇所が複数あり、部活等で			
						禁止としている。新築建て替え予定。				の使用時に転倒の恐れあり。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備					経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行し、総合			
						しており、総合的な改修が必要				的な改修が必要。			
										破損により使用できない和式便座あり。			
定期点検	建 築	軒先唐草の腐食				指摘事項なし				屋根の発錆			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源						0百万円
	その他						0百万円
計		0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(利用状況)
ソフト×ハード(建物性能)	廃止(抜本的見直し)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後20年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容			部室改築	更衣室改修		
概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	104 百万円	23 百万円	0 百万円	127 百万円
国庫						0 百万円
県債			93 百万円	20 百万円		113 百万円
一般財源			11 百万円	3 百万円		14 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）

No. 25

1 施設概要

施設名称	黒沢尻工業高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	北上市村崎野24-19	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
敷地面積	165,401.38 ㎡	建築面積	12,881.26 ㎡	延床面積	18,788.81 ㎡
竣工年度（建築年月）	1979年3月	経過年数（R7.4.1現在）	46 年	施設内棟数	27 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	昭和14年「岩手県立黒沢尻工業学校」として開校、昭和27年校名変更により「岩手県立黒沢尻工業高等学校となり、令和5年で創立86周年を迎える工業高等であり、「敬愛」、「創意」、「協力」、「責任」を校訓とする。 開校当時は、現在の北上市本石町に校舎が建築されたが、校舎新築に伴い昭和55年現在地（北上市村崎野）に移転した。				
未利用設備	無	大規模改修	有		
使用許可等の有無	有				

主要棟					
名称	管理棟				
構造	RC造	種目	事務所建		
階数	地上 3階	地下	0階		
建築面積	971.55 ㎡	延床面積	2,915.55 ㎡		
建築年月日	1979年3月	法定耐用年数	50 年		
耐震診断	済	耐震改修	済		
その他特記事項					

現況写真



2 利用状況

R5利用状況						
運営日	平日（年末年始を除く）			運営時間	8:25～16:55	
職員数	90 人			（職員数のうち団体等職員数）	2 人	
学生数（在籍者数）	465 人			定員数	744 人	
職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
	800人	774人	709人	665人	602人	▲ 21.8%
施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**90,125**	**100.0%**	**96,393**	**100.0%**	**95,710**	**100.0%**
人件費	15,707	17.4%	16,746	17.4%	18,349	19.2%
物件費等	26,713	29.6%	28,215	29.3%	28,329	29.6%
維持修繕費	0	0.0%	991	1.0%	0	0.0%
減価償却費	47,705	52.9%	50,442	52.3%	49,032	51.2%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**90,125**	**100.0%**	**96,393**	**100.0%**	**95,710**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**573**	**100.0%**	**777**	**100.0%**	**668**	**100.0%**
使用料・手数料	350	61.2%	512	65.8%	457	68.3%
その他	222	38.8%	265	34.2%	211	31.7%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**573**	**100.0%**	**777**	**100.0%**	**668**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 89,552**		**▲ 95,616**		**▲ 95,042**	

年間利用者数	**665**	人	**602**	人	**555**	人
延床面積当たりコスト	**4,766**	円/㎡	**5,089**	円/㎡	**5,058**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**134,665**	円/人	**158,831**	円/人	**171,246**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**75**	円/人	**81**	円/人	**82**	円/人
有形固定資産減価償却率	**88.0**	%	**89.8**	%	**88.9**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:管理棟				02:教室棟A				03:教室棟B			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		RC造		事務所建	
階 数		地上	3 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階
建築面積		971.55 ㎡				375.12 ㎡				456.12 ㎡			
延床面積		2,915.55 ㎡				1,125.36 ㎡				1,287.36 ㎡			
建築年月		1979年3月		耐用年数	50年	1978年3月		耐用年数	50年	1980年3月		耐用年数	50年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		済		済		済		済	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁コンクリート塗膜仕上				外壁コンクリート塗膜仕上				外壁コンクリート塗膜仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		電話交換設備											
	機械設備	蒸気ボイラー、各種ポンプ類				放熱器類				放熱器類			
		各種タンク類、放熱器類				エアコン				エアコン			
		エアコン、衛生器具				衛生器具				衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	防火扉の順位調整器なし 外部階段手摺塗膜剥離				ベランダ手摺発錆 外壁塗膜劣化				外部階段腐食			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	給水管劣化による漏水 屋内消火栓の放水圧力基準値未満 高架水槽の塩素消失				給水管劣化による漏水 屋内消火栓の放水圧力基準値未満 高架水槽の塩素消失				給水管劣化による漏水 屋内消火栓の放水圧力基準値未満 高架水槽の塩素消失			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備	R3:エアコン設置(電気設備)工事【41】											
		R5:自動火災報知設備更新工事【8】											
	機械設備	R1:トイレ改修工事【3】											
		R3:エアコン設置(機械設備)工事【34】											

番号:建物名称		04:工業科職員室(渡廊下を含む)				05:産振棟				06:実習棟			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		RC造		事務所建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		270.01 ㎡				384.85 ㎡				510.50 ㎡			
延床面積		328.76 ㎡				359.79 ㎡				478.91 ㎡			
建築年月		1980年3月		耐用年数	50年	1988年3月		耐用年数	50年	1993年3月		耐用年数	50年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁コンクリート塗膜仕上				外壁コンクリート塗膜仕上				外壁コンクリート塗膜仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	放熱器類				FF暖房機				FF暖房機			
		エアコン				衛生器具				衛生器具			
		衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	屋上エキスパンション部シール及び防水劣化				屋根発錆				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				外灯の点灯不良				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				給水管劣化による漏水 屋内消火栓の放水圧力基準値未満 高架水槽の塩素消失				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		07:産振棟、渡り廊下				08:産振棟、渡り廊下				09:機械科、材料技術科棟			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		710.31 ㎡				1,318.95 ㎡				3,651.50 ㎡			
延床面積		1,461.17 ㎡				2,678.46 ㎡				3,512.74 ㎡			
建築年月		1980年3月		耐用年数	50年	1980年3月		耐用年数	50年	1979年6月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		済		済		済		済	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁コンクリート塗膜仕上				外壁コンクリート塗膜仕上				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	放熱器類				放熱器類				放熱器類			
		衛生器具				衛生器具				衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	木部腐食 外部階段鉄骨塗膜剥離				EXP.J付近から雨漏り				屋根発錆 雨漏り			
	電気設備	外灯の点灯不良				外灯の点灯不良				指摘事項なし			
	機械設備	給水管劣化による漏水 屋内消火栓の放水圧力基準値未満 高架水槽の塩素消失				給水管劣化による漏水 屋内消火栓の放水圧力基準値未満 高架水槽の塩素消失				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築									R2:産振棟耐震補強工事【12】			
										R5:機械金属工業科棟屋根改修工事【24】			
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		10:体育館、便所、渡り廊下				11:第二体育館				12:柔剣道場			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		1,306.66 ㎡				736.00 ㎡				356.92 ㎡			
延床面積		1,345.61 ㎡				736.00 ㎡				356.92 ㎡			
建築年月		1980年3月		耐用年数	38年	1982年1月		耐用年数	38年	1982年12月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		済		済		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁鋼板張				外壁鋼板張				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	衛生器具				衛生器具				なし			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要							
定期点検	建 築	屋根からの雨漏り 防火戸閉鎖不良				見切ボンデ鋼板腐食 結露 柱発錆、脚部鉄筋爆裂				屋根塗膜の劣化、腐食 外部鉄骨柱、ブレース塗膜剥離			
	電気設備	外灯の点灯不良				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	給水管劣化による漏水 屋内消火栓の放水圧力基準値未満				給水管劣化による漏水 屋内消火栓の放水圧力基準値未満 高架水槽の塩素消失				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築	R5:第一体育館大規模改造(建築)工事【89】											
	電気設備	R5:第一体育館大規模改造(電気設備)工事【22】											
	機械設備												

番号:建物名称		13:艇庫				14:ボクシング場				15:部室			
構 造 / 種 目		W造		事務所建		W造		雑屋建		S造		雑屋建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		120.71 ㎡				246.12 ㎡				132.00 ㎡			
延床面積		234.73 ㎡				241.62 ㎡				264.00 ㎡			
建築年月		2002年3月		耐用年数	24年	2000年3月		耐用年数	15年	1981年3月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		済		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁鋼板張				外壁パネル張				外壁鋼板張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	なし				なし				衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備									経年劣化による機能低下が進行			
										しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	雨どい破損 軒天破損				指摘事項なし				デッキ裏塗膜剥離 外部柱の膨張腐食 階段モルタル劣化、鋼材部分腐食			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築					R3:ボクシング場吊天井改修工事【10】							
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		16:合宿所									
構 造 / 種 目		RC造		住宅建							
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上		地下		地上		地下	
建築面積		500.00 ㎡									
延床面積		500.00 ㎡									
建築年月		1980年10月		耐用年数	47年			耐用年数			耐用年数	
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要							
その他特記事項											
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き									
		外壁コンクリート塗膜仕上									
	電気設備	電灯動力設備									
		自動火災報知設備									
		テレビ共聴設備									
	機械設備	衛生器具									
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して									
		いるが、構造躯体は概ね健全。									
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行									
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行									
		しており、総合的な改修が必要									
定期点検	建 築	外部階段劣化									
	電気設備	指摘事項なし									
	機械設備	指摘事項なし									
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築										
	電気設備										
	機械設備										

直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫		75百万円				75百万円
	県債	10百万円	9百万円		128百万円		147百万円
	一般財源	2百万円	1百万円		15百万円		18百万円
	その他						0百万円
計		12百万円	85百万円	0百万円	143百万円	0百万円	240百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(利用状況)
ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(長寿命化)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後45年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容	非常階段改築			煙突断熱材撤去 受変電設備	受変電設備	
概算費用(見込)	90 百万円	0 百万円	0 百万円	29 百万円	51 百万円	170 百万円
国庫						0 百万円
県債	81 百万円			25 百万円	45 百万円	151 百万円
一般財源	9 百万円			4 百万円	6 百万円	19 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 26

1 施設概要

施設名称	西和賀高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	和賀郡西和賀町湯田19-25-2	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
敷地面積	40,543.25 ㎡	建築面積	3,073.86 ㎡	延床面積	5,790.52 ㎡
竣工年度（建築年月）	1981年12月	経過年数（R7.4.1現在）	43 年	施設内棟数	9 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	昭和47年4月西和賀高等学校開校（昭和23年岩手県立黒沢尻第一高等学校川尻分校（定時制課程）として開校後変遷をたどる） 昭和58年9月現在使用校舎落成（創立10周年） 令和4年創立50周年 校訓 『自主独立の道行かん』（心身を鍛え愛と智慧を磨き自主独立の道を歩むべしと謳われている校歌の思想）				
未利用設備	有	大規模改修	有		
使用許可等の有無	有				

主要棟					
名称	校舎			現況写真	
構造	RC造	種目	事務所建		
階数	地上 3階	地下	0階		
建築面積	1,122.78 ㎡	延床面積	3,212.28 ㎡		
建築年月日	1981年12月	法定耐用年数	50 年		
耐震診断	済	耐震改修	済		
その他特記事項					

2 利用状況

R5利用状況							
運営日	平日及び土、日、休日		運営時間	8:30～17:00			
職員数	26 人		（職員数のうち団体等職員数）	0 人			
学生数（在籍者数）	97 人		定員数	140 人			
職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）	
	128人	121人	123人	117人	119人	1.2%	
施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%	

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**52,112**	**100.0%**	**51,684**	**100.0%**	**51,684**	**100.0%**
人件費	23,433	45.0%	23,733	45.9%	23,733	45.9%
物件費等	9,244	17.7%	10,137	19.6%	10,137	19.6%
維持修繕費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
減価償却費	19,435	37.3%	17,813	34.5%	17,813	34.5%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**52,112**	**100.0%**	**51,684**	**100.0%**	**51,684**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**98**	**100.0%**	**137**	**100.0%**	**112**	**100.0%**
使用料・手数料	98	100.0%	137	100.0%	112	100.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**98**	**100.0%**	**137**	**100.0%**	**112**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 52,014**		**▲ 51,546**		**▲ 51,572**	

年間利用者数	117	人	119	人	123	人
延床面積当たりコスト	8,983	円/㎡	8,902	円/㎡	8,906	円/㎡
学生等1人当たりコスト	444,565	円/人	433,163	円/人	419,285	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	43	円/人	44	円/人	44	円/人
有形固定資産減価償却率	84.4	%	86.1	%	87.7	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎				02:体育館				03:柔剣道場			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		S造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	3 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		1,122.78 ㎡				829.00 ㎡				357.21 ㎡			
延床面積		3,212.28 ㎡				829.00 ㎡				357.21 ㎡			
建築年月		1981年12月		耐用年数	50年	1972年4月		耐用年数	38年	1977年12月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		済		済		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根シート防水				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁コンクリート塗膜仕上				外壁鋼板張				外壁鋼板張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		電話交換設備											
	機械設備	FF暖房機				なし				なし			
		各種ポンプ類、各種タンク類											
		エアコン											
		衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行											
		しており、総合的な改修が必要											
定期点検	建 築	内部床EXP.Jカバーの外れ 渡り廊下外壁材の劣化				屋根材の発錆				鉄骨柱の発錆			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築	R1～2:校舎大規模改造(建築)工事【324】				R4:体育館改修工事【20】							
	電気設備	R1:校舎大規模改造(電気設備)工事【76】											
	機械設備	R1:校舎大規模改造(機械設備)工事【105】											

番号:建物名称		04:寄宿舎				05:部室							
構 造 / 種 目		RC造		住宅建		S造		雑屋建					
階 数		地上	3 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上		地下	
建築面積		356.40 ㎡				275.94 ㎡							
延床面積		842.40 ㎡				417.10 ㎡							
建築年月		1976年11月		耐用年数	47年	1983年8月		耐用年数	31年			耐用年数	
耐震診断 / 耐震改修		済		不要		済		不要					
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根シート防水				屋根鋼板葺き							
		外壁コンクリート塗膜仕上				外壁鋼板張							
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備							
		自動火災報知設備				自動火災報知設備							
		テレビ共聴設備											
	機械設備	衛生器具				衛生器具							
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して							
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。							
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要							
定期点検	建 築	指摘事項なし				屋根破風の破損							
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし							
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし							
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源						0百万円
	その他						0百万円
計		0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	廃止(抜本的見直し)
ソフト×ハード(建物性能)	廃止(抜本的見直し)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後40年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容			体育館大規模			
概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	202 百万円	0 百万円	0 百万円	202 百万円
国庫						0 百万円
県債			181 百万円			181 百万円
一般財源			21 百万円			21 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）

No. 27

1 施設概要

施設名称	水沢高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	奥州市水沢字龍ヶ馬場5-1	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第一種中高層住居専用地域
敷地面積	95,993.00 ㎡	建築面積	8,881.33 ㎡	延床面積	14,756.89 ㎡
竣工年度（建築年月）	1974年6月	経過年数（R7.4.1現在）	50 年	施設内棟数	24 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	明治44年「胆沢郡立実科高等女学校」として創立。 昭和23年の学制改革により水沢高等学校となり、令和5年で創立113年を迎える男女共学の伝統校であり、「友愛・清新・気魄」を生徒会モットーとしている。				
未利用設備	無	大規模改修	無		
使用許可等の有無	有				

主要棟					
名称	管理棟				
構造	RC造	種目	事務所建		
階数	地上 3階	地下	0階		
建築面積	657.14 ㎡	延床面積	2,232.40 ㎡		
建築年月日	1977年3月	法定耐用年数	50 年		
耐震診断	済	耐震改修	済		
その他特記事項					

現況写真



2 利用状況

R5利用状況						
運営日	平日（年末年始除く）			運営時間	8:15～16:45	
職員数	62 人			（職員数のうち団体等職員数）	0 人	
学生数（在籍者数）	712 人			定員数	720 人	
職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
	782人	777人	757人	762人	755人	1.0%
施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**92,193**	**100.0%**	**91,949**	**100.0%**	**88,104**	**100.0%**
人件費	38,310	41.6%	37,689	41.0%	37,972	43.1%
物件費等	21,135	22.9%	23,443	25.5%	24,664	28.0%
維持修繕費	214	0.2%	1,772	1.9%	1,270	1.4%
減価償却費	32,534	35.3%	29,044	31.6%	24,199	27.5%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**92,193**	**100.0%**	**91,949**	**100.0%**	**88,104**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**641**	**100.0%**	**795**	**100.0%**	**1,037**	**100.0%**
使用料・手数料	558	87.1%	715	89.9%	946	91.3%
その他	83	12.9%	80	10.1%	91	8.7%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**641**	**100.0%**	**795**	**100.0%**	**1,037**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 91,552**		**▲ 91,154**		**▲ 87,068**	

年間利用者数	**762**	人	**755**	人	**774**	人
延床面積当たりコスト	**6,204**	円/㎡	**6,177**	円/㎡	**5,900**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**120,147**	円/人	**120,733**	円/人	**112,490**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**77**	円/人	**77**	円/人	**75**	円/人
有形固定資産減価償却率	**85.3**	%	**86.6**	%	**82.6**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:管理棟				02:校舎				03:特別教室棟			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		RC造		事務所建	
階 数		地上	3 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階
建築面積		657.14 ㎡				719.90 ㎡				922.48 ㎡			
延床面積		2,232.40 ㎡				2,185.95 ㎡				2,767.44 ㎡			
建築年月		1977年3月		耐用年数	50年	1974年6月		耐用年数	50年	1975年3月		耐用年数	50年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		済		済		済		済	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋上シート防水				屋上シート防水				屋上シート防水			
		コンクリート外壁塗膜仕上				コンクリート外壁塗膜仕上				コンクリート外壁塗膜仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		電話交換設備											
	機械設備	温水ヒーター、各種ポンプ類				エアコン				FF暖房機			
		各種タンク類、放熱器類				衛生器具				衛生器具			
		エアコン、衛生器具											
		FF暖房機											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	ペントハウス水切りコンクリートの劣化				屋上パラペットの塗膜防水の剥がれ 軒、バルコニー下(2、3階)塗膜劣化				屋上シート防水の膨れ 昇降口入り口前床タイル浮き、剥がれ 視聴覚室床パンチカーペットの剥がれ			
	電気設備	指摘事項なし				引込柱の区分開閉器更新推奨時期経過				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築	R1:ブロック塀改修工事【10】											
		R5:煙突改修工事【18】											
	電気設備	R2～3:エアコン設置(電気設備)工事【41】											
	機械設備	R1:トイレ改修工事【3】											
		R2～3:エアコン設置(機械設備)工事【37】											

番号:建物名称		04:体育館				05:第二体育館				06:柔剣道場			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		1,665.14 ㎡				736.00 ㎡				357.30 ㎡			
延床面積		1,969.26 ㎡				736.00 ㎡				357.30 ㎡			
建築年月		1968年1月		耐用年数	38年	1985年3月		耐用年数	38年	1976年3月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		済		済		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁鋼板				外壁鋼板				外壁鋼板			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	衛生器具				衛生器具				なし			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要							
定期点検	建 築	外壁塗膜劣化 外部階段の発錆 窓の開閉不良				指摘事項なし				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築	R5:第一体育館大規模改造(建築・機械設備)工事【154】											
	電気設備	R5:第一体育館大規模改造(電気設備)工事【24】											
	機械設備												

番号:建物名称		07:屋内運動場				08:弓道場				09:部室			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		住宅建		S造		雑屋建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		975.00 ㎡				239.76 ㎡				227.36 ㎡			
延床面積		1,069.40 ㎡				239.76 ㎡				274.56 ㎡			
建築年月		2010年9月		耐用年数	38年	1969年3月		耐用年数	34年	1995年3月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根折板葺き				屋根鋼板葺き				屋根折板葺き			
		外壁鋼板								外壁鋼板			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		自動火災報知設備											
	機械設備	なし				なし				衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備									経年劣化による機能低下が進行			
										しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	指摘事項なし				指摘事項なし				外部鉄骨の錆			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		10:トレーニング室				11:卓球場				12:セミナーハウス			
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		S造		雑屋建		W造		事務所建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		288.00 ㎡				423.98 ㎡				366.03 ㎡			
延床面積		288.00 ㎡				423.98 ㎡				556.35 ㎡			
建築年月		1996年8月		耐用年数	31年	1977年5月		耐用年数	31年	2000年10月		耐用年数	24年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁鋼板				外壁鋼板				外壁パネル張り			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
										テレビ共聴設備			
	機械設備	なし				なし				衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備									経年劣化による機能低下が進行			
										しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		13:80周年記念館									
構 造 / 種 目		RC造		事務所建							
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上		地下		地上		地下	
建築面積		635.32 ㎡									
延床面積		1,011.82 ㎡									
建築年月		1990年10月		耐用年数	50年			耐用年数			耐用年数	
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要							
その他特記事項											
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き									
		コンクリート外壁塗膜仕上									
	電気設備	電灯動力設備									
		自動火災報知設備									
		テレビ共聴設備									
	機械設備	衛生器具									
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して									
		いるが、構造躯体は概ね健全。									
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行									
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行									
		しており、総合的な改修が必要									
定期点検	建 築	屋根の発錆									
	電気設備	指摘事項なし									
	機械設備	指摘事項なし									
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築										
	電気設備										
	機械設備										

直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫		78百万円				78百万円
	県債				176百万円		176百万円
	一般財源				20百万円		20百万円
	その他						0百万円
計		0百万円	78百万円	0百万円	196百万円	0百万円	274百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持
ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(長寿命化)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後45年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容			自火報設備更新	自火報設備更新	暖房設備(ボ)更新	
概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	2 百万円	21 百万円	3 百万円	26 百万円
国庫						0 百万円
県債			1 百万円	18 百万円	2 百万円	21 百万円
一般財源			1 百万円	3 百万円	1 百万円	5 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 28

1 施設概要

施設名称	水沢農業高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	奥州市胆沢小山字笹森1	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
敷地面積	20,709.46 ㎡	建築面積	17,258.35 ㎡	延床面積	20,709.46 ㎡
竣工年度（建築年月）	1967年3月	経過年数（R7.4.1現在）	58 年	施設内棟数	57 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	明治36年4月胆沢郡立胆沢農業学校の設立、大正9年岩手県胆沢農学校と改称、大正12年県移管、岩手県立水沢農学校と改称、昭和23年岩手県立水沢農業高等学校と改称、令和5年創立120周年を迎える。「努力、誠実、質実剛健」を校訓とする。				
未利用設備	無	大規模改修	無		
使用許可等の有無	有				

主要棟					
名称	校舎				
構造	RC造	種目	事務所建		
階数	地上 3階	地下	0階		
建築面積	1,128.50 ㎡	延床面積	3,254.01 ㎡		
建築年月日	1967年3月	法定耐用年数	50 年		
耐震診断	済	耐震改修	済		
その他特記事項					

現況写真



2 利用状況

R5利用状況						
運営日	平日（年末年始を除く）			運営時間	8:25～16:55	
職員数	47 人			（職員数のうち団体等職員数）	0 人	
学生数（在籍者数）	117 人			定員数	240 人	
職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
	227人	212人	208人	205人	189人	▲ 21.2%
施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**85,630**	**100.0%**	**90,758**	**100.0%**	**88,987**	**100.0%**
人件費	20,256	23.7%	20,221	22.3%	20,584	23.1%
物件費等	19,796	23.1%	22,990	25.3%	21,181	23.8%
維持修繕費	0	0.0%	125	0.1%	131	0.1%
減価償却費	45,578	53.2%	47,422	52.3%	47,091	52.9%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**85,630**	**100.0%**	**90,758**	**100.0%**	**88,987**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**107**	**100.0%**	**151**	**100.0%**	**97**	**100.0%**
使用料・手数料	107	100.0%	151	100.0%	97	100.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**107**	**100.0%**	**151**	**100.0%**	**97**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 85,523**		**▲ 90,608**		**▲ 88,890**	

年間利用者数	**205**	人	**189**	人	**164**	人
延床面積当たりコスト	**4,130**	円/㎡	**4,375**	円/㎡	**4,292**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**417,184**	円/人	**479,406**	円/人	**542,009**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**71**	円/人	**77**	円/人	**76**	円/人
有形固定資産減価償却率	**84.4**	%	**85.8**	%	**87.3**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎				02:乾草収納室				03:農業土木実習室			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		S造		雑屋建		RC造		事務所建	
階 数		地上	3 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		1,128.50 ㎡				200.00 ㎡				200.00 ㎡			
延床面積		3,254.01 ㎡				200.00 ㎡				200.00 ㎡			
建築年月		1967年3月		耐用年数	50年	1973年12月		耐用年数	31年	1972年3月		耐用年数	50年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁コンクリート塗膜仕上				外壁パネル張				外壁コンクリート塗膜仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備								放送設備			
		自動火災報知設備								自動火災報知設備			
		電話交換設備											
	機械設備	蒸気ボイラー、各種ポンプ類				なし				なし			
		各種タンク類、放熱器類											
		エアコン、衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行											
		しており、総合的な改修が必要											
定期点検	建 築	軒天材の破損 外壁コンクリート剥落の恐れ 鉄筋爆裂				指摘事項なし				建物全体の老朽化			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備	R1:受変電設備更新工事【59】											
		R2:自動火災報知設備更新工事【8】											
		R2～3:エアコン設置(電気設備)工事【12】											
	機械設備	R2～3:エアコン設置(機械設備)工事【25】											
		R3:FF暖房改修工事【13】											
		R4:暖房用真空ポンプ更新工事【4】											

番号:建物名称		04:堆肥舎				05:更衣室				06:農畜産加工実習室			
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		CB造		雑屋建		RC造		事務所建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		247.50 ㎡				297.00 ㎡				300.00 ㎡			
延床面積		215.00 ㎡				297.00 ㎡				300.00 ㎡			
建築年月		1973年12月		耐用年数	31年	1968年3月		耐用年数	34年	1972年3月		耐用年数	50年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁パネル張				外壁モルタル仕上				外壁コンクリート塗膜仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
										放送設備			
										自動火災報知設備			
	機械設備	なし				なし				FF暖房機			
										衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備									経年劣化による機能低下が進行			
										しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	指摘事項なし				外壁クラック 鉄筋の露出				外壁クラック			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		07:産振棟				08:保育実習棟				09:園芸実習室			
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		RC造		事務所建		S造		雑屋建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		348.02 ㎡				234.00 ㎡				494.00 ㎡			
延床面積		348.02 ㎡				468.00 ㎡				494.00 ㎡			
建築年月		1988年3月		耐用年数	31年	1983年2月		耐用年数	50年	1975年3月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		済		済		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁パネル張				外壁コンクリート塗膜仕上				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		自動火災報知設備				放送設備				自動火災報知設備			
						自動火災報知設備							
	機械設備	放熱器類				なし				なし			
		衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行											
		しており、総合的な改修が必要											
定期点検	建 築	外壁材劣化 渡り廊下雨漏りによる内装材破損 屋根の発錆				指摘事項なし				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		10:牛舎棟				11:経営実践棟				12:環境工学科実習棟			
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		S造		事務所建		RC造		事務所建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		517.94 ㎡				249.30 ㎡				822.77 ㎡			
延床面積		497.18 ㎡				498.60 ㎡				785.06 ㎡			
建築年月		1993年5月		耐用年数	31年	1983年3月		耐用年数	38年	1997年3月		耐用年数	50年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		済		済		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁パネル張				外壁パネル張				外壁コンクリート塗膜仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
						放送設備				放送設備			
						自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	なし				FF暖房機				FF暖房機			
						衛生器具				衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備					経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
						しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	鉄骨柱等の発錆				柱脚部劣化				オーバースライドドアの開閉不良			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		13:牛舎棟				14:農業機械実習棟				15:園芸実習室(温室)			
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		S造		事務所建		S造		雑屋建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		425.00 ㎡				1,079.35 ㎡				1,099.90 ㎡			
延床面積		889.95 ㎡				905.20 ㎡				1,089.02 ㎡			
建築年月		1983年3月		耐用年数	31年	2001年3月		耐用年数	38年	2000年3月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		済		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁パネル張				外壁パネル張				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
						放送設備							
						自動火災報知設備							
	機械設備	なし				なし				なし			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備												
定期点検	建 築	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		16:第一体育館、渡り廊下				17:第二体育館				18:柔剣道場			
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		S造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		1,515.56 ㎡				701.79 ㎡				300.59 ㎡			
延床面積		1,286.44 ㎡				613.90 ㎡				300.59 ㎡			
建築年月		2002年3月		耐用年数	31年	1990年2月		耐用年数	38年	1974年3月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁パネル張				外壁鋼板張				外壁鋼板張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	なし				衛生器具				なし			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備					経年劣化による機能低下が進行							
						しており、総合的な改修が必要							
定期点検	建 築	外壁材割れ				指摘事項なし				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		19:寄宿舎				20:自営者養成寄宿舎				21:ボクシング場			
構 造 / 種 目		W造		住宅建		RC造		住宅建		S造		事務所建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		540.74 ㎡				1,827.96 ㎡				215.64 ㎡			
延床面積		540.74 ㎡				2,642.38 ㎡				210.33 ㎡			
建築年月		1969年2月		耐用年数	22年	1983年3月		耐用年数	47年	1992年3月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		済		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁パネル張				外壁コンクリート塗膜仕上				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		テレビ共聴設備				テレビ共聴設備							
	機械設備	温水ヒーター、各種ポンプ類				温水ヒーター、各種ポンプ類				なし			
		各種タンク類、放熱器類				各種タンク類、放熱器類							
		衛生器具				衛生器具							
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要							
定期点検	建 築	サッシの開閉不良 外壁鉄筋爆裂				タイル剥がれ 床防水剥がれ				外壁サイディングの割れ シーリング破断			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備	R1:寄宿舎消火設備改修工事【7】											

番号:建物名称		22:部室				23:記念館							
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		RC造		事務所建					
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上		地下	
建築面積		209.36 ㎡				571.48 ㎡							
延床面積		280.00 ㎡				706.48 ㎡							
建築年月		1988年1月		耐用年数	31年	1974年3月		耐用年数	50年			耐用年数	
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		済		済					
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き							
		外壁鋼板張				外壁コンクリート塗膜仕上							
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備							
		自動火災報知設備				自動火災報知設備							
	機械設備	衛生器具				衛生器具							
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して							
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。							
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要							
定期点検	建 築	金属サイディングの一部めくれ				雨漏り跡 手摺高さ不足 屋根の発錆							
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし							
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし							
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

直近5年の維持修繕・改修費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
国庫		37百万円				37百万円
県債	7百万円	11百万円	3百万円			21百万円
一般財源	1百万円	2百万円	1百万円			4百万円
その他						0百万円
計	8百万円	50百万円	4百万円	0百万円	0百万円	62百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	廃止(抜本的見直し)
ソフト×ハード(建物性能)	廃止(抜本的見直し)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後55年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容			暖房設備更新	煙突内断熱材(寄) 暖房設備更新		
概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	3 百万円	80 百万円	0 百万円	83 百万円
国庫						0 百万円
県債			2 百万円	71 百万円		73 百万円
一般財源			1 百万円	9 百万円		10 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 29

1 施設概要

施設名称	水沢工業高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	奥州市水沢佐倉河字道下100-1	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	準防火地域	用途地域	指定なし
敷地面積	60,054.85 ㎡	建築面積	8,377.49 ㎡	延床面積	13,231.38 ㎡
竣工年度（建築年月）	1968年7月	経過年数（R7.4.1現在）	56 年	施設内棟数	21 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	昭和43年4月開校、令和6年4月で創立56周年を迎える男女共学の工業高校で、「機械科」「電気科」「設備システム科」「インテリア科」の4学科を設置。「創造・敬愛・練磨」を校訓とし、「学力・技術の向上」「訓育の徹底」「健康の増進」を教育目標に掲げ、「知・徳・体にバランスのとれた人材を育成」することに努めている。				
未利用設備	無	大規模改修	有		
使用許可等の有無	有				

主要棟					
名称	校舎				
構造	RC造	種目	事務所建		
階数	地上 3階	地下	0階		
建築面積	863.69 ㎡	延床面積	2,623.20 ㎡		
建築年月日	1968年7月	法定耐用年数	50 年		
耐震診断	済	耐震改修	済		
その他特記事項					

現況写真



2 利用状況

R5利用状況						
運営日	平日（年末年始を除く）			運営時間	8:20～16:50	
職員数	57 人			（職員数のうち団体等職員数）	0 人	
学生数（在籍者数）	361 人			定員数	480 人	
職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
	477人	501人	512人	468人	433人	▲ 12.6%
施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**60,547**	**100.0%**	**61,952**	**100.0%**	**59,601**	**100.0%**
人件費	30,399	50.2%	30,507	49.2%	29,947	50.2%
物件費等	14,857	24.5%	17,106	27.6%	17,697	29.7%
維持修繕費	172	0.3%	0	0.0%	0	0.0%
減価償却費	15,119	25.0%	14,339	23.1%	11,957	20.1%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**60,547**	**100.0%**	**61,952**	**100.0%**	**59,601**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**141**	**100.0%**	**262**	**100.0%**	**253**	**100.0%**
使用料・手数料	141	100.0%	262	100.0%	253	100.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**141**	**100.0%**	**262**	**100.0%**	**253**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 60,407**		**▲ 61,690**		**▲ 59,348**	

年間利用者数	**468**	人	**433**	人	**418**	人
延床面積当たりコスト	**4,565**	円/㎡	**4,662**	円/㎡	**4,485**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**129,074**	円/人	**142,470**	円/人	**141,980**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**50**	円/人	**52**	円/人	**51**	円/人
有形固定資産減価償却率	**91.9**	%	**92.6**	%	**93.1**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎				02:校舎				03:産振棟(家庭総合・食物実習室)			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		RC造		事務所建	
階 数		地上	3 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		863.69 ㎡				499.20 ㎡				253.75 ㎡			
延床面積		2,623.20 ㎡				1,536.66 ㎡				479.00 ㎡			
建築年月		1968年7月		耐用年数	50年	1976年2月		耐用年数	50年	1994年3月		耐用年数	50年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		済		済		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋上シート防水				屋上シート防水				屋根鋼板葺き			
		コンクリート外壁塗膜仕上				コンクリート外壁塗膜仕上				コンクリート外壁塗膜仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		電話交換設備				電話交換設備				電話交換設備			
	機械設備	FF暖房機				FF暖房機				FF暖房機			
		各種ポンプ類、各種タンク類				エアコン				衛生器具			
		エアコン				衛生器具							
		衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	内壁のひび割れ、塗膜劣化 ペントハウスの柱、梁のひび割れ パラペット庇、コンクリート剥落の恐れ				渡り廊下雨漏り				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築	R4:管理棟屋上防水改修工事【24】											
	電気設備	R2～3:エアコン設置(電気設備)工事【13】											
	機械設備	R2～3:エアコン設置(機械設備)工事【29】											

番号:建物名称		04:産振棟(システム科棟)				05:校舎(電気科実習棟)				06:校舎(インテリア科実習棟)			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		RC造		事務所建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		320.30 ㎡				669.59 ㎡				809.10 ㎡			
延床面積		600.00 ㎡				1,223.63 ㎡				1,484.82 ㎡			
建築年月		1996年3月		耐用年数	50年	1969年3月		耐用年数	50年	1970年3月		耐用年数	50年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		済		済		済		済	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋上シート防水				屋上シート防水				屋上シート防水			
		コンクリート外壁塗膜仕上				コンクリート外壁塗膜仕上				コンクリート外壁塗膜仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	FF暖房機				FF暖房機				FF暖房機			
		衛生器具				衛生器具				衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	屋上シート防水の劣化 内壁コンクリートの白華、ひび割れ 外部階段塗膜防水の劣化				指摘事項なし				パラペット庇、コンクリート剥落の恐れ 屋上からの雨漏り 排水詰まり			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		07:校舎(機械科実習棟)				08:体育館				09:第二体育館			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		1,618.84 ㎡				1,000.95 ㎡				738.50 ㎡			
延床面積		1,618.84 ㎡				1,000.95 ㎡				821.70 ㎡			
建築年月		1970年3月		耐用年数	38年	1969年11月		耐用年数	38年	1986年2月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		済		済		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		コンクリート外壁塗膜仕上				外壁鋼板				外壁鋼板			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	FF暖房機				なし				衛生器具			
		衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行								経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要								しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	内壁の劣化 雨漏り 屋根の塗膜劣化、発錆				庇折版の劣化 天井材の枠ズレ 内壁破損				鉄骨ブレースの錆			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		10:柔剣道場				11:ボクシング場				12:部室			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		雑屋建		S造		雑屋建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		300.00 ㎡				216.29 ㎡				191.36 ㎡			
延床面積		300.00 ㎡				210.33 ㎡				256.00 ㎡			
建築年月		1974年3月		耐用年数	38年	1993年3月		耐用年数	31年	1992年1月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁パネル張				外壁パネル張				外壁鋼板			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	なし				なし				なし			
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備												
定期点検	建 築	渡り廊下鉄骨柱脚部発錆、コンクリート劣化				屋根の塗膜劣化、発錆 床の擦れ				デッキプレート発錆 外壁の破損			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		13:セミナーハウス									
構 造 / 種 目		W造		事務所建							
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上		地下		地上		地下	
建築面積		375.71 ㎡									
延床面積		556.04 ㎡									
建築年月		1998年3月		耐用年数	24年			耐用年数			耐用年数	
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要							
その他特記事項											
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺									
		外壁木材張									
	電気設備	電灯動力設備									
		自動火災報知設備									
		テレビ共聴設備									
	機械設備	衛生器具									
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して									
		いるが、構造躯体は概ね健全。									
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行									
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行									
		しており、総合的な改修が必要									
定期点検	建 築	外装材の劣化 下屋根からの雨漏り									
	電気設備	指摘事項なし									
	機械設備	外部灯油タンクの足腐食									
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築										
	電気設備										
	機械設備										

直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫		42百万円				42百万円
	県債			21百万円			21百万円
	一般財源			3百万円			3百万円
	その他						0百万円
計		0百万円	42百万円	24百万円	0百万円	0百万円	66百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(利用状況)
ソフト×ハード(建物性能)	現状維持

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

	機能の方向性	集約化	建物の方向性	売却・移管
施設全体の方針	高校再編計画で一関工業高等学校と統合の計画があり、当面は必要な修繕を行いながら維持し、統合後の施設は、売却・移管等を検討。 なお、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	日常点検による維持修繕など、施設の利用に支障が生じない範囲での必要最小限の改修などを行いながら現在の機能を維持し、経費の平準化を図る。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容						
概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円
国庫						0 百万円
県債						0 百万円
一般財源						0 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 30

1 施設概要

施設名称	水沢商業高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	奥州市水沢字土器田1	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	近隣商業地域
敷地面積	37,542.16 ㎡	建築面積	5,369.11 ㎡	延床面積	9,860.01 ㎡
竣工年度（建築年月）	1964年3月	経過年数（R7.4.1現在）	61 年	施設内棟数	16 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	昭和4年「町立水沢商業学校」として開校。平成16年度入学生より商業科、会計ビジネス科、情報システム科の3学科となり、令和元年に創立90周年を迎えた。 「明浄直」〈正しく強く〉〈明るく浄く〉を校訓とする。				
未利用設備	無	大規模改修	無		
使用許可等の有無	有				

主要棟					
名称	校舎				現況写真
構造	RC造	種目	事務所建		
階数	地上 3階	地下	0階		
建築面積	1,623.11 ㎡	延床面積	4,406.82 ㎡		
建築年月日	1964年3月	法定耐用年数	50 年		
耐震診断	済	耐震改修	済		
その他特記事項					

2 利用状況

R5利用状況						
運営日	平日（年末年始を除く）			運営時間	8:20～16:50	
職員数	41 人			（職員数のうち団体等職員数）	0 人	
学生数（在籍者数）	268 人			定員数	360 人	
職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
	382人	361人	363人	330人	333人	▲ 12.7%
施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**50,511**	**100.0%**	**53,239**	**100.0%**	**54,250**	**100.0%**
人件費	29,242	57.9%	28,951	54.4%	29,093	53.6%
物件費等	12,430	24.6%	13,337	25.1%	14,437	26.6%
維持修繕費	161	0.3%	246	0.5%	21	0.0%
減価償却費	8,678	17.2%	10,704	20.1%	10,698	19.7%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**50,511**	**100.0%**	**53,239**	**100.0%**	**54,250**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**147**	**100.0%**	**196**	**100.0%**	**154**	**100.0%**
使用料・手数料	130	88.5%	196	100.0%	144	93.5%
その他	17	11.5%	0	0.0%	10	6.5%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**147**	**100.0%**	**196**	**100.0%**	**154**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 50,364**		**▲ 53,043**		**▲ 54,096**	

年間利用者数	**330**	人	**333**	人	**309**	人
延床面積当たりコスト	**5,108**	円/㎡	**5,380**	円/㎡	**5,486**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**152,619**	円/人	**159,287**	円/人	**175,069**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**42**	円/人	**45**	円/人	**47**	円/人
有形固定資産減価償却率	**92.1**	%	**92.8**	%	**93.4**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎				02:産振棟				03:産振施設			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		RC造		事務所建	
階 数		地上	3 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階
建築面積		1,623.11 ㎡				401.80 ㎡				257.62 ㎡			
延床面積		4,406.82 ㎡				1,205.40 ㎡				695.79 ㎡			
建築年月		1964年3月		耐用年数	50年	1973年3月		耐用年数	50年	1989年3月		耐用年数	50年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		済		済		済		済	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		コンクリート外壁塗膜仕上				コンクリート外壁塗膜仕上				コンクリート外壁塗膜仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		電話交換設備											
	機械設備	FF暖房機				FF暖房機				FF暖房機			
		各種ポンプ類、各種タンク類				衛生器具				衛生器具			
		エアコン											
		衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	1階トイレ屋根のへこみ				指摘事項なし				サッシ廻りコンクリート剥離			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備	R1:受変電設備更新工事【21】											
		R2～3:エアコン設置(電気設備)工事【19】											
	機械設備	R2～3:エアコン設置(機械設備)工事【39】											

番号:建物名称		04:体育館				05:第二体育館				06:柔剣道場			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		S造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		1,187.90 ㎡				701.29 ㎡				357.21 ㎡			
延床面積		1,366.26 ㎡				613.90 ㎡				357.21 ㎡			
建築年月		1966年5月		耐用年数	50年	1987年2月		耐用年数	38年	1979年2月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺			
		外壁鋼板				外壁鋼板				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	なし				衛生器具				なし			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備					経年劣化による機能低下が進行							
						しており、総合的な改修が必要							
定期点検	建 築	体操吊り輪架台の劣化				指摘事項なし				屋根軒天の劣化			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		07:部室				08:合宿所							
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		S造		事務所建					
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上		地下	
建築面積		209.36 ㎡				167.22 ㎡							
延床面積		280.00 ㎡				362.48 ㎡							
建築年月		1992年2月		耐用年数	31年	179/9		耐用年数	38年			耐用年数	
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要					
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺							
		外壁鋼板				外壁パネル張							
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備							
		自動火災報知設備				自動火災報知設備							
						テレビ共聴設備							
	機械設備	衛生器具				衛生器具							
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して							
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。							
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要							
定期点検	建 築	屋根軒先小口止めの劣化 外壁劣化による柱腐食				外壁の劣化 非常階段の発錆							
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし							
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし							
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫		58百万円				58百万円
	県債						0百万円
	一般財源						0百万円
	その他						0百万円
計		0百万円	58百万円	0百万円	0百万円	0百万円	58百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持
ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(長寿命化)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後60年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容	下水道切替					
概算費用(見込)	121 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	121 百万円
国庫						0 百万円
県債	108 百万円					108 百万円
一般財源	13 百万円					13 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 31

1 施設概要

施設名称	前沢高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	奥州市前沢字狐石36-1	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
敷地面積	66,010.41 ㎡	建築面積	4,497.16 ㎡	延床面積	7,597.27 ㎡
竣工年度（建築年月）	1978年3月	経過年数（R7.4.1現在）	47 年	施設内棟数	14 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	大正14年前沢女子職業専修学校として創立、昭和6年前沢町立前沢実科高等女学校として昇格改編、昭和18年前沢町立前沢女学校として昇格改編、昭和23年岩手県に移管し、岩手県立前沢高等学校として改編する。平成27年創立90周年を迎える。「聡く　明るく　逞しく」を校訓とする。				
未利用設備	無	大規模改修	無		
使用許可等の有無	有				

主要棟					
	名称	校舎			
	構造	RC造	種目	事務所建	
	階数	地上 3階	地下	0階	
	建築面積	509.50 ㎡	延床面積	1,359.30 ㎡	
	建築年月日	1978年3月	法定耐用年数	50 年	
	耐震診断	済	耐震改修	済	
	その他特記事項				

現況写真



2 利用状況

R5利用状況							
	運営日	平日（年末年始を除く）		運営時間	8:30～17:00		
	職員数	31 人		（職員数のうち団体等職員数）	0 人		
	学生数（在籍者数）	98 人		定員数	240 人		
	職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
		165人	178人	186人	166人	146人	▲ 23.3%
	施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3　維持・管理費の状況（改修、大規模修繕などに含まれるものは除く）

（単位：千円）

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**51,635**	**100.0%**	**48,257**	**100.0%**	**50,186**	**100.0%**
人件費	18,580	36.0%	14,668	30.4%	16,100	32.1%
物件費等	9,929	19.2%	10,038	20.8%	10,521	21.0%
維持修繕費	64	0.1%	356	0.7%	855	1.7%
減価償却費	23,061	44.7%	23,195	48.1%	22,709	45.2%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**51,635**	**100.0%**	**48,257**	**100.0%**	**50,186**	**100.0%**
経常収益（直接的収入）	**90**	**100.0%**	**95**	**100.0%**	**90**	**100.0%**
使用料・手数料	59	65.6%	86	90.4%	70	78.4%
その他	31	34.4%	9	9.6%	19	21.6%
臨時利益（直接的収入）	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等（間接的収入）	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**90**	**100.0%**	**95**	**100.0%**	**90**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 51,545**		**▲ 48,162**		**▲ 50,096**	

年間利用者数	**166**	人	**146**	人	**129**	人
延床面積当たりコスト	**6,785**	円/㎡	**6,339**	円/㎡	**6,594**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**310,511**	円/人	**329,873**	円/人	**388,343**	円/人
（参考）県民1人当たりコスト	**43**	円/人	**41**	円/人	**43**	円/人
有形固定資産減価償却率	**89.9**	%	**91.8**	%	**93.7**	%

（参考）岩手県の人口

（単位：人）

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎				02:管理棟				03:体育館、渡廊下			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		RC造		事務所建	
階 数		地上	3 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		509.50 ㎡				918.22 ㎡				1,254.95 ㎡			
延床面積		1,359.30 ㎡				2,761.42 ㎡				1,356.15 ㎡			
建築年月		1978年3月		耐用年数	50年	1979年3月		耐用年数	50年	1979年3月		耐用年数	50年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		済		済		済		済	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		コンクリート外壁塗膜仕上				コンクリート外壁塗膜仕上				外壁鋼板			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		電話交換設備											
	機械設備	蒸気ボイラー、各種ポンプ類				エアコン				衛生器具			
		各種タンク類、放熱器類				放熱器類							
		エアコン、衛生器具				衛生器具							
						FF暖房機							
劣化度調査	建 築	屋根発錆や外壁の老朽化が進行して				屋根発錆や外壁の老朽化が進行して				屋根発錆や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	階段室内ひび 防火扉順位調整のゆるみ				屋外階段サビ				鉄骨柱の発錆			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				ステージ天井ライトランプ切れ			
	機械設備	真空ポンプ、蒸気配管等の劣化				真空ポンプ、蒸気配管等の劣化				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備	R2～3:エアコン設置(電気設備)工事【22】											
	機械設備	R2～3:エアコン設置(電気設備)工事【18】											
		R6:消火設備改修工事【18】											

番号:建物名称		04:第二体育館				05:柔剣道場				06:生徒部室			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		事務所建		S造		雑屋建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		613.90 ㎡				412.80 ㎡				108.00 ㎡			
延床面積		613.90 ㎡				356.92 ㎡				216.00 ㎡			
建築年月		1981年3月		耐用年数	38年	1988年3月		耐用年数	38年	1985年12月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		不要		不要		済		済	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁鋼板				外壁パネル張				外壁鋼板			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	衛生器具				なし				なし			
劣化度調査	建 築	屋根発錆や外壁の老朽化が進行して				屋根発錆や外壁の老朽化が進行して				屋根発錆や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行											
		しており、総合的な改修が必要											
定期点検	建 築	雨漏り跡				基礎ひび割れ 鉄骨発錆				階段サビ			
	電気設備	照明用リフター不良				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		07:生徒合宿所									
構 造 / 種 目		RC造		住宅建							
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上		地下		地上		地下	
建築面積		198.09 ㎡									
延床面積		387.63 ㎡									
建築年月		1984年7月		耐用年数	47年			耐用年数			耐用年数	
耐震診断 / 耐震改修		済		済							
その他特記事項											
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き									
		外壁パネル張									
	電気設備	電灯動力設備									
		自動火災報知設備									
		テレビ共聴設備									
	機械設備	衛生器具									
劣化度調査	建 築	屋根発錆や外壁の老朽化が進行して									
		いるが、構造躯体は概ね健全。									
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行									
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行									
		しており、総合的な改修が必要									
定期点検	建 築	屋根発錆									
	電気設備	指摘事項なし									
	機械設備	指摘事項なし									
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築										
	電気設備										
	機械設備										

直近5年の維持修繕・改修費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
国庫		40百万円				40百万円
県債					16百万円	16百万円
一般財源					2百万円	2百万円
その他						0百万円
計	0百万円	40百万円	0百万円	0百万円	18百万円	58百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	廃止(抜本的見直し)
ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後45年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。					
主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円
国庫						0 百万円
県債						0 百万円
一般財源						0 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 32

1 施設概要

施設名称	金ケ崎高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	胆沢郡金ケ崎町西根荒巻43-1	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	防火地域	用途地域	第一種住居地域
敷地面積	42,089.90 ㎡	建築面積	4,745.10 ㎡	延床面積	7,240.27 ㎡
竣工年度（建築年月）	1979年10月	経過年数（R7.4.1現在）	45 年	施設内棟数	15 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	昭和23年「岩手県立水沢高等学校定時制課程金ケ崎分校」として金ケ崎町南方小学校に創設、昭和39年定時制課程を募集停止・全日制課程を設置して現在地に移転、昭和42年岩手県議会において岩手県立学校設置条例の一部改正が議決され「岩手県立金ケ崎高等学校」として設置された。 令和5年で創立75周年を迎える男女共学の普通高校であり、「真理」「前進」「友愛」の3つを柱として、自己の可能性を追求しつつ、国際的な視野に立って国家社会の発展に貢献できる人間の育成を目指している。				
未利用設備	無	大規模改修	無		
使用許可等の有無	有				

主要棟						
	名称	校舎				現況写真
	構造	RC造	種目	事務所建		
	階数	地上 3階	地下	0階		
	建築面積	551.15 ㎡	延床面積	1,500.85 ㎡		
	建築年月日	1979年10月	法定耐用年数	50 年		
	耐震診断	済	耐震改修	済		
	その他特記事項					



2 利用状況

R5利用状況						
	運営日	平日（年末年始を除く）	運営時間	8:15～16:45		
	職員数	29 人	（職員数のうち団体等職員数）	0 人		
	学生数（在籍者数）	123 人	定員数	240 人		

職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
	290人	254人	190人	148人	145人	▲ 26.0%
施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**47,147**	**100.0%**	**49,553**	**100.0%**	**49,854**	**100.0%**
人件費	16,607	35.2%	17,494	35.3%	17,819	35.7%
物件費等	9,608	20.4%	9,395	19.0%	11,487	23.0%
維持修繕費	165	0.3%	379	0.8%	0	0.0%
減価償却費	20,767	44.0%	22,286	45.0%	20,549	41.2%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**47,147**	**100.0%**	**49,553**	**100.0%**	**49,854**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**169**	**100.0%**	**168**	**100.0%**	**148**	**100.0%**
使用料・手数料	165	98.0%	151	89.8%	148	100.0%
その他	3	2.0%	17	10.2%	0	0.0%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**169**	**100.0%**	**168**	**100.0%**	**148**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 46,978**		**▲ 49,385**		**▲ 49,706**	

年間利用者数	**148**	人	**145**	人	**152**	人
延床面積当たりコスト	**6,488**	円/㎡	**6,821**	円/㎡	**6,865**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**317,422**	円/人	**340,588**	円/人	**327,015**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**39**	円/人	**42**	円/人	**43**	円/人
有形固定資産減価償却率	**88.6**	%	**90.4**	%	**92.1**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎				02:特別教室				03:校舎			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		RC造		事務所建	
階 数		地上	3 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		551.15 ㎡				405.72 ㎡				516.40 ㎡			
延床面積		1,500.85 ㎡				1,191.00 ㎡				1,027.75 ㎡			
建築年月		1979年10月		耐用年数	50年	1974年6月		耐用年数	50年	1979年10月		耐用年数	50年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		済		済		済		済	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋上シート防水				屋根鋼板葺			
		コンクリート外壁塗膜仕上				コンクリート外壁塗膜仕上				コンクリート外壁塗膜仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		電話交換設備											
	機械設備	蒸気ボイラー、各種ポンプ類				放熱器類				放熱器類			
		各種タンク類、放熱器類				衛生器具				衛生器具			
		エアコン、衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	外部階段屋根防止シートめくれ バルコニー手摺の腐食 バルコニー防水塗装劣化				コンクリート剥落の恐れ 内壁浮き 外壁梁、塗膜劣化				屋根鼻隠し破損 屋根の発錆 ボイラー室屋根の雨漏り有り			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備	R2～3:エアコン設置(電気設備)工事【9】											
	機械設備	R1:消火設備改修工事【7】											
		R2～3:エアコン設置(機械設備)工事【17】											

番号:建物名称		04:第一体育館				05:第二体育館				06:柔剣道場			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		1,447.62 ㎡				708.54 ㎡				250.07 ㎡			
延床面積		1,485.58 ㎡				620.65 ㎡				250.07 ㎡			
建築年月		1996年3月		耐用年数	38年	1989年1月		耐用年数	38年	1973年3月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		外壁パネル張				外壁鋼板				外壁鋼板			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	衛生器具				衛生器具				なし			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要							
定期点検	建 築	外部鉄骨柱、ブレースの発錆 外壁シーリングの劣化 外壁の割れ				換気扇カバー劣化				軒先破損 外部階段、引き違い戸、柱の鉄部発錆、階段踏面に穴			
	電気設備	指摘事項なし				水銀灯不点灯				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		07:部室				08:セミナーハウス							
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		W造		事務所建					
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上		地下	
建築面積		191.36 ㎡				297.46 ㎡							
延床面積		256.00 ㎡				556.48 ㎡							
建築年月		1990年12月		耐用年数	31年	1998年3月		耐用年数	24年			耐用年数	
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要					
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺							
		外壁鋼板				外壁パネル張							
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備							
		自動火災報知設備				自動火災報知設備							
						テレビ共聴設備							
	機械設備	衛生器具				衛生器具							
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して							
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。							
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要							
定期点検	建 築	鉄部の発錆				タイル割れ							
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし							
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし							
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源						0百万円
	その他						0百万円
計		0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持
ソフト×ハード(建物性能)	現状維持

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	集約化	建物の方向性	現状維持
	高校再編計画において、水沢高等学校と統合する計画があり、統合後の校舎は杜陵高等学校奥州校として使用することから、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後40年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。					
	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容					煙突内断熱材	
概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	3 百万円	3 百万円
国庫						0 百万円
県債					2 百万円	2 百万円
一般財源					1 百万円	1 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 33

1 施設概要

施設名称	岩谷堂高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	奥州市江刺岩谷堂字根岸116	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
敷地面積	305,134.79 ㎡	建築面積	13,378.53 ㎡	延床面積	23,431.92 ㎡
竣工年度（建築年月）	2009年1月	経過年数（R7.4.1現在）	16 年	施設内棟数	45 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	大正7年「岩谷堂町立実科高等女学校」が開校し、大正15年郡制廃止に伴い県に移管、「岩手県立岩谷堂高等女学校」に改称。昭和23年の学制改革により男女共学の「岩手県立岩谷堂高等学校」に改称。また、昭和18年「岩手県立岩谷堂農林学校」が開校し、昭和23年の学制改革により「岩手県立岩谷堂農業高等学校」に改称。岩谷堂高等学校と岩谷堂農業高等学校が昭和24年に統合。昭和35年に定時制5分校が独立し「岩手県立江刺高等学校」となる。昭和38年岩谷堂高等学校と岩谷堂農業高等学校が分離独立し、昭和39年岩谷堂農業高等学校が「岩手県立岩谷堂農林高等学校」に改称。昭和55年江刺高等学校が岩谷堂農林高等学校と統合。平成21年岩谷堂高等学校と岩谷堂農林高等学校が統合し、現在の「岩手県立岩谷堂高等学校」となり、平成30年創立100周年を迎えた。				
未利用設備	無	大規模改修	無		
使用許可等の有無	有				

主要棟					
名称	校舎				現況写真
構造	RC造	種目	事務所建		
階数	地上 5階	地下	0階		
建築面積	1,603.70 ㎡	延床面積	7,583.20 ㎡		
建築年月日	2009年1月	法定耐用年数	50 年		
耐震診断	不要	耐震改修	不要		
その他特記事項					



2 利用状況

R5利用状況						
運営日	平日（お盆、年末年始期間を除く）		運営時間	8:30～17:00		
職員数	56 人		（職員数のうち団体等職員数）	0 人		
学生数（在籍者数）	282 人		定員数	400 人		
職員数+学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
	556人	452人	396人	345人	345人	▲ 19.3%
施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**97,130**	**100.0%**	**96,658**	**100.0%**	**96,235**	**100.0%**
人件費	20,111	20.7%	16,719	17.3%	17,093	17.8%
物件費等	22,227	22.9%	24,886	25.7%	25,758	26.8%
維持修繕費	401	0.4%	239	0.2%	262	0.3%
減価償却費	54,391	56.0%	54,814	56.7%	53,122	55.2%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**97,130**	**100.0%**	**96,658**	**100.0%**	**96,235**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**262**	**100.0%**	**265**	**100.0%**	**266**	**100.0%**
使用料・手数料	156	59.5%	259	97.8%	227	85.3%
その他	106	40.5%	6	2.2%	39	14.7%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**262**	**100.0%**	**265**	**100.0%**	**266**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 96,867**		**▲ 96,393**		**▲ 95,969**	

年間利用者数	345	人	345	人	338	人
延床面積当たりコスト	4,134	円/㎡	4,114	円/㎡	4,096	円/㎡
学生等1人当たりコスト	280,775	円/人	279,400	円/人	283,931	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	81	円/人	82	円/人	83	円/人
有形固定資産減価償却率	60.2	%	61.9	%	63.5	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎				02:校舎				03:農機具格納庫			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		S造		雑屋建	
階 数		地上	5 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		1,603.70 ㎡				242.52 ㎡				231.00 ㎡			
延床面積		7,583.20 ㎡				958.79 ㎡				231.00 ㎡			
建築年月		2009年1月		耐用年数	50年	1981年2月		耐用年数	50年	1981年3月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		済		済		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根シート防水				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁コンクリート塗膜仕上				外壁コンクリート塗膜仕上				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備							
		自動火災報知設備				自動火災報知設備							
		電話交換設備											
	機械設備	温水ヒーター、各種ポンプ類				放熱器類				なし			
		各種タンク類、放熱器類				衛生器具							
		エアコン、衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	劣化なし				経年劣化による機能低下が進行							
						しており、総合的な改修が必要							
定期点検	建 築	外壁のひび割れ 外部コンクリート柱の鉄筋爆裂 壁からの雨漏り				ピロティ柱の鉄筋爆裂				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	呼水槽腐食				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築	R5:大講義室吊天井改修工事【21】											
	電気設備	R2～3:エアコン設置(電気設備)工事【14】											
	機械設備	R2～3:エアコン設置(機械設備)工事【38】											
		R4:中央監視システム改修工事【29】											

番号:建物名称		04:農機具実習室				05:花卉栽培温室				06:果樹収納調整室農畜産加工実習室			
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		S造		雑屋建		S造		雑屋建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		268.00 ㎡				284.07 ㎡				311.40 ㎡			
延床面積		268.00 ㎡				284.07 ㎡				311.40 ㎡			
建築年月		1976年3月		耐用年数	31年	1996年3月		耐用年数	31年	1982年3月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				ガラス温室				屋根鋼板葺き			
		外壁パネル張								外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
	機械設備	なし				なし				なし			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備												
定期点検	建 築	外壁、鼻隠破損				指摘事項なし				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		07:乾燥調整室				08:生物工学実習棟				09:牛舎(畜産実習室)			
構 造 / 種 目		S造		倉庫建		RC造		工場建		S造		雑屋建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		325.00 ㎡				382.00 ㎡				400.00 ㎡			
延床面積		325.00 ㎡				378.04 ㎡				400.00 ㎡			
建築年月		1992年3月		耐用年数	31年	1992年3月		耐用年数	38年	1977年3月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁パネル張				外壁コンクリート塗膜仕上				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
	機械設備	なし				なし				なし			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備												
定期点検	建 築	指摘事項なし				外壁ひび、塗膜剥がれ 外壁コンクリート鉄筋の発錆 笠木のずれ				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		10:畜産実習室				11:農業機械実習棟				12:農業土木科校舎			
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		RC造		工場建		S造		事務所建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		281.60 ㎡				711.54 ㎡				1,023.82 ㎡			
延床面積		563.20 ㎡				677.96 ㎡				1,023.82 ㎡			
建築年月		1972年3月		耐用年数	31年	1992年3月		耐用年数	38年	1981年3月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根シート防水				屋根鋼板葺き			
		外壁パネル張				外壁コンクリート塗膜仕上				外壁コンクリート塗膜仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
										放送設備			
										自動火災報知設備			
	機械設備	なし				なし				なし			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
		長寿命化対策でさらに長期間使用可。				長寿命化対策でさらに長期間使用可。				長寿命化対策でさらに長期間使用可。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備												
定期点検	建 築	指摘事項なし				水切り曲がり 屋根の小口ふさぎ外れ 外壁鉄筋爆裂				屋根鼻隠し板金の外れ 天井材落下の恐れ 玄関柱鉄筋露出			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				和式便器の洋式化			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築					R5:農業器具実習棟屋根外壁改修工事【20】				R1:農業土木科実習棟改修工事【8】			
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		13:林業科校舎				14:産振棟				15:宿泊実習施設			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		RC造		事務所建		S造		雑屋建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	4 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		640.22 ㎡				665.63 ㎡				251.70 ㎡			
延床面積		1,269.64 ㎡				2,637.56 ㎡				494.22 ㎡			
建築年月		1981年3月		耐用年数	38年	2009年1月		耐用年数	50年	1981年3月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		不要		不要		済		済	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根シート防水				屋根鋼板葺き			
		外壁パネル張				外壁コンクリート塗膜仕上				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				自動火災報知設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				テレビ共聴設備			
	機械設備	なし				衛生器具				衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
		長寿命化対策でさらに長期間使用可。				長寿命化対策でさらに長期間使用可。				長寿命化対策でさらに長期間使用可。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備					劣化なし				経年劣化による機能低下が進行			
										しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	指摘事項なし				指摘事項なし				屋根の発錆 腰壁コンクリート劣化 外壁、鼻隠し破損			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				自動火災報知設備ベル不鳴動			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				和式便器の洋式化			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		16:第一体育館				17:第二体育館				18:柔剣道場			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		事務所建		S造		雑屋建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		1,496.22 ㎡				683.19 ㎡				356.92 ㎡			
延床面積		1,312.52 ㎡				613.90 ㎡				356.92 ㎡			
建築年月		2011年3月		耐用年数	38年	1996年3月		耐用年数	38年	1981年12月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁鋼板張				外壁鋼板張				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	衛生器具				なし				なし			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
		長寿命化対策でさらに長期間使用可。				長寿命化対策でさらに長期間使用可。				長寿命化対策でさらに長期間使用可。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	劣化なし											
定期点検	建 築	指摘事項なし				外部鉄骨部の発錆 軒天の割れ 天井雨漏り跡				柱コンクリート被り不足による鉄筋の発錆			
	電気設備	避難口誘導灯B級ガード破損				指摘事項なし				避難口誘導灯バッテリー容量不足			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		19:ウェイトリフティング場				20:生徒部室				21:50周年記念会館			
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		S造		雑屋建		W造		事務所建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		214.22 ㎡				108.00 ㎡				215.30 ㎡			
延床面積		207.00 ㎡				216.00 ㎡				430.60 ㎡			
建築年月		1993年3月		耐用年数	31年	1982年2月		耐用年数	31年	1993年11月		耐用年数	24年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		済		済		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き				屋根鋼板葺き			
		外壁パネル張				外壁鋼板張				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				放送設備			
										自動火災報知設備			
	機械設備	なし				衛生器具				衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
		長寿命化対策でさらに長期間使用可。				長寿命化対策でさらに長期間使用可。				長寿命化対策でさらに長期間使用可。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備					経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
						しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	外壁シーリングの劣化 天井材にひび				軒天割れ 鉄骨階段及び手摺の発錆、柱脚の腐食				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		22:研修会館									
構 造 / 種 目		S造		住宅建							
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上		地下		地上		地下	
建築面積		238.29 ㎡									
延床面積		444.89 ㎡									
建築年月		1988年11月		耐用年数	34年			耐用年数			耐用年数	
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要							
その他特記事項											
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺き									
		外壁パネル張									
	電気設備	電灯動力設備									
		放送設備									
		自動火災報知設備									
	機械設備	衛生器具									
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して									
		いるが、構造躯体は概ね健全。									
		長寿命化対策でさらに長期間使用可。									
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行									
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行									
		しており、総合的な改修が必要									
定期点検	建 築	雨どいの破損 外壁ALC版のひび割れ 軒天破損									
	電気設備	指摘事項なし									
	機械設備	指摘事項なし									
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築										
	電気設備										
	機械設備										

直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫		53百万円				53百万円
	県債			26百万円	36百万円		62百万円
	一般財源			3百万円	5百万円		8百万円
	その他						0百万円
計		0百万円	53百万円	29百万円	41百万円	0百万円	123百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(利用状況)
ソフト×ハード(建物性能)	現状維持

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後15年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容		受変電設備更新	受変電設備更新			
概算費用(見込)	0 百万円	1 百万円	51 百万円	0 百万円	0 百万円	52 百万円
国庫						0 百万円
県債			45 百万円			45 百万円
一般財源		1 百万円	6 百万円			7 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 34

1 施設概要

施設名称	杜陵高等学校奥州校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	奥州市水沢西町3-20	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第二種中高層住居専用地域
敷地面積	1,870.58 ㎡	建築面積	1,027.22 ㎡	延床面積	1,602.56 ㎡
竣工年度（建築年月）	1973年3月	経過年数（R7.4.1現在）	52 年	施設内棟数	3 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	平成21年岩手県立杜陵高等学校奥州校設置、令和元年に創立10周年を迎える。「熱意　誠意　創意」を校訓とする。				
未利用設備	無	大規模改修	有		
使用許可等の有無	有				

主要棟					
	名称	校舎			
	構造	RC造	種目	事務所建	
	階数	地上 2階	地下	0階	
	建築面積	577.50 ㎡	延床面積	1,186.14 ㎡	
	建築年月日	1973年3月	法定耐用年数	50 年	
	耐震診断	済	耐震改修	済	
	その他特記事項				

現況写真



2 利用状況

R5利用状況							
	運営日	平日		運営時間			
	職員数	25 人		（職員数のうち団体等職員数）	0 人		
	学生数（在籍者数）	297 人		定員数			
	職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
		320人	322人	354人	322人	322人	▲ 1.8%
	施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**13,859**	**100.0%**	**17,274**	**100.0%**	**15,197**	**100.0%**
人件費	8,094	58.4%	7,372	42.7%	7,512	49.4%
物件費等	3,281	23.7%	3,893	22.5%	3,832	25.2%
維持修繕費	28	0.2%	18	0.1%	63	0.4%
減価償却費	2,456	17.7%	5,991	34.7%	3,789	24.9%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**13,859**	**100.0%**	**17,274**	**100.0%**	**15,197**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**45**	**100.0%**	**46**	**100.0%**	**48**	**100.0%**
使用料・手数料	45	100.0%	46	100.0%	48	100.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**45**	**100.0%**	**46**	**100.0%**	**48**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 13,814**		**▲ 17,228**		**▲ 15,149**	

年間利用者数	322	人	322	人	322	人
延床面積当たりコスト	8,620	円/㎡	10,750	円/㎡	9,453	円/㎡
学生等1人当たりコスト	42,900	円/人	53,502	円/人	47,045	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	12	円/人	15	円/人	13	円/人
有形固定資産減価償却率	74.9	%	76.5	%	77.8	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎				02:体育館							
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		S造		事務所建					
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上		地下	
建築面積		577.50 ㎡				437.72 ㎡							
延床面積		1,186.14 ㎡				404.42 ㎡							
建築年月		1973年3月		耐用年数	50年	2012年2月		耐用年数	38年			耐用年数	
耐震診断 / 耐震改修		済		済		不要		不要					
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根シート防水				屋根鋼板葺き							
		外壁コンクリート塗膜仕上				外壁鋼板張、パネル張							
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備							
		放送設備				放送設備							
		自動火災報知設備				自動火災報知設備							
		電話交換設備											
	機械設備	エアコン				衛生器具							
		衛生器具											
		FF暖房機											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して							
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。							
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
		しており、総合的な改修が必要				しており、25年経過を目安に総							
						合的な改修が必要							
定期点検	建 築	屋根ペントハウス・バルコニー外壁塗膜の劣化				指摘事項なし							
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし							
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし							
改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	建 築	R3:多目的トイレ整備工事【18】											
	電気設備												
	機械設備	R3:エアコン設置工事【22】											

直近5年の維持修繕・改修費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
国庫		40百万円				40百万円
県債						0百万円
一般財源						0百万円
その他						0百万円
計	0百万円	40百万円	0百万円	0百万円	0百万円	40百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(利用状況)
ソフト×ハード(建物性能)	現状維持

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	売却・移管
	県立学校として、機能は現状維持とするが、校舎については、高校再編計画で水沢高等学校と統合する金ケ崎高等学校の施設を使用する計画であることから、校舎移転後の施設は売却・移管を検討。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	校舎移転の計画があるため、最低限の維持管理を行う。					
主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円
国庫						0 百万円
県債						0 百万円
一般財源						0 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 35

1 施設概要

施設名称	一関第一高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	一関市磐井町9-1	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第一種住居地域
敷地面積	54,373.77 ㎡	建築面積	6,274.31 ㎡	延床面積	13,127.31 ㎡
竣工年度（建築年月）	2007年2月	経過年数（R7.4.1現在）	18 年	施設内棟数	12 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	明治31年3月「岩手県一関尋常中学校」として創立、明治32年2月中学校令改正により岩手県一関中学校と改称、学校統合により岩手県立一関高等学校となる。昭和26年の学校分離により岩手県立一関第一高等学校となる。令和5年で創立125周年を迎える男女共学の伝統校であり、「高志」「修文練武」「温故知新」「切磋琢磨」「不屈不撓」「遂げずばやまじ」を校訓・校是としている。平成19年2月併設型中高一貫校の決定がなされ、平成21年岩手県立一関第一高等学校附属中学校が開校した。				
未利用設備	無	大規模改修	無		
使用許可等の有無	有				

主要棟					
名称	校舎				
構造	RC造	種目	事務所建		
階数	地上 5階	地下	0階		
建築面積	1,966.29 ㎡	延床面積	8,545.28 ㎡		
建築年月日	2007年2月	法定耐用年数	50 年		
耐震診断	不要	耐震改修	不要		
その他特記事項					

現況写真



2 利用状況

R5利用状況						
運営日	平日（年末年始を除く）		運営時間	8:05～21:30		
職員数	62 人		（職員数のうち団体等職員数）	3 人		
学生数（在籍者数）	579 人		定員数	600 人		
職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
	810人	815人	768人	729人	693人	▲ 16.0%
施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**121,001**	**100.0%**	**119,743**	**100.0%**	**124,968**	**100.0%**
人件費	42,147	34.8%	39,366	32.9%	44,523	35.6%
物件費等	18,829	15.6%	21,745	18.2%	22,023	17.6%
維持修繕費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
減価償却費	60,025	49.6%	58,632	49.0%	58,421	46.7%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**121,001**	**100.0%**	**119,743**	**100.0%**	**124,968**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**2,093**	**100.0%**	**2,146**	**100.0%**	**2,279**	**100.0%**
使用料・手数料	2,047	97.8%	2,119	98.7%	2,213	97.1%
その他	46	2.2%	27	1.3%	67	2.9%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**2,093**	**100.0%**	**2,146**	**100.0%**	**2,279**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 118,908**		**▲ 117,597**		**▲ 122,689**	

年間利用者数	**729**	人	**693**	人	**641**	人
延床面積当たりコスト	**9,058**	円/㎡	**8,958**	円/㎡	**9,346**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**163,111**	円/人	**169,692**	円/人	**191,402**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**99**	円/人	**100**	円/人	**105**	円/人
有形固定資産減価償却率	**56.2**	%	**58.5**	%	**60.7**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎				02:体育館				03:生徒部室			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		S造		事務所建		S造		雑屋建	
階 数		地上	5 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		1,966.29 ㎡				2,445.66 ㎡				323.36 ㎡			
延床面積		8,545.28 ㎡				2,371.67 ㎡				400.00 ㎡			
建築年月		2007年2月		耐用年数	50年	2007年2月		耐用年数	38年	1998年3月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋上シート防水				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		コンクリート外壁塗膜仕上				外壁パネル張				外壁鋼板			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				自動火災報知設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備							
		電話交換設備											
	機械設備	温水ヒーター、各種ポンプ類				衛生器具				衛生器具			
		各種タンク類、放熱器類											
		エアコン、衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、25年経過を目安に総				しており、25年経過を目安に総				しており、総合的な改修が必要			
		合的な改修が必要				合的な改修が必要							
定期点検	建 築	屋上フェンス基礎シート防水の劣化 外壁ひび割れ、発錆 ホール入口開閉不良				雨どい破損				外部鉄骨部の発錆			
	電気設備	非常放送設備の修理保証期間経過				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築	R4:大講義室吊天井改修工事【28】											
	電気設備	R2～3:エアコン設置(電気設備)工事【18】											
	機械設備	R2～3:エアコン設置(機械設備)工事【21】											

番号:建物名称		04:研修会館				05:多目的室内練習場							
構 造 / 種 目		W造		事務所建		S造		雑屋建					
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上		地下	
建築面積		255.61 ㎡				917.53 ㎡							
延床面積		493.54 ㎡				917.53 ㎡							
建築年月		1998年3月		耐用年数	24年	2005年2月		耐用年数	31年			耐用年数	
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要					
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺							
		外壁パネル張				外壁鋼板							
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備							
		自動火災報知設備				自動火災報知設備							
		テレビ共聴設備											
	機械設備	衛生器具				なし							
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して							
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。							
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行											
		しており、総合的な改修が必要											
定期点検	建 築	外部階段の発錆 基礎立ち上がり部のモルタル剥離				指摘事項なし							
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし							
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし							
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

直近5年の維持修繕・改修費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
国庫		41百万円				41百万円
県債			25百万円			25百万円
一般財源			3百万円			3百万円
その他						0百万円
計	0百万円	41百万円	28百万円	0百万円	0百万円	69百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	廃止(抜本的見直し)
ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後15年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容						
概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円
国庫						0 百万円
県債						0 百万円
一般財源						0 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 36

1 施設概要

施設名称	一関第二高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	一関市赤荻字野中23-1	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第一種中高層住居専用地域
敷地面積	58,985.00 ㎡	建築面積	11,431.67 ㎡	延床面積	22,571.49 ㎡
竣工年度（建築年月）	2004年3月	経過年数（R7.4.1現在）	21 年	施設内棟数	39 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	明治40年に郡立西磐井女史職業学校として創立した一関第二高等学校と、昭和39年に県立一関農業高等学校として、一関第二高等学校から分離独立した両高等学校が、平成16年に再び統合して、現在の岩手県立一関第二高等学校に至っています。統合を機に人文系列、自然系列、環境・生活系列、ビジネス系列、福祉系列を擁する総合学科高等学校となり、様々な進路に卒業生を送り出して、部活動においても全国・東北大会へたくさんの部が進出するなどの成果を上げて、総合学科校が目指す多種多様な入学性のニーズに応え、その結果、現在は岩手県南部で唯一募集定員を満たす実績を挙げ続けています。				
未利用設備	無	大規模改修	無		
使用許可等の有無	有				

主要棟					
	名称	校舎			
	構造	RC造	種目	事務所建	
	階数	地上 5階	地下	0階	
	建築面積	2,433.49 ㎡	延床面積	9,869.62 ㎡	
	建築年月日	2004年3月	法定耐用年数	50 年	
	耐震診断	不要	耐震改修	不要	
	その他特記事項				

現況写真



2 利用状況

R5利用状況						
	運営日	平日（年末年始を除く）	運営時間	8:15～16:45		
	職員数	61 人	（職員数のうち団体等職員数）	0人		
	学生数（在籍者数）	589 人	定員数	600人		
	職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
		644人	681人	661人	655人	646人	▲ 1.1%
	施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**142,547**	**100.0%**	**145,619**	**100.0%**	**146,836**	**100.0%**
人件費	45,501	31.9%	48,778	33.5%	48,983	33.4%
物件費等	23,419	16.4%	26,783	18.4%	28,449	19.4%
維持修繕費	471	0.3%	1,356	0.9%	1,193	0.8%
減価償却費	73,155	51.3%	68,702	47.2%	68,212	46.5%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**142,547**	**100.0%**	**145,619**	**100.0%**	**146,836**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**65**	**100.0%**	**59**	**100.0%**	**59**	**100.0%**
使用料・手数料	49	74.4%	49	82.9%	49	82.2%
その他	17	25.6%	10	17.1%	11	17.8%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**65**	**100.0%**	**59**	**100.0%**	**59**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 142,482**		**▲ 145,560**		**▲ 146,777**	

年間利用者数	**655**	人	**646**	人	**650**	人
延床面積当たりコスト	**6,312**	円/㎡	**6,449**	円/㎡	**6,503**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**217,529**	円/人	**225,325**	円/人	**225,811**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**119**	円/人	**123**	円/人	**126**	円/人
有形固定資産減価償却率	**55.3**	%	**51.3**	%	**53.4**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎				02:産振棟				03:産振棟			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		RC造		事務所建	
階 数		地上	5 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	5 階	地下	0 階
建築面積		2,433.49 ㎡				313.76 ㎡				672.90 ㎡			
延床面積		9,869.62 ㎡				504.00 ㎡				3,205.19 ㎡			
建築年月		2004年3月		耐用年数	50年	1991年3月		耐用年数	50年	2004年3月		耐用年数	50年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋上シート防水				屋上シート防水				屋上シート防水			
		コンクリート外壁塗膜仕上				コンクリート外壁塗膜仕上				コンクリート外壁塗膜仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		電話交換設備											
	機械設備	温水ヒーター、各種ポンプ類				放熱器類				放熱器類			
		各種タンク類、放熱器類				衛生器具				衛生器具			
		エアコン、衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、25年経過を目安に総				しており、総合的な改修が必要				しており、25年経過を目安に総			
		合的な改修が必要								合的な改修が必要			
定期点検	建 築	階段室、防火戸裏のPコン落下 壁からの雨漏り 外壁ひび割れ				指摘事項なし				天井材カビ 外部階段の天井塗膜剥離			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	水道管漏水				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築	R3:大講義室吊天井改修工事【24】											
	電気設備	R2～3:エアコン設置(電気設備)工事【18】											
	機械設備	R1:消火設備改修工事【15】											
		R2～3:エアコン設置(機械設備)工事【34】											
		R6:給水ポンプ改修工事【6】											

番号:建物名称		04:体育館				05:第二体育館				06:柔剣道場			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		1,233.85 ㎡				742.90 ㎡				357.21 ㎡			
延床面積		1,365.57 ㎡				742.90 ㎡				357.21 ㎡			
建築年月		1996年10月		耐用年数	38年	1983年3月		耐用年数	38年	1977年3月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		済		済		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		外壁パネル張				外壁パネル張				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	なし				衛生器具				なし			
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要							
定期点検	建 築	外壁の凍害 外壁シーリングの割れ 雨漏り				指摘事項なし				内部天井の鉄骨発錆			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		07:部室				08:フェンシング場				09:クラブ室			
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		S造		雑屋建		S造		事務所建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		209.36 ㎡				274.14 ㎡				199.99 ㎡			
延床面積		280.00 ㎡				263.80 ㎡				379.96 ㎡			
建築年月		1988年11月		耐用年数	31年	1997年3月		耐用年数	31年	1967年12月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺							
		外壁鋼板				外壁パネル張							
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		自動火災報知設備											
	機械設備	衛生器具				なし				なし			
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して							
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。							
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行											
		しており、総合的な改修が必要											
定期点検	建 築	外壁のへこみ				外壁の凍害				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築					R2:吊天井改修工事(フェンシング場)【9】							
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		10:校舎				11:畜産実習室				12:温室(4号)			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		S造		雑屋建		S造		雑屋建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		461.65 ㎡				209.25 ㎡				210.06 ㎡			
延床面積		761.05 ㎡				209.25 ㎡				210.06 ㎡			
建築年月		1989年3月		耐用年数	50年	1972年2月		耐用年数	31年	1993年3月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		済		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				ガラス温室			
		コンクリート外壁塗膜仕上				CBモルタル仕上							
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備											
		自動火災報知設備											
	機械設備	衛生器具				なし				なし			
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して							
		いるが、構造躯体は概ね健全。				おり、総合的な改修が必要							
		長寿命化対策でさらに長期間使用可。											
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行											
		しており、総合的な改修が必要											
定期点検	建 築	指摘事項なし				建物全体の劣化				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		13:草化温室				14:野菜温室				15:農機具実習室			
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		S造		雑屋建		S造		雑屋建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		214.55 ㎡				214.55 ㎡				265.00 ㎡			
延床面積		214.55 ㎡				214.55 ㎡				265.00 ㎡			
建築年月		1989年3月		耐用年数	31年	1989年3月		耐用年数	31年	1971年3月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	ガラス温室				ガラス温室				屋根鋼板葺			
										外壁鋼板			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
	機械設備	なし				なし				なし			
劣化度調査	建 築									屋根や外壁の老朽化が進行して			
										いるが、構造躯体は概ね健全。			
										長寿命化対策でさらに長期間使用可。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備												
定期点検	建 築	指摘事項なし				指摘事項なし				天井防湿シート劣化 内壁ブロック壁の倒れ			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		16:産振施設				17:畜舎				18:産振施設			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		CB造		雑屋建		RC造		事務所建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		400.00 ㎡				462.00 ㎡				577.44 ㎡			
延床面積		400.00 ㎡				462.00 ㎡				878.22 ㎡			
建築年月		1972年2月		耐用年数	50年	1971年3月		耐用年数	34年	1990年1月		耐用年数	50年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		コンクリート外壁塗膜仕上				外壁鋼板張				コンクリート外壁塗膜仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		自動火災報知設備								自動火災報知設備			
	機械設備	衛生器具				なし				衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				おり、総合的な改修が必要				いるが、構造躯体は概ね健全。			
		長寿命化対策でさらに長期間使用可。								長寿命化対策でさらに長期間使用可。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行								経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要								しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	外壁のひび割れ				屋根の劣化				廊下床たわみによるひび割れ 外部コンセント破損			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫		52百万円				52百万円
	県債	8百万円	21百万円			5百万円	34百万円
	一般財源	1百万円	3百万円			1百万円	5百万円
	その他						0百万円
計		9百万円	76百万円	0百万円	0百万円	6百万円	91百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持
ソフト×ハード(建物性能)	現状維持

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後20年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。					
主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円
国庫						0 百万円
県債						0 百万円
一般財源						0 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 37

1 施設概要

施設名称	一関工業高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	一関市萩荘字釜ケ渕50	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第一種中高層住居専用地域
敷地面積	60,745.30 ㎡	建築面積	6,598.49 ㎡	延床面積	11,389.08 ㎡
竣工年度（建築年月）	1984年8月	経過年数（R7.4.1現在）	40 年	施設内棟数	23 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	昭和34年に地元一関地域の熱烈なる設立運動により開校した「一関市立一関工業高等学校」（当時は電気科1学級・電気通信科1学級の2つの学科）を前身としており、その後、昭和49年に県に移管され、岩手県立一関工業高等学校となり、工業学科2科（電気科、電子科）でスタートしました。昭和54年に岩手県立一関第二高等学校から移管され、土木科を設置、昭和62年に電子機械科を設置し工業科4科となりましたが、令和2年度からは、高等学校再編計画に基づき工業学科3科（電気電子科、電子機械科、土木科）の工業高校となり創立65年目を迎え、これまでに9千名を超える卒業生を、次代を担う技術者として輩出。本校卒業生の活躍は、地域はもとより日本国内外で高く評価されており、在校生も社会に貢献できる有為な人材となるよう、日々懸命に努力を続けている。				
未利用設備	無		大規模改修	無	
使用許可等の有無	有				

主要棟

名称	管理教室棟			
構造	RC造	種目	事務所建	
階数	地上 3階	地下	0階	
建築面積	1,097.21 ㎡	延床面積	3,078.68 ㎡	
建築年月日	1984年8月	法定耐用年数	50 年	
耐震診断	済	耐震改修	済	
その他特記事項				

現況写真



2 利用状況

R5利用状況

運営日	平日（年末年始を除く）	運営時間	8:20～16:50		
職員数	50 人	（職員数のうち団体等職員数）	0 人		
学生数（在籍者数）	327 人	定員数	360 人		

職員数+学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
	478人	440人	437人	398人	387人	▲ 11.9%

施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況（改修、大規模修繕などに含まれるものは除く）

（単位：千円）

行政コスト計算書		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
			構成比		構成比		構成比
	経常費用	**70,487**	**100.0%**	**71,725**	**100.0%**	**73,148**	**100.0%**
	人件費	19,288	27.4%	19,886	27.7%	19,767	27.0%
	物件費等	15,371	21.8%	14,399	20.1%	15,997	21.9%
	維持修繕費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	減価償却費	35,827	50.8%	37,440	52.2%	37,383	51.1%
	支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
	災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計		**70,487**	**100.0%**	**71,725**	**100.0%**	**73,148**	**100.0%**
	経常収益（直接的収入）	**171**	**100.0%**	**205**	**100.0%**	**194**	**100.0%**
	使用料・手数料	171	100.0%	205	100.0%	181	93.4%
	その他	0	0.0%	0	0.0%	13	6.6%
	臨時利益（直接的収入）	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
	資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	補助金等（間接的収入）	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
	国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計		**171**	**100.0%**	**205**	**100.0%**	**194**	**100.0%**
年間コスト		**▲ 70,316**		**▲ 71,520**		**▲ 72,954**	

年間利用者数	**398**	人	**387**	人	**377**	人
延床面積当たりコスト	**6,174**	円/㎡	**6,280**	円/㎡	**6,406**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**176,673**	円/人	**184,807**	円/人	**193,512**	円/人
（参考）県民1人当たりコスト	**59**	円/人	**61**	円/人	**63**	円/人
有形固定資産減価償却率	**79.8**	%	**81.8**	%	**83.8**	%

（参考）岩手県の人口

（単位：人）

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:管理教室棟				02:実習棟				03:産振棟			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		RC造		事務所建	
階 数		地上	3 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		1,097.21 ㎡				949.22 ㎡				524.25 ㎡			
延床面積		3,078.68 ㎡				1,642.13 ㎡				930.15 ㎡			
建築年月		1984年8月		耐用年数	50年	1990年3月		耐用年数	50年	1988年3月		耐用年数	50年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		コンクリート外壁塗膜仕上				コンクリート外壁塗膜仕上				コンクリート外壁塗膜仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		電話交換設備											
	機械設備	蒸気ボイラー、各種ポンプ類				FF暖房機				FF暖房機			
		各種タンク類、放熱器類				衛生器具				衛生器具			
		エアコン、衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	昇降口タイル浮き、破損 梁部分コンクリート一部落下、ひび割れ				外階段壁部分ひび割れ				屋根妻側笠木一部落下 エキスパンションジョイントのずれ			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築	R2:下水道切替(建築)工事【13】											
	電気設備	R2～3:エアコン設置(電気設備)工事【26】											
		R4:自動火災報知設備更新工事【8】											
	機械設備	R2:下水道切替(機械設備)工事【36】											
		R2～3:エアコン設置(機械設備)工事【29】											

番号:建物名称		04:渡り廊下				05:産振施設				06:産振棟			
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		RC造		事務所建		RC造		事務所建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階
建築面積		167.70 ㎡				255.00 ㎡				745.93 ㎡			
延床面積		340.00 ㎡				478.95 ㎡				2,055.24 ㎡			
建築年月		1984年8月		耐用年数	31年	1993年3月		耐用年数	50年	1978年3月		耐用年数	50年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		不要		不要		済		済	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋上シート防水				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		コンクリート外壁塗膜仕上				コンクリート外壁塗膜仕上				コンクリート外壁塗膜仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	なし				FF暖房機				FF暖房機			
						衛生器具				衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備					経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
						しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	屋根破損、雨漏り				指摘事項なし				犬走タイル、モルタルの劣化 内壁亀裂			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		07:体育館				08:第二体育館				09:柔剣道場			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		908.80 ㎡				701.79 ㎡				357.21 ㎡			
延床面積		908.80 ㎡				613.90 ㎡				357.21 ㎡			
建築年月		1974年4月		耐用年数	38年	1991年3月		耐用年数	38年	1979年2月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		外壁鋼板				外壁鋼板				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	なし				衛生器具				なし			
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備					経年劣化による機能低下が進行							
						しており、総合的な改修が必要							
定期点検	建 築	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築									R2:柔剣道場屋根改修工事【8】			
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		10:部室				11:合宿所							
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		W造		住宅建					
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上		地下	
建築面積		108.00 ㎡				313.56 ㎡							
延床面積		216.00 ㎡				298.20 ㎡							
建築年月		1981年3月		耐用年数	31年	1989年8月		耐用年数	22年			耐用年数	
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要					
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺							
		外壁鋼板				外壁パネル張							
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備							
		放送設備				自動火災報知設備							
		自動火災報知設備				テレビ共聴設備							
	機械設備	衛生器具				衛生器具							
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して							
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。							
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要							
定期点検	建 築	屋根の発錆				階段タイル浮き、破損 天井雨漏り							
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし							
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし							
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

直近5年の維持修繕・改修費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
国庫		55百万円				55百万円
県債	51百万円		7百万円			58百万円
一般財源	6百万円		1百万円			7百万円
その他						0百万円
計	57百万円	55百万円	8百万円	0百万円	0百万円	120百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持
ソフト×ハード(建物性能)	現状維持

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

	機能の方向性	集約化	建物の方向性	売却・移管
施設全体の方針	高校再編計画で水沢工業高等学校と統合の計画があり、当面は必要な修繕を行いながら維持し、統合後の施設は、売却・移管等を検討。 なお、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	日常点検による維持修繕など、施設の利用に支障が生じない範囲での必要最小限の改修などを行いながら現在の機能を維持し、経費の平準化を図る。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容						
概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円
国庫						0 百万円
県債						0 百万円
一般財源						0 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 38

1 施設概要

施設名称	花泉高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	一関市花泉町花泉字林ノ沢17-9	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
敷地面積	37,262.00 ㎡	建築面積	5,297.19 ㎡	延床面積	9,281.49 ㎡
竣工年度（建築年月）	1972年3月	経過年数（R7.4.1現在）	53 年	施設内棟数	17 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	昭和23年岩手県立一関第一高等学校定時制課程普通科流れ分校として発足、昭和24年岩手県立花泉高等学校となり、令和6年で創立76周年を迎える男女共学の学校である。「知行合一」（知識と実践は合致しなくてはならない）を校訓とする。				
未利用設備	無	大規模改修	無		
使用許可等の有無	有				

主要棟					
名称	校舎				
構造	RC造	種目	事務所建		
階数	地上 3階	地下	0階		
建築面積	1,037.95 ㎡	延床面積	2,957.34 ㎡		
建築年月日	1972年3月	法定耐用年数	50 年		
耐震診断	済	耐震改修	済		
その他特記事項					

現況写真



2 利用状況

R5利用状況						
運営日	平日（年末年始を除く）		運営時間	8:30～17:00		
職員数	25 人		（職員数のうち団体等職員数）	0 人		
学生数（在籍者数）	93 人		定員数	120 人		
職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
	136人	130人	133人	130人	128人	▲ 10.2%
施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**44,693**	**100.0%**	**45,365**	**100.0%**	**45,547**	**100.0%**
人件費	21,700	48.6%	21,357	47.1%	25,508	56.0%
物件費等	7,241	16.2%	8,529	18.8%	8,476	18.6%
維持修繕費	0	0.0%	63	0.1%	376	0.8%
減価償却費	15,752	35.2%	15,416	34.0%	11,187	24.6%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**44,693**	**100.0%**	**45,365**	**100.0%**	**45,547**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**83**	**100.0%**	**139**	**100.0%**	**126**	**100.0%**
使用料・手数料	74	89.7%	130	93.7%	119	94.9%
その他	9	10.3%	9	6.3%	6	5.1%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**83**	**100.0%**	**139**	**100.0%**	**126**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 44,610**		**▲ 45,226**		**▲ 45,421**	

年間利用者数	130	人	128	人	118	人
延床面積当たりコスト	4,806	円/㎡	4,873	円/㎡	4,894	円/㎡
学生等1人当たりコスト	343,153	円/人	353,331	円/人	384,926	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	37	円/人	38	円/人	39	円/人
有形固定資産減価償却率	89.8	%	91.0	%	91.8	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎				02:教室棟(第二校舎)				03:産振棟			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		RC造		事務所建	
階 数		地上	3 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階
建築面積		1,037.95 ㎡				896.36 ㎡				302.44 ㎡			
延床面積		2,957.34 ㎡				2,041.30 ㎡				914.71 ㎡			
建築年月		1972年3月		耐用年数	50年	1986年3月		耐用年数	50年	1974年6月		耐用年数	50年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		不要		不要		済		済	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋上シート防水				屋根鋼板葺				屋上シート防水			
		コンクリート外壁塗膜仕上				コンクリート外壁塗膜仕上				コンクリート外壁塗膜仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		電話交換設備											
	機械設備	FF暖房機				FF暖房機				FF暖房機			
		各種ポンプ類、各種タンク類				エアコン				衛生器具			
		エアコン				衛生器具							
		衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	軒天の鉄筋露出 FF管の錆 内壁ひび				渡り廊下床ひび割れ、浮き				屋上防水シート破れ			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	受水槽マンホール本体側立ち上がり上部一部破損、上面パネル・パネル継目パッキン劣化				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築									R2:産振棟耐震補強工事【17】			
	電気設備	R2～3エアコン設置(電気設備)工事【22】											
		R5:自動火災報知設備更新工事【9】											
	機械設備	R2～3エアコン設置(機械設備)工事【24】											

番号:建物名称		04:体育館				05:第二体育館				06:柔剣道場			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		1,068.37 ㎡				697.36 ㎡				349.92 ㎡			
延床面積		1,140.28 ㎡				613.87 ㎡				349.92 ㎡			
建築年月		1976年7月		耐用年数	38年	1995年3月		耐用年数	38年	1988年2月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		外壁鋼板				外壁鋼板				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	FF暖房機				なし				なし			
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行											
		しており、総合的な改修が必要											
定期点検	建 築	天井雨漏り跡 内壁浮き				外壁サイディングのシーリング劣化				屋根塗装劣化			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		07:部室				08:セミナーハウス							
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		W造		事務所建					
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上		地下	
建築面積		205.40 ㎡				305.69 ㎡							
延床面積		274.72 ㎡				555.65 ㎡							
建築年月		1988年10月		耐用年数	31年	2000年2月		耐用年数	24年			耐用年数	
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要					
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺							
		外壁鋼板				外壁パネル張							
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備							
		自動火災報知設備				自動火災報知設備							
						テレビ共聴設備							
	機械設備	なし				衛生器具							
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して							
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。							
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
	機械設備					経年劣化による機能低下が進行							
						しており、総合的な改修が必要							
定期点検	建 築	指摘事項なし				内壁ひび 外壁に穴あり 屋外階段の発錆、腐食							
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし							
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし							
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫		46百万円				46百万円
	県債	15百万円			8百万円		23百万円
	一般財源	2百万円			1百万円		3百万円
	その他						0百万円
計		17百万円	46百万円	0百万円	9百万円	0百万円	72百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)
ソフト×ハード(建物性能)	現状維持

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後50年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。					
主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円
国庫						0 百万円
県債						0 百万円
一般財源						0 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 39

1 施設概要

施設名称	大東高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	一関市大東町摺沢字河ノ沢34-4	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
敷地面積	45,480.16 ㎡	建築面積	5,509.55 ㎡	延床面積	9,481.81 ㎡
竣工年度（建築年月）	1995年11月	経過年数（R7.4.1現在）	29 年	施設内棟数	13 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	・ 設置課程 全日制課程 ・ 設置学科及び学級数（令和6年度現在） 普通科　6学級 情報ビジネス科　3学級				
未利用設備	無	大規模改修	無		
使用許可等の有無	有				

主要棟					
名称	校舎				
構造	RC造	種目	事務所建		
階数	地上 4階	地下	0階		
建築面積	1,917.37 ㎡	延床面積	4,934.85 ㎡		
建築年月日	1995年11月	法定耐用年数	50 年		
耐震診断	不要	耐震改修	不要		
その他特記事項					

現況写真



2 利用状況

R5利用状況						
運営日	平日（年末年始を除く。）			運営時間	8:20～16:50	
職員数	40 人			（職員数のうち団体等職員数）	0 人	
学生数（在籍者数）	170 人			定員数	360 人	
職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
	380人	325人	307人	262人	245人	▲ 30.9%
施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**65,568**	**100.0%**	**67,798**	**100.0%**	**67,228**	**100.0%**
人件費	23,425	35.7%	24,837	36.6%	25,292	37.6%
物件費等	13,781	21.0%	15,169	22.4%	15,590	23.2%
維持修繕費	0	0.0%	70	0.1%	0	0.0%
減価償却費	28,362	43.3%	27,722	40.9%	26,346	39.2%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**65,568**	**100.0%**	**67,798**	**100.0%**	**67,228**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**220**	**100.0%**	**266**	**100.0%**	**255**	**100.0%**
使用料・手数料	220	100.0%	266	100.0%	255	100.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**220**	**100.0%**	**266**	**100.0%**	**255**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 65,347**		**▲ 67,532**		**▲ 66,973**	

年間利用者数	**262**	人	**245**	人	**210**	人
延床面積当たりコスト	**6,892**	円/㎡	**7,122**	円/㎡	**7,063**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**249,417**	円/人	**275,642**	円/人	**318,920**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**55**	円/人	**57**	円/人	**58**	円/人
有形固定資産減価償却率	**67.8**	%	**69.6**	%	**71.3**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎				02:産業教育施設				03:体育館			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	4 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		1,917.37 ㎡				258.45 ㎡				1,210.10 ㎡			
延床面積		4,934.85 ㎡				754.24 ㎡				1,395.57 ㎡			
建築年月		1995年11月		耐用年数	50年	2006年6月		耐用年数	50年	1966年3月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		済		済	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋上シート防水				屋上シート防水				屋根鋼板葺			
		コンクリート外壁塗膜仕上				コンクリート外壁塗膜仕上				外壁鋼板			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		電話交換設備											
	機械設備	温水ヒーター、各種ポンプ類				FF暖房機				衛生器具			
		各種タンク類、放熱器類				衛生器具							
		エアコン、衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、25年経過を目途に総				しており、総合的な改修が必要			
						合的な改修が必要							
定期点検	建 築	防水シートの剥がれ 外部換気扇の防虫網なし				雨漏り跡				天井材落下の恐れ 柱脚基礎破損			
	電気設備	引込柱の区分開閉器取替 引込柱避雷針取替				引込柱の区分開閉器取替 引込柱避雷針取替				指摘事項なし			
	機械設備	給水ポンプ異常				給水ポンプ異常				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築	R1:多目的トイレ整備工事【5】											
	電気設備	R2～3:エアコン設置(電気設備)工事【29】											
		R3:自動火災報知設備更新工事【9】											
	機械設備	R2～3:エアコン設置(機械設備)工事【23】											

番号:建物名称		04:第二体育館				05:柔剣道場				06:部室			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		事務所建		S造		雑屋建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		736.00 ㎡				356.92 ㎡				209.36 ㎡			
延床面積		736.00 ㎡				356.92 ㎡				280.00 ㎡			
建築年月		1984年3月		耐用年数	38年	1984年12月		耐用年数	38年	1988年1月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		外壁鋼板				外壁パネル張				外壁鋼板			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	衛生器具				なし				なし			
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行											
		しており、総合的な改修が必要											
定期点検	建 築	雨漏り跡				指摘事項なし				外廊下床下デッキプレートの発錆 折版屋根の浮き			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		07:研修会館									
構 造 / 種 目		S造		住宅建							
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上		地下		地上		地下	
建築面積		336.00 ㎡									
延床面積		528.37 ㎡									
建築年月		1983年4月		耐用年数	34年			耐用年数			耐用年数	
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要							
その他特記事項											
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺									
		外壁パネル張									
	電気設備	電灯動力設備									
		自動火災報知設備									
		テレビ共聴設備									
	機械設備	衛生器具									
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して									
		いるが、構造躯体は概ね健全。									
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行									
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行									
		しており、総合的な改修が必要									
定期点検	建 築	軒天材のひび割れ									
	電気設備	指摘事項なし									
	機械設備	指摘事項なし									
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築										
	電気設備										
	機械設備										

直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫		51百万円				51百万円
	県債		8百万円				8百万円
	一般財源		1百万円				1百万円
	その他						0百万円
計		0百万円	60百万円	0百万円	0百万円	0百万円	60百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	廃止(抜本的見直し)
ソフト×ハード(建物性能)	廃止(抜本的見直し)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後25年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容				暖房設備更新	暖房設備更新	
概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	3 百万円	52 百万円	55 百万円
国庫						0 百万円
県債				2 百万円	46 百万円	48 百万円
一般財源				1 百万円	6 百万円	7 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 40

1 施設概要

施設名称	千厩高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	一関市千厩町千厩字石堂45-2	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第一種中高層住居専用地域
敷地面積	179,758.98 ㎡	建築面積	10,482.10 ㎡	延床面積	17,060.57 ㎡
竣工年度（建築年月）	1979年7月	経過年数（R7.4.1現在）	45 年	施設内棟数	39 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	明治 35年、東磐井郡立東磐井蚕業学校として創立され、幾多の分離統合を経て、平成 14年、千厩高校と千厩東高校（元千厩農業高校）が統合し、創立 100 周年の節目を迎えました。平成 20 年には、藤沢高校と統合、現在に至ります。 普通科、生産技術科（農業系）、産業技術科（工業系）の3学科を備えた千厩高校は、「質実剛健」「文武両道」を校訓とし、自主自律の精神に富み、生涯にわたり学ぶ意欲と、国際的視野を持った心身共に健康でたくましい人間を育成することを、教育目標に掲げています。				
未利用設備	無	大規模改修	有		
使用許可等の有無	有				

主要棟						
	名称	校舎				現況写真
	構造	RC造	種目	事務所建		
	階数	地上 3階	地下	0階		
	建築面積	781.62 ㎡	延床面積	2,356.03 ㎡		
	建築年月日	1979年7月	法定耐用年数	50 年		
	耐震診断	済	耐震改修	済		
	その他特記事項					



2 利用状況

R5利用状況						
	運営日	平日（年末年始を除く）	運営時間	8:25～16:55		
	職員数	65 人	（職員数のうち団体等職員数）	0 人		
	学生数（在籍者数）	434 人	定員数	600 人		

職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
	597人	572人	554人	539人	547人	▲ 11.2%
施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**124,949**	**100.0%**	**138,092**	**100.0%**	**137,172**	**100.0%**
人件費	43,146	34.5%	49,327	35.7%	50,599	36.9%
物件費等	19,362	15.5%	21,486	15.6%	21,880	16.0%
維持修繕費	483	0.4%	850	0.6%	230	0.2%
減価償却費	61,958	49.6%	66,428	48.1%	64,463	47.0%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**124,949**	**100.0%**	**138,092**	**100.0%**	**137,172**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**281**	**100.0%**	**360**	**100.0%**	**441**	**100.0%**
使用料・手数料	281	100.0%	360	100.0%	396	89.8%
その他	0	0.0%	0	0.0%	45	10.2%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**281**	**100.0%**	**360**	**100.0%**	**441**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 124,668**		**▲ 137,732**		**▲ 136,731**	

年間利用者数	**539**	人	**547**	人	**499**	人
延床面積当たりコスト	**7,307**	円/㎡	**8,073**	円/㎡	**8,014**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**231,296**	円/人	**251,795**	円/人	**274,010**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**104**	円/人	**117**	円/人	**118**	円/人
有形固定資産減価償却率	**67.7**	%	**69.7**	%	**72.2**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎				02:校舎、渡廊下				03:生活科実習棟			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		RC造		雑屋建	
階 数		地上	3 階	地下	0 階	地上	4 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		781.62 ㎡				1,204.86 ㎡				484.96 ㎡			
延床面積		2,356.03 ㎡				3,816.26 ㎡				969.92 ㎡			
建築年月		1979年7月		耐用年数	50年	2002年1月		耐用年数	50年	1982年3月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		不要		不要		済		済	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋上シート防水				屋根鋼板葺			
		コンクリート外壁塗膜仕上				コンクリート外壁塗膜仕上				コンクリート外壁塗膜仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		電話交換設備											
	機械設備	温水ヒーター、各種ポンプ類				FF暖房機				なし			
		各種タンク類、放熱器類				衛生器具							
		エアコン、衛生器具				FF暖房機							
		FF暖房機											
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
		しており、総合的な改修が必要				しており、25年経過を目安に総							
						合的な改修が必要							
定期点検	建 築	換気扇フードの劣化 外壁、防水塗膜剥離 妻壁(軒先)の破損				外階段防水劣化 柱の塗膜剥離				指摘事項なし			
	電気設備	スポット感知器不良				スポット感知器不良 防災受信盤老朽化				スポット感知器不良			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備	R2～3:エアコン設置(電気設備)工事【49】											
	機械設備	R1:消火設備改修工事【12】				R6:下水道切替工事【18】							
		R3:暖房改修工事【54】											
		R2～3:エアコン設置(機械設備)工事【29】											

番号:建物名称		04:豚舎				05:作物実習室				06:農業機械室			
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		S造		雑屋建		S造		雑屋建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		208.32 ㎡				213.84 ㎡				264.00 ㎡			
延床面積		208.32 ㎡				213.84 ㎡				264.00 ㎡			
建築年月		1970年2月		耐用年数	31年	1983年11月		耐用年数	31年	1983年11月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		外壁パネル張				外壁パネル張				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
	機械設備	なし				なし				なし			
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が著しく進行				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		している。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備												
定期点検	建 築	天井材劣化 屋根の発錆				鉄骨柱の発錆				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		07:農業管理室棟				08:産振棟(工作工事・製図実習室)				09:蚕業実習棟			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		RC造		事務所建		S造		雑屋建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		169.92 ㎡				177.60 ㎡				305.00 ㎡			
延床面積		264.23 ㎡				297.98 ㎡				305.00 ㎡			
建築年月		1992年3月		耐用年数	38年	1994年3月		耐用年数	50年	1982年3月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		済		不要		済		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋上シート防水				屋根鋼板葺			
		外壁パネル張				コンクリート外壁塗膜仕上				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	衛生器具				衛生器具				なし			
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要							
定期点検	建 築	柱脚化粧コンクリート破損				指摘事項なし				屋根の発錆			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		10:農業実験室				11:産振棟				12:第一体育館			
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		RC造		住宅建		S造		雑屋建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		243.00 ㎡				1,044.95 ㎡				1,263.37 ㎡			
延床面積		486.00 ㎡				1,848.96 ㎡				1,263.37 ㎡			
建築年月		1983年2月		耐用年数	31年	1987年3月		耐用年数	47年	2003年2月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		済		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		外壁パネル張				コンクリート外壁塗膜仕上				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	なし				衛生器具				衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備					経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
						しており、総合的な改修が必要				しており、25年経過を目安に総			
										合的な改修が必要			
定期点検	建 築	外部鉄骨柱の発錆 外壁シーリング劣化 外部鉄骨階段の発錆				指摘事項なし				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				照明器具昇降部故障			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		13:第二体育館				14:柔剣道場				15:部室			
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		S造		事務所建		S造		雑屋建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		788.80 ㎡				356.92 ㎡				191.36 ㎡			
延床面積		736.00 ㎡				356.96 ㎡				256.00 ㎡			
建築年月		2002年1月		耐用年数	31年	1984年2月		耐用年数	38年	1990年1月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		外壁鋼板				外壁パネル張				外壁鋼板			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	衛生器具				なし				なし			
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行											
		しており、25年経過を目安に総											
		合的な改修が必要											
定期点検	建 築	トイレ扉開閉不良 柱脚コンクリート破損 軒天破損				指摘事項なし				指摘事項なし			
	電気設備	照明器具昇降部故障				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		16:セミナーハウス				17:100周年記念館							
構 造 / 種 目		W造		事務所建		S造		事務所建					
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上		地下	
建築面積		344.48 ㎡				255.84 ㎡							
延床面積		556.48 ㎡				461.34 ㎡							
建築年月		2003年3月		耐用年数	24年	2002年9月		耐用年数	38年			耐用年数	
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要					
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺							
		外壁パネル張				外壁パネル張							
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備							
		自動火災報知設備				自動火災報知設備							
		テレビ共聴設備				テレビ共聴設備							
	機械設備	衛生器具				衛生器具							
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して							
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。							
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
		しており、25年経過を目安に総				しており、25年経過を目安に総							
		合的な改修が必要				合的な改修が必要							
定期点検	建 築	指摘事項なし				廻り縁外れ 非常用照明不点灯 電球カバー落下のおそれ							
	電気設備	指摘事項なし				照明器具カバー外れ							
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし							
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

直近5年の維持修繕・改修費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
国庫		78百万円				78百万円
県債		48百万円			16百万円	64百万円
一般財源		6百万円			2百万円	8百万円
その他						0百万円
計	0百万円	132百万円	0百万円	0百万円	18百万円	150百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)
ソフト×ハード(建物性能)	廃止(抜本的見直し)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後44年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容				受水槽(農場)更新	受水槽(農場)更新	
概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	2 百万円	52 百万円	54 百万円
国庫						0 百万円
県債				1 百万円	46 百万円	47 百万円
一般財源				1 百万円	6 百万円	7 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 41

1 施設概要

施設名称	高田高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	陸前高田市高田町字長砂78-12	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
敷地面積	78,200.96 ㎡	建築面積	6,185.02 ㎡	延床面積	11,885.09 ㎡
竣工年度（建築年月）	2015年3月	経過年数（R7.4.1現在）	10 年	施設内棟数	15 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	昭和5年4月19日に高田町ほか八ケ町村学校組合立高田実科高等女学校として設立、昭和7年1月1日に岩手県に移管、昭和23年4月1日に岩手県立高田高等学校と改称。平成23年3月11日東日本大震災津波により校舎全壊。平成27年3月19日に災害復旧により新校舎完成。令和2年に創立90周年を迎えた。校訓は、「至誠、錬磨、創造」とする。				
未利用設備	無	大規模改修	無		
使用許可等の有無	有				

主要棟					
名称	校舎、産振棟				
構造	RC造	種目	事務所建		
階数	地上 4階	地下	0階		
建築面積	1,953.74 ㎡	延床面積	7,132.72 ㎡		
建築年月日	2015年3月	法定耐用年数	50 年		
耐震診断	不要	耐震改修	不要		
その他特記事項					

現況写真



2 利用状況

R5利用状況						
運営日	平日（年末年始を除く）	運営時間	8:15～16:45			
職員数	54 人	（職員数のうち団体等職員数）	0 人			
学生数（在籍者数）	344 人	定員数	480 人			
職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
	503人	452人	429人	423人	412人	▲ 10.3%
施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**150,795**	**100.0%**	**153,009**	**100.0%**	**156,359**	**100.0%**
人件費	41,203	27.3%	38,599	25.2%	41,019	26.2%
物件費等	19,054	12.6%	20,596	13.5%	21,316	13.6%
維持修繕費	545	0.4%	990	0.6%	1,438	0.9%
減価償却費	89,993	59.7%	92,824	60.7%	92,586	59.2%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**150,795**	**100.0%**	**153,009**	**100.0%**	**156,359**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**185**	**100.0%**	**175**	**100.0%**	**167**	**100.0%**
使用料・手数料	185	100.0%	175	100.0%	167	100.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**185**	**100.0%**	**175**	**100.0%**	**167**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 150,610**		**▲ 152,834**		**▲ 156,192**	

年間利用者数	**423**	人	**412**	人	**398**	人
延床面積当たりコスト	**12,672**	円/㎡	**12,859**	円/㎡	**13,142**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**356,052**	円/人	**370,956**	円/人	**392,442**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**126**	円/人	**129**	円/人	**134**	円/人
有形固定資産減価償却率	**15.4**	%	**18.3**	%	**21.2**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎、産振棟				02:実習棟(食品製造)				03:第一体育館			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		S造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	4 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		1,953.74 ㎡				470.29 ㎡				1,431.03 ㎡			
延床面積		7,132.72 ㎡				487.33 ㎡				1,263.00 ㎡			
建築年月		2015年3月		耐用年数	50年	2015年3月		耐用年数	38年	2014年1月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋上シート防水				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		コンクリート打ち放し				外壁パネル張				外壁鋼板			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		電話交換設備											
	機械設備	温水ヒーター、各種ポンプ類				衛生器具				衛生器具			
		各種タンク類、放熱器類											
		エアコン、衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				劣化なし				劣化なし			
		いるが、構造躯体は概ね健全。											
	電気設備	劣化なし				劣化なし				劣化なし			
	機械設備	劣化なし				劣化なし				劣化なし			
定期点検	建 築	屋上防水シート浮き 外壁の塗膜膨れ 屋上パラペット部のひび割れ				指摘事項なし				スロープ手摺のがたつき 縁石の破損			
	電気設備	引込柱区分開閉器10年経過				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備	R3:エアコン設置(電気設備)工事【20】											
	機械設備	R3:エアコン設置(機械設備)工事【36】											

番号:建物名称		04:第二体育館、柔剣道場				05:屋内練習場				06:部室			
構 造 / 種 目		SRC造		事務所建		S造		雑屋建		S造		雑屋建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		940.67 ㎡				779.94 ㎡				212.52 ㎡			
延床面積		1,471.95 ㎡				779.94 ㎡				305.00 ㎡			
建築年月		2015年3月		耐用年数	50年	2008年9月		耐用年数	31年	2020年3月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		外壁鋼板				外壁鋼板				外壁鋼板			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	衛生器具				なし				衛生器具			
劣化度調査	建 築	劣化なし				劣化なし				劣化なし			
	電気設備	劣化なし				劣化なし				劣化なし			
	機械設備	劣化なし								劣化なし			
定期点検	建 築	湿気による廊下のカビ				指摘事項なし				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫		56百万円				56百万円
	県債						0百万円
	一般財源						0百万円
	その他						0百万円
計		0百万円	56百万円	0百万円	0百万円	0百万円	56百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)
ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容	下水道切替					
概算費用(見込)	25 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	25 百万円
国庫						0 百万円
県債	22 百万円					22 百万円
一般財源	3 百万円					3 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）

No. 42

1 施設概要

施設名称	大船渡高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	大船渡市猪川町字長洞7-1	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第一種中高層住居専用地域
敷地面積	51,180.26 ㎡	建築面積	6,814.73 ㎡	延床面積	13,550.73 ㎡
竣工年度（建築年月）	2007年2月	経過年数（R7.4.1現在）	18 年	施設内棟数	13 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	大正9年　岩手県気仙農学校」として開校。 昭和24年　学制改革により「岩手県立盛高等学校」と改称。普通科設置。 昭和37年　岩手県立大船渡高等学校と改称。 令和元年　岩手県立大船渡高等学校　創立70周年。				
未利用設備	無	大規模改修	無		
使用許可等の有無	有				

主要棟					
名称	校舎			現況写真	
構造	RC造	種目	事務所建		
階数	地上 4階	地下	0階		
建築面積	2,025.48 ㎡	延床面積	6,351.61 ㎡		
建築年月日	2007年2月	法定耐用年数	50 年		
耐震診断	不要	耐震改修	不要		
その他特記事項					

2 利用状況

R5利用状況							
運営日	平日（年末年始除く）			運営時間	8:15～16:45		
職員数	60 人			（職員数のうち団体等職員数）	0 人		
学生数（在籍者数）	454 人			定員数	640 人		
職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）	
	613人	601人	562人	545人	536人	▲ 10.0%	
施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%	

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**106,468**	**100.0%**	**103,784**	**100.0%**	**104,732**	**100.0%**
人件費	46,524	43.7%	41,004	39.5%	42,661	40.7%
物件費等	17,251	16.2%	19,789	19.1%	19,463	18.6%
維持修繕費	19	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
減価償却費	42,673	40.1%	42,991	41.4%	42,608	40.7%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**106,468**	**100.0%**	**103,784**	**100.0%**	**104,732**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**216**	**100.0%**	**315**	**100.0%**	**299**	**100.0%**
使用料・手数料	156	72.2%	281	89.1%	268	89.8%
その他	60	27.8%	34	10.9%	30	10.2%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**216**	**100.0%**	**315**	**100.0%**	**299**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 106,252**		**▲ 103,469**		**▲ 104,434**	

年間利用者数	**545**	人	**536**	人	**514**	人
延床面積当たりコスト	**7,841**	円/㎡	**7,636**	円/㎡	**7,707**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**194,957**	円/人	**193,038**	円/人	**203,178**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**89**	円/人	**88**	円/人	**90**	円/人
有形固定資産減価償却率	**56.2**	%	**58.2**	%	**60.3**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎				02:特別教室棟				03:体育館			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		RC造		事務所建	
階 数		地上	4 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階
建築面積		2,025.48 ㎡				1,185.75 ㎡				1,520.79 ㎡			
延床面積		6,351.61 ㎡				2,371.50 ㎡				2,402.61 ㎡			
建築年月		2007年2月		耐用年数	50年	1979年3月		耐用年数	50年	2007年2月		耐用年数	50年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		済		済		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋上シート防水				屋根鋼板葺							
		コンクリート外壁塗膜仕上				コンクリート外壁塗膜仕上							
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		電話交換設備											
	機械設備	温水ヒーター、各種ポンプ類				FF暖房機				衛生器具			
		各種タンク類、放熱器類				衛生器具							
		エアコン、衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋上や外壁の老朽化が進行して				屋上や外壁の老朽化が進行して				屋上や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、25年経過を目安に総				しており、総合的な改修が必要				しており、25年経過を目安に総			
		合的な改修が必要								合的な改修が必要			
定期点検	建 築	外部階段破損 外壁劣化 屋上防水シート劣化				屋根発錆 窓サッシの歪み 屋上点検港パネルの欠損				外壁のひび割れ ピロティ天井材破損 軒天ボードの破損、浮き			
	電気設備	キュービクル関連機器更新推奨時期経過				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築	R4:夕星ホール吊天井改修工事【19】											
	電気設備	R2～3:エアコン設置(電気設備)工事【22】											
	機械設備	R2～3:エアコン設置(機械設備)工事【32】											
		R4:校舎下水道切替工事【9】											

番号:建物名称		04:第二体育館				05:部室				06:雨天練習場			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		雑屋建		S造		雑屋建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		736.00 ㎡				120.00 ㎡				495.60 ㎡			
延床面積		736.00 ㎡				240.00 ㎡				495.60 ㎡			
建築年月		1982年3月		耐用年数	38年	1984年12月		耐用年数	31年	1986年3月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		外壁鋼板				外壁鋼板				外壁波板張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	衛生器具				なし				なし			
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行											
		しており、総合的な改修が必要											
定期点検	建 築	天井の結露又は雨漏り 床の欠損				軒天の破損、浮き				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		07:研修宿泊施設									
構 造 / 種 目		S造		住宅建							
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上		地下		地上		地下	
建築面積		279.54 ㎡									
延床面積		518.04 ㎡									
建築年月		1979年10月		耐用年数	34年			耐用年数			耐用年数	
耐震診断 / 耐震改修		済		不要							
その他特記事項											
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺									
		外壁パネル張									
	電気設備	電灯動力設備									
		自動火災報知設備									
		テレビ共聴設備									
	機械設備	衛生器具									
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して									
		いるが、構造躯体は概ね健全。									
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行									
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行									
		しており、総合的な改修が必要									
定期点検	建 築	指摘事項なし									
	電気設備	指摘事項なし									
	機械設備	指摘事項なし									
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築										
	電気設備										
	機械設備										

直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫		54百万円				54百万円
	県債			25百万円			25百万円
	一般財源			3百万円			3百万円
	その他						0百万円
計		0百万円	54百万円	28百万円	0百万円	0百万円	82百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持
ソフト×ハード(建物性能)	現状維持

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後15年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。					
	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容						
概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円
国庫						0 百万円
県債						0 百万円
一般財源						0 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 43

1 施設概要

施設名称	大船渡東高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	大船渡市立根町字冷清水1-1	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第一種住居地域
敷地面積	195,618.82 ㎡	建築面積	12,549.34 ㎡	延床面積	22,345.61 ㎡
竣工年度（建築年月）	2009年2月	経過年数（R7.4.1現在）	16 年	施設内棟数	43 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	大船渡農業高等学校、大船渡工業高等学校を母体とし、高田高等学校商業科、広田水産高等学校家庭科が統合し、総合的な専門高校として平成20年度に開校。「礼節」「敬愛」「創造」の校訓のもと、農業・工業・商業・家庭の幅広い分野のスペシャリストを育成する専門教育と人間教育を実践し、一人ひとりの生徒が自分の良さに気づき自らを成長させ、心豊かな人間に成長するよう力を尽くしてまいります。				
未利用設備	無	大規模改修	無		
使用許可等の有無	有				

主要棟					
	名称	校舎			
	構造	RC造	種目	事務所建	
	階数	地上 4階	地下	0階	
	建築面積	1,945.05 ㎡	延床面積	6,575.17 ㎡	
	建築年月日	2009年2月	法定耐用年数	50 年	
	耐震診断	不要	耐震改修	不要	
	その他特記事項				

現況写真



2 利用状況

R5利用状況							
	運営日	平日（年末年始を除く）		運営時間	8:20～16:50		
	職員数	59 人		（職員数のうち団体等職員数）	0 人		
	学生数（在籍者数）	227 人		定員数	480 人		
	職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
		435人	412人	387人	323人	305人	▲ 23.2%
	施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**95,287**	**100.0%**	**120,490**	**100.0%**	**120,917**	**100.0%**
人件費	17,824	18.7%	19,143	15.9%	19,227	15.9%
物件費等	19,677	20.7%	23,093	19.2%	23,498	19.4%
維持修繕費	940	1.0%	782	0.6%	782	0.6%
減価償却費	56,845	59.7%	77,472	64.3%	77,410	64.0%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**95,287**	**100.0%**	**120,490**	**100.0%**	**120,917**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**340**	**100.0%**	**455**	**100.0%**	**369**	**100.0%**
使用料・手数料	300	88.3%	419	92.3%	340	92.2%
その他	40	11.7%	35	7.7%	29	7.8%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**340**	**100.0%**	**455**	**100.0%**	**369**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 94,947**		**▲ 120,035**		**▲ 120,548**	

年間利用者数	**323**	人	**305**	人	**286**	人
延床面積当たりコスト	**4,249**	円/㎡	**5,372**	円/㎡	**5,395**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**293,954**	円/人	**393,558**	円/人	**421,497**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**79**	円/人	**102**	円/人	**104**	円/人
有形固定資産減価償却率	**46.2**	%	**57.0**	%	**58.5**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎				02:野菜・草花温室				03:電気電子科棟			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		S造		雑屋建		RC造		事務所建	
階 数		地上	4 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		1,945.05 ㎡				252.00 ㎡				127.50 ㎡			
延床面積		6,575.17 ㎡				252.00 ㎡				255.00 ㎡			
建築年月		2009年2月		耐用年数	50年	1993年3月		耐用年数	31年	1982年3月		耐用年数	50年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋上シート防水				ガラス温室				屋根折版葺			
		コンクリート打ち放し								外壁コンクリート塗膜仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備								放送設備			
		自動火災報知設備								自動火災報知設備			
		電話交換設備											
	機械設備	温水ヒーター、各種ポンプ類				なし				FF暖房機			
		各種タンク類、放熱器類								衛生器具			
		エアコン、衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行								経年劣化による機能低下が進行			
		しており、25年経過を目安に総								しており、総合的な改修が必要			
		合的な改修が必要											
定期点検	建 築	雨漏り 内部天井の下がり 屋上シート防水剥がれ				指摘事項なし				外部軒天の割れ、浮き			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				灯具不具合による照度不足			
	機械設備	水道管漏水				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築	R4:大講義室吊天井改修工事【20】											
	電気設備	R3:エアコン設置(電気設備)工事【27】											
		R6:受変電設備更新工事【50】											
	機械設備	R3:エアコン設置(機械設備)工事【46】											
		R4～5:受水槽更新工事【40】											

番号:建物名称		04:造園温室1				05:造園温室2				06:産振施設(建築科実習室)			
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		S造		雑屋建		S造		事務所建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		288.00 ㎡				288.00 ㎡				369.36 ㎡			
延床面積		288.00 ㎡				288.00 ㎡				369.36 ㎡			
建築年月		1993年3月		耐用年数	31年	1993年3月		耐用年数	31年	1972年3月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	ガラス温室				ガラス温室				屋根鋼板葺			
										外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
										放送設備			
										自動火災報知設備			
	機械設備	なし				なし				FF暖房機			
										衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備									経年劣化による機能低下が進行			
										しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	指摘事項なし				指摘事項なし				屋根の発錆、雨漏り 雨どいの破損			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築									R2:産振棟耐震補強工事【2】			
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		07:建築科棟				08:校舎(家庭科実習棟)				09:機械・工業化学科棟(A棟)			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		RC造		事務所建		RC造		事務所建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		232.00 ㎡				266.00 ㎡				665.30 ㎡			
延床面積		464.00 ㎡				520.60 ㎡				665.30 ㎡			
建築年月		1982年3月		耐用年数	38年	1994年3月		耐用年数	50年	1997年2月		耐用年数	50年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		外壁パネル張				外壁コンクリート塗膜仕上				外壁コンクリート塗膜仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	FF暖房機				FF暖房機				FF暖房機			
		衛生器具				衛生器具				衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	屋根鼻隠しの劣化 渡り廊下鉄骨柱の腐食				指摘事項なし				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備									R1:産振棟FF暖房設備改修工事【7】			

番号:建物名称		10:機械・工業化学科棟(B棟)				11:建築科棟(C棟)				12:農場管理実習棟			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		S造		雑屋建	
階 数		地上	3 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		643.29 ㎡				444.53 ㎡				429.28 ㎡			
延床面積		1,716.25 ㎡				730.58 ㎡				826.18 ㎡			
建築年月		1997年2月		耐用年数	50年	1997年2月		耐用年数	50年	1994年3月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		外壁コンクリート塗膜仕上				外壁コンクリート塗膜仕上				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	FF暖房機				FF暖房機				FF暖房機			
		衛生器具				衛生器具				衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	指摘事項なし				指摘事項なし				排煙窓の開閉不良			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		13:農業実験実習棟				14:産振棟				15:第一体育館			
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		RC造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	4 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		466.79 ㎡				948.37 ㎡				1,403.40 ㎡			
延床面積		835.18 ㎡				3,299.37 ㎡				1,453.33 ㎡			
建築年月		1994年3月		耐用年数	31年	2009年2月		耐用年数	50年	1995年3月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根シート防水				屋根鋼板葺			
		外壁パネル張				外壁コンクリート塗膜仕上				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	なし				FF暖房機				衛生器具			
						衛生器具							
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備					経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
						しており、25年経過を目安に総				しており、総合的な改修が必要			
						合的な改修が必要							
定期点検	建 築	排煙窓の開閉不良				指摘事項なし				外壁シーリングの劣化			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築									R2:吊天井改修工事(第一体育館)【29】			
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		16:第二体育館				17:柔剣道場				18:部室			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		事務所建		S造		雑屋建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		736.00 ㎡				364.14 ㎡				209.61 ㎡			
延床面積		736.00 ㎡				364.14 ㎡				251.00 ㎡			
建築年月		1982年3月		耐用年数	38年	1979年2月		耐用年数	38年	1996年3月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		外壁鋼板張				外壁パネル張				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	衛生器具				なし				衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行								経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要								しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		19:研修会館									
構 造 / 種 目		W造		事務所建							
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上		地下		地上		地下	
建築面積		466.63 ㎡									
延床面積		466.63 ㎡									
建築年月		1992年12月		耐用年数	24年			耐用年数				耐用年数	
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要							
その他特記事項											
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺									
		外壁パネル張									
	電気設備	電灯動力設備									
		自動火災報知設備									
		テレビ共聴設備									
	機械設備	給湯機									
		衛生器具									
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して									
		いるが、構造躯体は概ね健全。									
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行									
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行									
		しており、総合的な改修が必要									
定期点検	建 築	屋根の発錆、越屋根外壁の劣化									
	電気設備	指摘事項なし									
	機械設備	給水管漏水									
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築										
	電気設備										
	機械設備										

直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫		73百万円				73百万円
	県債	26百万円		18百万円	36百万円	45百万円	125百万円
	一般財源	5百万円		2百万円	4百万円	5百万円	16百万円
	その他						0百万円
計		31百万円	73百万円	20百万円	40百万円	50百万円	214百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	廃止(抜本的見直し)
ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後15年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容			自動制御設備更新			
概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	52 百万円	0 百万円	0 百万円	52 百万円
国庫						0 百万円
県債			46 百万円			46 百万円
一般財源			6 百万円			6 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 44

1 施設概要

施設名称	住田高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	気仙郡住田町世田米字川口12-1	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
敷地面積	29,755.00 ㎡	建築面積	3,096.41 ㎡	延床面積	5,267.23 ㎡
竣工年度（建築年月）	1980年8月	経過年数（R7.4.1現在）	44 年	施設内棟数	8 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	昭和23年岩手県立盛農業高等学校定時制課程世田米分校農業科、同上有住分校農業科としてそれぞれ世田米小学校、有住小学校の一隅を借りて発足、その後、岩手県立高田高等学校定時制課程世田米分校普通科、岩手県立高田高等学校全日制課程住田分校普通科等を経て、昭和45年条例改正により岩手県立住田高等学校となった。令和5年で創立75周年を迎える男女共学の伝統校であり、「自主・創造・至誠・共生」を校訓とする。				
未利用設備	無	大規模改修	無		
使用許可等の有無	有				

主要棟					
名称	校舎			現況写真	
構造	RC造	種目	事務所建		
階数	地上 3階	地下	0階		
建築面積	1,453.86 ㎡	延床面積	3,272.36 ㎡		
建築年月日	1980年8月	法定耐用年数	50 年		
耐震診断	済	耐震改修	済		
その他特記事項					

2 利用状況

R5利用状況							
運営日	平日（年末年始を除く）			運営時間	8:30～17:00		
職員数	22 人			（職員数のうち団体等職員数）	0 人		
学生数（在籍者数）	66 人			定員数	120 人		
職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）	
	110人	111人	107人	118人	98人	▲ 19.1%	
施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%	

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**31,228**	**100.0%**	**33,418**	**100.0%**	**34,305**	**100.0%**
人件費	10,589	33.9%	10,793	32.3%	11,280	32.9%
物件費等	8,251	26.4%	9,045	27.1%	9,456	27.6%
維持修繕費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
減価償却費	12,388	39.7%	13,580	40.6%	13,569	39.6%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**31,228**	**100.0%**	**33,418**	**100.0%**	**34,305**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**67**	**100.0%**	**94**	**100.0%**	**80**	**100.0%**
使用料・手数料	67	100.0%	94	100.0%	80	100.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**67**	**100.0%**	**94**	**100.0%**	**80**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 31,160**		**▲ 33,324**		**▲ 34,225**	

年間利用者数	118	人	98	人	88	人
延床面積当たりコスト	5,916	円/㎡	6,327	円/㎡	6,498	円/㎡
学生等1人当たりコスト	264,071	円/人	340,043	円/人	388,918	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	26	円/人	28	円/人	29	円/人
有形固定資産減価償却率	89.9	%	91.4	%	93.1	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎				02:体育館				03:柔剣道場			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		S造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	3 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		1,453.86 ㎡				1,001.02 ㎡				351.11 ㎡			
延床面積		3,272.36 ㎡				1,141.66 ㎡				351.11 ㎡			
建築年月		1980年8月		耐用年数	50年	1970年1月		耐用年数	38年	1973年1月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		済		済		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		コンクリート外壁塗膜仕上				外壁鋼板				外壁パネル張			
	電気設備												
	機械設備	蒸気ボイラー、各種ポンプ類				衛生器具				なし			
		各種タンク類、放熱器類											
		エアコン、衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が著しく進行				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		している。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備												
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要							
定期点検	建 築	屋根の発錆 昇降口ポーチ雨漏り EXP.Jのシーリング剥離				基礎ひび割れ				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	水道設備及びボイラー配管、教室コンベクター等からの漏水				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築	R3:多目的トイレ整備工事【16】											
	電気設備	R3:エアコン設置(電気設備)工事【10】											
		R6:自火報更新【3】											
	機械設備	R3:エアコン設置(機械設備)工事【12】											

番号:建物名称		04:研修会館				05:部室							
構 造 / 種 目		RC造		住宅建		S造		雑屋建					
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上		地下	
建築面積		103.68 ㎡				108.00 ㎡							
延床面積		207.36 ㎡				216.00 ㎡							
建築年月		1981年7月		耐用年数	47年	1982年10月		耐用年数	31年			耐用年数	
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要					
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺							
		コンクリート外壁塗膜仕上				外壁鋼板							
	電気設備												
	機械設備	衛生器具				なし							
		給湯機											
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して							
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。							
	電気設備												
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行											
		しており、総合的な改修が必要											
定期点検	建 築	指摘事項なし				雨水凍結による柱の変形 屋根の発錆							
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし							
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし							
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

直近5年の維持修繕・改修費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
国庫		22百万円				22百万円
県債		14百万円			2百万円	16百万円
一般財源		2百万円			1百万円	3百万円
その他						0百万円
計	0百万円	38百万円	0百万円	0百万円	3百万円	41百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	廃止(抜本的見直し)
ソフト×ハード(建物性能)	廃止(抜本的見直し)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後40年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容				施設改修 煙突内断熱材	施設改修 煙突内断熱材	
概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	5 百万円	145 百万円	150 百万円
国庫						0 百万円
県債				4 百万円	130 百万円	134 百万円
一般財源				1 百万円	15 百万円	16 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）

No. 45

1 施設概要

施設名称	釜石高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	釜石市甲子町10-614-1	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第一種中高層住居専用地域
敷地面積	42,168.31 ㎡	建築面積	6,509.98 ㎡	延床面積	12,511.87 ㎡
竣工年度（建築年月）	2007年11月	経過年数（R7.4.1現在）	17 年	施設内棟数	18 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	大正3年釜石町立釜石女子職業補習学校として開校し、その後の改称、学校統合等を経て、平成20年に岩手県立釜石南高等学校、同釜石北高等学校が統合し、岩手県立釜石高等学校が開校し現在に至る。 教育理念として「文礼一如」を掲げ、「知・徳・体を備え、調和のとれた人間形成」、「豊かな心を持ち、たくましく生きる生徒の育成」、「広い視野を持ち、社会に貢献する人材の育成」の3つの教育目標のもと教育活動を推進している。				
未利用設備	無	大規模改修	無		
使用許可等の有無	有				

主要棟

名称	校舎				
構造	RC造	種目	事務所建		
階数	地上 5階	地下	0階		
建築面積	1,940.93 ㎡	延床面積	7,572.01 ㎡		
建築年月日	2007年11月	法定耐用年数	50 年		
耐震診断	不要	耐震改修	不要		
その他特記事項					

現況写真



2 利用状況

R5利用状況

運営日	平日（年末年始を除く）			運営時間	8時15分 ～ 19時0分	
職員数	64 人			（職員数のうち団体等職員数）	0 人	
学生数（在籍者数）	441 人			定員数	640 人	
職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
	602人	574人	545人	558人	497人	▲ 9.0%
施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当 時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現 在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**110,950**	**100.0%**	**111,944**	**100.0%**	**106,761**	**100.0%**
人件費	39,551	35.6%	35,892	32.1%	37,661	35.3%
物件費等	23,473	21.2%	25,530	22.8%	24,543	23.0%
維持修繕費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
減価償却費	47,927	43.2%	50,521	45.1%	44,557	41.7%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**110,950**	**100.0%**	**111,944**	**100.0%**	**106,761**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**389**	**100.0%**	**520**	**100.0%**	**442**	**100.0%**
使用料・手数料	389	100.0%	520	100.0%	442	100.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**389**	**100.0%**	**520**	**100.0%**	**442**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 110,560**		**▲ 111,424**		**▲ 106,319**	

年間利用者数	**558**	人	**497**	人	**505**	人
延床面積当たりコスト	**8,836**	円/㎡	**8,905**	円/㎡	**8,497**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**198,137**	円/人	**224,192**	円/人	**210,533**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**92**	円/人	**94**	円/人	**91**	円/人
有形固定資産減価償却率	**55.1**	%	**57.5**	%	**59.6**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎				02:渡り廊下				03:第一体育館			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		S造		雑屋建		S造		事務所建	
階 数		地上	5 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		1,940.93 ㎡				129.79 ㎡				1,431.83 ㎡			
延床面積		7,572.01 ㎡				227.29 ㎡				1,262.60 ㎡			
建築年月		2007年11月		耐用年数	50年	2008年11月		耐用年数	31年	1999年2月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋上シート防水				屋上シート防水				屋根鋼板葺			
		コンクリート外壁塗膜仕上				コンクリート外壁塗膜仕上				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備								自動火災報知設備			
		電話交換設備											
	機械設備	温水ヒーター、各種ポンプ類				なし				衛生器具			
		各種タンク類、放熱器類											
		エアコン、衛生器具											
劣化度調査	建 築	防水や外壁の老朽化が進行している				防水や外壁の老朽化が進行している				防水や外壁の老朽化が進行している			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行								経年劣化による機能低下が進行			
		しており、25年経過を目安に総								しており、総合的な改修が必要			
		合的な改修が必要											
定期点検	建 築	サッシの歪み 昇降口上部のひび割れ 窓手摺受け材の破損				指摘事項なし				外壁の割れ			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築	R4:石楠花ホール吊天井改修工事【20】											
	電気設備	R3:エアコン設置(電気設備)工事【23】											
	機械設備	R3:エアコン設置(機械設備)工事【35】											

番号:建物名称		04:第二体育館				05:柔剣道場				06:部室			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		事務所建		S造		雑屋建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		736.00 ㎡				350.10 ㎡				227.36 ㎡			
延床面積		736.00 ㎡				350.10 ㎡				304.00 ㎡			
建築年月		1982年3月		耐用年数	38年	1976年3月		耐用年数	38年	1993年3月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		外壁鋼板				外壁鋼板				外壁鋼板			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	衛生器具				衛生器具				衛生器具			
劣化度調査	建 築	防水や外壁の老朽化が進行している				防水や外壁の老朽化が進行している				防水や外壁の老朽化が進行している			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	外壁見切り下の発錆				内部鉄骨梁の発錆				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		07:ボクシング場				08:セミナーハウス				09:屋内練習場			
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		W造		事務所建		S造		雑屋建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		222.60 ㎡				342.13 ㎡				690.13 ㎡			
延床面積		374.45 ㎡				556.18 ㎡				690.13 ㎡			
建築年月		1999年3月		耐用年数	31年	2007年11月		耐用年数	24年	1997年1月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		外壁パネル張				外壁パネル張				外壁鋼板			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		自動火災報知設備				テレビ共聴設備							
	機械設備	なし				衛生器具				なし			
劣化度調査	建 築	防水や外壁の老朽化が進行している				防水や外壁の老朽化が進行している				防水や外壁の老朽化が進行している			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備					経年劣化による機能低下が進行							
						しており、25年経過を目安に総							
						合的な改修が必要							
定期点検	建 築	天井材の割れ				屋根の発錆				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫		58百万円				58百万円
	県債			18百万円			18百万円
	一般財源			2百万円			2百万円
	その他						0百万円
計		0百万円	58百万円	20百万円	0百万円	0百万円	78百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	現状維持
ソフト×ハード(建物性能)	現状維持

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後15年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。					
	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容						
概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円
国庫						0 百万円
県債						0 百万円
一般財源						0 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 46

1 施設概要

施設名称	釜石商工高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	釜石市大平町3-2-1	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第一種中高層住居専用地域
敷地面積	50,321.00 ㎡	建築面積	7,990.08 ㎡	延床面積	16,819.48 ㎡
竣工年度（建築年月）	2009年2月	経過年数（R7.4.1現在）	16 年	施設内棟数	20 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	昭和8年4月23日釜石町立釜石商業学校として釜石商業高等学校が開校し、昭和14年2月28日釜石市立工業学校として釜石工業高等学校が開校、その後平成21年4月1日に両校統合により釜石商工高等学校となる。				
未利用設備	無	大規模改修	無		
使用許可等の有無	有				

主要棟					
名称	校舎				
構造	RC造	種目	事務所建		
階数	地上　5階	地下	0階		
建築面積	1,609.35 ㎡	延床面積	6,575.43 ㎡		
建築年月日	2009年2月	法定耐用年数	50 年		
耐震診断	不要	耐震改修	不要		
その他特記事項					

現況写真



2 利用状況

運営日	平日（年末年始を除く）	運営時間	8:30～17:00		
職員数	53 人	（職員数のうち団体等職員数）	0 人		
学生数（在籍者数）	176 人	定員数	360 人		

R5利用状況						
職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
	409人	365人	330人	286人	251人	▲ 30.2%
施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**89,421**	**100.0%**	**96,146**	**100.0%**	**100,773**	**100.0%**
人件費	32,313	36.1%	32,438	33.7%	36,135	35.9%
物件費等	18,023	20.2%	18,925	19.7%	21,119	21.0%
維持修繕費	0	0.0%	61	0.1%	0	0.0%
減価償却費	39,084	43.7%	44,722	46.5%	43,519	43.2%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**89,421**	**100.0%**	**96,146**	**100.0%**	**100,773**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**23**	**100.0%**	**32**	**100.0%**	**30**	**100.0%**
使用料・手数料	23	100.0%	32	100.0%	30	100.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**23**	**100.0%**	**32**	**100.0%**	**30**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 89,398**		**▲ 96,114**		**▲ 100,743**	

年間利用者数	286	人	251	人	229	人
延床面積当たりコスト	5,315	円/㎡	5,714	円/㎡	5,990	円/㎡
学生等1人当たりコスト	312,580	円/人	382,925	円/人	439,926	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	75	円/人	81	円/人	87	円/人
有形固定資産減価償却率	54.8	%	60.5	%	62.2	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎				02:南校舎1号(産振棟)				03:南校舎2号			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		RC造		事務所建	
階 数		地上	5 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		1,609.35 ㎡				851.00 ㎡				478.50 ㎡			
延床面積		6,575.43 ㎡				1,810.00 ㎡				957.00 ㎡			
建築年月		2009年2月		耐用年数	50年	1971年3月		耐用年数	50年	1972年3月		耐用年数	50年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		済		済		済		済	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋上シート防水				屋上シート防水				屋上シート防水			
		コンクリート打ち放し				コンクリート外壁塗膜仕上				コンクリート外壁塗膜仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		電話交換設備											
	機械設備	温水ヒーター、各種ポンプ類				FF暖房機				FF暖房機			
		各種タンク類、放熱器類				衛生器具				衛生器具			
		エアコン、衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	劣化なし				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
						しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	指摘事項なし				雨漏り 外壁塗膜劣化 鉄骨階段の発錆				屋上防水シート劣化による剥がれ、浮き			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				FF暖房設備及び制御盤の不具合 給水管腐食による漏水				FF暖房設備及び制御盤の不具合 給水管腐食による漏水			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築	R4:大講義室吊天井改修工事【17】											
	電気設備	R3:エアコン設置(電気設備)工事【15】											
	機械設備	R3:エアコン設置(機械設備)工事【33】											

番号:建物名称		04:南校舎3号(産振施設)				05:機械加工実習棟				06:産振棟			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		S造		事務所建		RC造		事務所建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階
建築面積		240.00 ㎡				229.24 ㎡				870.67 ㎡			
延床面積		480.00 ㎡				225.88 ㎡				2,545.05 ㎡			
建築年月		1974年3月		耐用年数	50年	1988年3月		耐用年数	38年	2009年2月		耐用年数	50年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋上シート防水				屋根鋼板葺				屋上シート防水			
		コンクリート外壁塗膜仕上				コンクリート外壁塗膜仕上				コンクリート打ち放し			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	FF暖房機				FF暖房機				FF暖房機			
		衛生器具				衛生器具				衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				劣化なし			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要							
定期点検	建 築	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	FF暖房設備及び制御盤の不具合 給水管腐食による漏水				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		07:体育館				08:第二体育館				09:柔剣道場			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		1,243.59 ㎡				1,063.97 ㎡				377.46 ㎡			
延床面積		1,254.39 ㎡				978.00 ㎡				354.48 ㎡			
建築年月		1972年11月		耐用年数	38年	2011年2月		耐用年数	38年	1989年3月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		外壁鋼板				外壁鋼板				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	衛生器具				衛生器具				なし			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				劣化なし							
		しており、総合的な改修が必要											
定期点検	建 築	指摘事項なし				指摘事項なし				鉄骨柱、ブレスの発錆 屋根天井に雨漏り跡あり			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		10:部室				11:研修会館							
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		S造		事務所建					
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階	地上		地下	
建築面積		179.25 ㎡				192.60 ㎡							
延床面積		358.50 ㎡				560.30 ㎡							
建築年月		1999年3月		耐用年数	31年	1989年12月		耐用年数	38年			耐用年数	
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要					
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺							
		外壁パネル張				外壁パネル張							
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備							
		放送設備				自動火災報知設備							
		自動火災報知設備				テレビ共聴設備							
	機械設備	衛生器具				衛生器具							
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して							
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。							
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要							
定期点検	建 築	外部鉄骨の発錆				屋根塗膜の劣化 鉄骨階段の手摺発錆 ガラス戸枠の歪み							
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし							
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし							
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫		48百万円				48百万円
	県債			15百万円			15百万円
	一般財源			2百万円			2百万円
	その他						0百万円
計		0百万円	48百万円	17百万円	0百万円	0百万円	65百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	廃止(抜本的見直し)
ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後15年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容	機械科実習棟屋根改修					
概算費用(見込)	35 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	35 百万円
国庫						0 百万円
県債	31 百万円					31 百万円
一般財源	4 百万円					4 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 47

1 施設概要

施設名称	遠野高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	遠野市六日町3-17	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第一種中高層住居専用地域
敷地面積	43,073.00 ㎡	建築面積	6,419.07 ㎡	延床面積	10,462.51 ㎡
竣工年度（建築年月）	1998年3月	経過年数（R7.4.1現在）	27 年	施設内棟数	16 棟
設置根拠	有	学校教育法			
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	明治34年「岩手県立遠野中学校」として開校、昭和23年の学制改革により「遠野第一高等学校」、昭和24年には「遠野高等学校」となり、令和5年で創立122周年を迎える男女共学の伝統校であり、「修徳尚武」（徳を修め、武を尊び、心身ともに豊かになること）を校訓とする。				
未利用設備	無		大規模改修	無	
使用許可等の有無	有				

主要棟					
	名称	校舎			
	構造	RC造	種目	事務所建	
	階数	地上 3階	地下	0階	
	建築面積	2,106.70 ㎡	延床面積	5,094.50 ㎡	
	建築年月日	1998年3月	法定耐用年数	50 年	
	耐震診断	不要	耐震改修	不要	
	その他特記事項				

現況写真



2 利用状況

R5利用状況							
	運営日	平日（年末年始を除く）		運営時間	8:20～16:50		
	職員数	42 人		（職員数のうち団体等職員数）	0 人		
	学生数（在籍者数）	301 人		定員数	440 人		
	職員数+学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
		442人	433人	394人	359人	357人	▲ 13.6%
	施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当 時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現 在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書		令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
	経常費用	**81,061**	**100.0%**	**78,891**	**100.0%**	**82,757**	**100.0%**
	人件費	27,514	33.9%	25,615	32.5%	27,913	33.7%
	物件費等	13,367	16.5%	14,408	18.3%	16,703	20.2%
	維持修繕費	1,558	1.9%	655	0.8%	183	0.2%
	減価償却費	38,622	47.6%	38,213	48.4%	37,958	45.9%
	支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
	災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	支出合計	**81,061**	**100.0%**	**78,891**	**100.0%**	**82,757**	**100.0%**
	経常収益(直接的収入)	**197**	**100.0%**	**233**	**100.0%**	**218**	**100.0%**
	使用料・手数料	162	82.1%	201	85.9%	197	90.6%
	その他	35	17.9%	33	14.1%	20	9.4%
	臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
	資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
	国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
	収入合計	**197**	**100.0%**	**233**	**100.0%**	**218**	**100.0%**
	年間コスト	**▲ 80,864**		**▲ 78,657**		**▲ 82,540**	

年間利用者数	**359**	人	**357**	人	**343**	人
延床面積当たりコスト	**7,729**	円/㎡	**7,518**	円/㎡	**7,889**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**225,247**	円/人	**220,329**	円/人	**240,641**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**68**	円/人	**67**	円/人	**71**	円/人
有形固定資産減価償却率	**63.9**	%	**65.7**	%	**67.6**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎				02:産振棟				03:第一体育館			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	3 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		2,106.70 ㎡				463.55 ㎡				1,370.83 ㎡			
延床面積		5,094.50 ㎡				1,272.00 ㎡				1,263.09 ㎡			
建築年月		1998年3月		耐用年数	50年	1984年3月		耐用年数	50年	2007年2月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		済		済		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根瓦葺				屋根瓦葺				屋根瓦葺			
		コンクリート外壁塗膜仕上				外壁塗膜仕上				外壁鋼板一部パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				自動火災報知設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				テレビ共聴設備			
		電話交換設備											
	機械設備	温水ヒーター、各種ポンプ類				放熱器類				衛生器具			
		各種タンク類、放熱器類				衛生器具							
		エアコン、衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、25年経過を目安に総			
										合的な改修が必要			
定期点検	建 築	軒天コンクリートひび割れ ベランダ手摺の発錆 屋根破損				屋根・軒裏の塗膜劣化、発錆 非常口開閉不良 外壁ひび割れ				野外鉄骨ブレースの発錆			
	電気設備	灯具の老朽化				灯具の老朽化				指摘事項なし			
	機械設備	暖房用温水ヒーターの老朽化				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築	R5:3階ラウンジ天井等改修工事【21】								R2:吊天井改修工事(第一体育館)【32】			
	電気設備	R3:エアコン設置(電気設備)工事【38】											
	機械設備	R3:エアコン設置(機械設備)工事【16】											
		R4:中央監視システム改修工事【64】											

番号:建物名称		04:屋内運動場(第二体育館)				05:部室				06:弓道場			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		雑屋建		S造		雑屋建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		1,093.18 ㎡				209.36 ㎡				288.00 ㎡			
延床面積		1,093.18 ㎡				280.00 ㎡				378.99 ㎡			
建築年月		1984年3月		耐用年数	38年	1993年3月		耐用年数	31年	1972年4月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		不要		不要		済		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		外壁鋼板一部パネル張				外壁鋼板				外壁鋼板			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	なし				衛生器具				なし			
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備					経年劣化による機能低下が進行							
						しており、総合的な改修が必要							
定期点検	建 築	鉄骨柱基礎仕上げ部分亀裂				発錆				射場軒天の腐食、ひび、穴開き			
	電気設備	水銀灯のLED化未実施				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		07:セミナーハウス									
構 造 / 種 目		W造		事務所建							
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上		地下		地上		地下	
建築面積		375.88 ㎡									
延床面積		556.48 ㎡									
建築年月		2000年10月		耐用年数	24年			耐用年数			耐用年数	
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要							
その他特記事項											
主な建築・設備	建 築	屋根瓦葺									
		外壁パネル張									
	電気設備	電灯動力設備									
		自動火災報知設備									
		テレビ共聴設備									
	機械設備	衛生器具									
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して									
		いるが、構造躯体は概ね健全。									
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行									
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行									
		しており、総合的な改修が必要									
定期点検	建 築	屋根破損									
	電気設備	非常灯不点灯									
	機械設備	指摘事項なし									
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築										
	電気設備										
	機械設備										

直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫		54百万円				54百万円
	県債	28百万円		57百万円	18百万円		103百万円
	一般財源	4百万円		7百万円	3百万円		14百万円
	その他						0百万円
計		32百万円	54百万円	64百万円	21百万円	0百万円	171百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)
ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後25年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容		屋根改修	自火報設備更新	自火報設備更新		
概算費用(見込)	0 百万円	32 百万円	2 百万円	21 百万円	0 百万円	55 百万円
国庫						0 百万円
県債		28 百万円	1 百万円	18 百万円		47 百万円
一般財源		4 百万円	1 百万円	3 百万円		8 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 48

1 施設概要

施設名称	遠野緑峰高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	遠野市松崎町白岩21-14-1	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
敷地面積	233,906.81 ㎡	建築面積	9,120.59 ㎡	延床面積	12,063.00 ㎡
竣工年度（建築年月）	1979年1月	経過年数（R7.4.1現在）	46 年	施設内棟数	39 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	(1)沿革等　昭和23年県立遠野第一高等学校土淵分校として上閉伊郡土淵村に開校、昭和32年現在地に校舎新築移転、昭和39年県立遠野高等学校から分離独立、県立遠野農業高等学校となる、昭和54年現校舎新築移転、平成2年校名を県立遠野緑峰高等学校と改称し、情報処理科を新設数々の研究実績を挙げている男女共学の伝統校 (2)課程及び設置学科　全日制課程　生産技術科　3学級　情報処理科　3学級　計　6学級 (3)校訓　自立・創造・躍進 (4)校是　拓心				
未利用設備	無	大規模改修	無		
使用許可等の有無	有				

主要棟					
名称	管理棟				
構造	RC造	種目	事務所建		
階数	地上 3階	地下	0階		
建築面積	590.25 ㎡	延床面積	1,656.75 ㎡		
建築年月日	1979年1月	法定耐用年数	50 年		
耐震診断	済	耐震改修	済		
その他特記事項					

現況写真



2 利用状況

R5利用状況						
運営日	365日（年末年始を除く）			運営時間	8:30～17:00	
職員数	36 人			（職員数のうち団体等職員数）	0人	
学生数（在籍者数）	116 人			定員数	240人	
職員数+学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
	192人	188人	196人	181人	165人	▲ 17.6%
施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**57,564**	**100.0%**	**60,493**	**100.0%**	**57,574**	**100.0%**
人件費	16,487	28.6%	16,446	27.2%	12,954	22.5%
物件費等	12,765	22.2%	14,252	23.6%	14,826	25.8%
維持修繕費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
減価償却費	28,312	49.2%	29,796	49.3%	29,795	51.7%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**57,564**	**100.0%**	**60,493**	**100.0%**	**57,574**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**110**	**100.0%**	**141**	**100.0%**	**124**	**100.0%**
使用料・手数料	110	100.0%	141	100.0%	124	100.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**110**	**100.0%**	**141**	**100.0%**	**124**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 57,454**		**▲ 60,353**		**▲ 57,450**	

年間利用者数	**181**	人	**165**	人	**152**	人
延床面積当たりコスト	**4,763**	円/㎡	**5,003**	円/㎡	**4,762**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**317,426**	円/人	**365,774**	円/人	**377,960**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**48**	円/人	**51**	円/人	**49**	円/人
有形固定資産減価償却率	**87.5**	%	**89.2**	%	**90.8**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:管理棟				02:校舎				03:農業土木実習室			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		S造		雑屋建	
階 数		地上	3 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		590.25 ㎡				482.80 ㎡				200.00 ㎡			
延床面積		1,656.75 ㎡				1,448.40 ㎡				200.00 ㎡			
建築年月		1979年1月		耐用年数	50年	1980年3月		耐用年数	50年	1974年3月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		済		済		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		コンクリート外壁塗膜仕上				コンクリート外壁塗膜仕上				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
						電話交換設備							
	機械設備	放熱器類				蒸気ボイラー、各種ポンプ類				なし			
		エアコン				各種タンク類、放熱器類							
		衛生器具				エアコン、衛生器具							
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要							
定期点検	建 築	床スラブコンクリートのひび割れ				防水シートの剥がれ				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	暖房ボイラー蒸気配管劣化				暖房ボイラー蒸気配管劣化				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築	R1:多目的トイレ整備工事【14】											
		R4:煙突改修工事【20】											
	電気設備	R3:エアコン設置(電気設備)工事【17】											
	機械設備	R3:エアコン設置(機械設備)工事【15】											
		R5:消火栓配管更新工事【9】											

番号:建物名称		04:農機具実習室				05:畜産実習棟				06:園芸実習棟			
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		S造		雑屋建		S造		雑屋建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		231.00 ㎡				268.20 ㎡				290.00 ㎡			
延床面積		231.00 ㎡				268.20 ㎡				290.00 ㎡			
建築年月		1972年2月		耐用年数	31年	1988年3月		耐用年数	31年	1986年2月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		外壁パネル張				外壁パネル張				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	なし				なし				なし			
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備												
定期点検	建 築	屋根面垂木等鉄部の発錆				指摘事項なし				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		07:農場管理棟				08:食品加工実習棟				09:畜産実習室			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		事務所建		S造		雑屋建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		321.00 ㎡				351.00 ㎡				351.60 ㎡			
延床面積		315.00 ㎡				351.00 ㎡				351.60 ㎡			
建築年月		1986年2月		耐用年数	38年	1988年3月		耐用年数	38年	1974年3月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		外壁パネル張				外壁パネル張				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	FF暖房機				FF暖房機				なし			
		衛生器具				衛生器具							
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要							
定期点検	建 築	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築					R2:産振棟耐震補強工事【25】							
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		10:牛舎				11:組織培養実習棟				12:実習室			
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		RC造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		610.40 ㎡				470.33 ㎡				500.49 ㎡			
延床面積		610.40 ㎡				614.20 ㎡				955.88 ㎡			
建築年月		1993年3月		耐用年数	31年	1990年2月		耐用年数	50年	1973年1月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		済		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		外壁鋼板				コンクリート外壁塗膜仕上				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	なし				なし				FF暖房機			
										衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備									経年劣化による機能低下が進行			
										しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	雨どいの破損				基礎コンクリート部分剥離				雨どい発錆 外壁シーリング劣化			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		13:屋内運動場				14:柔剣道場				15:部室			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		雑屋建		S造		雑屋建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		1,375.44 ㎡				356.92 ㎡				191.36 ㎡			
延床面積		1,438.99 ㎡				356.92 ㎡				256.00 ㎡			
建築年月		1996年3月		耐用年数	38年	1981年2月		耐用年数	31年	1988年2月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		外壁パネル張				外壁パネル張				外壁鋼板			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	衛生器具				なし				衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行								経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要								しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	屋根破損 外壁、軒天の破損、キツツキの穴 外壁ジョイント部シーリングの劣化				屋根の発錆				鉄部の発錆			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築					R5:柔剣道場屋根等改修工事【22】							
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		16:合宿所				17:倉庫				18:倉庫			
構 造 / 種 目		W七造		住宅建		S造		雑屋建		S造		雑屋建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		292.30 ㎡				215.97 ㎡				330.00 ㎡			
延床面積		387.53 ㎡				215.97 ㎡				330.00 ㎡			
建築年月		1980年12月		耐用年数	20年	1976年2月		耐用年数	31年	1976年2月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		済		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		外壁パネル張				外壁パネル張				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		自動火災報知設備											
		テレビ共聴設備											
	機械設備	衛生器具				なし				なし			
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行											
		しており、総合的な改修が必要											
定期点検	建 築	外壁劣化				指摘事項なし				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫		32百万円				32百万円
	県債			18百万円	8百万円		26百万円
	一般財源			2百万円	1百万円		3百万円
	その他						0百万円
計		0百万円	32百万円	20百万円	9百万円	0百万円	61百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(利用状況)
ソフト×ハード(建物性能)	現状維持

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	集約化	建物の方向性	現状維持
	高校再編計画で遠野高等学校と統合する計画があり、県立学校として、機能は集約するが、統合後は実習移動型の校舎制となることから、校舎は計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後46年経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。					
主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円
国庫						0 百万円
県債						0 百万円
一般財源						0 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 49

1 施設概要

施設名称	大槌高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	上閉伊郡大槌町大槌15-71-1	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第一種住居地域
敷地面積	49,992.20 ㎡	建築面積	4,365.56 ㎡	延床面積	7,905.64 ㎡
竣工年度（建築年月）	1981年3月	経過年数（R7.4.1現在）	44 年	施設内棟数	12 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	大正8年5月町立大槌女子職業補習学校設立、大正13年6月大槌実科高等女子校と改称、昭和18年4月大槌高等女学校と改称、昭和23年4月大槌高等学校と改称、昭和23年11月岩手県立大槌高等学校と改称し、令和元年に創立100周年を迎え、「真理、礼節、健康」を校訓とする。				
未利用設備	無	大規模改修	有		
使用許可等の有無	有				

主要棟					
名称	管理特別教室棟				
構造	RC造	種目	事務所建		
階数	地上 3階	地下	0階		
建築面積	1,010.53 ㎡	延床面積	3,310.93 ㎡		
建築年月日	1981年3月	法定耐用年数	50 年		
耐震診断	済	耐震改修	済		
その他特記事項					

現況写真



2 利用状況

R5利用状況						
運営日	平日（年末年始を除く）			運営時間	8:20～16:50	
職員数	36 人			（職員数のうち団体等職員数）	0 人	
学生数（在籍者数）	156 人			定員数	240 人	
職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
	222人	195人	181人	187人	200人	▲ 2.5%
施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**62,188**	**100.0%**	**75,072**	**100.0%**	**73,069**	**100.0%**
人件費	12,508	20.1%	13,501	18.0%	12,933	17.7%
物件費等	12,097	19.5%	13,065	17.4%	13,511	18.5%
維持修繕費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
減価償却費	37,583	60.4%	48,506	64.6%	46,625	63.8%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**62,188**	**100.0%**	**75,072**	**100.0%**	**73,069**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**66**	**100.0%**	**90**	**100.0%**	**90**	**100.0%**
使用料・手数料	66	100.0%	90	100.0%	90	100.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**66**	**100.0%**	**90**	**100.0%**	**90**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 62,122**		**▲ 74,982**		**▲ 72,979**	

年間利用者数	**187**	人	**200**	人	**192**	人
延床面積当たりコスト	**7,858**	円/㎡	**9,485**	円/㎡	**9,231**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**332,205**	円/人	**374,912**	円/人	**380,098**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**52**	円/人	**64**	円/人	**63**	円/人
有形固定資産減価償却率	**68.5**	%	**55.1**	%	**57.1**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:管理特別教室棟				02:校舎				03:体育館			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	3 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		1,010.53 ㎡				630.66 ㎡				1,085.80 ㎡			
延床面積		3,310.93 ㎡				1,707.98 ㎡				1,085.80 ㎡			
建築年月		1981年3月		耐用年数	50年	1980年3月		耐用年数	50年	1981年3月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		済		済		済		済	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		コンクリート外壁塗膜仕上				コンクリート外壁塗膜仕上				外壁鋼板			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		電話交換設備											
	機械設備	蒸気ボイラー、各種ポンプ類				放熱器類				衛生器具			
		各種タンク類、放熱器類				エアコン							
		エアコン、衛生器具				衛生器具							
劣化度調査	建 築	屋根防水や外壁の老朽化が進行して				屋根防水や外壁の老朽化が進行して				屋根防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備									経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・大規模修繕等工事履歴【百万円】	建 築	R1～2:校舎大規模改造(建築)工事【436】											
	電気設備	R1～2:校舎大規模改造(電気設備)工事【124】											
	機械設備	R1～2:校舎大規模改造(機械設備)工事【162】											

番号:建物名称		04:第二体育館				05:柔剣道場				06:生徒部室			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		雑屋建		S造		雑屋建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		701.79 ㎡				356.92 ㎡				120.00 ㎡			
延床面積		613.90 ㎡				356.92 ㎡				240.00 ㎡			
建築年月		1987年1月		耐用年数	38年	1981年12月		耐用年数	31年	1982年1月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		外壁鋼板				外壁パネル張				外壁鋼板			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				自動火災報知設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備							
	機械設備	衛生器具				衛生器具				なし			
劣化度調査	建 築	屋根防水や外壁の老朽化が進行して				屋根防水や外壁の老朽化が進行して				屋根防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要							
定期点検	建 築	指摘事項なし				雨漏り 屋根鼻隠しの外れ				階段の発錆			
	電気設備	照度不足				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築					R5:柔剣道場屋根改修工事【11】							
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		07:セミナーハウス									
構 造 / 種 目		W造		事務所建							
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上		地下		地上		地下	
建築面積		163.96 ㎡									
延床面積		323.37 ㎡									
建築年月		2018年2月		耐用年数	24年			耐用年数				耐用年数	
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要							
その他特記事項											
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺									
		外壁鋼板									
	電気設備	電灯動力設備									
		自動火災報知設備									
		テレビ共聴設備									
	機械設備	衛生器具									
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して									
		いるが、構造躯体は概ね健全。									
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行									
	機械設備	劣化なし									
定期点検	建 築	指摘事項なし									
	電気設備	指摘事項なし									
	機械設備	指摘事項なし									
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築										
	電気設備										
	機械設備										

直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫						0百万円
	県債	649百万円			9百万円		658百万円
	一般財源	72百万円			2百万円		74百万円
	その他						0百万円
計		721百万円	0百万円	0百万円	11百万円	0百万円	732百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(経費効率)
ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後40年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。					
主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円
国庫						0 百万円
県債						0 百万円
一般財源						0 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 50

1 施設概要

施設名称	山田高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	下閉伊郡山田町織笠8-6-2	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
敷地面積	66,934.16 ㎡	建築面積	4,824.16 ㎡	延床面積	9,357.16 ㎡
竣工年度（建築年月）	1982年3月	経過年数（R7.4.1現在）	43 年	施設内棟数	11 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	大正15年「山田町立実科高等女学校」として開校し、その後、昭和18年「山田町立高等女学校」と改称、昭和21年「山田町、船越村、織笠村、大沢村、豊間根村組合立山田高等女学校許可」、昭和23年「山田町外4ケ村組合立岩手県山田高等学校」に昇格許可、同年11月1日に岩手県に移管となり「岩手県立山田高等学校」と改称した。 沿岸部に位置する普通科高校として、これまで数多くの優れた人材を輩出し、令和8年に創立百周年を迎える男女共学の伝統校であり、「身体を鍛え、勉学に勤しみ、真理を究め、叡智を磨き、豊かな心を養え」を校訓とする。				
未利用設備	無	大規模改修	無		
使用許可等の有無	有				

主要棟					
名称	校舎				
構造	RC造	種目	事務所建		
階数	地上 3階	地下	0階		
建築面積	1,774.60 ㎡	延床面積	6,004.38 ㎡		
建築年月日	1982年3月	法定耐用年数	50 年		
耐震診断	済	耐震改修	済		
その他特記事項					

現況写真



2 利用状況

R5利用状況						
運営日	平日（年末年始を除く）			運営時間	8:15～16:45	
職員数	23 人			（職員数のうち団体等職員数）	0人	
学生数（在籍者数）	70 人			定員数	120人	
職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
	141人	137人	136人	115人	103人	▲ 26.4%
施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**64,647**	**100.0%**	**68,623**	**100.0%**	**67,986**	**100.0%**
人件費	22,668	35.1%	23,990	35.0%	23,386	34.4%
物件費等	10,206	15.8%	11,884	17.3%	12,291	18.1%
維持修繕費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
減価償却費	31,773	49.1%	32,749	47.7%	32,309	47.5%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**64,647**	**100.0%**	**68,623**	**100.0%**	**67,986**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**164**	**100.0%**	**199**	**100.0%**	**155**	**100.0%**
使用料・手数料	164	100.0%	199	100.0%	155	100.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**164**	**100.0%**	**199**	**100.0%**	**155**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 64,483**		**▲ 68,424**		**▲ 67,831**	

年間利用者数	**115**	人	**103**	人	**93**	人
延床面積当たりコスト	**6,891**	円/㎡	**7,313**	円/㎡	**7,249**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**560,725**	円/人	**664,315**	円/人	**729,365**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**54**	円/人	**58**	円/人	**58**	円/人
有形固定資産減価償却率	**85.4**	%	**87.3**	%	**89.3**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎				02:体育館				03:第二体育館			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		S造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	3 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		1,774.60 ㎡				1,297.20 ㎡				701.79 ㎡			
延床面積		6,004.38 ㎡				1,327.65 ㎡				613.90 ㎡			
建築年月		1982年3月		耐用年数	50年	1983年3月		耐用年数	38年	1990年3月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		済		済		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		コンクリート外壁塗膜仕上				外壁鋼板				外壁鋼板			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		電話交換設備											
	機械設備	蒸気ボイラー、各種ポンプ類				衛生器具				なし			
		各種タンク類、放熱器類											
		エアコン、衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要							
定期点検	建 築	ベランダ笠木シーリングの劣化 アルミサッシ方立曲がりによる開閉不良				柱基礎コンクリートの割れ 渡り廊下防火戸の開閉不良				指摘事項なし			
	電気設備	非常電源の蓄電池容量不足 放送設備の老朽化				指摘事項なし				照明器具の不点灯			
	機械設備	屋内消火栓ホースの耐圧性能試験不合格				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備	R3:エアコン設置(電気設備)工事【11】											
		R6:自火報更新【9】											
	機械設備	R3:エアコン設置(機械設備)工事【17】											
		R5:校舎下水道切替工事【25】											

番号:建物名称		04:柔剣道場				05:艇庫				06:部室			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		倉庫建		S造		雑屋建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		356.92 ㎡				180.50 ㎡				120.00 ㎡			
延床面積		356.92 ㎡				235.00 ㎡				240.00 ㎡			
建築年月		1983年3月		耐用年数	38年	1995年3月		耐用年数	31年	1983年3月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		済		不要		不要		不要		済		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		外壁パネル張				外壁パネル張				外壁鋼板			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		自動火災報知設備											
	機械設備	なし				なし				衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備									経年劣化による機能低下が進行			
										しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	指摘事項なし				指摘事項なし				軒天材の割れ			
	電気設備	照明器具の不点灯				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		07:研修会館									
構 造 / 種 目		W造		住宅建							
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上		地下		地上		地下	
建築面積		202.05 ㎡									
延床面積		388.21 ㎡									
建築年月		1989年6月		耐用年数	22年			耐用年数			耐用年数	
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要							
その他特記事項											
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺									
		外壁パネル張									
	電気設備	電灯動力設備									
		自動火災報知設備									
		テレビ共聴設備									
	機械設備	衛生器具									
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して									
		いるが、構造躯体は概ね健全。									
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行									
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行									
		しており、総合的な改修が必要									
定期点検	建 築	内部雨漏り跡									
	電気設備	指摘事項なし									
	機械設備	指摘事項なし									
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築										
	電気設備										
	機械設備										

直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫		28百万円				28百万円
	県債				22百万円	8百万円	30百万円
	一般財源				3百万円	1百万円	4百万円
	その他						0百万円
計		0百万円	28百万円	0百万円	25百万円	9百万円	62百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	廃止(抜本的見直し)
ソフト×ハード(建物性能)	廃止(抜本的見直し)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後40年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容				煙突内断熱材	煙突内断熱材	
概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	3 百万円	52 百万円	55 百万円
国庫						0 百万円
県債				2 百万円	46 百万円	48 百万円
一般財源				1 百万円	6 百万円	7 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 51

1 施設概要

施設名称	宮古高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	宮古市宮町2-1-1	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第一種住居地域
敷地面積	36,516.00 ㎡	建築面積	6,345.12 ㎡	延床面積	12,539.52 ㎡
竣工年度（建築年月）	1974年4月	経過年数（R7.4.1現在）	50 年	施設内棟数	18 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	大正12年「宮古町立宮古実科女学校」として開校し、その後、昭和4年「宮古町立宮古高等女学校」と改称、同年県に移管し「岩手県立宮古高等女学校」と改称、昭和23年「岩手県立宮古第二高等学校」、昭和24年「岩手県立宮古高等学校」と改称した。 沿岸部に位置する普通科高校として、これまで数多くの優れた人材を輩出し、令和5年に創立百周年を迎える男女共学の伝統校であり、「天行健　君子以自彊不息」を校風とする。				
未利用設備	無	大規模改修	無		
使用許可等の有無	有				

主要棟					
名称	校舎				
構造	RC造	種目	事務所建		
階数	地上 4階	地下	0階		
建築面積	758.80 ㎡	延床面積	2,994.70 ㎡		
建築年月日	1974年4月	法定耐用年数	50 年		
耐震診断	済	耐震改修	済		
その他特記事項					

現況写真



2 利用状況

運営日	平日（年末年始を除く）			運営時間	8:10～16:40	
職員数	75 人			（職員数のうち団体等職員数）	0 人	
学生数（在籍者数）	638 人			定員数	1,080 人	
職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
	819人	795人	745人	711人	686人	▲ 5.1%
施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**65,085**	**100.0%**	**64,393**	**100.0%**	**63,733**	**100.0%**
人件費	19,693	30.3%	21,597	33.5%	22,072	34.6%
物件費等	22,244	34.2%	23,176	36.0%	23,967	37.6%
維持修繕費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
減価償却費	23,148	35.6%	19,621	30.5%	17,694	27.8%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**65,085**	**100.0%**	**64,393**	**100.0%**	**63,733**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**338**	**100.0%**	**419**	**100.0%**	**358**	**100.0%**
使用料・手数料	338	100.0%	419	100.0%	358	100.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**338**	**100.0%**	**419**	**100.0%**	**358**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 64,747**		**▲ 63,974**		**▲ 63,375**	

年間利用者数	**711**	人	**686**	人	**713**	人
延床面積当たりコスト	**5,163**	円/㎡	**5,102**	円/㎡	**5,054**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**91,065**	円/人	**93,257**	円/人	**88,886**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**54**	円/人	**54**	円/人	**54**	円/人
有形固定資産減価償却率	**89.5**	%	**90.4**	%	**91.2**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎（特別教室棟）				02:校舎（教室棟）				03:校舎（管理棟）			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		RC造		事務所建	
階 数		地上	4 階	地下	0 階	地上	4 階	地下	0 階	地上	4 階	地下	0 階
建築面積		758.80 ㎡				560.35 ㎡				709.10 ㎡			
延床面積		2,994.70 ㎡				2,162.65 ㎡				2,442.30 ㎡			
建築年月		1974年4月		耐用年数	50年	1974年3月		耐用年数	50年	1975年3月		耐用年数	50年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		済		済		済		済	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋上シート防水				屋上シート防水				屋上シート防水			
		コンクリート打ち放し				コンクリート打ち放し				コンクリート打ち放し			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
										電話交換設備			
	機械設備	放熱器類				温水ヒーター、各種ポンプ類				放熱器類			
		衛生器具				各種タンク類、放熱器類				衛生器具			
		エアコン				エアコン、衛生器具				エアコン			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	屋上手摺基礎の防水シート劣化 バルコニー防水シートの亀裂 外壁鉄筋爆裂				塔屋外部柱の破損				屋外鉄骨階段の発錆 軒天塗膜劣化			
	電気設備	照明器具のLED化未実施				照明器具のLED化未実施				照明器具のLED化未実施			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築	R4:煙突改修工事【22】											
	電気設備	R3:エアコン設置(電気設備)工事【18】											
	機械設備	R3:エアコン設置(機械設備)工事【30】											

番号:建物名称		04:体育館				05:第二体育館				06:柔剣道場			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		1,257.26 ㎡				826.84 ㎡				356.92 ㎡			
延床面積		1,334.16 ㎡				736.00 ㎡				356.92 ㎡			
建築年月		1975年6月		耐用年数	38年	2011年2月		耐用年数	38年	1983年3月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		外壁鋼板				外壁パネル張				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				自動火災報知設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備							
	機械設備	なし				衛生器具				なし			
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備					劣化なし							
定期点検	建 築	屋根塗膜劣化 天井見切り材落下の恐れ 基礎立上り壁のひび割れ				指摘事項なし				屋根塗膜劣化 外部鉄骨発錆 コーキング脱落			
	電気設備	照明器具のLED化未実施				照明器具のLED化未実施							
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		07:ヨット部室				08:部室2(第2体育館裏)				09:給食棟			
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		S造		雑屋建		S造		事務所建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		186.30 ㎡				204.60 ㎡				218.58 ㎡			
延床面積		363.20 ㎡				409.20 ㎡				433.38 ㎡			
建築年月		2001年3月		耐用年数	31年	2000年3月		耐用年数	31年	1975年3月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		済		済	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		外壁鋼板				外壁鋼板				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				放送設備			
										自動火災報知設備			
	機械設備	なし				衛生器具				衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備					経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
						しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	指摘事項なし				外部鉄骨の発錆				指摘事項なし			
	電気設備	照明器具のLED化未実施				照明器具のLED化未実施				照明器具のLED化未実施			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築									R2:耐震補強工事(給食室)【4】			
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		10:雨天室内練習場(艇庫、部室)									
構 造 / 種 目		S造		雑屋建							
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上		地下		地上		地下	
建築面積		660.00 ㎡									
延床面積		660.00 ㎡									
建築年月		1993年7月		耐用年数	31年			耐用年数				耐用年数	
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要							
その他特記事項											
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺									
		外壁ポリカーボネート波板張									
	電気設備	電灯動力設備									
		自動火災報知設備									
	機械設備	なし									
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して									
		いるが、構造躯体は概ね健全。									
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行									
	機械設備										
定期点検	建 築	指摘事項なし									
	電気設備	照明器具のLED化未実施									
	機械設備	指摘事項なし									
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築										
	電気設備										
	機械設備										

直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫		48百万円				48百万円
	県債	3百万円		19百万円			22百万円
	一般財源	1百万円		3百万円			4百万円
	その他						0百万円
計		4百万円	48百万円	22百万円	0百万円	0百万円	74百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(利用状況)
ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(長寿命化)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後40年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容	体育館大規模改造	体育館大規模改造				
概算費用(見込)	4 百万円	202 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	206 百万円
国庫						0 百万円
県債	3 百万円	181 百万円				184 百万円
一般財源	1 百万円	21 百万円				22 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 52

1 施設概要

施設名称	宮古北高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	宮古市田老字八幡水神43-2	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	該当
都市計画区域	都市計画区域外	防火地域	指定なし	用途地域	指定なし
敷地面積	43,052.00 ㎡	建築面積	5,884.02 ㎡	延床面積	9,658.18 ㎡
竣工年度（建築年月）	1979年3月	経過年数（R7.4.1現在）	46 年	施設内棟数	14 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	昭和24年岩手県立宮古高等学校の田老分校として開校、昭和53年岩手県立宮古北高等学校として分離独立、昭和55年新校舎落成、令和5年で創立74周年を迎える男女共学の高等学校であり、「誠実　剛健　進取」を校訓とする。				
未利用設備	無	大規模改修	無		
使用許可等の有無	有				

主要棟

名称	管理教室棟			
構造	RC造	種目	事務所建	
階数	地上 3階	地下	0階	
建築面積	1,093.13 ㎡	延床面積	3,432.93 ㎡	
建築年月日	1979年3月	法定耐用年数	50 年	
耐震診断	済	耐震改修	済	
その他特記事項				

現況写真



2 利用状況

R5利用状況

運営日	平日（年末年始を除く）	運営時間	8:30～17:00		
職員数	20 人	（職員数のうち団体等職員数）	0 人		
学生数（在籍者数）	60 人	定員数	120 人		

職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
	88人	94人	101人	86人	92人	▲ 13.2%

施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**61,814**	**100.0%**	**63,974**	**100.0%**	**64,491**	**100.0%**
人件費	24,411	39.5%	24,448	38.2%	24,819	38.5%
物件費等	7,564	12.2%	8,497	13.3%	8,642	13.4%
維持修繕費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
減価償却費	29,839	48.3%	31,030	48.5%	31,030	48.1%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**61,814**	**100.0%**	**63,974**	**100.0%**	**64,491**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**111**	**100.0%**	**155**	**100.0%**	**122**	**100.0%**
使用料・手数料	111	100.0%	155	100.0%	122	100.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**111**	**100.0%**	**155**	**100.0%**	**122**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 61,703**		**▲ 63,819**		**▲ 64,369**	

年間利用者数	**86**	人	**92**	人	**80**	人
延床面積当たりコスト	**6,389**	円/㎡	**6,608**	円/㎡	**6,665**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**717,479**	円/人	**693,687**	円/人	**804,609**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**52**	円/人	**54**	円/人	**55**	円/人
有形固定資産減価償却率	**89.3**	%	**91.3**	%	**93.5**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:管理教室棟				02:普通教室棟				03:体育館			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	3 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		1,093.13 ㎡				639.73 ㎡				1,107.05 ㎡			
延床面積		3,432.93 ㎡				1,736.74 ㎡				1,107.05 ㎡			
建築年月		1979年3月		耐用年数	50年	1979年3月		耐用年数	50年	1980年3月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		済		不要		済		不要		済		済	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		コンクリート外壁塗膜仕上				コンクリート外壁塗膜仕上				外壁鋼板			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		電話交換設備											
	機械設備	FF暖房機				FF暖房機				衛生器具			
		各種ポンプ類、各種タンク類				エアコン							
		エアコン				衛生器具							
		衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	屋根通気口パンチングメタルなし サッシ水切りの浮き 屋根の発錆				ベランダ立ち上がり壁のひび割れ 縦樋の塗装劣化 軒天塗膜剥離				軒天ボードの欠け			
	電気設備	区分開閉器の劣化				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築	R3:多目的トイレ整備工事【12】											
	電気設備	R3:エアコン設置(電気設備)工事【9】											
	機械設備	R2:消火設備改修工事【8】											
		R3:エアコン設置(機械設備)工事【13】											

番号:建物名称		04:第二体育館				05:柔剣道場				06:プール棟			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		事務所建		S造		雑屋建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		701.79 ㎡				357.21 ㎡				1,039.77 ㎡			
延床面積		613.90 ㎡				357.21 ㎡				1,039.77 ㎡			
建築年月		1986年2月		耐用年数	38年	1979年3月		耐用年数	38年	1993年5月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		外壁鋼板				外壁パネル張				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				自動火災報知設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備							
	機械設備	衛生器具				なし				ろ過装置			
										衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行								経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要								しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	指摘事項なし				屋根軒先の腐食				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		07:生徒部室				08:セミナーハウス							
構 造 / 種 目		S造		雑屋建		S造		事務所建					
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上		地下	
建築面積		208.80 ㎡				290.82 ㎡							
延床面積		309.60 ㎡				556.01 ㎡							
建築年月		1986年11月		耐用年数	31年	1996年3月		耐用年数	38年			耐用年数	
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要					
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺							
		外壁鋼板				外壁パネル張							
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備							
		自動火災報知設備				自動火災報知設備							
						テレビ共聴設備							
	機械設備	衛生器具				衛生器具							
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して							
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。							
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行							
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要							
定期点検	建 築	指摘事項なし				指摘事項なし							
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし							
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし							
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備					R2:避難所トイレ整備工事【4】							

直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫		21百万円				21百万円
	県債	10百万円	10百万円				20百万円
	一般財源	2百万円	2百万円				4百万円
	その他						0百万円
計		12百万円	33百万円	0百万円	0百万円	0百万円	45百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	廃止(抜本的見直し)
ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後45年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。					
主な維持修繕・改修の内容	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円
国庫						0 百万円
県債						0 百万円
一般財源						0 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 53

1 施設概要

施設名称	宮古商工高等学校（商業校舎）	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	宮古市磯鶏3-5-1	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第一種低層住居専用地域
敷地面積	33,529.66 ㎡	建築面積	6,193.55 ㎡	延床面積	11,005.89 ㎡
竣工年度（建築年月）	1963年3月	経過年数（R7.4.1現在）	62 年	施設内棟数	14 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	2020年に宮古商業高校と宮古工業高校が統合して誕生した商工高等学校で、校訓「尽心・礼節・中庸」の下、地域社会で幅広く活躍する人材の育成を目指している。商業校舎では、総合ビジネス科、流通ビジネス科、情報ビジネス科が設置されており、専門的な知識と技術を学びながら、地域貢献活動や企業との連携プロジェクトにも積極的に参加している。また部活動も盛んで、全国大会での活躍も目立つ。宮古市内に位置し、アクセスも良好で地域に根差した教育を提供している。				
未利用設備	無	大規模改修	有		
使用許可等の有無	有				

主要棟					
	名称	校舎			
	構造	RC造	種目	事務所建	
	階数	地上 3階	地下	0階	
	建築面積	1,219.60 ㎡	延床面積	3,517.91 ㎡	
	建築年月日	1963年3月	法定耐用年数	50 年	
	耐震診断	済	耐震改修	済	
	その他特記事項				

現況写真



2 利用状況

R5利用状況						
	運営日	平日（年末年始を除く）	運営時間	8:15～16:45		
	職員数	45 人	（職員数のうち団体等職員数）	0 人		
	学生数（在籍者数）	322 人	定員数	360 人		
	職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
		471人	441人	417人	383人	358人	▲ 11.4%
	施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**53,927**	**100.0%**	**58,677**	**100.0%**	**57,292**	**100.0%**
人件費	31,576	58.6%	33,419	57.0%	32,972	57.5%
物件費等	11,362	21.1%	12,805	21.8%	12,631	22.0%
維持修繕費	0	0.0%	49	0.1%	104	0.2%
減価償却費	10,989	20.4%	12,404	21.1%	11,586	20.2%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**53,927**	**100.0%**	**58,677**	**100.0%**	**57,292**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**180**	**100.0%**	**305**	**100.0%**	**258**	**100.0%**
使用料・手数料	180	100.0%	238	77.9%	235	91.1%
その他	0	0.0%	67	22.1%	23	8.9%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**180**	**100.0%**	**305**	**100.0%**	**258**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 53,747**		**▲ 58,372**		**▲ 57,035**	

年間利用者数	**383**	人	**358**	人	**367**	人
延床面積当たりコスト	**4,883**	円/㎡	**5,304**	円/㎡	**5,182**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**140,331**	円/人	**163,051**	円/人	**155,408**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**45**	円/人	**49**	円/人	**49**	円/人
有形固定資産減価償却率	**90.0**	%	**90.9**	%	**91.7**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎				02:校舎(第二)				03:産振棟			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		RC造		事務所建	
階 数		地上	3 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		1,219.60 ㎡				602.18 ㎡				234.83 ㎡			
延床面積		3,517.91 ㎡				1,778.84 ㎡				462.10 ㎡			
建築年月		1963年3月		耐用年数	50年	1965年3月		耐用年数	50年	1989年2月		耐用年数	50年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		済		済		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		コンクリート外壁塗膜仕上				コンクリート外壁塗膜仕上				コンクリート外壁塗膜仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		電話交換設備											
	機械設備	FF暖房機				FF暖房機				FF暖房機			
		エアコン				エアコン				衛生器具			
		衛生器具				衛生器具							
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	軒天塗膜劣化 外壁ひび割れ 沈下によるサッシ歪み				指摘事項なし				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				玄関ポーチ照明不点灯				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備	R3:エアコン設置(電気設備)工事【10】											
	機械設備	R3:エアコン設置(機械設備)工事【18】											

番号:建物名称		04:実験実習棟				05:屋内体育館				06:第二体育館			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		S造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		605.95 ㎡				1,147.06 ㎡				736.00 ㎡			
延床面積		1,211.90 ㎡				1,444.04 ㎡				736.00 ㎡			
建築年月		1973年3月		耐用年数	50年	1964年3月		耐用年数	38年	1982年3月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		済		済		済		済	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋上シート防水				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		コンクリート外壁塗膜仕上				外壁鋼板				外壁鋼板			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	FF暖房機				衛生器具				衛生器具			
		衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	階段室に防火戸なし 天井からの雨漏り				外部柱のひび割れ 外壁材の落下				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		07:柔剣道場				08:部室				09:レスリング場			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		雑屋建		S造		雑屋建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		387.65 ㎡				209.36 ㎡				351.99 ㎡			
延床面積		356.00 ㎡				280.00 ㎡				325.00 ㎡			
建築年月		1989年3月		耐用年数	38年	1993年1月		耐用年数	31年	1993年3月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		外壁パネル張				外壁鋼板				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	なし				衛生器具				なし			
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備					経年劣化による機能低下が進行							
						しており、総合的な改修が必要							
定期点検	建 築	外階段の発錆				指摘事項なし				漏水跡			
	電気設備	水銀灯不点灯				指摘事項なし				シーリングファン故障			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				FFヒーター故障			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		10:セミナーハウス									
構 造 / 種 目		W造		事務所建							
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上		地下		地上		地下	
建築面積		361.31 ㎡									
延床面積		556.48 ㎡									
建築年月		2002年3月		耐用年数	24年			耐用年数				耐用年数	
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要							
その他特記事項											
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺									
		外壁パネル張									
	電気設備	電灯動力設備									
		自動火災報知設備									
		テレビ共聴設備									
	機械設備	衛生器具									
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して									
		いるが、構造躯体は概ね健全。									
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行									
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行									
		しており、25年経過を目安に総									
		合的な改修が必要									
定期点検	建 築	排煙設備開閉不良									
	電気設備	指摘事項なし									
	機械設備	指摘事項なし									
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築										
	電気設備										
	機械設備										

直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫		28百万円				28百万円
	県債						0百万円
	一般財源						0百万円
	その他						0百万円
計		0百万円	28百万円	0百万円	0百万円	0百万円	28百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(利用状況)
ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(長寿命化)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	更新
施設全体の方針	県立学校として、機能は現状維持とし、将来に渡って継続的に維持。 なお、校舎の老朽化が著しいことから、宮古商工高等学校商業校舎敷地内に工業校舎及び宮古水産高等学校と合築整備し、既存校舎は解体。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後62年が経過し、校舎の老朽化が著しいことから、宮古商工高等学校商業校舎敷地内に工業校舎及び宮古水産高等学校と合築整備し、既存校舎は解体する。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容		校舎改築	校舎改築	校舎改築	校舎解体	
概算費用(見込)	0 百万円	88 百万円	3,617 百万円	6,977 百万円	57 百万円	10,739 百万円
国庫		5 百万円	301 百万円	650 百万円		956 百万円
県債		75 百万円	2,622 百万円	5,690 百万円	51 百万円	8,438 百万円
一般財源		8 百万円	694 百万円	637 百万円	6 百万円	1,345 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 54

1 施設概要

施設名称	宮古商工高等学校（工業校舎）	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	宮古市赤前1-81	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第一種低層住居専用地域
敷地面積	52,798.12 ㎡	建築面積	7,424.61 ㎡	延床面積	12,572.42 ㎡
竣工年度（建築年月）	1973年3月	経過年数（R7.4.1現在）	52 年	施設内棟数	18 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	2020年に宮古商業高校と宮古工業高校が統合して誕生した商工高等学校で、校訓「尽心・礼節・中庸」のもと地域社会で幅広く活躍する人材の育成を目指している。工業校舎では、機械システム科と電気システム科が設置されており、専門的な知識と技術を学びながら地域貢献活動や企業との連携プロジェクトにも積極的に参加している。また部活動も盛んで全国大会での活躍も目立つ。宮古市内に位置しアクセスも良好で地域に根差した教育を提供している。				
未利用設備	無	大規模改修	有		
使用許可等の有無	有				

主要棟					
	名称	校舎			
	構造	RC造	種目	事務所建	
	階数	地上 3階	地下	0階	
	建築面積	1,080.95 ㎡	延床面積	3,415.10 ㎡	
	建築年月日	1973年3月	法定耐用年数	50 年	
	耐震診断	済	耐震改修	済	
	その他特記事項				

現況写真



2 利用状況

R5利用状況							
	運営日	平日（年末年始を除く）		運営時間	8:20～16:50		
	職員数	35 人		（職員数のうち団体等職員数）	0 人		
	学生数（在籍者数）	122 人		定員数	240 人		
	職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
		225人	232人	203人	193人	160人	▲ 22.5%
	施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**70,993**	**100.0%**	**74,843**	**100.0%**	**71,870**	**100.0%**
人件費	37,097	52.3%	39,262	52.5%	38,737	53.9%
物件費等	13,349	18.8%	15,044	20.1%	14,840	20.6%
維持修繕費	0	0.0%	58	0.1%	122	0.2%
減価償却費	20,547	28.9%	20,479	27.4%	18,171	25.3%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**70,993**	**100.0%**	**74,843**	**100.0%**	**71,870**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**211**	**100.0%**	**359**	**100.0%**	**303**	**100.0%**
使用料・手数料	211	100.0%	279	77.9%	276	91.1%
その他	0	0.0%	79	22.1%	27	8.9%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**211**	**100.0%**	**359**	**100.0%**	**303**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 70,781**		**▲ 74,484**		**▲ 71,567**	

年間利用者数	193	人	160	人	157	人
延床面積当たりコスト	5,630	円/㎡	5,924	円/㎡	5,692	円/㎡
学生等1人当たりコスト	366,743	円/人	465,528	円/人	455,840	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	59	円/人	63	円/人	62	円/人
有形固定資産減価償却率	90.0	%	90.9	%	91.7	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎				02:渡廊下				03:産振棟(家庭科実習棟外)			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		S造		雑屋建		RC造		事務所建	
階 数		地上	3 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		1,080.95 ㎡				215.75 ㎡				457.50 ㎡			
延床面積		3,415.10 ㎡				215.75 ㎡				830.00 ㎡			
建築年月		1973年3月		耐用年数	50年	1984年8月		耐用年数	31年	1992年3月		耐用年数	50年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		コンクリート外壁塗膜仕上								コンクリート外壁塗膜仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備								放送設備			
		自動火災報知設備								自動火災報知設備			
		電話交換設備											
	機械設備	蒸気ボイラー、各種ポンプ類				なし				FF暖房機			
		各種タンク類、放熱器類								衛生器具			
		エアコン、衛生器具											
		FF暖房機											
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行								経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要								しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	ボイラー蒸気配管の腐食				指摘事項なし				油配管の塗装剥がれ			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備	R3:エアコン設置(電気設備)工事【13】											
	機械設備	R3:エアコン設置(機械設備)工事【13】											

番号:建物名称		04:産業教育施設				05:産振棟(電気)				06:体育館			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		1,539.30 ㎡				1,440.60 ㎡				929.01 ㎡			
延床面積		2,418.00 ㎡				2,881.20 ㎡				929.01 ㎡			
建築年月		2003年3月		耐用年数	50年	1974年6月		耐用年数	50年	1974年8月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		済		済		済		済	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋上シート防水				屋上シート防水				屋根鋼板葺			
		コンクリート外壁塗膜仕上				コンクリート外壁塗膜仕上				外壁鋼板			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	FF暖房機				FF暖房機				衛生器具			
		衛生器具				放熱器類							
						衛生器具							
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋上防水や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、25年経過を目安に総				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
		合的な改修が必要											
定期点検	建 築	指摘事項なし				太陽光発電架台の発錆 高架水槽架台の発錆 軒天塗膜剥離				外壁のずれ 塗膜劣化 天井枠のずれ			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				高架水槽の架台劣化				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		07:第二体育館				08:柔剣道場				09:部室			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		雑屋建		S造		雑屋建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		701.79 ㎡				350.01 ㎡				108.00 ㎡			
延床面積		726.69 ㎡				350.01 ㎡				216.00 ㎡			
建築年月		1989年3月		耐用年数	38年	1980年3月		耐用年数	31年	1981年3月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		外壁鋼板				外壁パネル張				外壁鋼板			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		自動火災報知設備											
	機械設備	衛生器具				なし				衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行								経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要								しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

直近5年の維持修繕・改修費	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
国庫		26百万円				26百万円
県債						0百万円
一般財源						0百万円
その他						0百万円
計	0百万円	26百万円	0百万円	0百万円	0百万円	26百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(利用状況)
ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(複合化等)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	売却・移管
施設全体の方針	県立学校として、機能は現状維持とし、将来に渡って継続的に維持。 なお、校舎の老朽化が著しいことから、宮古商工高等学校商業校舎敷地内に商業校舎及び宮古水産高等学校と合築整備し、既存校舎は売却・移管を検討。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後52年が経過し、校舎の老朽化が著しいことから、宮古商工高等学校商業校舎敷地内に商業校舎及び宮古水産高等学校と合築整備し、既存校舎は売却・移管を検討する。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容						
概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円
国庫						0 百万円
県債						0 百万円
一般財源						0 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 55

1 施設概要

施設名称	宮古水産高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	宮古市磯鶏3-9-1	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第一種中高層住居専用地域
敷地面積	40,519.45 ㎡	建築面積	9,082.11 ㎡	延床面積	14,230.31 ㎡
竣工年度（建築年月）	1968年8月	経過年数（R7.4.1現在）	56 年	施設内棟数	25 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	明治28年「宮古市・鍬ケ崎町組合立水産補習学校」として開校、その後に明治34年県に移管され「県立水産学校」として発足、更に昭和23年の学制改革により宮古水産高等学校となり、令和7年で創立130周年を迎える男女共学の伝統校である。学科は水産を専門とする「海洋生産科」と家庭を専門とする「食物科」が設置されている。				
未利用設備	無	大規模改修	無		
使用許可等の有無	有				

主要棟					
名称	第一校舎				
構造	RC造	種目	事務所建		
階数	地上 3階	地下	0階		
建築面積	691.03 ㎡	延床面積	2,132.65 ㎡		
建築年月日	1968年8月	法定耐用年数	50 年		
耐震診断	済	耐震改修	済		
その他特記事項					

現況写真



2 利用状況

運営日	平日（年末年始を除く）	運営時間	8:20～16:50		
職員数	74 人	（職員数のうち団体等職員数）	0 人		
学生数（在籍者数）	119 人	定員数	270 人		

R5利用状況						
職員数+学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
	336人	264人	226人	206人	201人	▲ 21.7%
施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**67,497**	**100.0%**	**70,835**	**100.0%**	**67,910**	**100.0%**
人件費	21,888	32.4%	21,967	31.0%	23,014	33.9%
物件費等	19,064	28.2%	21,414	30.2%	20,996	30.9%
維持修繕費	1,174	1.7%	916	1.3%	1,008	1.5%
減価償却費	25,372	37.6%	26,538	37.5%	22,893	33.7%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
支出合計	**67,497**	**100.0%**	**70,835**	**100.0%**	**67,910**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**148**	**100.0%**	**206**	**100.0%**	**294**	**100.0%**
使用料・手数料	148	100.0%	206	100.0%	294	100.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金		0.0%		0.0%		0.0%
その他		0.0%		0.0%		0.0%
収入合計	**148**	**100.0%**	**206**	**100.0%**	**294**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 67,349**		**▲ 70,629**		**▲ 67,617**	

年間利用者数	**206**	人	**201**	人	**193**	人
延床面積当たりコスト	**4,733**	円/㎡	**4,963**	円/㎡	**4,752**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**326,939**	円/人	**351,388**	円/人	**350,346**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**56**	円/人	**60**	円/人	**58**	円/人
有形固定資産減価償却率	**90.5**	%	**91.5**	%	**92.4**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:第一校舎				02:第二校舎				03:第三校舎			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		RC造		事務所建	
階 数		地上	3 階	地下	0 階	地上	3 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		691.03 ㎡				778.14 ㎡				241.40 ㎡			
延床面積		2,132.65 ㎡				2,045.79 ㎡				441.40 ㎡			
建築年月		1968年8月		耐用年数	50年	1967年2月		耐用年数	50年	1968年8月		耐用年数	50年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		済		済		済		済	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋上シート防水				屋上シート防水				屋上シート防水			
		コンクリート外壁塗膜仕上				コンクリート外壁塗膜仕上				コンクリート外壁塗膜仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		電話交換設備											
	機械設備	FF暖房機				FF暖房機				FF暖房機			
		各種ポンプ類、各種タンク類				エアコン				エアコン			
		エアコン				衛生器具				衛生器具			
		衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が著しく				屋上防水や外壁の老朽化が著しく				屋上防水や外壁の老朽化が著しく			
		進行している。				進行している。				進行している。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	屋上階段室庇のひび割れ ベランダ外壁塗膜剥離、手摺発錆 屋上手摺の発錆				外壁塗膜剥離 沈下による段差、EXP.Jのずれ 昇降口土間の沈下				指摘事項なし			
	電気設備	照明器具安定器不良				照明器具安定器不良				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				排水不良			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備	R3:エアコン設置(電気設備)工事【16】											
	機械設備	R3:エアコン設置(機械設備)工事【16】											

番号:建物名称		04:校舎(食物科棟)				05:宿泊実習室				06:水産実験棟			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		雑屋建		RC造		事務所建	
階 数		地上	3 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		183.55 ㎡				116.96 ㎡				272.36 ㎡			
延床面積		550.66 ㎡				233.92 ㎡				250.36 ㎡			
建築年月		1973年3月		耐用年数	50年	1976年1月		耐用年数	38年	1997年3月		耐用年数	50年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		済		済		済		済	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋上シート防水				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		コンクリート外壁塗膜仕上				コンクリート外壁塗膜仕上				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	FF暖房機				衛生器具				FF暖房機			
		衛生器具								衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が著しく				屋上防水や外壁の老朽化が著しく				屋根や外壁の老朽化が著しく			
		進行している。				進行している。				進行している。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	指摘事項なし				コンセント廻り雨漏り跡 非常用照明不点灯				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		07:栽培漁業実習室				08:校舎(機関科棟)				09:水産製造実習棟			
構 造 / 種 目		RC造		雑屋建		RC造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		271.70 ㎡				805.00 ㎡				974.60 ㎡			
延床面積		271.70 ㎡				805.00 ㎡				896.94 ㎡			
建築年月		1976年1月		耐用年数	38年	1973年3月		耐用年数	50年	1989年3月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		済		済		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		コンクリート外壁塗膜仕上				コンクリート外壁塗膜仕上				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	なし				FF暖房機				FF暖房機			
						衛生器具				衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が著しく				屋根や外壁の老朽化が著しく				屋根や外壁の老朽化が著しく			
		進行している。				進行している。				進行している。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備					経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
						しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	梁のひび割れ				指摘事項なし				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築					R2:産振棟耐震補強工事【14】							
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		10:校舎				11:第一体育館				12:第二体育館			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		S造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	3 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階
建築面積		802.18 ㎡				1,336.60 ㎡				835.68 ㎡			
延床面積		2,376.61 ㎡				1,421.17 ㎡				742.80 ㎡			
建築年月		1972年3月		耐用年数	50年	1996年12月		耐用年数	38年	1991年3月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋上シート防水				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		コンクリート外壁塗膜仕上				外壁パネル張				外壁鋼板張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
	機械設備	FF暖房機				衛生器具				衛生器具			
		エアコン											
		衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が著しく				屋上防水や外壁の老朽化が著しく				屋根や外壁の老朽化が著しく			
		進行している。				進行している。				進行している。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	漏水による内壁劣化、幅木腐食 沈下による隙間				指摘事項なし				指摘事項なし			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				水銀灯球切れ			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		13:柔剣道場				14:記念会館				15:生徒部室			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		事務所建		S造		雑屋建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		357.21 ㎡				160.46 ㎡				227.36 ㎡			
延床面積		357.21 ㎡				294.90 ㎡				304.00 ㎡			
建築年月		1977年3月		耐用年数	38年	1995年10月		耐用年数	38年	1988年1月		耐用年数	31年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		外壁パネル張				外壁パネル張				外壁鋼板張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		自動火災報知設備				テレビ共聴設備							
	機械設備	なし				衛生器具				衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が著しく				屋上防水や外壁の老朽化が著しく				屋根や外壁の老朽化が著しく			
		進行している。				進行している。				進行している。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備					経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
						しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	内部鉄骨梁の発錆				非常用照明不点灯				デッキプレートの錆			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		16:ボクシング場									
構 造 / 種 目		S造		雑屋建							
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上		地下		地上		地下	
建築面積		218.11 ㎡									
延床面積		307.93 ㎡									
建築年月		1997年3月		耐用年数	31年			耐用年数				耐用年数	
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要							
その他特記事項											
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺									
		外壁パネル張									
	電気設備	電灯動力設備									
		自動火災報知設備									
	機械設備	なし									
劣化度調査	建 築	屋上防水や外壁の老朽化が著しく									
		進行している。									
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行									
	機械設備										
定期点検	建 築	指摘事項なし									
	電気設備	指摘事項なし									
	機械設備	指摘事項なし									
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築										
	電気設備										
	機械設備										

直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫						0百万円
	県債						0百万円
	一般財源						0百万円
	その他						0百万円
計		0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円	0百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(利用状況)
ソフト×ハード(建物性能)	改善・見直し(長寿命化)

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	解体
施設全体の方針	県立学校として、機能は現状維持とし、将来に渡って継続的に維持。 なお、校舎の老朽化が著しいことから、宮古商工高等学校商業校舎敷地内に商業校舎及び工業校舎と合築整備し、既存校舎は解体。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	築56年が経過し、校舎の老朽化が著しいことから、宮古商工高等学校商業校舎敷地内に商業校舎及び工業校舎と合築整備し、既存校舎は解体する。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容			受変電設備更新	受変電設備更新		
概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	1 百万円	51 百万円	0 百万円	52 百万円
国庫						0 百万円
県債				45 百万円		45 百万円
一般財源			1 百万円	6 百万円		7 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。

岩手県公共施設カルテ（個表：学校施設用）　　No. 56

1 施設概要

施設名称	岩泉高等学校	策定年月	R2.3	最終更新	R7.12
所在地	下閉伊郡岩泉町岩泉字松橋4	施設類型	学校施設	財産区分	行政財産
所管課	学校教育室	運営形態	直営	防災施設等指定	非該当
都市計画区域	都市計画区域内	防火地域	指定なし	用途地域	第二種住居地域
敷地面積	35,712.18 ㎡	建築面積	5,024.98 ㎡	延床面積	8,490.78 ㎡
竣工年度（建築年月）	1985年7月	経過年数（R7.4.1現在）	39 年	施設内棟数	14 棟
設置根拠	有　学校教育法				
設置目的	中学校における教育の基礎の上に、心身の発達及び進路に応じて、高度な普通教育及び専門教育を施すことを目的とする。				
施設の概況	昭和18年「岩泉町立農業学校」を前身とし、昭和23年の学制改革により岩泉農業高等学校となり、昭和24年岩泉高等学校に改称、令和5年に創立80周年を迎えた男女共学の伝統校であり、「立志・邁進・才知・共生」を校訓する。				
未利用設備	無	大規模改修	無		
使用許可等の有無	有				

主要棟					
名称	校舎				
構造	RC造	種目	事務所建		
階数	地上 3階	地下	0階		
建築面積	1,108.25 ㎡	延床面積	3,188.25 ㎡		
建築年月日	1985年7月	法定耐用年数	50 年		
耐震診断	不要	耐震改修	不要		
その他特記事項					

現況写真



2 利用状況

R5利用状況						
運営日	平日（年末年始を除く）			運営時間	8:15～16:45	
職員数	28 人			（職員数のうち団体等職員数）	0 人	
学生数（在籍者数）	125 人			定員数	240 人	
職員数＋学生数の推移（直近5年間）	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	増減率（R5/過去5年平均）
	185人	186人	175人	163人	152人	▲ 11.1%
施設利用対象者マクロデータ ※中学校卒業生数	当　時【A】（H22年4月時点）	13,748人	現　在【B】（R7年4月時点）	9,670人	増減率（マクロデータ）	▲ 29.7%

3 維持・管理費の状況(改修、大規模修繕などに含まれるものは除く)

(単位:千円)

行政コスト計算書	令和3年度	構成比	令和4年度	構成比	令和5年度	構成比
経常費用	**55,158**	**100.0%**	**52,731**	**100.0%**	**52,102**	**100.0%**
人件費	26,149	47.4%	20,848	39.5%	23,829	45.7%
物件費等	9,827	17.8%	11,260	21.4%	10,390	19.9%
維持修繕費	263	0.5%	72	0.1%	1,128	2.2%
減価償却費	18,918	34.3%	20,551	39.0%	16,754	32.2%
支払利息	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
臨時損失	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
災害復旧事業費	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
支出合計	**55,158**	**100.0%**	**52,731**	**100.0%**	**52,102**	**100.0%**
経常収益(直接的収入)	**894**	**100.0%**	**816**	**100.0%**	**914**	**100.0%**
使用料・手数料	49	5.5%	86	10.6%	81	8.9%
その他	845	94.5%	730	89.4%	833	91.1%
臨時利益(直接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
資産売却益	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
補助金等(間接的収入)	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**	**0**	**0.0%**
国庫補助金	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
その他	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
収入合計	**894**	**100.0%**	**816**	**100.0%**	**914**	**100.0%**
年間コスト	**▲ 54,263**		**▲ 51,914**		**▲ 51,188**	

年間利用者数	**163**	人	**152**	人	**153**	人
延床面積当たりコスト	**6,391**	円/㎡	**6,114**	円/㎡	**6,029**	円/㎡
学生等1人当たりコスト	**332,904**	円/人	**341,542**	円/人	**334,561**	円/人
(参考)県民1人当たりコスト	**45**	円/人	**44**	円/人	**44**	円/人
有形固定資産減価償却率	**85.3**	%	**86.6**	%	**87.8**	%

(参考)岩手県の人口

(単位:人)

R3	R4	R5
1,196,277	1,180,512	1,163,024

4 施設内建物の概要

番号:建物名称		01:校舎				02:第三校舎				03:体育館			
構 造 / 種 目		RC造		事務所建		RC造		事務所建		S造		事務所建	
階 数		地上	3 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		1,108.25 ㎡				583.60 ㎡				862.15 ㎡			
延床面積		3,188.25 ㎡				1,167.20 ㎡				1,038.28 ㎡			
建築年月		1985年7月		耐用年数	50年	1968年2月		耐用年数	50年	1966年3月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		済		済		済		済	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		コンクリート打ち放し				コンクリート打ち放し				外壁鋼板張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				放送設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		電話交換設備											
	機械設備	蒸気ボイラー、各種ポンプ類				放熱器類				衛生器具			
		各種タンク類、放熱器類				エアコン							
		エアコン、衛生器具				衛生器具							
		FF暖房機				FF暖房機							
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	外部階段裏コンクリート中性化 コンクリート打ち放しひび割れ				エキスパンションジョイントの浮き				入口天井の雨漏り 外壁塗膜劣化 屋根の発錆			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	FF暖房機不調				FF暖房機不調				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築	R3:多目的トイレ整備工事【22】											
	電気設備	R3:エアコン設置(電気設備)工事【12】											
		R5:自動火災報知設備更新工事【8】											
	機械設備	R3:エアコン設置(機械設備)工事【20】											

番号:建物名称		04:第二体育館				05:柔剣道場				06:寄宿舎			
構 造 / 種 目		S造		事務所建		S造		事務所建		CB造		住宅建	
階 数		地上	1 階	地下	0 階	地上	1 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		701.79 ㎡				525.96 ㎡				386.90 ㎡			
延床面積		613.90 ㎡				525.96 ㎡				555.55 ㎡			
建築年月		1989年3月		耐用年数	38年	1985年2月		耐用年数	38年	1972年3月		耐用年数	38年
耐震診断 / 耐震改修		不要		不要		済		不要		済		済	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		外壁鋼板張				外壁鋼板張				外壁塗膜仕上			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		放送設備				放送設備				自動火災報知設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				テレビ共聴設備			
	機械設備	衛生器具				給湯機				FF暖房機			
										給湯機			
										衛生器具			
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行								経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要								しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	基礎立上り壁モルタル仕上げひび割れ				指摘事項なし				外壁塗膜劣化			
	電気設備	ブレーカー接続不良				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	指摘事項なし				指摘事項なし				FF暖房機故障 電気給湯機故障			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築												
	電気設備												
	機械設備												

番号:建物名称		07:寄宿舎				08:生徒部室				09:セミナーハウス			
構 造 / 種 目		CB造		住宅建		S造		雑屋建		W造		事務所建	
階 数		地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階	地上	2 階	地下	0 階
建築面積		189.70 ㎡				108.00 ㎡				289.12 ㎡			
延床面積		360.00 ㎡				216.00 ㎡				556.13 ㎡			
建築年月		1973年12月		耐用年数	38年	1985年11月		耐用年数	31年	1997年3月		耐用年数	24年
耐震診断 / 耐震改修		済		済		不要		不要		不要		不要	
その他特記事項													
主な建築・設備	建 築	屋根鋼板葺				屋根鋼板葺				屋根鋼板葺			
		外壁塗膜仕上				外壁鋼板張				外壁パネル張			
	電気設備	電灯動力設備				電灯動力設備				電灯動力設備			
		自動火災報知設備				自動火災報知設備				自動火災報知設備			
		テレビ共聴設備								テレビ共聴設備			
	機械設備	FF暖房機				衛生器具				衛生器具			
		給湯機											
		衛生器具											
劣化度調査	建 築	屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して				屋根や外壁の老朽化が進行して			
		いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。				いるが、構造躯体は概ね健全。			
	電気設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
	機械設備	経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行				経年劣化による機能低下が進行			
		しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要				しており、総合的な改修が必要			
定期点検	建 築	内壁塗膜劣化				外部鉄骨の発錆				ベランダ防水シートの浮き 非常用照明の未設置			
	電気設備	指摘事項なし				指摘事項なし				指摘事項なし			
	機械設備	FF暖房機故障 電気給湯機故障				指摘事項なし				指摘事項なし			
改修・ 大規模修繕等 工事履歴 【百万円】	建 築	寄宿舎改修【56】											
	電気設備												
	機械設備												

直近5年の維持修繕・改修費		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	合計
	国庫		32百万円				32百万円
	県債		19百万円		7百万円	50百万円	76百万円
	一般財源		3百万円		1百万円	6百万円	10百万円
	その他						0百万円
計		0百万円	54百万円	0百万円	8百万円	56百万円	118百万円

5 施設評価

1次評価(定量評価)	評価・分析結果
ソフト(利用状況×経費効率)	改善・見直し(利用状況)
ソフト×ハード(建物性能)	現状維持

2次評価(定性評価)	評価結果
施策上の必要性	高
代替の可能性	高

6 今後の方向性(たたき台)

施設全体の方針	機能の方向性	現状維持	建物の方向性	現状維持
	県立学校として、機能は現状維持とし、計画的な修繕を行い、将来に渡って継続的に維持。 なお、相当程度の維持管理コストを要するため、毎年度の予算編成過程においてその必要性を吟味し、計画的な施設維持を図っていくことが必要。			

7 長寿命化等対策の方向性等

長寿命化等対策の方向性	建築後40年以上経過していることから、計画的な維持管理と長寿命化の推進により、施設の維持管理や修繕、更新等に係る中長期的なコストの縮減・財政負担の平準化に取り組む。

	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	備考/合計
主な維持修繕・改修の内容					受水槽更新	
概算費用(見込)	0 百万円	0 百万円	0 百万円	0 百万円	2 百万円	2 百万円
国庫						0 百万円
県債					1 百万円	1 百万円
一般財源					1 百万円	1 百万円
その他						0 百万円

※「主な維持修繕・改修の内容」は現在の機能を維持すると仮定した場合の見込みであり、改修等の時期・内容については変更の可能性があるもの。